# 50周年記念誌 会報第8号

長野県南信高等学校体育連盟

# 50周年記念誌会報第8号

長野県南信高等学校体育連盟







51 総体マスゲーム



平成3年度 全国大会(諏訪二葉高)



平成9年度 全国大会(岡谷工)



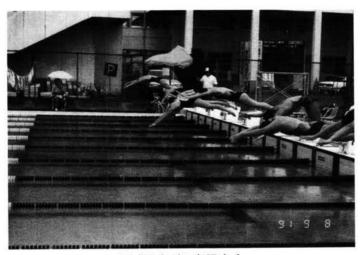
平成9年度 スキー指導者講習会



昭和59年度 全国大会(伊那北和田)



昭和62年度 南信大会



平成3年度 南信大会



平成 4 年度 全国大会 花園 (岡谷工)



平成6年度 県大会(東海三高)



#### 発刊のことば

南信高等学校体育連盟

#### 会長 傳田利勝

(飯田長姫高等学校長)

このたび、南信高等学校体育連盟が発足50周年を迎えました。その記念事業の一環として、この記念会報が発刊される運びとなりましたことは、心から喜びといたすところであります。

この発刊にあたり玉稿を賜りました皆様に厚く御礼を申し上げますとともに、編纂に携わった関係各位に敬意を表する次第であります。

敗戦まもない激動の時代の貧困と混乱の最中にあって、未来を担う若者が希望と夢を抱き、明るく、逞しく育ってほしいとの願いから、昭和23年に先輩各位と関係者の皆様方の並々ならぬご努力で本連盟が結成されて以来、生徒と教職員、関係者とが一体となった取り組みの中で幾多の困難と試練を克服され、今日の南信高体連の栄光の歴史がここに輝いているわけであります。

今日の南信高体連を築き上げていただき、高校体育スポーツの振興と発展に多大な貢献をされ、 輝かしい功績を残されてきました先輩各位のご尽力に対して深甚なる敬意を表するとともに、心か らなる感謝を申し上げます。

さて、今日、ものの豊かさとは裏腹にこころの貧しさゆえに生ずる憂慮すべき出来事が多発しています。この現象から「いよいよ日本に本当の敗戦がきた。50年前の敗戦は形の崩壊であったが、今は精神的な敗戦がやってきた」と評している人がおりますが、確かに日本の未来に不安さえ抱かせるような出来事が多すぎます。人々があまりにも自己本位で、欲望とか感情のまま直接行動に走り過ぎ、己の心を見失っているように思えてなりません。フランスの作家のスキュデリは「いかに頭が良くても、頭は心に対して殆ど何もしない」と言っていますが、今更ながら「知・徳・体」の調和が図られた人格形成と若者に「生きる力」を育むことの必要性を強く感じるとともに、永い伝統と組織力を誇る高体連の果たすべき責務は一層重要となってきております。

人々に大きな感動と夢と希望を与えて長野冬季オリンピック・パラリンピック競技大会が、幕を 閉じました。国際交流が一層深まる中で世界平和を希求する心とともに、県民のスポーツに対する 興味・関心がさらに高まってきており、学校体育・スポーツの活動に対する期待も大きくなってき ております。

時代の趨勢から生徒数の激減期を迎え、南信高体連としても各高校のクラブ活動の在り方と競技力向上といった問題も含めて現在抱えている課題は決して少なくはありませんが、この50周年を契機として生徒が明るく、自信と誇りをもって一層活躍し、高体連のシンボルマークの3Kである力と技の向上とともに、明朗な精神をも大いに育み、青少年の健全育成に大きく貢献し、また新たな50年の歴史が築かれることを心から期待するものであります。

そして、この南信高体連の更なる発展が、長野県高等学校体育連盟全体の充実と発展に大きく寄 与することを心から願ってやみません。



#### 発刊にあたって

南信高等学校体育連盟

理事長 南 嶋 俊 三

(飯田長姫高等学校)

昭和23年初代事務局伊那北高校を皮切りに南信高等学校体育連盟が発足し、本年度(平成9年度)、長野冬季オリンピック(平成10年2月7日~22日)が開催された記念すべき年度に、発足50周年記念式典・講演会・祝賀会を行い、加えて記念会報を発刊できましたことは記念会報委員の皆様のご尽力をはじめ、会員の皆様のご理解とご協力の賜と心より感謝申し上げます。

さて、今回の記念会報の内容は前半に岡谷南高校事務局時代(昭和55年~56年)に33年史が発刊されていますので、昭和57年以降にご活躍された指導者の皆様と選手の皆様に「思い出の記」と題して寄稿していただき、続いて17年間の役員表、各専門部でのご活躍・記録等、そして、一大イベントでありました50周年記念式典の内容等を記載させていただきました。後半には、例年のごとく2年に1回発行しています会報。今年度は、特に、スキー指導者講習会が第20回を迎え、記念式典等、の様子が連載されております。

まずもって、この50年という長い歴史の中で幾多の困難・ご苦労を乗り越え、現在のすばらしい 組織を築いていただいた南信高等学校教職員及び生徒諸君はもちろん、関係された各競技団体の諸 先輩の皆様に心より深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

発足当時の青少年は貧困と混乱の中で、非行も覚醒剤・窃盗をはじめとして荒れており、昭和40年代には暴力と傷害、50年代には甘えと遊びから万引き、乗り物、うさばらし、60年代には校内・家庭内暴力、近年ではいじめ・不登校等、青少年の様相もかなり変わってきています。そんな中で特に規律・秩序・エネルギー活用という面で学校体育・スポーツ、クラブ活動の果たした役割は重要で多大なものがあったように思います。

一方では経済のごとくスポーツでも欧米に追いつけ、追い越せで、競技力向上、チャンピオンシップを目指し、底辺拡大のために力を注ぎ、南信高体連からも数多くの日本、世界で活躍する選手が育ち、現在も活躍しています。

今後、21世紀に向け時代も変わり、生徒も多種多様になり、「新人類」、「指示待ち族」といわれる子たちに体育・スポーツを通して自主活動能力・生きる力をどのように身につけさせていくか、社会も少子化・高齢社会を迎え、生涯体育・スポーツを通してどのように健康保持増進を図り、心身ともに豊かな生活が出来るか、そんな中で、競技力向上とスポーツ体系・振興をどのように進めていくかが、この50周年を契機に高体連に与えられた大きな課題と考えています。

この南信高体連がこのような課題に大きく貢献し、益々の充実と発展に寄与することをお祈り申 し上げ、発刊に際し、ご協力いただいた関係各位に重ねて心より感謝申し上げ、挨拶といたします。



#### 50周年記念会報によせて

長野県高等学校体育連盟

会長 本山綱規

(長野高等学校長)

南信高等学校体育連盟50周年記念式典が飯田において多くの人の参集のもとで、厳粛のうちにもなごやかに催され、また、南信高等学校体育連盟50周年記念会報の発刊がここになされるということ、誠におめでとうございます。

戦後の混乱期の中で我が国の将来を託すべき青少年に、スポーツを通して希望と活力を与えようとの国民的要請が、京都での第1回の全国高等学校総合体育大会の開催となりました。そして、平成9年、第50回の大会が第1回大会と同じ場所の京都で盛大に開催されました。

南信高等学校体育連盟という組織が呱呱の声を上げたのも、こうした全国的な動きと期を一にしており、全国的な動向を的確に捕らえてのことであったと考えます。

以来、50年にわたって連綿と志ある皆様に支えられて南信高等学校体育連盟が今日を迎えることができたこと。一口に50年と言っても、産みの苦しみ、育ての苦しみ、そして、今日的苦しみと、それをどのように克服するか人知れず心を砕いてきたその苦しみ。それは並大抵のものではありません。組織の運営に心を砕いてきた人。また、競技に参加して日ごろの成果を出し切り人生における掛け替えのない思いで作りに熱中した人。こうした多くの人達に支えられつつ南信高等学校体育連盟が果たしてきた役割の大きさと重みを改めて思います。

今は一線を退かれている先輩諸氏、現役として組織の運営や生徒の指導に当たっておられる皆様 方、そして、競技選手として活躍している生徒諸君に敬意と感謝の念を禁じ得ません。

高体連は発足当時に比べ、競技種目も多くなり、組織として一層の充実発展が図られて今日を迎えております。しかし、一方では高校在籍者数の減少にともなう競技人口の減少、そして運動クラブ系への加入率の漸減という深刻な事態が生まれつつあることも事実です。

この問題は、高体連の組織を上げてどう対処すべきかを真剣に考えて行かねばならない重要な問題であり、高等学校のスポーツ系運動クラブと競技大会の在り方をどうするかを考ええねばならない重大な課題です。高体連の掲げる重要課題の一つである競技力の向上という面から考えても、決して安閑と見過ごせる問題ではありません。学校教育活動における運動系クラブ活動の動向がどのように推移しているか、文科系クラブ活動の動向も視野に入れながら考察してみる必要があります。そして、問題を克服すべく地道な努力を重ねて、来るべき21世紀に備えることが組織としての高体連の忘れてはならない大きな使命だと考えます。

生涯スポーツと言われる昨今、スポーツを通して「いい顔をした生徒」を育てることの大切さが 今後ますますその重要度を増してくることは間違いありません。高体連の持つ具体的かつ最も重要 な使命はこの点にあると言えます。組織は組織のためにあるのではなく、いま学校に通っている高 校生のためにあるのであって、生徒がより良い環境の中で活動できるように援助してゆくのだとい う自覚の大切さは、改めて取り上げるまでもないところであります。

個々の生徒にまで心を配りながら、学校現場におけるクラブ活動の充実をどう図るかをまず考え ねばなりません。当面の課題は良き指導者の養成について高体連として具体的にどう取り組むかで あります。そのために県教育委員会を初めとし、関係諸団体との連携も取りながら、いまよりも一 層実効の上がる方法を組織を上げて模索すべき時期にきていると考えます。

創立50周年を迎え、皆様と共に21世紀における高体連の一層の発展を期待いたします。



#### 発刊を祝して

北信高等学校体育連盟

会長 白澤 寛人

(屋代高等学校長)

このたび、南信高等学校体育連盟の関係者各位のご努力が実り、50周年の記念誌が発刊されましたことは、誠に慶賀の至りであり心からお祝い申し上げます。

南信高等学校体育連盟がこの節目に当たり、本誌の発刊とともに、新しい時代を見据え、ここに 大きく動き出しましたことは、誠に素晴らしく意義深いことであります。と同時に、半世紀にわた り当連盟の運営と発展にご尽力頂いた多くの関係者のご指導とご労苦に対し、深甚なる敬意を表す るものであります。

この記念誌は、学校体育・クラブ活動・体育活動に参加活躍した生徒や先生方、地域の指導者の 方々の記録であり、歴史そのものであります。この豊かなそして示唆に富む先輩の足跡は、後に続 く者にとって、「どのように生きるべきか。人生とは何か。」などを考える大きな指針となるものと 確信しております。

私たちは、教育の場において知識の教授とともに、体育・クラブ活動を通し、自律の精神、人間 連帯の精神及び義務を果たし責任を重んずる態度の育成などに配慮しながら、今日まで指導してま いりました。

古来、児童・生徒の教育に当たっては、洋の東西を問わず、知育と体育と徳育を基盤とした「全人教育」が求められ、そこに全力を傾けてきました。わが国では、「文武両道」に代表される教育目標であります。

松代藩の家老恩田木工が、藩の財政を再建した際の筆録「日暮硯」にも、「御領分中へ……、 学問を専らとさせ、武芸を第一稽古させ、……」、「御前へも……、文武二道は武士の常に御座 候へば、……」等々の文言に続き、「……、誰教えるとなく、幼少の子供まで文武二道に精力 を励み、……、御領分も豊かに相なり、諸人歓楽に暮すとかや。実に有難き御政道なり。」とあ りますが、先人に学ばなければならない視点であると考えます。

時あたかも長野冬季オリンピック・パラリンピック競技大会が、平和を象徴する祭典として開催されようとしています。大きな夢と希望と感動を人々に与えるこのすばらしい大会にも、学校教育・スポーツ活動の一翼を担った地区高体連が、大きく関与しております。

さらに、この大会を通し長野県と国内外との交流が一層拡大すると共に、私たちを取り巻く社会 の活性化、新たな文化の創造、新しい時代へ向けた友好と平和の足掛かりなどが得られるものと、 期待できるところであります。

このように高体連が、各方面に大きく寄与してきたことを誇りとし、学校体育・スポーツ活動を 更に発展させる活力を与え続けることを願って、祝辞といたします。



#### 南信高等学校体育連盟創設50周年を祝う

東信高等学校体育連盟

会長 田 中 正

(小諸商業高等学校長)

南信高等学校体育連盟関係各位には、この度、連盟創設50周年を迎えられ、誠におめでたく衷心 よりお慶び申し上げます。

南信高等学校体育連盟は第二次世界大戦の敗戦による国家の社会的混乱と世相不安定な中にあって、県下、他3地区高等学校体育連盟同様、筆舌に尽きぬ困難を乗り越え学校体育再建の緒を切り開き、以後、山高海深の激動の半世紀を小閑することなく南信地区高等学校体育の発展と充実の旗手としてその栄誉と責任を担って今日に至ったことは教育・体育に関係する総ての人々の是認するところであり、その時々、連盟を指導し支えてこられた歴代会長・理事長はじめ役員の皆様ならびに会員の方々に深甚なる敬意を表するものであります。

『学校体育・クラブ活動』は、心身共に健全な青少年の育成にとって欠くことのできない重要な要素であることは申すまでもありません。南信高等学校体育連盟傘下の高等学校は、諏訪地区・上下伊那地区の広い地域に所在し、かつ交通の便にも充分に恵まれないなどのハンディキャップを負いながらも近年の諸大会における活躍を拝見いたしますと『貴連盟が学校体育・クラブ活動の充実・振興に日常的な取り組みをしている結果であろう』と首肯し、その努力に低頭感謝申し上げる次第であります。

時代は21世紀が眼前に迫っております。新しい時代への期待は数限りなくありますが、それはさておき県高体連はじめ4地区高体連が当面、共同して解決に取り組まなければならない共通課題として

- 1. 生徒数の減少や個々の生徒の価値観の多様化に伴うクラブ (競技) 参加生徒の減少をいかに 食い止めながら競技力の向上を図るか
- 2. 連盟諸活動を支える財政が逼迫している現状をどのように打開するか

が挙げられます。いずれも連盟の命脈に係わる重大な課題であると云っても過言ではありません。 50周年という記念すべき区切りの時を迎えられた貴連盟の指導のもと、これらの課題解決に各専 門部が各々の実態・現状を綿密に把握・検討し、具体策をたて、成果を挙げられることをご期待申 し上げます。

末筆になりましたが、南信高等学校体育連盟の限りないご発展と各位の益々のご健勝を心からご 祈念申し上げ祝辞といたします。



#### 発刊に寄せて 真夜中の出会い・バスケットボール

中信高等学校体育連盟

#### 会長 佐藤貞治

(松本蟻ヶ崎高等学校長)

昭和38年、初任の長野盲学校から茅野高校定時制に転勤になったら、バスケットボールの顧問になっていた。定時制とはいえ、かって定時制の県大会で活躍した歴史を持っているという自負心から、そしてバスケが大好きな生徒達は毎日授業終了後から夜中の12時まで活動していた。

コートを見てフリースローラインがお椀型に広がっていることに(私が高校生の頃はU字型であった)驚くような私だから、3時間近い練習中、生徒と一緒にやるにも全く動きが判らず邪魔になるだけなのでぼんやりと時間を過ごす。しかし練習の最後の方で試合形式の練習に入ると、気配りのできる生徒達は私に審判をやらせてくれる。同時に何をジャッジすれば良いかも教えてくれる。「ボールがコートから出た時、誰が最後に触ったか良く見ていて大きな声で名前を言ってください」

大会が来た。タイムアウトが必要と判断したキャプテンは、プレー中に「先生、タイム、タイム」と叫ぶ。言われた私はオフィシャル席(この言葉も当時は知らなかった)に飛んで行く。ところが相手チームは顧問が要求した時にすぐタイムになるのに、私の場合はしばらくしないとタイムにならない。時計が止まることを知らなかったのだ。私がこんな状態であったにもかかわらず、ようやくとれたタイムアウトの時、仲間で何やら専門用語を使って話合った後、彼らは必ず「先生一言」と言い、今考えると嘘のようなセリフ「敵に何であんなに点をやるのだ、もっと点をとれ」ということしか言えない私の言葉に、目を輝かして「ハイ」と答えてくれるのだ。専門的知識も技能もない私を生徒達はどう思っていたのか、後年彼らの一人から聞いた。「俺達の好きなバスケに先生がつきあってくれているから夜中まで活動出来た。先生にはみんな感謝してたさ」

この茅野高校定時制バスケットボール部の生徒達によって私は育てられた。バスケットボールを 好きにさせて貰った。いいかげんな顧問であった私も、少しはバスケのことを知らなければ、この 生徒達に申し訳ないと何冊かの指導書を買って勉強を始めた。

生徒急増期を迎えていた当時、私の定時制での勤務は1年で終り、同校全日制に移って女子バスケの顧問になった。全日制ではたったひとつの小さな体育館に多くのクラブがひしめいていた。郊外の寺までの往復1時間のランニングとグランドでのスクェアパスが主な練習メニューであった。ランニングで疲れ切っている私に、体育科のT先生が「コーチがへばっていては練習にならない。自転車でついて行けば良いんだよ」と指導いただき、コーチなんだという自覚をようやくする始末であったが、南信大会の初めての試合で20点台のロースコアながら1勝できたこともあって、バスケにだんだんのめり込んでいった。そんな私に対して、「素人のくせに」とか「日本史の教師がバスケをやって何になる」「好きでクラブ顧問をやっていない人の立場も考えろ」などの声が聞こえてくるようになった頃、やはりT先生が「体育科だけですべてのクラブを見るわけにはいかないんだから、お前みたいなのがいて長野県の高校生のスポーツが盛んになっていくんだから」と励まされ、素人バスケ顧問の道をその後も歩むことになった。

私の教員生活の半ばを占めるといって良いバスケットボールとの出会いの場を与えてくれた南信 高校体育連盟、その発足50周年を心よりお喜び申し上げおめでとうをいわせて戴きます。



#### 南信高等学校体育連盟50周年記念によせて

長野県高等学校体育連盟

理事長 布 施 紀 彦

(長野高等学校)

このたび、南信高等学校体育連盟50周年記念誌が発刊されますことは、50年の歴史を残す意味で誠に意義深いことであり、心からお祝い申し上げます。

また、南信高等学校体育連盟のこれまでの50年間の歴史を支えてくださった諸先輩をはじめ、関係者各位に深く敬意と感謝を申し上げる次第です。

私にとって南信高体連は、初任校の地域のため非常に馴染みが深く、思い出の多いところです。 当時から南信高体連の事務局は、諏訪地区、伊那地区、飯田地区の三地区を2年毎の輪番制だった と思います。赴任して3年目、伊那弥生ケ丘高校が事務局のときだったと思いますが、南信高体連 の総会の折に会長の加藤 裕先生が冒頭のあいさつで、「南信高体連を背負っているのは、ここに 集まっている先生方である。最近の南信地区の各競技の成績をみると他地区に相当遅れをとってい るように思われる。みんなで奮起して、広い視野に立って南信地区のために頑張ってもらいたい」 と強い口調で、我々に檄を飛ばされました。私自身びっくりすると同時に、目が覚めたような強い 衝撃を受けたことを思い出します。参加された先生方の何人かは私と同じことを感じられたのでは ないかと思います。

県高体連は、県下4地区の高体連に支えられて成り立っており、昭和24年に発足しております。 当時は10競技位から始まったようですが、現在32競技までに発展し、全国に肩を並べるところまで きております。そのうちの4競技(漕艇・ホッケー・フェンシング・ヨット)は南信高体連のみに 専門部があり、大きな貢献をいただいております。漕艇以外は、53年に開催された「やまびこ国体」 を契機に発足したものです。それぞれの競技は地域に支えられて発展し、全国レベルに達している 競技もある反面、現在の生徒減に伴う部員数の激減により、折角の灯が消えそうな競技もあり、心 を痛めております。関係者の奮起を期待しながら、高体連の今後の検討課題として考えていきたい と思います。

50周年を出発点としたとき、これからの高体連の活動には大変厳しいものがあります。先に述べた生徒数の減少、学校5日制と部活動のあり方、指導者の育成、学校体育と社会体育の連携等々大変深刻な課題が山積みしており、その解決策を模索していかなければなりません。高校生の健全な活動が約束できるよう、みんなで良い知恵を出し合って、100周年をめざして頑張りたいものです。関係各位の一層のお力添えをお願いいたします。

最後に、南信高等学校体育連盟が益々発展されますことを祈念いたします。

# 南信高体連50周年記念誌 目次

。高体連旗・会報							 1
<ul><li>活躍した選手たち</li></ul>							 3
。発刊のことば	南信高等的	学校体育連盟	会長 傳	田	利	勝	 5
。発刊にあたって	南信高等学	校体育連盟理	事長 南	嶋	俊	Ξ	 6
。50周年記念会報によせて	長野県高等:	学校体育連盟	会長 本	Щ	綱	規	 7
。発刊を祝して	北信高等	学校体育連盟	会長 白	澤	寛	人	 8
<ul><li>南信高等学校体育連盟 創設50周年を祝う</li></ul>	東信高等	学校体育連盟	会長 田	中		正	 9
<ul><li>発刊に寄せて 真夜中の出会い・バスケ</li></ul>	The second secon	学校体育連盟	会長 佐	藤	貞	治	 10
<ul><li>南信高等学校体育連盟 50周年記念によせて</li></ul>	長野県高等学	校体育連盟理	事長 布	施	紀	彦	 11
第 一 章 組織の変遷(歴	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	* * * 局の推移)…	* *	*	*		 13
第二章 想い出・回想	(寄稿)						 93
第三章 専門部のあゆみ	,						 113
第四章 南信高体連50周 。式 典	年記念式典					•••••	 145
。講演会							
。祝賀会							
編集後記							 157
	* * *	* * *	* *	*	*		
会報 8 号			,				 159

# 第一章

# 組織の変遷

昭和56年度~平成7年度 (歴代役員と事務局の推移)

# 第一章 目 次

昭和56年度	南信高等学校体育連盟役員名簿		15
昭和57年度	南信高等学校体育連盟役員名簿		19
昭和58年度	南信高等学校体育連盟役員名簿		24
昭和59年度	南信高等学校体育連盟役員名簿		29
昭和60年度	南信高等学校体育連盟役員名簿		34
昭和61年度	南信高等学校体育連盟役員名簿	~现于(CDFB) 电压直接升限)	39
昭和62年度	南信高等学校体育連盟役員名簿		44
昭和63年度	南信高等学校体育連盟役員名簿		49
平成元年度	南信高等学校体育連盟役員名簿		55
平成2年度	南信高等学校体育連盟役員名簿		61
平成3年度	南信高等学校体育連盟役員名簿		66
平成 4 年度	南信高等学校体育連盟役員名簿		71
平成5年度	南信高等学校体育連盟役員名簿		76
平成6年度	下 南信高等学校体育連盟役員名簿		81
平成7年度	E 南信高等学校体育連盟役員名簿		86

## 昭和56年度 南信高等学校体育連盟役員名簿

会 長			春	日	趋	海	(	岡谷南						_					_
副会長	黒	岩	宏一郎	( )	辰 野	• )	Ξ	浦	1100	(飯)	日)	西	村	博	充	( 飯田:	長姫)		_
代 議 員	白加片三矢佐	幸秀茂三善 貴孝雄雄美郎男裕学宏直夫	((((((((((((((((((((((((((((((((((((((	見葉葉東東生生子子田田業	<ul><li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	山奈春松加勝草水村村高大芦田崎良日沢納野間上松田橋平部島	井 茂 由勝次敏信昭隆 薫夫明洋徹雄秀郎郎英一彦	((((((((((((((((((((((((((((((((((((((	大大実実工工農農 三三業業業業業業種穂子子業業 三三業業業業業業種穂子子業業	)) (1) (2) (3) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	宮氏黒トトトラリンの名は、「大川の大川の大川の大川の大川の大川の大川の大川の大川の大川の大川の大川の大川の大	勝秀寿一嘉正喜哲孝元康吉広昭治雄郎紀人郎夫志亨久夫(((((((((((((((((((((((((((((((((((	字字 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	<ul><li></li></ul>	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	失 没春 杉川 黒 飯 宮 菅 入 西 高 山 島谷 日 山 上 岩 田 沢 沼 道 村 橋 田	五博輝昭 一正英满美博 常郎光海久輝雄夫明志之光清弥剛置箕箕高高天天飯飯阿武士 一次	清子子工工 光光長長 膝南南業業遠遠洋洋姫姫南 論長諭長諭長諭長諭長 論長	
常任理事	理事長				弘	(岡谷南)		為 E			- 91	勉(阿野)	assid To	250	論)	浦野	智(阿	南・諭	)
理 事	金子伊藤百瀬	成中(忍)	ベスケ 道ド バスケート	・諏囲・伊飯富・	方二葉 『弥生 日女子	) 吉池沢島野沢島野沢沢	保 男 勉 毅 徹 義 治	は 操道・ーング	STATES	可更 文 美 ) )	松村志谷野沢	形 体 体 水 漕 登 硬 へ	庭操泳艇山庭	· 茅 · 阿 · 飯田 · 伊那	穂)) 二葉野南姫 1長弥生)	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	版 田) 厳(バレー 米俊(剣 遠 頼照(ソフト 博光(サッカー 厳(ホッケー 春男(レスリン)	<ul><li>・飯田工業</li><li>・飯田風港</li><li>・諏訪清隆</li><li>・駒ケ根工</li></ul>	業越凌業
监 事	飯E	I H	美	( 禧	5 遠		Ш		吉夫	- NO. 10	智)	-		(1-1)	ц по /				_
全 事	小 林	正	幸	杉	Ш	昭久	Z	万石	厳	吉	0.00	幸一郎		高	橋政	則	内田	+ ^	_
<b> 門委員</b>		諏	訪	地	区			100	上 伊			区		[E]	间以	(6)300	内 田 邦 地	大 介 区	_
<b>陸上競技</b>	◎両角 小松 両角	茂美	月(諏訪)	谷 東	ī)			小林 宮沢 ○城田	要(駒英明(高忠承(赤	ケ根工	3200				加藤清水大島	修二 ( 誠 (	飯田風越)	E	

専門委員	諏 訪 地 区	上 伊 那 地 区	下 伊 那 地 区
	小林 高茂(岡 谷 南) 藤森 茂幸(下諏訪向陽) 竹内 秀樹(富 士 見) 伊藤 志信(富 士 見) 加藤 博(諏訪 実 業)	保科 武夫(赤 穗) 浅川 司(伊 那 北) 松沢 公治(箕輪 工業) 白鳥 正(上伊那農業) 中村 幸雄(辰 野) 木松 英司(辰 野) 小出 勉(箕輪 工業)	福島 康人(下伊那農業) 南嶋 俊三(阿 南) 〇有川 劭(阿 南) 吉川 英人(飯田女子) 高野 喜宏(飯田女子) 山田 千春(天竜光洋)
卓球	米山 清繁(諏訪 実業) 米山 明広(諏訪二葉) 内村 重男(東海 大三)	吉村 俊雄(赤 穂) 小松 昭夫(伊那女子) 田村 重俊(上伊那農業) 小池 清史(伊那弥生ヶ丘)	大野田文吉(飯 田) 鈴木 繁信(飯田長姫) 福沢 定市(飯田工業) ○西村 敏広(飯田女子) ◎吉池 保男(阿 南)
軟式庭球	小林 俊明(諏訪実業) 古原 正之(諏訪清陵) 熊井 章(岡 谷 南)	<ul><li>◎竹松 杉人(赤 穂)</li><li>宮原 (伊那女子)</li><li>宮原 淳一(伊那弥生ヶ丘)</li></ul>	○ 滝沢 正 ( 飯 田 風 越 ) 市東 和美 ( 阿 智 ) 高橋 正和 ( 飯 田 工 業 )
バ レ ー ボ ー ル	○立北沢沢 心原 ( ( ) 東	小松 睦美(高 遠) 鈴木 賢一(赤 穂) 坂巻 道弘(伊 那 北) 小林 洋子(伊那 女子) 水上 勝秀(上伊那農業) 小池 嘉紀(辰 野) 小田 勝英(辰 野) 小出 勉(箕輪工業)	油井 久典(飯田 風越)加井 久典(飯田 風越)加井 久典(飯田 風越) 第一次 (飯田 風 越南) 第一次 (飯田 風 南智子 (飯田 女子) 10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11
バスケッ トポール	手塚 一蔵(諏訪実業) 塩野入郁雄(岡谷工業) 高橋 政則(岡 谷 南) 矢島 寿雄(下諏訪向陽) 長谷川孟三(東海大三)	荻野 孝志(駒ヶ根工業)     岡崎 好男(赤 穂)     赤羽 喜郎(伊 那 北)     中村 満宏(箕輪工業)     片桐 学(伊那女子)     古川 良治(上伊那農業)     ○小島 功(伊那弥生ヶ丘)     白鳥 善男(伊那弥生ヶ丘)	○柏原 康久(飯田風越) 荒木 博明(飯 田) 入野 勝行(下伊那農業) 庄司 勉(阿 智) 佐藤 一成(飯田女子)
体 操	植松喜美子(諏訪実業) 太田 良美(岡谷工業) 小林 正幸(岡 谷 南)	林 律子(辰 野) 小口 和子(伊那弥生ヶ丘)	守屋とみ江(飯田風越) 岡庭 巴(飯 田) ○湯沢 勉(飯田長姫)

専門委員	諏 訪 地 区	上伊那地区	下 伊 那 地 区
	丸山ゆき子(岡 谷 東) 小島 和英(富 士 見) ◎奥村 睦子(諏訪二 葉)		今井 順子(阿 南) 小田切宏子(飯田女子)
柔道	石田 修 ( 岡 谷 工 業 ) ○本郷 幸男 ( 東 海 大 三 ) 百瀬 一彦 ( 茅 野 ) 佐久 信雄 ( 下諏訪向陽 )	井出 英孝(高 遠)	<ul><li>◎福島 毅(飯田風越)</li><li>田島 春男(下伊那農業)</li><li>大和 政治(天竜光洋)</li></ul>
剣 道	○吉谷幸一郎(岡 谷 南) 芳沢 清人(東海 大 三)	降旗 明慧(赤 穂) 大森 要(上伊那農業)	<ul><li>◎原田 米俊(飯田工業)</li><li>桜井 亮一(飯田女子)</li><li>本間 秀明(天竜光洋)</li></ul>
弓 道	下川 良一(岡谷工業)山田 光宏(諏訪二葉)	<ul><li>○北原 領一(赤 穂)</li><li>山口 安彦(高 遠)</li><li>北原 明(伊 那 北)</li><li>小林 豊(伊那弥生ヶ丘)</li></ul>	◎高畠 成中(飯田女子) 名取 孝三(飯田風越)
水 泳	<ul><li>○西村 昭男(茅 野)</li><li>◎瀬志本 潔(茅 野)</li></ul>	白倉 治男(上伊那農業)	荒木 博明(飯 田)
ソフトボール	安藤 善二(茅 野) 平林 佳樹(諏訪二葉) 浦野 重雄(下諏訪向陽)	西村 一夫(駒ヶ根工業) 村田 敏郎(赤 穂) 小林 善一(伊 那 北) ○三沢 淳(上伊那農業) 鹿野 剛(伊那 女子) 杉本 秀男(上伊那農業) ○丸山 一郎(伊那弥生ヶ丘)	○中津 頼照(飯田風越) 吉田 栄二(飯田) 藤倉 栄子(飯田長 田) 新井東洋夫(飯田長 田) 小笠原健一(飯田 工 業) 小笠原健一(飯田 工 業) 北川 文夫(飯田 工 署) 北原 周一(飯田 智) 小林 周一(飯田 智子) 安藤 秀夫(天 大道 美之(天
バドミントン	<ul><li>◎金子 忍(富 士 見)</li><li>赤羽 幸雄(諏訪二葉)</li><li>野口新太郎(諏訪清陵)</li><li>小林 清文(岡 谷 東)</li></ul>	○青木 功 (伊那弥生ヶ丘)	矢野 貴直(飯 田) 広沢 勝則(天竜光洋)
ラグビー	◎勝野 徹(岡谷工業) 清水 昭長(諏訪清陵)		藤本 忠彦(飯田長姫) 畠山 英夫(飯田工業) 〇西沢 和平(下伊那農業) 矢沢 篤(下伊那農業)

門委員	諏 訪 地 区	上 伊 那 地 区	下 伊 那 地 区
曹艇	川上 幸彦(岡 谷 南) ○荻野 浩(岡 谷 東) 内田 大介(岡 谷 南) 伊藤 好穂(岡 谷 東)	神林三喜雄(上伊那農業)	◎熊谷 賢二(阿 南)
	◎渋谷 博光(諏訪清陵) 杉山 昭久(岡 谷 南) 矢島 子郎(諏訪清陵) ○奈良井 薫(東海大三) 白沢 幸男(諏訪実業) 戸谷 精三(岡谷工業)	原 均(赤 穂) 松崎 明義(箕輪工業) 黒岩 一雄(箕輪工業) 唐沢 陽司(辰 野)	伊東 洋二(飯田長姫)中島 武(飯田風越)
スケート	<ul><li>◎伊藤 勇(茅 野)</li><li>清水 昭長(諏訪清陵)</li><li>牛山 雅弘(岡 谷 南)</li><li>両角 勝(岡 谷 東)</li></ul>	○村田 敏郎(赤 穂) 藤巻 克(赤 穂)	
スキー	◎北沢 忠義(岡 谷 東)	青木 功 (伊那弥生ヶ丘)	松原 荘治(下伊那農業)
登山	杉山 昭久(岡 谷 南) 小林 三郎(岡 谷 東)	原 源次(上伊那農業) ○遠藤八州男(駒ケ根工業)	<ul><li>◎勝野 順(飯田長姫)</li><li>高橋 清(飯田長姫)</li></ul>
ホッケー		<ul><li>◎羽田 厳(駒ヶ根工業)</li><li>藤沢 則明(駒ヶ根工業)</li><li>北沢 康吉(赤 穂)</li></ul>	水田 敦郎(飯 田)
ヨット	◎百瀬 一彦(茅 野)		
フェンシング		<ul><li>○末松 英司(辰 野)</li><li>福沢 憲一(箕輪工業)</li><li>◎松沢 公治(箕輪工業)</li></ul>	
硬式庭球	太田 安人(諏訪清陵)	◎平沢 浩 (伊那弥生ヶ丘)	水田 敦郎(飯 田)
レスリング			◎田島 春男(下伊那農業)
ヘンドポール	◎高橋 政則(岡 谷 南)		矢島富士雄(飯田工業)
調査研究	<ul><li>○北沢 勝昭(茅 野)</li><li>両角 勝(岡 谷 東)</li></ul>	末松 英司(辰 野)	松原 荘治(下伊那農業)
定通部	○手塚 一蔵(諏訪実業)	白倉 公男(上伊那農業)	◎新井東洋夫(飯田長姫)
県評議員	清水 昭長(諏訪清陵・論)	黒岩宏一郎(辰 野・長) 赤羽 喜郎(伊那北・論)	三浦 宏(飯 田·長) 岡庭 巴(飯 田·諭)

◎印…委員長 ○印…副委員長

## 昭和57年度 南信高等学校体育連盟役員名簿

会		長	川 上 輝 (箕輪工業)
副	会	長	春日茂夫(諏訪実業) 井口 弘(天竜光洋)
代記	震義	員	小曹
常任	理	事	理事長 小 出 始 (体於工業) 47 2日 2日 (75年) 2日 日 副 (用野 管(四 南・副)
理	4	事	西角 千明(陸 上・諏訪二葉) 吉池 保男(卓 球・阿 南) 竹松 杉人(軟 庭・高 遠) 立石 厳(バレー・岡 谷 南 功 (バスケ・伊那弥生) 湯沢 勉(体 操・飯田長姫) 守屋とみ江(体 操・飯田風越) 福島 数(柔 道・飯田風越原田 米俊(剣 道・飯田工業) 高島 成中(弓 道・飯田女子) 瀬志本 潔(水 泳・茅 野) 中津 頼照(ソフト・飯田風越金子 忍(バ ド・富 士 見) 勝野 徹(ラグビ・岡谷工業) 熊谷 賢二(漕 艇・下諏訪が陽) 伊東 洋治(サッカー・飯田長姫) 本別 雅弘(スケート・岡 谷 南) 北沢 忠義(スキー・岡 谷 東) 勝野 順(登 山・飯田長姫) 北沢 康吉(ホッケー・赤 穂 一彦(ヨット・茅 野) 平沢 浩(庭 球・伊那弥生) 田島 春男(レスリング・下伊那農業) 福沢 憲一 フェンソノ・箕輪工業 矢島富士雄(ハンド・飯田工業) 北沢 勝昭(調 研・茅 野) 高橋 清(定 通・飯田長姫)
監	2	非	飯 田 正 夫 (岡谷東) 高 松 信 英 (飯田女子)
幹	Ą	事	中村満宏 松崎明義 黒岩一雄 椎塚敏光 原 正彦(以上箕輪工業)
専門	委员	員	諏訪地区 上伊那地区 下伊那地区
陸上:	競技	支	竹內 秀樹(富 士 見)       白鳥 正(上伊那農業)       南島 俊三(阿 南)         加藤 博(諏訪実業)       小林 喜夫(伊那弥生ヶ丘)       福島 康人(下伊那農業)         ◎両角 千明(諏訪二葉)       中村 幸雄(辰 野)       高野 喜宏(飯 田 女 子)

専門委員	諏 訪 地 区	上 伊 那 地 区	下 伊 那 地 区
		片桐 学(伊那女子) 末松 英司(伊 那 北) 関 弥文(上伊那農業) 原 正彦(箕輪工業)	
体 操	小島 和英(富 士 見) 伊藤 志信(富 士 見) 植松喜美子(諏 訪 実業) 奥村 睦子(諏 訪 二 葉) 丸山ゆき子(岡 谷 東) 小林 正幸(岡 谷 南) 太田 良美(岡 谷 工業)	小口 和子 (伊那弥生ヶ丘) 林 律子 (辰 野)	今井 順子(阿 南) 小田切宏子(飯田女子) 松沢 展明(飯田長姫) ◎湯沢 勉(飯田長姫) 岡庭 巴(飯 田) ◎守屋とみ江(飯田風越)
柔 道	百瀬 一彦(茅 野) 本郷 幸男(東海大三) 佐久 信雄(下諏訪向陽) ○石田 修	藤巻 克(赤 穂) 米窪伸一郎(高 遠)	大和 政治(天竜光洋) ◎福島 毅(飯田風越)
剣道	芳沢 清人(東海大三) ○吉谷幸一郎(岡 谷 南)	大森 要(上伊那農業) 降旗 明慧(赤 穂)	<ul><li>◎原田 米俊</li><li>桜井 亮一(飯田女子)</li><li>本間 秀明(天竜光洋)</li></ul>
弓 道	山田 光宏(諏 訪二 葉)下川 良一(岡谷工業)	小林 豊(伊那所生ヶ丘) ○北原 領一(赤 穂) 山口 安彦(高 遠) 北原 明(高 遠)	<ul><li>◎高島 成中(飯田女子)</li><li>牧内 誠(阿智)</li><li>名取 孝三(飯田風越)</li></ul>
水泳	<ul><li>◎瀬志本 潔(茅 野)</li><li>○清水 洋治(茅 野)</li></ul>	矢島 義恭(伊 那 北)	内山 達人(飯 田) 溝口 正孝(飯田風越)
ソフトボール	安藤 善二(茅 野) 平林 佳樹(諏訪二葉) 浦野 重雄(下諏訪向陽) 小笠原健一(岡 谷 南)	三沢 淳(上伊那農業) 杉本 秀男(上伊那農業) 村田 敏郎(赤 穂) 鹿野 剛(伊那女子) 〇丸山敞一郎(伊那弥生ヶ丘) 小林 善一(伊 那 北) 椎塚 敏光(箕輪工業)	小林 一男(飯田女子) 新井東洋夫(阿 智) 甲田 周市(阿 智) 北原 裕丈(飯 田) 藤倉 好幸(飯田風越) ◎中津 頼照(飯田風越) 安藤 秀夫(天 竜光洋) 入道 美之(天 竜光洋)

専門委員	諏 訪 地 区	上 伊 那 地 区	下 伊 那 地 区
パドミントン	<ul><li>◎金子 忍(富 士 見)</li><li>○野口新太郎(諏 訪 清 陵)</li><li>赤羽 幸雄(諏 訪 二 葉)</li></ul>	片桐 清喜(赤 穂)	矢野 貴直(飯 田) 広沢 勝利(天竜光洋)
ラグビー	清水 昭長(諏訪清陵) ◎勝野 徹(岡谷工業)	代田 伸尚(伊 那 北)	<ul><li>○西沢 和平(下伊那農業)</li><li>矢沢 厚(下伊那農業)</li><li>藤本 忠彦(飯田長姫)</li><li>畠山 英雄(飯田工業)</li></ul>
	柳沢 均(諏訪清陵) ◎熊谷 賢二(下諏訪向陽) 有賀 章一(岡 谷 南) 伊藤 好穂(岡 谷 東) ○荻野 浩(岡 谷 東)		小池 良彦(阿 南)
サッカー	〇京良井 薫(東海大三) 白沢 幸男(諏訪実業) 治谷 博光(諏訪清陵) 矢島 子郎(諏訪清陵) 今井 智司(諏訪清陵) 宮口 輝義(岡 谷 南)	戸谷 精三(赤 穂) 黒岩 一雄(箕輪工業) 唐沢 陽司(辰 野) 松崎 明義(箕輪工業)	◎伊東 洋治(飯田長姫) 中島 武(飯田風越)
スケート	○伊藤 勇(茅 野) 両角 勝(岡 谷 東) ○牛山 雅弘(岡 谷 南)	村田 敏郎(赤 穂)藤巻 克(赤 穂)	
スキー	◎北沢 忠義(岡 谷 東)	水上 勝秀 (伊那弥生ヶ丘)	松原 壮治(下伊那農業)
登山	小林 三郎(岡 谷 東)	原 源次(上伊那農業) 原 均(赤 穂) ○遠藤八洲男(駒ケ根工業)	<ul><li>◎勝野 順(飯田長姫)</li><li>湯川 明(飯 田)</li><li>高橋 清(飯田長姫)</li></ul>
ホッケー		◎北沢 康吉(赤 穂) ○外山 勇一(駒ヶ根工業)	水田 敦郎(飯 田)
ヨット	◎百瀬 一彦(茅 野)		
庭球	藤森しのぶ(諏訪実業) 柳原 俊幸(下諏訪向陽)	<ul><li>◎平沢 浩 (伊那弥生ヶ丘)</li><li>日向 勉 (箕輪工業)</li></ul>	○水田 敦郎(飯 田) 中村 俊郎(飯田風越)
レスリング			◎田島 春男(下伊那農業)

専門委員	諏 訪 地 区	上伊那地区	下 伊 那 地 区
フェンシング		◎福沢 憲一(箕輪工業)	1 D WP AS EL
ハントボール			◎矢島富士雄(飯 田工 業)
調査研究	◎北沢 勝昭(茅 野)	椎塚 敏光(箕輪工業)	〇北沢 豊治(飯 田) (会報編集)
定通部	勝野 徹(岡谷工業) 神津 和夫(諏訪実業)	○藤巻 克(赤 穂)	◎高橋 清(飯田長姫)
県評議員	春日 茂夫(諏訪実業) 清水 昭長(諏訪清陵)	為田 勝英(辰 野)	井口( 弘(天 竜 光洋) 福島 康人(下伊那農業)

◎印…委員長

〇印…副委員長

### 昭和58年度 南信高等学校体育連盟役員名簿

会 長	川上	輝 (箕輪工業)			
副会長	春日茂夫(諏訪実業	) 栗田英玄(天竜	光洋) 加納	洋	( 岡谷工業 )
代議員	小菅 重男(富 士 見·長)	吉野 直哉(東海大三・長)	Mr. 123		小田切光威(諏訪清陵・長)
八畝具	小島 功(富士見・論)	奈良井 薫(東海大三・論)	H Mr.		渋谷 博光(諏訪清陵・論)
	小林 完雄(諏訪二葉・長)	春日 茂雄(諏訪実業・長)	平林 太尾(下諏訪向陽		春日 輝海(岡 谷 南・長)
	笠原 浩(諏訪二葉・諭)	赤羽 喜郎(諏訪実業·論)	熊谷 賢二(下諏訪向陽	1	片塩 安雄(岡 谷 南・諭)
	小沢 幸彦(岡 谷 東・長)	加納 洋(岡谷工業・長)	711/11 W		川上 輝(箕輪工業・長)
	両角 勝(岡 谷 東·論)	勝野 徹(岡谷工業・論)	唐沢 陽司(辰 野	・論)	山田 秀樹(箕輪工業・論)
	小林 弘一(伊那弥生ヶ丘・長)	柳島 純雄(上伊那農業・長)	小島 正人(伊 那 北	HEROTIES .	栗沢 祐治(高 遠・長)
	( - man () ( - = - = A )	白鳥 正(上伊那農業・論)	浅川 司(伊 那 北	· 諭 )	米窪伸一郎(高 遠・論)
		村松 次郎(赤 穂・長)	樋口 忠次(駒ヶ根工業	·長)	栗田 英玄(天竜光洋・長)
,		保科 武夫(赤 穂・諭)	小林 要(駒ケ根工業	- 論)	安藤 秀夫(天竜光洋・論)
,		高松 信英(飯田女子・長)	宮内 道明(飯田風越	·長)	唐沢 秀雄(飯田長姫・長)
		大平 昭一(飯田女子・論)	加藤 修二(飯田風越	· 論)	大島 明(飯田長姫・諭)
	17,00	芦部 隆彦 (下伊那農業·長)			小松 一信(阿 南・長)
	牧内 政孝(飯田工業・長)	松原 壮治(下伊那農業·論)	AND THE RESERVE AND THE PARTY	- 論)	圓山 正明(阿 南・論)
	畠山 英雄(飯田工業・論)				政 治 (天竜光洋)
常任理事	理事長 小 出 勉	(箕輪工業) 松 沢	23 (1111137-0710)		
理事	両角 千明(陸 上・二 葉)	溝口 正孝(水 泳・風 越)	百瀬 一彦(ヨット・		
	西沢 和平(ラグビー・下 農)	福沢 憲一 (フェンシング・箕輪工)	守屋とみ江(体 操・		
	高橋 清(定 通・長 姫)	高畠 成中(弓 道・飯田女)	藤沢 則明(ホッケー・		福沢 定市(卓 球・飯田工)
	金子 忍(バドミントン・富士見)	田島 春男(レスリング・下 農)	小島 功(バスケ・	7,017,00	奈良井薫(サッカー・東海三)
1	北沢 勝昭(調 研·茅 野)	福島 毅(柔 道・風 越)	勝野 順(登 山・	2000	竹松 杉人(軟 庭・高 遠)
1	丸山敵一郎(ソフト・弥生	水田 敦郎(庭 球・飯 田)	湯沢 勉(体 操・		熊谷 賢二(漕 艇・向 陽)
	矢島富士雄(ハンド・飯田工	原田 米俊(剣 道・飯田工)	北沢 忠義(スキー・	岡谷東 )	
監 事	小 沢 幸 彦 (岡谷東	宮 内 道 明 (飯田)	虱越)		
幹事	中村満宏小林	京夫 山田秀樹 椎	塚 敏 光 原	正彦	
専門委員	諏 訪 地	区上伊敖	地 区		下 伊 那 地 区
31747	伊藤 志信(富 士 見)	白鳥 正(上伊美	邦農業 )		康人(下伊那農業)
	竹内 秀樹(富士見)	小林 要(駒ケオ		南嶋(	俊三(下伊那農業)
	加藤 博(諏訪実業)	中村 幸雄(辰	野)	大島	明(飯田長姫)

専門委員	諏 訪 地 区	上伊那地区	下伊那地区
	<ul><li>◎両角 千明(諏訪二葉)</li><li>荻原 幹雄(岡 谷 東)</li><li>両角 勝(岡 谷 東)</li></ul>	<ul> <li>浅川 司(伊 那 北)</li> <li>○城田 忠承(赤 穂)</li> <li>保科 武夫(赤 穂)</li> <li>宮沢 英明(高 遠)</li> <li>小出 勉(箕輪工業)</li> <li>小林 喜夫(箕輪工業)</li> <li>和田 勲(箕輪工業)</li> </ul>	○加藤 修二(飯田風越) 横前 啓子(飯田風越) 高野 喜宏(飯田女子) 北沢 豊治(飯 田)
卓球	大野 整(諏訪実業) 片塩 安雄(岡 谷 南) 米山 明広(諏訪二葉) 内村 重男(東海大三)	小松 昭夫(伊那女子) 小池 清史(伊那弥生ヶ丘) 金井 和重(高 遠)	小林 清文(阿 南) 鈴木 繁信(飯田長姫) ◎福沢 定市(飯田工業) 渋谷大八郎(飯田風越) ○西村 敏広(飯田女子)
軟式庭球	小林 俊昭(諏訪実業) 熊井 章(諏訪清陵) 浜田 国彦(茅 野)	小田切 亨(赤 穂) 宮原 惺(伊那女子) 加藤 栄隆(上伊那農業) ◎竹松 杉人(高 遠) 藤森 弘(箕輪工業)	市東 和美(井 智) ○滝沢 正(飯田風越) 臼井千可子(飯田女子) 高橋 正和(飯田女子)
パレーポール	神津 和夫(諏訪訪 美業) 和男(諏訪訪 谷 宗 美 業 業 ) 一部 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	小林 洋子(伊那女子) 関口 正浩(上伊那農業) 水上 勝秀(伊那弥生ヶ丘) 小池 嘉紀(辰 野) 為田 勝英(辰 野) 原田 永喜(伊 那 北) 入野 勝行(赤 穂) 小松 睦美(高 遠) 中村 満宏(箕輪工業)	○浦野 智(阿 南) 金子俊夫(阿 智) 伊藤字門(敷田工業) 饗場良仁(飯田風越) 加藤正明(飯 田) 大平昭一(飯田女子)
パスケットボール	赤羽 喜郎(諏訪実業) 塩野入郁雄(岡谷工業) 矢島 寿雄(諏訪清陵) 奥村 睦子(下諏訪向陽)	片桐 学(伊那女子) 古川 良治(上伊那農業) 白鳥 善男(伊那弥生ヶ丘) 荻野 孝志(駒ヶ根工業)	圓山 正明(阿 南) 庄治 勉(阿 智) 佐藤 一夫(飯田風越) 荒木 博明(飯 田)

	1	
	ļ	
ŗ	1	
S	2	

專門委員	諏 訪 地 区	上 伊 那 地 区	下 伊 那 地 区
1122	○長谷川孟三(東海大三) ◎小島 功(富士見)	未松 英司(伊 那 北) 飯島 真一(赤 穂) 原 正彦(箕輪工業)	小林不二雄(飯田女子) 矢島富士雄(飯田工業)
体 操	植松喜美子(諏訪実業) 太田 良美(岡谷工業) 小林 正幸(岡 谷 南) 小口 和子(諏訪二 葉) 小口みどり(岡 谷 東) 奥村 睦子(下諏訪向陽)	小林 範子 (伊那弥生ヶ丘) 林 律子 (辰 野)	今井 順子(阿 南) 松沢 展明(飯田長姫) ◎湯沢 勉(飯田長姫) ○守屋とみ江(飯田風越) 岡庭 巴(飯 田) 小田切宏子(飯田女子)
柔 道	石田 修(岡谷工業) 百瀬 一雄(茅 野) 佐久 信雄(下諏訪向陽) 本郷 幸雄(東海大三)	藤巻 克(赤 穂) ○米窪伸一郎(高 遠)	◎福島 数(飯田風越) 大和 政治(天竜光洋)
剣 道	芳沢 清人(東海大三) ○吉谷幸一郎(岡 谷 南)	大森 要(上伊那農業) 降旗 明慧(赤 穂) 近藤 義也(箕輪工業)	<ul><li>◎原田 米俊(飯田工業)</li><li>桜井 亮一(飯田女子)</li><li>本間 秀明(天竜光洋)</li></ul>
弓 道	下川 良一(岡谷工業)山田 光宏(諏訪二葉)	○北原 領一(伊那弥生ヶ丘) 山口 安彦(高 遠)	<ul><li>牧内 誠(阿 智)</li><li>◎高島 成中(飯田女子)</li><li>宮下 義雄(飯田風 越)</li></ul>
水泳	林 通弘(岡 谷 南) 瀬志本 潔(茅 野)	宮原 昭雄(伊 那 北)	<ul><li>○溝口 正孝(飯田風越)</li><li>○内山 健人(飯 田)</li></ul>
ソフトポール	小笠原健一(岡 谷 南)望月 聖之(諏訪二 葉) 浦野 重雄(下諏訪向陽)	三沢 淳(上伊那農業) 松川 文夫(上伊那農業) ◎丸山敵一郎(伊那弥生ヶ丘) 小林 善一(伊 那 北) ◎村田 敏郎(赤 穂) 椎塚 敏光(箕輪工業)	新井東洋夫(阿智) 甲田 周市(阿智) 中津 頼照(飯田風越) 北原 裕丈(飯 田) 小林 一男(飯田女子) 安藤 秀夫(天竜光洋)
パドミントン	<ul><li>◎金子 忍(富士見)</li><li>赤羽 幸雄(諏訪二葉)</li><li>○野口新太郎(下諏訪向陽)</li></ul>	片桐 靖喜(赤 穂)	矢野 貴直(飯 田) 広沢 勝則(天竜光洋)
ラグビー	小島 功(富士見) 勝野 微(岡谷工業)		<ul><li>◎西沢 和平(下伊那農業)</li><li>○藤本 忠彦(飯田長姫)</li></ul>

専門委員	諏 訪 地 区	上伊那地区	下伊那地区
	河原田 浩(岡谷工業) 清水 昭長(諏訪清陵)		畠山 英夫(飯田工業) 矢花 和成(飯 田)
漕 艇	柳沢 均(諏訪清陵) ○有賀 章一(岡 谷 南) 荻野 浩(岡 谷 東) ◎熊谷 賢二(下諏訪向陽)	神林三喜雄(上伊那農業)	市川 寿治(阿 南)
サッカー	白沢 幸男(諏訪寒業) 矢島 子郎(諏訪清陵) 渋谷 博光(諏訪清陵) 宮口 輝義(岡 谷 南) ◎奈良井 薫(東海大三)	松崎 明義 (伊那弥生ヶ丘) 唐沢 陽治(辰 野) 戸谷 精三(赤 穂) 山田 秀樹(箕輪工業)	丸山 英男(阿 南) 宮下 裕司(飯田長姫) ○中島 武(飯田風越)
スケート	清水 昭長(諏訪清陵) ◎牛山 雅弘(岡 谷 南) 両角 勝(岡 谷 東) ○伊藤 勇(茅 野)	村田 敏郎(赤 穂)藤巻 克(赤 穂)	
スキー	◎北沢 忠義(岡 谷 東)	水上 勝秀 (伊那弥生ヶ丘) 宮沢 誠 (辰 野)	松原 壮治(下伊那農業)
逢 山	赤羽 重信(岡 谷 南)	○原 源治(上伊那農業) 遠藤八州男(駒ケ根工業)	高橋 清(飯田長姫) ◎勝野 慎(飯田長姫)
ドッケー		<ul><li>○外山 勇一(駒ヶ根工業)</li><li>○藤沢 則明(赤 穂)</li></ul>	
リット	<ul><li>◎百瀬 一彦(茅 野)</li><li>横川 秀明(茅 野)</li></ul>		of state
球	太田 久吉(諏訪清陵) 小松 久志(下諏訪向陽)	<ul><li>○牧島 鉄(伊那弥生ヶ丘)</li><li>日向 勉(箕輪工業)</li></ul>	中村 俊郎(飯田風越) ◎水田 敦郎(飯 田)
ノスリング		THE EMPERISON NOT A TRANSPORT	◎田島 春男(下伊那農業)
エンノング		◎福沢 憲一(箕輪工業)	○ 一
シトポール	4		◎矢島富士雄(飯田工業)
曹査研究	◎北沢 勝昭(茅 野)	椎塚 敏光(箕輪工業)	〇北沢 豊治(飯 田)

専門委員	諏 訪 地 区	上 伊 那 地 区	下 伊 那 地 区
定通	神津 和夫(諏訪実業) 石田 修(岡谷工業)	藤巻 克(赤 穂) 小林 喜夫(箕輪工業) 白倉 治男(上伊那農業)	<ul><li>◎高橋 清(飯田長姫)</li><li>松原 壮治(下伊那農業)</li><li>原田 米俊(飯田工業)</li><li>湯沢 勉(飯田長姫)</li></ul>
県評議員	春日 茂夫(諏訪実業) 清水 昭長(諏訪清陵)	為田 勝英(辰 野)	栗田 英玄(天竜光洋) 福島 康人(下伊那農業)

◎印…委員長

### 昭和59年度 南信高等学校体育連盟役員名簿

会	長	久保田 泰 正 (下伊那農業)	
副会	長	吉野 直哉(東海大三) 柳島	純 雄 (上伊那農業) 村 松 次 郎 (赤 穂)
代 議	員	伊藤 志信( 〃 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	羅海(岡 谷 南・長) 森下 正夫 (伊 那 北・長) 高松 信英 (飯田女子・長) 大平 昭一 (
常任理	事	理事長 福島 康人 (下伊那農業)	内村 重男 (東海大三) 松川 文夫 (上伊那農業)
		福沢 定市(卓 球・飯田工業) 高畠 原 竹松 杉人(軟 庭・高 遠) 溝口 コ 立石 厳(バレー・岡谷南) 丸山敬一 湯沢 勉(体操男)・飯田長姫) 野口新犬 小口 和子(体操女)・諏訪二葉) 西沢 和	俊 (剣 道・飯田工業) 山田 秀樹 (サッカー・箕輪工業) 田島 春男 (レスリング・下伊那農業中(弓 道・飯田女子) 牛山 雅弘 (スケート・岡 谷 南) 末松 英司 (シラグ・伊 那 北) 孝 (水 泳・風 越) 北沢 忠義 (スキー・岡 谷 東) 矢島富士雄 (ハンド・飯田工業) 郎 (ソフト・伊那弥生) 高橋 清 (登 山・飯田長姫) 赤羽 喜郎 (バスケ・諏訪実業)郎 (ゾドシ・下諏訪问陽) 吉沢 豊文 (ホッケー・駒が根工業) 藤本 忠彦 (調 研・飯 田) 平 (ラグビー・下伊那農業) 横川 秀明 (ヨット・茅 野) 大島 明 (定 通・飯田長姫) 穂 (漕 艇・岡 谷 東) 水田 敦郎 (庭 球・飯 田)
監	事	小 沢 幸 彦 (岡谷東) 山 崎 勢	
幹	事	田島春男 南嶋俊三	吉 村 洋 一

専門部	諏 訪 地 方	上 伊 那 地 区	下伊那地区
陸上競技	腰原藤 内沢角角前 内沢角 角前 内沢角 有前 内沢角 有前 大田	浅川 司(伊 那 北) ◎小 出 勉(箕輪工業) 小 林 要(駒ヶ根工業) 小 林 喜 夫(箕輪工業) 白 启 村 幸 雄(辰 野) 中 村 幸 武 夫(赤 穂) 宮 沢 英 明(高 遠)	上 原 羊 二 (阿 智) 大 島 明 (飯田長姫) ○加 藤 修 二 (風 越) 高 野 喜 宏 (飯田女子) 南 嶋 俊 三 (下伊那農業)
卓 球	两 沢 粉 (諏 訪実 業) 内 村 重 雄 (岡 谷 南) 片 塩 安 雄 (岡 谷 南) 米 山 明 宏 (下諏訪向陽) 干 村 正 紀 (下諏訪向陽) 倉 田 亜来夫 (岡 谷 工業)	小池清史(伊那弥生)小松昭夫(伊那女子)金井和敏(高速)	小 林 清 文 (阿 南) ○鈴 木 繁 信 (飯 田長 姫) 西 村 敏 廣 (飯 田女子) ◎福 沢 定 市 (飯 田工業)
軟式庭球	熊 井 章 (諏訪清陵) 浜 田 国 彦 (茅 野)	小田切 亨 (赤 穂) 加 藤 栄 隆 (上伊那農業) ○滝 沢 正 (伊 那 弥 生) ◎竹 松 杉 人 (高 遠) 藤 森 弘 (箕 輪 工 業) 宮 原 惺 (伊 那 女 子)	市 東 和 美 (阿 智) 岩 崎 隆 芳 (阿 南) 沖 津 隆 司 (飯田女子) 高 橋 正 和 (飯田工業)
バレーボール	笠北小小神武立為中西西松王面原沢池池津田石田村沢村沢生角原沢池池津田石田村沢村沢生角の東町、	大川 小林 佳 明 (伊 那 女 ) 以 (赤 惠) 以 (赤 惠) 以 (辰 野) 以 (辰 那 女 子) 以 (伊 那 女 遠) 以 (伊 那 農 文 (上伊 那 農 文 (上伊 那 農 文 (工 ) 以 中 时 田 大 下 下 大 下 下 下 下 大 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下	響 場 (本 (風 越) (東 ) (東 )

	ı	
į	J	_
ì	_	-
	ı	
	ı	

バスケッボー	100	◎赤 羽 喜 郎 (諏 訪 実 業)	○飯島真 (赤 / / / / / / / / / / / / / / / / / /	荒 木 博 明 (飯 田) 小 林 不二雄 (飯 田 女 子) 佐 藤 一 夫 (風 越) 庄 司 勉 (阿 智) 圓 山 正 明 (阿 南)
体	操	植松喜美子(諏訪実業) 太田良美(岡谷工業) 奥村睦子(下諏訪向陽) 〇小口和子(諏訪二葉) 丸山ゆき子(岡谷東)	小 林 範 子 (伊 那 弥 生) 佐治木 範 行 (赤 穂) 新 田 和 子 (辰 野)	今 井 順 子 (飯 田) 日 井 千可子 (飯 田 女子) 岡 庭 巴 (風 越) 永 野 優 (飯 田) 松 沢 展 明 (飯 田 長 姫) 守 屋 とみ江 (風 越) ◎湯 沢 勉 (飯 田 長 姫)
柔	道	石 田 修 (岡 谷工業) 佐 久 信 雄 (下諏訪向陽) ○本 郷 幸 男 (東 海大三) ◎百 瀬 一 彦 (茅 野)	藤 巻 克 (赤 穂) 宮 沢 誠 (辰 野) 米 窪 伸一郎 (高 遠)	大和政治(松川)福島 毅(風越)
剣	道	芳 沢 清 人 (東海大三) ○吉 谷 幸一郎 (岡 谷 南)	大森 要 (上伊那農業) 近藤 義 也 (箕 輪工業) 堀 岳 雄 (辰 野)	桜 井 亮 一(飯田女子) ◎原 田 米 俊(飯田工業) 本 間 秀 明(天竜光洋) 吉 村 洋 一(下伊那農業)
弓	道	酒 井 敏 裕(諏訪実業) 下 川 良 一(岡谷工業)	小 ロ 正 則(駒ヶ根工業) 北 原 明(高 遠) ○北 原 領 一(伊 那 弥 生) 山 ロ 安 彦(赤 穂)	○高 畠 成 中 (飯田女子) 牧 内 誠 (阿 智) 宮 下 義 雄 (風 越)
水	泳	○瀬 志 本 潔 (茅 野) 土 屋 滋 (諏 訪ニ 葉) 林 通 弘 (岡 谷 南)	宮原昭雄(伊那北)	<ul><li>◎溝 □ 正 孝 (風 越)</li><li>小 原 憲 文 (飯 田)</li></ul>

	۱	
	1	
C	×	j
2	V	j
	1	

専 門 部	諏 訪 地 区	上 伊 那 地 区	下 伊 那 地 区
ソフトボール	浦野重雄(下諏訪向陽) 小笠原健一(岡谷南) 望月聖之(諏訪二葉)	上 島 大 (上伊那農業) 小 林 善 一 (伊 那 北) 推 塚 敏 光 (箕 輪工業) 松 川 文 夫 (上伊那農業) ◎丸 山 敬一郎 (伊 那 弥 生) 村 田 敏 郎 (赤 穂) 山野井 武 (高 遠)	新 井 東洋夫 (阿 智) 安 藤 秀 夫 (天 竜光 洋) 北 原 裕 文 (飯 田) 〇中 津 頼 照 (風 越) 矢 児 匡 (飯 田 女 子)
バドミントン	赤 羽 幸 雄 (諏 訪二 葉) 斉 藤 直 史 (諏 訪 実業) ◎野 □ 新太郎 (下諏訪向陽) 尾 沼 賢 一 (富 士 見)	片桐靖喜(赤穂)松沢淳子(伊那弥生)	広 沢 勝 則(松 川) ○矢 野 貴 直(飯 田)
ラグビー	勝 野 徹 (岡谷工業) 河 野 則 夫 (富 士 見) 河原田 浩 (岡谷工業) 清 水 昭 長 (諏 訪清陵)	平田悦博(伊那北)	小 沢 健 (下伊那農業) 金 子 俊 夫 (飯 田長 姫) 唐 沢 敏 (飯 田工 業) ◎西 沢 和 平 (下伊那農業) ○藤 本 忠 彦 (飯 田)
漕 艇	<ul> <li>◎伊藤好穂(岡谷東)</li> <li>熊谷賢二(下諏訪向陽)</li> <li>穂苅稔(岡谷南)</li> <li>砂柳沢均(諏訪清陵)</li> </ul>		小池良彦(阿南)
サッカー	令 村 智 司 (諏訪清陵) 小 池 谷 博 光 (諏訪清陵) 次 谷 博 光 (諏訪清) 美 茂 (諏訪 美 美 )	藩谷隆行(伊那北) 唐天谷陽司(辰野) 平谷精三(赤穂) 松崎明義(伊那弥生) ◎山田秀樹(箕輪工業)	○中島 武(風 越) 丸山英男(阿 南) 宮坂幸男(飯田長姫)
スケート	○伊藤 勇 (茅 野) ◎牛山雅弘(岡谷南) 清水昭長(諏訪清陵) 畠山睦夫(岡谷南) 両角勝(岡谷東)	藤巻 克(赤 穂)村田 敏郎( " )	*** → *** / T / T TT TB ★ ** \
スキー	◎北 沢 忠 義(岡 谷 東)	宮 沢 誠(辰 野)	清水誠(下伊那農業)

登山	田島芳一(岡谷南)二村洋(岡谷工業)	遠 藤 八州男(駒ヶ根工業) 原 源 次(上伊那農業)	勝野順(飯田長姫) ◎高橋清(")
ホッケー		○外 山 勇 一(駒ヶ根工業) ◎吉 沢 豊 文( " ) 山 岸 智 昭(赤 穂) 藤 沢 規 明( " )	
ョット	百 瀬 一 彦 (茅 野) ◎横 川 秀 明 ( " )		
庭球	小 林 久 志 (下諏訪向陽) 牧 野 博 文 (諏 訪 清 陵)	日 向 勉 (箕 輪工業)	中谷章(風越) ②水田敦郎(飯田)
レスリング		all talk to the	田島春男(下伊那農業)
フェンシング		◎末 松 英 司 (伊 那 北) ○福 沢 憲 一 (箕輪工業)	The state of the s
ハンドボール	A CONTRACTOR OF THE PARTY OF TH		矢 島 富士雄(飯 田)
調査研究	両 角 明 (東海大三)	小 出 勉 (箕輪工業)	島 山 英 夫 (飯 田工業) ◎藤 本 忠 彦 (飯 田)
定通部	加藤博(諏訪実業) 塩野入郁雄(岡谷工業)	小 林 喜 夫 (箕 輪 工 業) 宮 沢 仁 志 (上伊那農業) ○藤 巻 克 (赤 穂)	<ul> <li>○大島明(飯田長姫)高橋清(")原田米俊(飯田工業)吉村洋一(下伊那農業)</li> </ul>
県評議員	吉野直哉(東海大三)小池嘉紀(富士見)	柳 島 純 雄 (上伊那農業) 白 鳥 善 男 (伊 那 弥 生)	大和政治(天竜光洋)

伊藤   徳   富   上 見   投   上 記   上		神津 和天 ( ″・調) 小松 一信 (下諏訪向陽・長)	柳島 純雄(上伊那農業	·長) 北村 ·諭) 荒木	純 (飯 田・長) 博明 ( " ・諭)	栗沢 祐治 (阿 南・長) 圓山 正明 ( "・論)
大平 昭一 (		西沢 照夫 (諏 訪 実業・長) 神津 和夫 ( "・諭)	小林 範子( "	•論) 大和	政治 ( " ・諭)	庄司 勉( "・諭)
世藤   徳   (富		TOWN THE N		Page 2		TOTAL TO SHEET AND AND ADDRESS OF THE PARTY.
世藤   徳 (富 工 見・投)		小林 完雄 (諏 訪 二葉・長)	山極 隆久 (箕輪工業	Carrier Carrier		久保田泰正 (下伊那農業·長) 小沢 健 ( "・諭)
世藤   徳 (富 」 見・投)			唐沢 陽司( "	• 諭) 佐々木	(範行 ( "・論)	畠山 英夫 ( // ・諭)
世藤   徳 (富 工 見・長)		XIX DO		Marie Carlo	DE 1000 100 100 100 100 100 100 100 100 1	塚平 正広 (飯田工業・長)
世藤   花(畠 エ 兄・投)		丑山 登 (茅 野・長)	永嶋 一男 (岡谷工業	• 長) 高松	信英 (伊 那 西・長)	宮沢 誠 (飯 田 長 姫・長)
て議員 伊藤		吉野 直哉 (東海大三・長)	311 32 43 5	• 諭) 宮沢	英明 ( // ・諭)	柏原 康久 ( // ・諭)
高松 信英(飯田女子·長) 森下 正夫(伊 那 北·長) 高松 信英(飯田女子·長	1 議 員	D BA TOTAL			満宏 ( "・諭)	大平 昭一 ( "・諭)

	í	
	l	
¢		2
Ç	J	1
	ı	
	ı	

専門部		諏		訪	3	地	区		上	伊	}	那	地	×		下	Ø		那	地	-	157
	〇両	角	干	明	(諏	訪二	華)	小	林		要				1	10,000	U	7-1-2				Z .
	荻	原	幹	雄	(岡		東)	松	沢	1	150			(業)	大	島	12.90	明	(飯			姫)
	丸	Ш		き子	(	"	<i>x</i> )	白白		公	治工			穂)	南	冉鳥	俊	Ξ		伊那		9327-300
	横	前	啓	子	(茅		野)		鳥		正			生ケ丘)	〇加	藤	修	_	(飯	田	風	越)
陸上競技	伊	藤	志	信	(富	士	見)	浅	Ш		司	200			上	原	羊	$\equiv$	(阿			智)
	神	田	徳	雄				◎保	科	武	夫			穂)	征	矢	三十	七志	(松			111)
	竹	内	秀		())	訪実	2007-1807	中	村	幸	雄	(上	伊那	農業)	高	野	喜	宏	(飯	田	女	子)
	13	ra	25	樹	(岡	谷	南)	宮	沢	英	明	(高		遠)	清	水		誠	(飯			田)
								宮	沢		誠	(辰		野)								
								有	賀	大	成	(赤		穂)								
	内	村	重	男	(東	海 大	三)	金	井	和	敏	(高		遠)	◎福	沢	定	市	(飯	田	т	業 )
	倉	田	亜 3	来夫	(岡	谷工	業)	〇西	村	敏	広	(伊	那		鈴	木	繁	信	(飯			
草 球	米	Щ	明	宏	()	訪二	葉)						AP.	LI /	20	<b>N</b>	He	15	(取	Ш	文	妃ノ
- 1	片	塩	安	雄	(岡	谷	南)															
	雨	沢		務	(諏	訪実																
	西	村	洋	昭	(下	取訪向	]陽)	◎竹	松	杉	,	(高		遠)	市	東	和	*	/ Val			40 )
大式庭球	浜	田	国	彦	(茅		野)	小田		1000	享	(赤		穂)	冲		sliners	美	(阿	m		智)
A LOCAL								〇滝	沢		正		m25:74	を かん	100	津	隆工	司	(飯			子)
								宮	原		惺	(伊	那	西)	高山	橋	正	和	7 - 7 - 1	田		業)
- 1	◎立	石		厳	(岡	谷	南)	10000			177		σα		岩	崎	隆	芳	(阿			南)
	〇北	沢	忠	義		訪実		川	上	佳	明	(辰		野)	〇浦	野		智	(四			南)
	小	池	嘉			No. of Contraction	業)	水	上	勝			形弥生	ケ丘)	矢	島	秀	次	(阿			智)
	為	田田	新 勝		(富	士	見)	小	林	洋		(伊	那	西)	大	平	昭	-	(飯	田	女	子)
			193		(岡	谷	東)	原	田	永		(伊	那	北)	小	111	五	男	(松			JII )
	両	角	rts				三)	関		正	浩	(上	伊那	農業)	伊	藤	宇	門	(飯	田.	I	業)
シレー	小	池	忠			訪清		市	Ш	裕	靖	(伊那	形弥生	ケ丘)	加	藤	正	明	(飯			田)
ボール	壬	生	義			谷工									金	子	俊	夫	(飯	<b>m</b>		姫)
	笠		伸		(茅		野)								饗	場	良	仁				越)
	武		知		(	"	)								佐	野	良	乃	(阿			智)
	西	沢		広	(	"	)								立	石	普		(飯	m		

専門委員		諏	訪	î	地		Ø			上	伊	j	那	地	区			下	伊	3	那	地	-	X
	笠	原		浩	()	訪	二多	度)																
	神	津	和	夫	(諏	訪	実業	美)																
	小		みど	り	(	"		)																
	◎赤	羽	喜	郎	( 諏	訪	実ま	美)	〇飯	島	真	_	(赤		穂)		柏	原	康	久	(飯	田	風	越)
	矢	島			(瀬		清		入	野	勝	行	(	"	)	- 1	庄	司		勉	(阿			智)
	矢	島	富士		(	"		)	白	島	善	男	(伊	那弥生	ケ丘)		加	藤		博	(飯	田	I	業)
	塩里				(岡)	谷	I	<b>能</b> )	上	島	俊	-	(	"	)		荒	木	博	明	(飯			田)
マケット	松	沢	UP	明	(岡	谷		耟)	古	JII	良	冶	(	"	)		圓	山	IE.	明	(阿			南)
ボール	西西	澤	晃	- 85	(茅	-		野)	松	崎		旻	(箕	輪コ	二業)		島	崎	貴	史	(飯			姫)
	樋		_	Œ	(諏	訪		葉)	中	村	満	宏	(伊	那	北)		小	林	不二	二雄	(飯	田	女	子)
	小	島		功	(富	1		見)	末	松	英	司	(	"	)									
	高	Щ	勝		(東		大																	
	1	林			(茅																			
	太	田	良		(岡	谷	I	業 )	佐々	木	範	行	(赤		穂)		◎湯	沢		勉	(飯	田	長	姫)
	奥	野	睦		(下				新	田	和	子	(辰		野)		守	屋	20	み江	(飯	田	風	越)
	〇小		和		(諏				小	林	範	子	(伊	那弥生	ケ丘)		岡	庭		巴	(	"	ř.	)
体 操	植	松	喜美														今	井	順	子	(飯			田)
	110	134					637										永	野		優	(	1	/	)
																	松	沢	展	明	(飯	田	長	姫)
	◎百	瀬	_	产	(岡	~	Т	業)	石	田		修	(辰		野)		福	島		毅	(飯	田	風	越)
	本	郷	幸	男	W. Salar				藤	巻					工業)		大	和	政	冶	(松			川)
柔道	佐	久	信		(下					<b>200</b>														
	春	日	啓		(茅			野)																J
					105.25.1			三)	堀		岳	雄	(辰		野)		◎原	田	*	俊	(飯	田	I	業)
	芳	沢	清幸一					ニノ 南)	近	藤	義				工業)	1	吉	村	洋		(下			
剣 道	〇吉	谷	-	da -	( [17]		III"	HI. J.	21	11-45	34	1000			51.55		桜	井	亮		(飯	田	女	子)
																	本	間	秀		(松			川)

専門委員	調	7	訪	t	也	X			上	伊	H	那	地	X			上	伊		那	地		X
	下川		-	(岡	谷コ	業)		高	畠	成	中	(伊	那	西	)	横	Щ	康	司	(飯	FFF	tr	子)
	酒井	敏	裕	( 諏	訪ま	(業)	0	北	原	領	, — ·	(伊	那弥生	ヒケ丘		牧	内	W3C	誠	(阿	114		智)
弓 道							0	山		安	彦	(赤		穂			1773		1924	CPS			
	T -							坪	内	紀	元	(伊	那	北	)								
								小		Œ	則	(駒	ケ根	工業									
	〇瀬志本	2020		(茅		野)		矢	島	義	恭	(伊	那	北)	)	◎溝		īΕ	孝	(飯	H	風	越)
水 泳	清水	洋	志	(	"	)										小	原	憲		(飯	200		田)
	坪 田	あ	つみ	(東	海大	(三)											350	Year Control	200				(70/8
	浦野	重			諏訪「	T. 1777 (18)		上	島	14	大	(上	伊那	農業)	)	◎中	津	頼	照	(飯	田	風	越)
	安藤	善	=	(茅		野)		松	Ш	文	夫	(	"	)	)	新	井	東洋		(阿			智)
ソフト	望月	聖	Z		訪二	葉)		村	田	敏	郎	(赤		穂)		北	原	裕		(飯			田)
ボール	小笠原	健	-	(岡	谷	南)		西	村		夫	(伊	那弥生	ケ丘)	)	天	児			(飯	H		
		70.10	28.5	240236	Market Utility			小	林	光	_	(	"	)	)	安	藤	秀		(松	Server .		111)
	椎塚	敏	光		輪工			山野	并		武	(高		遠)			A 445 M. A.						
	小 林	善	-	(伊	那	北)		鹿	野		岡川	(伊	那	西)									
	◎野 口		太郎		取訪店			土	屋	祐	=	(赤		穂)		〇矢	野	貴	直	(飯			田)
N F	赤羽	幸	雄		訪二			矢	島	淳	子	(伊	那弥生	ケ丘)		広	沢	勝		(松			111)
ミントン	尾沼	賢	_	(富	士	見)												33	10,22	200			5(0),6;
	斉 藤	直	史		訪 実	0.0000765																	
11-	清水	昭	長		訪清			平	田	悦	博	(伊	那	北)		◎西	沢	和	平	(下	伊那	農	業)
	勝野				谷工	業)										藤	本	忠	彦	(飯			田)
ラグビー	河原田	Fire	浩	(	"	)										寺	沢		学	(	11		)
3000	河 野	則	夫	(富	士	見)										畠	山	英	夫	(飯	H	I	業)
									V-10-0	_						金	子	俊	夫	(飯			
		- Arabas					,	唐	沢		敏	(飯	田口	(業)		小	沢			(下			
	◎伊藤	好	穂	(岡	谷	京)																	
	熊谷	賢			以訪问	陽)																	
	穂 苅			(岡	谷	南)																	
	〇柳 沢		均	( 諏	訪 清	陵)																	

専門委員	諏	1	5	地	//	区		上	伊	100	那 均	100	区		下	伊		那	地	×	
ナッカー	奈良井 渋 谷 向 山		光	(東 (諏 (茅		(三) 陵) 野)	◎山松蒲唐	田崎谷沢	秀明隆陽	義	(箕 輔 (伊那 (伊 (辰		r丘) 北) 野)	〇中 宮福丸	島下沢山	裕英	武司桂男	(飯飯())		長 如	支) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (
スケート	〇 牛 島 小 清 両	雅睦武昭		() () () ()	谷" 訪谷	南) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) )	村藤	田巻	敏	郎克	(赤 (駒ケ	根工	穂)								
スキー	◎北 沢	忠	義	( 諏	訪身	ミ業)	宮	沢		誠	(辰		野)	清	水		誠	(下		-	
登山	二村田島	芳	洋一	(岡	谷口谷	(業) 南)	高遠	橋藤	八州	清男	(駒ケ (	根』	(業)	勝春	野原	文	順好	(飯			
ホッケー							藤吉	巻沢	豊	克文		根 ]	(業)								
ョット	◎横 川春 日	秀啓	明孝	(茅	11	野)										- Court					W-2017
庭 球	牧 野	博	文	(諏	訪者	<b>青陵)</b>	〇牧日	島向			(伊那 (箕			◎ 水 三	田浦	敦	郎章	(飯	田		也)
レスリング														田	島	春	男	(下	伊那	農業	<b>(</b> )
フェンシング							<ul><li>○末</li><li>福</li><li>松</li></ul>	松沢沢	英憲公	司一治	(箕	那輪 工	北) (業) (穂)								
ハンドボール	矢 島	富士	上雄	(諏	訪	青陵)								@ #F	-4-	0:45	ntr.	( AT		n	n \
調査研究	両 角		明	(東	海	大三)			r/id:	200	200		ret \	◎藤	本	勝	彦明	(飯	m		H)
定通部	壬 生神 田		文雄			工業) 実業)	○松向小	沢山林	公昇喜	治治夫			穂) 農業) [業)	○大原南島	島田嶋崎	米俊貴	俊三文	(飯 (下 (飯	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	工業農業	生)
空 手														久	保田		元	(飯		1.0	H)
県評議員	吉野小池		哉紀	(東		大三) 見)	柳白	島鳥	純善	雄男	(上化		農業)	大	和	政	治	(松		JI	1)

昭和61年度 南信高等学校体育連盟役員名簿

会	長	西澤照夫(諏訪実)		
副会	長	小林幹男(赤穂) 久(	R田 泰 正 (下 農) 永 嶋 一 男 (岡 工)	
光 議	員	小田切光威(清 陵·長)山山水 忠男(清 陵·論)川山水 忠男(清 陵·論)川山林 完雄(二 葉·最)山村 登原 浩 (二 葉·論)四澤 照夫(諏訪実・最)小海 徳雄(諏訪実・論)山里 小松 一信(向 陽・長)柳島	は	は、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
常任 B	理事	理事長 北 沢 忠 義 (諏訪実)	入 野 勝 行 (赤 穂) 吉 村 洋 一 (下 農)	113 113
E	事	福沢 定市(卓 球・飯工) 吉谷 竹松 杉人(軟 庭・高遠) 北原 立石 巌(バレー・岡南) 溝口	出田 秀樹 (サッカー ・箕工) 田島 春男   日本	(庭 球・飯田 (レスリング・松川 (フェンシング・伊北 (空 手・飯田 (研 調・飯田 (定 通・長姫
i	事	山 崎 袈裟強 (辰 野) 栗 沢	祐治(阿南)	
	事	赤羽喜郎植松喜美子	神津和夫 神田徳雄 玉城良二 松村 明	(以上諏訪実)

	1	ŕ	
		l	
į,	ŕ		
į	Ξ	Ξ	

事 門 部		諏	訪	地	区	上	-	伊	那		地	区	下		伊	那	5	地	X
陸 上 競 技		伊横玉両荻竹藤前城角原内	志啓良干幹秀	(富士見) (茅 野) (諏訪実) (二 葉) (岡谷南)		有小浅保松白中	賀林川		明成要司夫治正雄誠	(高 (駒 (伊那	穂) (建) (生) (農)		征加加高溝上福	矢藤藤野木原島	三 修喜 羊康	志博二宏均二人		工) 越) 女)	
卓		米千片倉内	明正安亜重	(二 葉) (向 陽) (岡谷南) (岡谷工) (東海三)		西	村	敏	広	(伊邦	『西)		福大鈴武	沢向木藤	定繁文	市明信明	(飯田 (飯田 (飯田	女) 姫)	
軟式庭店	Ř	浜 田 金 井	国 彦 明	(茅 野) (向 陽)		竹長小滝宮	松田切沢原	杉哲	人文亨正惺	(弥	遠) 那北) 穂) 生) 那西)		高西沖市岩	橋村津東崎	正洋和隆	和昭隆美芳		越)	
パレーボー	L	小笠武北神小笠為立立壬 一 一 一 一 一 一 一 一 一 二 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五	伸知忠和忠 勝普 義二由義夫男浩英美巌文	(富士見) (茅 野) (下) (下) (下) (下) (下) (下) (下) (下) (下) (下		宮北山原久水市小小川	松	和永 勝袷洋睦	の夫喜武秀靖子美	(赤 (弥 (弥	遠) エ) 那北) 穂) 生) 那西)		小野坂饗大矢佐加浦金	川口巻場平島野藤野子		男彦弘仁一次乃明智夫	(((((((((((((((((((((((((((((((((((((	工) 越) 越)	

į		
ı		
2	٤	è
		٠
١		
	1	1 4

パスケットボール	小西赤松 (文字) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	中村満宏(伊那北) 松崎 夏 (箕 工) 崎島 真 一 (赤 穂) 入 野 勝 治 (弥 生) 古根 橋 都 雄 (弥 生)	鎮 西 京 子 (風 越) 小 木 不二雄 (飯田女) 中 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
体操	植 松 喜美子 (諏訪実) 小 口 和 子 (二 葉) 奥 村 睦 子 (向 陽) 立 石 普 美 (岡谷東) 太 田 良 美 (岡谷工)	佐治木 範 行 (赤 穂) 小 林 範 子 (弥 生) 新 田 和 子 (辰 野)	岡度     巴(風越)       今井順子(飯田)       永野優(飯田)       湯沢 勉(長姫)       松沢展明(長姫)       中津頼照(飯田工)
柔道	五 味 勲 二 (向 陽) 百 瀬 一 彦 (岡谷工) 本 郷 幸 男 (東海三) 春 日 啓 幸 (茅 野) 佐 久 信 雄 (清 陵)	藤 巻 克 (駒 工) 石 田 修 (辰 野)	福島 毅 (風越) 大和政治 (松川)
剣 道	吉谷幸一郎 (岡谷南) 芳沢 清人 (東海三)	堀 岳雄 (辰野) 鈴 木 道 穂 (上農)	畠 山 英 夫 (飯田工) 桜 井 亮 一 (飯田女) 吉 村 洋 一 (下 農)
弓 道		小 口 正 則 (駒 工) 山 口 彦 (赤 穂) 高 畠 成 中 (伊那西) 坪 内 紀 元 (伊那北) 北 原 領 一 (弥 生) 北 原 明 (高 遠)	横 内 康 司 (飯田女) 牧 内 誠 (阿 智)

1
- 1
20.
1
-
-
1
- 1

k 泳	伊藤道 興 (諏訪実) 坪田 あつみ (東海三)	矢 島 義 恭 (伊那北) 宮 原 達 明 (弥 生)	溝 口 正 孝 (風 越) 小 原 憲 文 (飯 田) 松 尾 正 憲 (長 姫)
ソフトボール	安藤善二 (茅野) 神田徳雄(諏訪実) 村松靖彦(二葉) 浦野重雄(向陽) 小笠原健一(岡谷南)	村 田 敏 郎 (赤 穂) 西 村 一 夫 (弥 生) 伊 藤 公 一 (弥 生) 小 林 光 二 (弥 生) 中 縣 光 二 (伊那西) 松 川 文 夫 (上 農)	選     富夫(風越)       天児     匡(飯田女)       新井東洋夫(阿智)       北原裕文(飯田)       宮下裕司(長姫)
パトミントン	清 水 達 朗 (二 葉) 野 口 新太郎 (向 陽) 斉 藤 直 史 (諏訪実) 井 上 尚 実 (岡谷南) 諏 訪 築 範 (清 陵) 大 森 隆 史 (岡谷東)	土屋祐司(赤穂)矢島淳子(弥生)	矢 野 貴 直 (飯 田) 岩 原 伸 (松 川)
ラグビー	河 野 則 夫 (富士見)       清 水 昭 長 (清 陵)       勝 野 徹 (岡谷工)       河原田 浩 (岡谷工)	平 田 悦 博 (伊那北)	小 沢 健 (下 農) 藤 本 忠 彦 (飯 田) 金 子 俊 夫 (長 姫) 唐 沢 敏 (飯田工)
漕 艇	柳 沢 均 (清 陵) 熊 谷 賢 二 (向 陽) 伊 藤 好 穂 (岡谷東) 植 口 祐 史 (岡谷南)		
サッカー	向 山 慎 一 (茅 野) 奈良井 薫 (東海三) 今 村 智 司 (清 陵)	山 田 秀 樹 (箕輪工) 山野井 武 (弥 生) 唐 沢 陽 司 (辰 野)	丸 山 英 男 (阿 南)原 山 清 一 (飯田工)
スケート	畠 山 睦 夫 (岡谷南) 清 水 昭 長 (清 陵) 牛 山 雅 弘 (二 葉) 両 角 勝 (岡谷東)	藤巻克(駒工)村田敏郎(赤穂)	

ス キ -	北 沢 忠 義 (諏訪実)	推 塚 敏 光 (箕輪工) 宮 沢 誠 (辰 野)	清水 誠 (下農)
登 山	田島芳一(岡谷南)二村洋(岡谷工)	高 橋 清 (駒 工) 遠 藤 八洲男 (駒 工) 川 島 弘 (辰 野)	春 原 文 好 (下 農) 勝 野 順 (長 姫)
ホッケー		藤     巻     克     (駒     工)       吉     沢     豊     文     (駒     工)       木     下     隆     広     (赤     穂)       阿     部     金     光     (赤     穂)	
ョット	横川秀明 (茅野) 笠原伸二 (茅野)		2 2 4 1 1
庭 球	小 林 豊 (諏訪実)	守屋 郁男 (伊那北)	三浦 章 (風越)水田敦郎 (飯田)
レスリング	ST VL SI E III		田島春男(松川)
フェンシング		末 松 英 司 (伊那北) 水 野 喜八郎 (箕輪工)	
ハンドボール	矢 島 富士雄 (清 陵)		the second secon
空 手			久保田 元 (飯 田)
开究 調 査	奈良井 薫 (東海三)	入 野 勝 行 (赤 穂) 小 林 要 (駒 工)	藤本忠彦(飯田)
定 通 部	玉 城 良 二 (諏訪実) 太 田 良 美 (岡谷工)	小 林 喜 夫 (箕輪工) 松 沢 公 治 (赤 穂) 向 山 昇 治 (上 農)	中 津 頼 照 (飯田工) 大 島 明 (長 姫) 丸 山 智 之 (下 農) 島 崎 貴 史 (長 姫)
烈評 議員	佐 久 信 雄 (清陵・諭)	小 林 幹 男 (赤穂・長) 松 川 文 夫 (上農・論)	久保田 泰 正 (下農・長) 福 島 毅 (風越・論)

昭和62年度 南信高等学校体育連盟役員名簿

슾		長	西澤照	夫	(諏訪実)															
副	会	長	小林幹	男	(赤 穂)	久保田 寿	₹ 正	(下	農)	永山	8 一	男	(国)	I)						
_			伊藤 稔	(宣	士見・長)	岡田 善利	口 (図)	谷南	. 長)	斎藤	和夫	(伊那	B3比·	長)		高松	信英	(飯田	女・長	(ځ
					士見・諭)		甘 (岡			中村	満宏	(伊那	B出上·	諭)		The state of the s		(飯田		SEE 1
					海三・長)		多 (周			織井	芳幸	(高	遠・	長)		戸田	幸男	(風)	越・長	٤)
					海三・諭)		券 (  )			宮沢	英明	(高	遠·	諭)		西村	洋昭	(風	越・詣	前)
		1			野・長)		男 (岡			髙松	信英	(伊那	15西・	長)		吉池	保男	(長	姫・县	£)
				(茅			美 (岡			小林	洋子	(伊那	<b>ß西</b> ·	諭)		宮下	裕司	(長	姫・訪	前)
715	5.4b		7, 10, 3, 3, 3, 3, 3, 3, 3, 3, 3, 3, 3, 3, 3,	に(清		山崎袈裟引				小林	幹夫	(赤	穂·	長)		倉島	陽一	(飯田	工 · 县	差)
代	議	員		人情		川上佳明				松沢	公治	(赤	穂·	諭)		野口	剛彦	(飯田	工・調	俞)
			THE RESERVE TO SECURITION AND ADDRESS OF THE PARTY OF THE	一(二		相場今朝一				樋口	忠次		I.	長)		久保田	泰正	(下	農・身	差)
			7 PM	- (二			夫(箕			藤巻		(駒	I.			松沢	展明	(下	農・前	俞)
					(訪実・長)		一(弥		·長)	高野		(松)	111 .	長)		山口	肇	(Bil]	智・身	差)
					は記実・論)		秀(弥		· 諭)		三代志	(松)	JII •	諭)		庄司	勉	(四	智・前	俞)
							文(上		·長)	畑谷	智雄		田 ·	長)		栗沢	祐治	(周可	南・野	長)
				(向			雄(上		· 論)	藤本	忠彦		田 ·	論)		丸山	英男	(四	南・部	<b>前</b> )
常	任 理	事	理事長は	上 沢	忠 義 (諏訪)	度) 入!	野 勝	行	(赤 穂)	吉	村 洋	_	(下	農)						
			保科 武	上 (1)法	を 上・赤穂)	百瀬 一	彦(柔	道	· 岡工)	柳沢		(漕		・清陵)		水田		(庭		
					球・岡工)	吉谷幸一			· 岡南)	山田				• 箕工)		田島		(レスリン		
					欠庭・高遠)		<b>-</b> (⊨		・弥生)	牛山	雅弘	(スケー	-1	・二葉)		末松		(フェンジ		
THE		事			ベレー・岡南)				• 風越)	宮沢				・辰野)		矢島富				
理		4			ベスケ・阿智)				・弥生)	遠藤	八洲男	(登	山	・駒工)		久保田	22	(空		
					▲操男・長姫)				• 飯田)	甕	富夫	(ホッケ	r-	・赤穂)		土屋		(ウェイ)		
					″女・二葉)				・長姫)	横川	秀明	(3	ット	・茅野)		藤本		(研		
			7,11 44	, ,	A -*/	312 3	5.00 0.00									小林	喜夫	(定	通・領	笔工)
監		事	山崎	袈裟强	鱼(辰 野)	栗 沢 祐	治(阿	可南	j)											
幹		事	赤羽	喜良	郎 植 松 喜	美子 神	津禾	口夫	北原	一 <b>正</b>	Ŧ	城	良	_	飯島	易秀	幸	(以上	諏訪	起)

陸上競技	伊藤 志 信 (富士見) [富士見) [富士見) [富士見] [東田前城 內 八二 (諏訪実) [四谷東] [四谷南] [四谷南] [四谷南]	宮有小大城保松白中宮藤 (高) 遠。 (高) 場。 (高) 場。 (場) 別。 (別)	征 矢 三代志 (松 川) 加 藤 修 二 (風 越) 高 野 喜 宏 (飯田女) 清 水 秀 文 (下 農) 上 原 羊 二 (阿 智)
卓球	米 山 明 広 (向 陽) 千 村 正 純 (向 陽) 片 塩 安 雄 (岡谷南) 倉 田 亜来夫 (岡谷工)	西村敏広 (伊那西) 勝山由一 (伊那北)	福 沢 定 市 (飯田工) 大日向 明 (飯田女) 鈴 木 繁 信 (長 姫)
軟式庭球	湯本武利 (茅野) 金井文明 (向陽)	竹 松 杉 人 (高 遠)       長 田 哲 文 (伊那北)       小 林 昭 仁 (箕輪工)       滝 沢 正 (弥 生)       宮 原 惺 (伊那西)	高 橋 正 和 (飯田工) 西 村 洋 昭 (風 越) 沖 津 隆 (飯田女) 市 東 和 美 (阿 智)
バレーボール	小斉笠 北神飯 小笠 為立 壬 面 (富士見) (富士見) (富士見) (富士見) (富士見) (京	宮北山原久水市小小安川 嚢徳 ( 第 ) ( 第 ) ( ) ( ) ) ( ) ( ) ) ( ) ( ) ) ( ) ( )	岩 (阿 南) (松 飯田 越越) (阿 阿 田 越越) (阿 阿 田 越越) (阿 阿 田 亞 景

(箕輪工)

徳 武 博 美

専門部

諏

訪

地

区

上

伊

那

地

区

下

伊

那

地

X

	I	
1	3	
	i	

パスケットボール	西赤 (茅野) (蒙訪) (蒙訪) (蒙訪) (蒙訪) (蒙訪) (蒙蒙) (蒙蒙) (蒙蒙	中 村 満 宏 (伊那北) 松 村 明 (伊那北) 松 崎 旻 (箕 工) 飯 島 丁 (赤 穂) 入 古 川 良 治 (弥 生)	鎮 西 京 子 (風 越) 庄 司 勉 (阿 智) 圓 山 正 明 (阿 南) 田 中 隆 (飯 田)
体操	植 松 喜美子 (諏訪実) 小 口 和 子 (二 葉) 奥 村 睦 子 (向 陽) 丸 山 ゆき子 (岡谷東) 太 田 良 美 (岡谷工)	佐治木 範 行 (赤 穂) 小 林 範 子 (弥 生) 長谷川 浩 一 (辰 野)	岡庭     巴(風越)       今井(飯田)       永野(飯田)       湯沢(飯田)       弘(長姫)       中津頼照(飯田工)       松沢展明(下農)
柔道	五 味 勲 二 (向 陽) 百 瀬 一 彦 (岡谷工) 田 中 昇 (東海三) 春 日 啓 幸 (茅 野) 佐 久 信 雄 (清 陵)	藤 巻 克 (駒 工) 石 田 修 (辰 野)	福島毅(風越)大和政治(飯田工)
剣道	吉 谷 幸一郎 (岡谷南) 藤 田 伸 二 (岡谷南) 北 原 一 正 (諏訪実) 芳 沢 清 人 (東海三) 関 正 浩 (二 葉)	堀 岳雄 (辰野) 鈴木道穂 (上農) 吉田正紀 (箕輪工)	畠 山 英 夫 (飯田工) 桜 井 亮 一 (飯田女) 吉 村 洋 一 (下 農)
弓 道		小 口 正 則 (駒 工) 山 口 安 彦 (赤 穂) 高 畠 成 中 (伊那西) 北 原 領 一 (弥 生)	横 内 康 司 (飯田女) 牧 内 誠 (阿 智)

水 济	伊藤道 興 (諏訪実) 坪田 あつみ (東海三)	篠 原 秀 郷 (伊那北) 宮 原 達 明 (弥 生)	溝 口 正 孝 (風 越) 内 山 博 幸 (長 姫)
ソフトボール	安藤善二 (茅野) 西条浩章 (岡谷東) 小平郡夫 (二葉) 浦野重雄 (向陽) 小笠原健一 (岡谷南)	村 田 敏 郎 (赤 穂) 西 村 一 夫 (弥 生) 小 林 光 二 (弥 生) 鹿 野 剛 (伊那西) 松 川 文 夫 (上 農) 小 林 善 一 (伊那北)	杉 本 秀 男 (松 川) 天 児 匡 (飯田女) 新 井 東洋夫 (阿 智) 北 原 裕 文 (長 姫) 宮 下 裕 司 (長 姫)
パトミントン	清 水 達 朗 (二 葉) 野 口 新太郎 (向 陽) 斉 藤 直 史 (諏訪実) 諏 訪 繁 範 (清 陵) 大 森 隆 史 (岡谷東)	大野田 文 吉 (赤 穂)	矢 野 貴 直 (飯 田) 百 瀬 雅 浩 (松 川)
ラグビー	河 野 則 夫 (富士見) 清 水 昭 長 (清 陵) 勝 野 徹 (岡谷工) 河原田 浩 (岡谷工)	代 田 淳 (伊那北)	小 沢 健 (下 農) 藤 本 忠 彦 (飯 田) 金 子 俊 夫 (長 姫) 唐 沢 敏 (飯田工)
曹 艇	柳 沢 均 (清 陵) 熊 谷 賢 二 (向 陽) 橋 本 智 (岡谷東) 穂 苅 稔 (岡谷南)		
t ッカ <b>-</b>	向 山 慎 一 (茅 野) 奈良井 薫 (東海三) 今 村 智 司 (清 陵)	山 田 秀 樹 (箕輪工) 山野井 武 (弥 生) 唐 沢 陽 司 (辰 野) 伊 藤 洋 治 (上 農) 滝 沢 悦 士 (赤 穂)	丸 山 英 男 (阿 南)
マケート	畠 山 睦 夫 (岡谷南) 清 水 昭 長 (清 陵) 牛 山 雅 弘 (二 葉) 両 角 勝 (岡谷東)	藤巻克(駒工)村田敏郎(赤穂)	

ス キ ー	北 沢 忠 義 (諏訪実)	推 塚 敏 光 (箕輪工) 宮 沢 誠 (辰 野)	松原壮治(長姫)清水 誠(飯田工)
登 山	田島芳一(岡谷南)二村洋(岡谷工)	高橋 清 (駒 工) 遠藤 八洲男 (駒 工)	勝野順(長姫)
ホッケー		山口重徳(駒工)甕 富夫(赤穂)	
ョット	横川秀明(茅野)笠原伸二(茅野)		
庭 球	小林 豊 (諏訪実)山 岡永 生 (岡谷工)	守 屋 郁 男 (伊那北) 木 下 満 (弥 生) 山 中 邦 昭 (箕輪工)	中谷章(風越)水田敦郎(飯田)
レスリング			田島春男(松川)
フェンシング		末 松 英 司 (伊那北)	
ハンドボール	矢 島 富士雄 (清 陵)		
空手			久保田 元 (飯 田)
ウェイトリフテイング	土屋 善裕 (岡谷工)		
研究調査	奈良井 薫 (東海三)	入 野 勝 行 (赤 穂)	藤本忠彦(飯田)
定 通 部	玉 城 良 二 (諏訪実) 百 瀬 一 彦 (岡谷工)	小 林 喜 夫 (箕輪工) 保 科 武 夫 (赤 穂) 安 川 裕 幸 (上 農)	向 山 昇 治 (長 姫) 内 山 博 幸 (長 姫) 丸 山 智 之 (下 農) 荒 井 徹 (下 農) 中 津 頼 照 (飯田工)
県 評 議 員	佐 久 信 雄 (清陵・論)	小 林 幹 男 (赤穂・長) 松 川 文 夫 (上農・論)	久保田 泰 正 (下農・長) 福 島 毅 (風越・論)
高体連史 編集委員		小 林 要 (駒 工)	

# 昭和63年度南信高等学校体育連盟役員名簿

会 長	武 田 良 實 (伊那北)	
副会長	石川 進(向陽) 吉池保男(月	<b>長 姫)</b> 宮 島 昭 六 (赤 穂)
け 議 員	山田 光宏(富士見・長) 竹村 両部 (岡谷南 東東南南 国田 華和 国田 一一 の 田 一一 選	<ul> <li>・論)</li> <li>・長)</li> <li>・長)</li> <li>・長)</li> <li>・長)</li> <li>・論)</li> <li>・高橋 善博(高速・論)</li> <li>・長)</li> <li>・論)</li> <li>・高松 信秀(伊那西・最)</li> <li>・論)</li> <li>・表)</li> <li>・高松 信秀(伊那西・論)</li> <li>・長)</li> <li>・論)</li> <li>・協)</li> <li>・長)</li> <li>・協)</li> <li>・日)</li> <li>・協)</li> <li>・日)</li> <li>・協)</li> <li>・日)</li> <li>・協)</li> <li>・日)</li> <li>・日)&lt;</li></ul>
任理事	城田忠承(伊那北) 五味勲二(向	大田 大万 (P) 用 · 酮)
	保科 武夫 (陸 上・赤穂) 吉谷幸一朗 (剣 道 造 出	・ 岡南)       牛山       雅弘 (スケート・二葉)       矢島富士雄 (ハンド・清陵)         ・ 弥生)       宮沢       誠 (スキー・辰野)       新海健一郎 (空 手・阿南)         ・風越)       二村       洋 (登 山・岡工)       上屋 善裕 (ウェイ・岡工)         ・弥生)       有賀 嘉郎 (キッケー・駒工)       藤本 忠彦 (調 研・飯田)         ・飯田)       長姫)       水田 敦郎 (庭 球・飯田)         ・日南南)       田島 春男 (レスリング・松川)
事	中山 茂(清陵) 春日 進(下	農)
事	末松英司原田永喜中村満宏	唐沢陽司小林善一松村明野沢等(以上伊那北)

専門部	諏 訪 地 区	上 伊 那 地 区	下 伊 那 地 区
陸 上 競 技	伊藤 志 信 (富士見) 和田良一 (富士見) 中田沢城良 孝 (茅野) 玉 スポーツ (瀬訪実) 深 沢 山 季 (四谷東) 竹 内 秀 樹 (岡谷南)	和中城白宮有松保小大宮矢鈴 和中城白宮有松保小大宮天鈴 和中城白宮有松保小大宮天鈴 和中城白宮有松保小大宮天鈴	征 医代 (松 (
卓球	千 村 正 純 (向 陽) 米 山 明 広 (向 陽) 小 池 伝 一 (岡谷東) 片 塩 安 雄 (岡谷南) 倉 田 亜来夫 (岡谷工) 赤 羽 学 (岡谷工)	勝 山 由 一 (伊那北) 西 村 敏 広 (伊那西) 福 沢 定 一 (駒 工)	大日方 明 (飯田女) 鈴 木 繁 信 (長 姫)
軟式庭球	湯 本 武 利 (茅 野) 村 上 和 彦 (岡谷南)	本     表     (箕輪工)       小     林     明     仁     (箕輪工)       長     田     哲     文     (伊那北)       滝     沢     正     (弥     生)       竹     松     杉     人     (高     遠)       宮     原     (伊那西)	<ul> <li>沖 津 隆 司 (飯田女)</li> <li>西 村 洋 昭 (風 越)</li> <li>市 東 和 美 (阿 智)</li> <li>岩 崎 隆 芳 (阿 南)</li> </ul>
バレーボール	斎 藤 明 人 (富士見) 小 林 尚 人 (富士見) 両 角 明 (東海三) 笠 原 伸 二 (茅 野) 江 口 普 美 (茅 野) 北 沢 忠 義 (諏訪実) 山 崎 治 道 (諏訪実)	川 上 佳 明 (辰 野) 小 上 睦 美 (上 農) 原 田 永 喜 (伊那北) 水 上 勝 秀 (弥 生) 市 太 ケ 樹 (高 遠)	小 川 五 男 (松 川) 浦 野 智 (飯 田) 大 平 昭 一 (飯田女) 坂 道 弘 (風 越) 金 子 俊 夫 (長 姫) 向 日 剛 彦 (飯田工)

バレー:	ボール	小 池 忠 男 (清 陵)	北 原 みのり (高 遠) 小 林 洋 子 (伊那西) 久保田 武 (赤 穂) 山 岸 和 夫 (駒 工)	矢 島 秀 次 (阿 智) 加 藤 正 明 (阿 南)
バスケット	トポール	有西小赤鈴 矢 矢 小 樋 岡 藤 市 桑 阿 原	松 崎 昇 (箕輪工) 臼 宮 郎 (箕輪工) 宮 島 浩 (箕輪工) 岩 (伊那北) 岩 宏 明 (伊那北) 古 良 郁 真 生) 根 6 以 年) 根 6 以 香 種) 入	田 中 隆 (飯 田) 毛 利 美 智 (飯田女) 鎮 西 京 子 (風 越) 塩野入 郁 雄 (長 姫) 庄 司 勉 (阿 智) 圓 山 正 明 (阿 南)
体	操	植 松 喜美子 (諏訪実) 小 口 和 子 (二 葉) 奥 村 睦 子 (向 陽) 太 田 良 美 (岡谷工)	長谷川 浩 一 (辰 野) 織 淳 子 (辰 野) 小 林 範 子 (弥 生) 臼 井 千可子 (弥 生) 佐治木 範 行 (赤 穂)	永 野 優 (飯 田) 今 井 順 子 (風 越) 岡 庭 巴 (風 越) 湯 沢 勉 (長 姫) 松 沢 展 明 (下 農)
*	道	田 中 昇 (東海三) 春 日 啓 孝 (茅 野) 佐 久 信 雄 (清 陵) 五 味 勲 二 (向 陽) 百 瀬 一 彦 (岡谷工)	石田修(辰野) 克(駒工)	福島 毅 (飯田工) 大和政治 (飯田工)
剣	道	芳 沢 清 人 (東海三) 北 原 一 正 (諏訪実) 吉 谷 幸一郎 (岡谷南) 藤 田 伸 二 (岡谷南)	堀 岳雄(辰野) 鈴木道穂(上農)	桜 井 亮 一 (飯田女) 島 山 英 夫 (風 越) 吉 村 洋 一 (下 農)

	諏 訪 地 区	上 伊 那 地 区	下 伊 那 地 区
己 道		湯 沢 久 (伊那北) 北 原 領 一 (弥 生) 高 畠 成 中 (伊那西) 山 口 安 彦 (赤 穂)	横山康司(飯田女) 牧内 誠(阿智) 佐々木良三(阿智)
k 泳	坪 田 あつみ (東海三) 伊 藤 道 興 (諏訪実)	篠原秀郷 (伊那北)	溝 口 正 孝 (風 越) 内 山 博 幸 (長 姫)
ソフトボール	安藤善二 (茅野) 深井静夫 (二葉) 浦野重雄 (向陽) 小林光二 (向陽)	松 川 文 夫 (上 農) 西 村 一 夫 (弥 生) 山 本 寛 (弥 生) 村 田 敏 郎 (赤 穂)	杉 本 秀 男 (松 川)       天 児 (飯田女)       木 宮 彦 (飯田女)       宮 市 裕 文 (長 姫)       北 原 報 照 (飯田工)       新 井 東洋夫 (阿 智)
バドミントン	赤 羽 幸 雄 (諏訪実)	大野田 文 吉 (赤 穂)	矢 野 貴 直 (飯 田) 百 瀬 公 人 (松 川)
ラグビー	河 野 則 夫 (富士見) 清 水 昭 長 (清 陵) 勝 野 徹 (岡谷工) 河原田 浩 (岡谷工) 飯 田 政 治 (岡谷東)	代 田 淳 (伊那北)	藤 本 忠 彦 (飯 田) 寺 沢 学 (飯 田) 金 子 俊 夫 (長 姫) 唐 沢 敏 (飯田工) 小 沢 健 (下 農)
漕 艇	杉 山 敏 彦 (清 陵) 熊 谷 賢 二 (向 陽) 橋 本 智 (岡谷東) 日 岐 正 明 (岡谷南)		
サッカー	奈良井 薫 (東海三)	山 田 秀 樹 (箕輪工)	戸田明彦(風越)

サッカー	小野純生 (清陵)	伊 東 洋 治 (上 農) 唐 沢 陽 司 (伊那北) 山野井 武 (弥 生)	今村智司(阿智) 丸山英男(阿南)
スケート	清 水 昭 長 (清 陵) 牛 山 雅 弘 (二 葉) 両 角 勝 (岡谷東) 畠 山 睦 夫 (岡谷南)	藤 巻 克 (駒 工)	
z + -	北 沢 忠 義 (諏訪実)	宮 沢 誠 (辰 野) 椎 塚 敏 光 (箕輪工)	松原壮治(長姫)清水 誠(飯田工)
<del>В</del> Д	二 村 洋 (岡谷工)	川 島     弘 (辰 野)       高 橋     清 (駒 工)       遠 藤 八州男 (駒 工)	遠藤正孝(風越)勝野順(長姫)
ホッケー		平 林 浩 一 (赤 穂) 吉 田 章 (赤 穂) 有 賀 嘉 郎 (駒 工)	
3 y h	横 川 秀 明 (茅 野) 沖 村 啓 次 (茅 野) 青 木 一 男 (茅 野)		
球	小 林 豊 (諏訪実) 松 沢 明 (岡谷東)	守屋 郁 男 (伊那北) 小岩井 桂 子 (弥 生)	水田敦郎(飯田)三浦 章(風越)
レスリング			田島春男(松川)
フェンシング		水 野 喜八郎 (箕輪工) 末 松 英 司 (伊那北)	
ヽンドボール	矢 島 富士雄 (清 陵)		
芝手		宮 坂 隆 (伊那北)	新海健一郎 (阿南) 佐藤隆衛 (飯田)

	諏		訪		地	区	上	伊	a .	那	地		Ø	下	伊	Ž	那	地	×
フェイトリフティング	土	屋	善	裕	(岡谷工	)													
調査研究	五	味	勲	Ξ	(向陽	)	松	沢	公	治	(赤	穂)		藤湯	本沢	忠	彦勉	(飯	田) 姫)
定通	Ŷ	木	幸	夫	(諏訪実	()	宮安	島川	裕	浩幸	(箕輪			向野臼丸	山口井山	昇剛彰智	治彦一之	(長 (飯H (下 (下	
県評議員		川沢		進明	(向 陽 (岡谷東		λ	野	勝	行	(赤	穂)		吉吉	1.00	保洋	男一	(長 (下	姫) 農)
県栄彰委員	北	沢	忠	義	(諏訪実	<b>(</b> )								湯	沢		勉	(長	姫)

# 平成元年度南信高等学校体育連盟役員名簿

슾	長	武 田 良 實 (伊那北)			
副会	長	上 平 慶治 (向 陽)	吉 池 保 男 (長 姫)	宮島昭六(赤穂)	
		佐野 敬一(富士見・長)	竹村 一司 (岡谷東・長)	満沢 敏(弥 生・長)	高松 信英 (飯田女・長)
	- 1	斉藤 明人(富士見・諭)	降旗 教彦 (岡谷東・諭)	小林 範子(弥 生・論)	大平 昭一 (飯田女・諭)
	1	有賀 敏彦 (東海三・長)	岡田 善和 (岡谷南・長)	丸山 盛栄(高 遠・長)	戸田 幸雄(風 越・長)
		奈良井 薫 (東海三・論)	市岡 洋一(岡谷南・論)	宮坂 俊樹 (高 遠・論)	鎮西京子(風越・論)
		山岸 幸雄(茅 野・長)	長田善八郎 (岡谷工・長)	高松 信英 (伊那西・長)	吉池 保男(長 姫・長)
		安藤 善二(茅 野・諭)	勝野 徹 (岡谷工・諭)	小林 洋子 (伊那西・論)	向山 昇治(長 姫・論)
議	員	小池 和良(諏訪実・長)	山崎 耕蔵 (辰 野・長)	宮島 昭六 (赤 穂・長)	
, mgg		北原 一正 (諏訪実・論)	長谷川浩一(辰野・諭)	保科 武夫 (赤 穂・諭)	
	- 1	持田 明夫 (清 陵・長)	相馬今朝一(箕輪工・長)	中島 逍遥(駒 工・長)	大和 政治(飯田工・諭)
		真田 功(清陵・諭)	轟 秀夫(箕輪工・諭)		春日 進(下農・長)
		小林 仁 (二 葉・長)	高島 好文 (上 農・長)		小沢 建(下農・諭)
		樋口 一正 (二 葉・諭)	小松 睦美 (上 農・諭)	千田 俊明(松 川・長)	梨本 雄三 (阿 智・長)
		上平 慶治 (向 陽・長)	武田 良實 (伊那北・長)	杉本 秀男 (松 川・諭)	庄司 勉 (阿 智・諭)
	- 1	岡崎 好男 (向 陽・論)		畑谷 智雄(飯 田・長)	中山 源司 (阿 南・長)
-	-	NOT CHEST PASS - BBIS	松村 明 (伊那北・諭)	矢野 貴直(飯 田・諭)	丸山 英男 (阿 南・諭)
任 理	事	城 田 忠 承 (伊那北)	五味勲二(向陽)	湯 沢 勉(長 姫)	
		保科 武夫 (陸 上・赤穂)	吉谷幸一朗(剣 道・岡南)	牛山 雅弘 (スケート・二葉)	矢島富士雄(ハンド・清陵)
		倉田亜来夫(卓 球・岡工)	北原 領一 (弓 道・弥生)	宮沢 誠 (スキー・辰野)	新海健一郎(空 手・阿南)
		市野 和美 (軟 庭・阿智)	溝口 正孝(水 泳・風越)	高橋 清(登 山・駒工)	土屋 善裕 (ウェイ・岡工)
	- 1	浦野 智(排 球・飯田)	西村 一夫 (ソフトB・弥生)	有賀 嘉郎 (ホッケー・駒工)	藤本 忠彦 (調 研・飯田)
		庄司 勉(籠 球・阿智)	矢野 貴直 (バレ-B・飯田)	沖村 啓次 (ヨット・茅野)	鈴木 幸夫 (定 通・諏実)
		湯沢 勉(体 操・長姫)	金子 俊夫 (ラグビー・長姫)	水田 敦郎 (庭 球・飯田)	却小 十八 (足 超 畝天)
	- 1	小口 和子(体 操・二葉)	日岐 正明(漕 艇・岡南)	田島 春男 (レスリング・松川)	
		百瀬 一彦 (柔 道・岡工)	唐沢 陽司 (サッカー・伊北)	末松 英司(フェンシング・伊北)	
	事	持 田 明·夫(清 陵)	春 日 進(下農)		
	事	末松英司原田永	喜中村満宏唐沢	陽司小林善一松	村 明 野 沢

ĺ	
ا •	
5	5
ı	

専 門 部	諏 訪	地区	上 伊 那 地 区	下 伊 那 地 区
陸上競技	信明彦二一子樹	(富士見) (富士見) (茅 野) (諏訪実) (二 葉) (岡谷南)	和中城白宮有松保小大宮矢吉伊 無農北生遠遠穂穂工工野穂西工 大公武	任 (松 川) ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (
卓 球	赤 羽 学 広 明 田 田 田 田 田 田 田 田 来夫	(向陽) (岡谷東) (岡谷南)	勝山由一(伊那北) 西村敏広(伊那西) 福沢定一(駒工)	大日方 明 (飯田女) 鈴 木 繁 信 (長 姫) 武 藤 文 明 (飯田工) 松 尾 正 憲 (長 姫)
軟式庭玩	湯本武利村上和彦		轟       秀 夫 (箕輪工)         小 林 昭 仁 (箕輪工)         長 田 哲 文 (伊那北)         滝 沢 正 (弥 生)         中 島 万亀夫 (弥 生)         宮 原 惺 (伊那西)	沖 津 隆 司 (飯田女)       西 村 洋 昭 (風 越)       市 東 和 美 (阿 智)       岩 崎 隆 芳 (阿 南)
バレーボー	京小両笠江代壬 藤林角原口田生 発義	(富士見) 用 (東海三) 二 (茅 野) 美 (茅 野) 之 (向 陽)	川 上 佳 明 (辰 野) 西 澤 (辰 野) 山野井 京 (弥 生) 原 田 永 喜 (伊那北) 熊 谷 秀 隆 (伊那西) 北 原 秦 人 (高 遠) 宮 坂 樹 (高 遠)	小 川 五 男 (松 川) 浦 野 (飯 田女) 坂 子 俊 昇 (長 姫) 白 四 町 (飯田工)

バレーボー	小     忠     男     (諏訪)       心     忠     男     (諏訪)       心     原     (二 公本)     会       心     み     ( 国公本)     ( 国公本)       心     石     厳     ( 国公本)	小 林 洋 子 ( 久保田 武 (	伊那西)	島藤谷上上	秀正敬勝	
バスケットボー	有西小赤鈴矢矢小樋岡藤市桑真高有西小赤鈴矢矢小樋岡藤市桑真高 一好政洋 勝正見武喜幸富寿 一好政洋 勝正見武喜幸富寿 一好政洋 勝	() () () () () () () () () () () () () (	<ul><li>歩生)</li><li>歩生)</li><li>歩 生)</li></ul>	田 中入西 目 田 中入西 目 目 日 中入西 目 日 中入西 目	郁京免	推 (長 姫) 子 (風 越)
本 操	植松 喜美子 (諏訪実 小 口 和 子 (二 葉 奥 村 睦 子 (向 陽 太 田 良 美 (岡谷工)	土屋淳子(品小林範子(品	野) A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	井庭沢	順展	子 (風 越) 已 (風 越) 也 (長 姫)
道	田 中 昇 (東海三) 田 島 康 彦 (茅 野) 佐 久 信 雄 (清 陵) 五 味 勲 二 (向 陽) 百 瀬 一 彦 (岡谷工)		を 野)		彩 政 治	
训 道	芳 沢 清 人 (東海三) 北 原 一 正 (諏訪実) 吉 谷 幸一郎 (岡谷南) 藤 田 伸 二 (岡谷南)	堀 岳雄(辰鈴 木道 穂(上		山村	亮 英 洋 克	(風 越) (下 農)

	諏 訪 地 区	上 伊 那 地 区	下 伊 那 地 区
弓 道	今 井 泉 (東海三) 中 澤 聡 (諏訪実) 征 矢 憲 (向 陽)	湯 沢 久 (伊那北) 北 原 領 一 (弥 生) 高 畠 成 中 (伊那西) 山 口 安 彦 (赤 穂) 田 中 宏 (伊那西)	横山康司(飯田女)坂田 医(阿智)佐々木良三(阿智)
水 泳	坪 田 あつみ (東海三) 伊 藤 道 興 (諏訪実) 滝 沢 弘 志 (諏訪実)	五 味 千万人 (伊那北)	溝 口 正 孝 (風 越)         内 山 博 幸 (長 姫)         浅 井 真 也 (阿 南)
ソフトボール	安藤善二 (茅野) 深井静夫 (二葉) 浦野重雄 (向陽) 宮沢克 也 (岡谷東)	松 川 文 夫 (上 農) 西 村 一 夫 (弥 生) 山 本 寛 (弥 生) 村 田 敏 郎 (赤 穂) 鹿 野 剛 (伊那西) 甕 富夫 (赤 穂)	杉 本 秀 男 (松 川) 中 津 頼 照 (飯田工) 木 下 幸 彦 (飯田女) 新 井 東洋夫 (阿 智) 北 原 裕 文 (長 姫)
バドミントン	小 林 茂 樹 (向 陽) 斎 藤 直 史 (諏訪実) 諏 訪 繁 範 (清 陵) 清 水 達 郎 (二 葉) 野 口 新太郎 (向 陽) 大 森 隆 史 (岡谷東)	大野田 文 吉 (赤 穂) 向 山 慎 一 (伊那北)	矢 野 貴 直 (飯 田) 百 瀬 公 人 (松 川)
ラグビー	河 野 則 夫 (富士見)       清 水 昭 長 (清 陵)       勝 野 徹 (岡谷工)       河原田 浩 (岡谷工)       飯 田 政 伯 (岡谷東)	代 田 淳 (伊那北)	藤本忠彦(飯田)       寺沢学(飯田)       金子俊夫(長姫)       唐沢敏(飯田工)       小沢健(下農)
漕 艇	松 山 敏 彦 (清 陵) 松 木 代 治 (向 陽) 橋 本 智 (岡谷東) 日 岐 正 明 (岡谷南)		

			١	
			ļ	
	4		2	F
	A	Ç	1	
			١	

サッカー	奈良井     薫 (東海三)       鳥谷越     洋 (富士見)       松 沢 孝 明 (岡谷東)       井 口 慶 久 (茅 野)	山 田 秀 樹 (箕輪工) 伊 東 洋 治 (上 農) 唐 沢 陽 司 (伊那北) 滝 沢 悦 士 (赤 穂)	戸田明彦(風越) 今村智司(阿智) 丸山英男(阿南) 松原壮治(長姫)
スケート	清 水 昭 長 (清 陵) 牛 山 雅 弘 (二 葉) 降 旗 教 彦 (岡谷東) 畠 山 睦 夫 (岡谷南)		
z + -	田 中 延 男 (岡谷東)	宮 沢 誠 (辰 野) 椎 塚 敏 光 (箕輪工) 宮 島 浩 (箕輪工)	清水 誠 (飯田工)
<b>ў</b> Щ	二 村 洋 (岡谷工) 田 中 延 男 (岡谷東) 飯 田 政 伯 (岡谷東)	川 島 弘 (辰 野) 高 橋 清 (駒 工) 遠 藤 八州男 (駒 工)	遠 藤 正 孝 (風 越) 勝 野 順 (長 姫) 田 中 俊 博 (長 姫)
<b>キッケー</b>		平 林 浩 一 (赤 穂) 井 上 雄 二 (赤 穂) 有 賀 嘉 郎 (駒 工)	
1 y F	池 内 孝 夫 (茅 野) 沖 村 啓 次 (茅 野) 青 木 一 男 (茅 野)		
£ £\$	小 林 豊 (諏訪実) 松 沢 明 (岡谷東) 村 上 和 彦 (岡谷東) 花 里 茂 徳 (岡谷工)	守屋 郁 男 (伊那北) 水 田 敦 郎 (弥 生)	中谷 章 (風越) 流沢昭彦 (飯田)
スリング			田島春男(松川)
1 ェンシング	The second second	水 野 喜八郎 (箕輪工) 末 松 英 司 (伊那北)	
·ンドボール	矢 島 富士雄 (清 陵)		

		ļ	
S	2	5	
	1	Ī	
	1		

	諏 訪	地区	上	伊		那	地	区	下	伊		那	地	Ø
ハンドボール	茶城啓	二 (清 陵)												
空手			宮	坂		隆	(伊那北	Ł)	新佐	海藤	健一隆	衛	(阿)	南) 田)
ウェイトリフティング	土屋善	裕 (岡谷工)												
調査研究	五味勲	九二 (向陽)	松	沢	公	治	(赤 種	恵)	藤湯	本沢	忠	彦勉	(飯 (長	田) 姫)
定 通	鈴木幸	幸 夫 (諏訪実)	宮安保村	島川科田	裕武敏	浩幸夫郎	(赤 和	工) 豊) 恵) 恵)	丸宮内	山下山	智裕博	之司幸	(下 (長 (長	農) 姫) 姫)
県評議員	上 平 慶松 沢	慶 治 (向 陽) 明 (岡谷東)	λ	野	勝	行	(赤 1	恵)	吉吉	池村	保洋	男一	(長 (下	姫) 農)
県栄彰委員	赤羽喜	喜郎 (諏訪実)							湯	沢		勉	(長	姫)

## 平成2年度南信高等学校体育連盟名簿

	T	100		
会 長	松下	勲		
副会長	佐野 敬一	(富士見)中	島逍遥(駒	工) 木下 俊佐(飯田工)
代議員	富士見	(長) 佐	野敬一	(諭)小林尚人
	東海三	(長)有	賀 敏 彦	(諭)有賀正秋
	茅 野	(長)山	岸幸雄	(諭)田島康彦
	諏訪実	(長) 小	池和良	(諭)鈴木幸夫
	清 陵	(長)持	田明夫	(諭)茶城啓二
V & Area	二葉	(長) 小	林仁	(諭)樋口一正
	向 陽	(長) 上	平慶治	(諭) 岡崎好男
	岡谷東	(長) 竹	村一司	(諭)松 沢 孝 明
	岡谷南	(長) 萩	元育夫	(諭)片塩安雄
	岡谷工	(長)藤	森 弘	(諭)壬生義文
	辰 野	(長) 山	崎 耕 蔵	(諭)川 上 佳 明
	箕輪工	(長)相	馬今朝一	(諭)宮島 浩
	上 農	(長)高	島好文	(諭)小松睦美
	伊那北	(長) 武	田良實	(諭)中村満宏
	弥 生	(長) 満	沢 敏	(諭)水田敦郎
	高 遠	(長)丸	山盛栄	(諭)有賀大成
	伊那西	(長) 高	松信英	(諭)小林洋子
	赤穂	(長) 宮	島昭六	(諭) 久保田 武
-9 11 3 4	駒 工	(長)中	島逍遥	(諭)伊藤馨
	松川	(長)跡	部 和 夫	(諭)征 矢 三代志
	飯田工	(長) 木	下 俊 佐	(諭)福島 毅
	飯 田	(長) 功	刀 武	(諭)矢野貴直
4 4 5	飯田女	(長)高	松信英	(諭)大平昭一
Arresta man	風 越	(長) 松	下勲	(諭)金子京子
100	長 姫	(長) 吉	池保男	(諭)内 山 博 幸
	下 農	(長)春	日 進	(諭)吉村洋一
	阿 智	(長) 梨	本 雄 三	(諭)上原羊二
	阿南	(長)中 [	山 源 司	(諭) 大平忠一

常任理事	坂 巻	道弘	、(風 ま	这) 3	手菔	——	月	( (i	富士	見)	高	橋	- 3	清(	駒	工)
里事	保科 武	夫(赤	穂)陸	P	5村	<del></del>	ŧ (3	尔生)	ソ	フ	田島	春	男(	松川	) レ	ス
***	倉田亜来	夫(岡	工)卓	ž	青水	達良	B (	二葉	) バ	ド	末松	英	司 (	伊北	) 7	エ
	市東 和	美(阿	(智) 軟	1	小沢	侵	<b>!</b> (	下農	) ラ	グ	矢島	富士	雄(	清陵	) /	ン
	浦野	智(飯	油)排	木	公木	代治	台 (1	可陽	) 漕		新海	健一	郎(	阿南	)空	Ų.
	飯島	[一(赤	穂) 篭	F	雪沢	陽記	司 (4	尹北	) サ	ッ	水田	敦	郎(	弥生	) 庭	
	湯沢		姫)体	L	丰山	雅引	7 (	二葉	) ス	ケ	藤本	忠	彦(	飯田	) 調	研
			葉)新	本 3	宮沢	a	成 ()	<b>長野</b>	)ス	+	百瀬	_	彦(	岡工	)柔	
	吉谷幸一	-郎(岡	南)剣	- 5	上原	領-	- (i	你生	) 弓		溝口	正	孝 (	上農	) 水	
	高橋		江)登	Ì	中村	啓	欠 (	茅野	) 3	ツ	平林	浩	<del>-</del> (	赤穂	) ホ	ッ
			江) ウ.		安川	裕	幸 (.	上農	) 定	通						
<b>盖</b> 事	上 平	慶治	台(向陽)	武	田	良	實	(伊	那北	)						
幹 事	水上	勝秀	il del	金子	京	子		岡	庭		巴		畠	Ш	英	夫
	西村	洋阳		杉山	昭	久		清	水		透					
専門部	諏	訪	地	X	上	伊	尹	ß	地	区	下	伊	. 3	那	地	区
	伊藤	志信	言(富士	見)	和!	田		勲 (	箕輪	工)	征	矢	三代	治		JI[)
	山崎	1000	ム(富士	28.00	中 7	村	幸	雄(	上	農)	高	野	喜	宏	飯田	3女)
	両角	100					忠	承(	伊那	出上)	南	嶋	俊	Ξ	飯	田)
	田島		The Stewart .			鳥		正 (	弥	生)	上	原	羊	=		智)
	玉城		二(諏訪	1	宮	沢	英	明(	箕輪	江)	加	藤		博	(飯田	田工)
陸上競技	秋山	18.22			有	賀	大	成(	高	遠)	富	岡		修	(長	姫)
PEL LIKE	丸山	100	子(岡谷	33333		沢	公	治(	赤	穂)	小	林		至	(長	姫)
	竹内		討 (岡谷				英	人	伊那	(西)	福	島	康	人	(飯	田)
	矢島		山(諏訪	5323	-	藤		馨(	(駒	I)	大	平	忠	_	(阿	南)
	人面	1/	LA (IPAID)				武	夫		穂)	清	水	秀	文	(下	農)
					72 (72)	沢		誠		野)						
	赤羽		学(岡谷	(T)	勝	山	由	_	(伊那	附上)	大E	3方		明	(飯E	田女)
	米山		A SOCIAL PROPERTY.	陽)			敏	広	(伊那	[西]	鈴	木	繁	信	(長	姫)
卓 球	1 12 Santa		一(岡名	500			定	_		I)	伊	藤	雅	宣	(長	姫)
平 水	片塩	1000000	雄(岡名				恵	美	(上	農)	松	尾	正	憲	(長	姫)
	倉田		夫(岡名	2 55	NA COLO	erone :					武	藤	文	明	(飯	田工)
	村上	和	彦(岡名	(南)	轟		秀	夫	(箕軸	論工)	冲	津	隆			田女
	100				小	林	明	仁	(箕軸	倫工)	西	村	洋		(風	越
					滝	沢				生)	市	東	和	美		智
41. 5.4					中	島	万值	主			岩	崎	隆		( <u>ku</u> )	南
軟式庭球					宮	原		星	(伊那	那西)	金	井	素	水	(長	姫
					宮	沢	聡	子	(高	遠)						
					北	沢		潔	(高	遠)						
					森	下	博	Z	(赤	穂)						

専門	月部	諏	訪	地	区	T	- 1	尹	那	地	区	下	f	尹	那	地	区
バレボー		斉小両中江代壬笠村為小内藤林角村口田生原田田池山	明尚 博普裕義 勝忠政	明幸美之文浩淳英	士海 谷 谷谷坊見))))))))))))))))))))))))))))))))))))	熊北宮小	上沢井谷原坂林田野松川	佳俊 敬幸俊洋 則睦裕	人樹子武夫美	長弥伊高高伊赤	遠) 遠) 那西) 穂) 那北)	小浦大坂水金向矢加水	川野平巻上子山島藤上	五 昭道勝俊昇秀正	弘秀夫治次明		川田女越越姫姫智南南
バストボ・		有西小赤鈴矢小樋岡藤市桑真高賀沢林羽木島島口崎森岡原田山	正晃武喜幸富 一好政洋 勝	秋治広郎夫雄功正男明一正功裕(京学)、文学、文学、文学、文学、文学、文学、文学、文学、文学、文学、文学、文学、文学、	野野実実陵葉葉陽東南工陵	松上中松飯入	<b>崎島村村島野</b>	俊満 真勝	一宏明一			田塩金庄有	中入子司馬	郁京	雄子勉	(飯阿風阿飯E	田)南越)智)田女)
体	操	植小奥太松口村田	喜和睦良	子 (諏語 子 (二 子 (向 美 (岡	葉)陽)	土笠	谷川 屋 井 台木	浩敦み範	子すず	(辰 (弥 赤	野) 生)	今岡湯松	井庭沢沢	順展	子巴勉明	飯風長下	田)越)姫)
柔	道	田五百中	勲一	昇(東海二(向) 彦(岡谷) 徹(諏記	(四)	石	田		修	(辰	野)	福	島		毅	(飯日	田工)
剣	道	芳北吉藤飯		人(東海正(諏記一郎(岡名二(岡名	族) 公南) 公南)	掘鈴	木	岳道		(辰	野) 農)	桜畠吉新	井山村井	亮英洋克	夫	(飯田 (風 (下 (長	越)農)
弓	道	征 矢古 川	忠	憲(向司(岡名	陽) 〉東)	北高酒田	原畠井中	領成敏	中裕	(弥 (伊那 (赤 (伊那	(西) 種)	横坂	山田	康		(飯日	

専門部	諏 :	訪 地 区	上 伊 那 地 区	下 伊 那 地 区
水泳	滝 沢 坪 田 7	道 興(諏訪実) 弘 志(諏訪実) あつみ(東海三) 美千代(茅 野)	五 味 千万人(伊那北) 溝 口 正 幸(上 農)	内山博幸(長姫)桜井真也(阿南)井口一紀(風越)
ソフトボール	宮沢	克 也(岡谷東)	小 林 要 (駒 工) 西 村 — 夫 (弥 生) 山 本 寛 (弥 生) 村 田 敏 郎 (赤 穂) 寺 本 羽 憲 (伊那北)	杉 本 津 所 (松 川) 中 木 東 原 (飯田工) 本 東 原 (飯田女) 新井東 原 山 下 裕 智 裕 智 裕 智 裕 智 裕 智 裕 智 俗 既
バドミントン	諏清野大 森	直 史(諏訪実) 繁 範(清 陵) 達 郎(二 葉) 新太郎(向 陽) 隆 史(岡谷東) 敏 明(岡谷工)	大野田 文 吉(赤 穂) 桜 井 達 郎(赤 穂) 向 山 慎 一(伊那北)	矢 野 貴 直(飯 田)
ラクビー	河原田 藤 森 山 崎	昭 長(清 陵) 浩(岡谷工)敏 直(岡谷工) 寸 弘(富士見) 一 道(岡谷工)		藤 本 忠 彦 (飯 田)
漕 艇	松木梅本时	敏 彦 (清 陵) 彦 (向 陽) 智 (岡谷東) 正 明 (岡谷南) 修 一 (清 陵)		
サッカー	土屋山油泥	薫(東海三) 洋(富士見) 孝 明(岡谷東) 司(東海三) 英 男(清 陵) 桂(岡富士見)	山 田 秀 樹(箕輪工)伊東洋治(上農)唐沢陽司(伊那北)	今村智司(阿智)松原壮治(長姫)五十嵐義晴(飯田工)
スケート	牛 山 降 旗 畠 山	昭 長 (清 陵) 雅 弘 (二 葉) 教 彦 (岡谷南) 睦 夫 (岡谷南) 雅 昭 (茅 野)		
スキー	田中	延 男(岡谷東)	宮 沢 誠(辰 野)宮島 浩(箕輪工)	

専門部	諏	訪 地	区	上	Ø	1	那	地	区	下	f	尹	那	地	区
登山	2411.00	延 男(岡	谷東)	高遠	橋藤	八州		(駒 (駒	工)	勝田杉	野中山	俊昭	博	(長 (長	姫) 姫) 越)
ホッケー				平有成吉飯	林賀沢田島	浩嘉良 昭	郎昭章	(赤駒赤赤駒	穂) 工徳) 工()		7			9	
ヨット	青木井上	一 男(茅									Ī				
庭球	松牧岛林	明(Castalanda)。 鉄(二 豊(調	葉)	守水宮	屋田島	郁敦	郎	(伊那 (弥 (箕輔	生)	鈴滝	木沢	昭		(風	越) 田)
レスリング							e e			田	島	春	男	(松	JI[)
フェンシング				水中末丸	川松	直英	昭司	(箕輪 (箕輪 (伊那 (伊那	新工) 附比)						
ハンドボール	1200 July 10	富士男(清啓 二(清仁(清洋(富	陵)							大	平	忠	-	(阿	南)
空 手										新矢	海花	健和	一郎成		南) 田)
ウェイトリ フティング	関	善裕(岡	谷工)												
調査研究	五味!	勲 二 (向	陽)	松	沢	公	治	(赤	穂)	藤湯	本沢	忠	彦勉	(飯	田) 姫)
定 通	小池。	忠夫(諏	訪実)	安	Ш	裕	幸	(箕輪 (上 (赤		宮金大	下子和	裕俊政	夫	(長 (長 (飯田	姫)
<b>県評議員</b>	佐野苗両角	敬 一(富 明(東						(駒 (箕輔		湯	沢		勉	(長	姫)
県 栄 彰	斉 藤 明	明 人(富	士見)	城	田	忠	承	(伊那	3出)					_=	

### 平成3年度南信高等学校体育連盟名簿

会 長	松下	勲							_		
副会長	内藤 好昭	(富士見)	小川	迪彦	(斯	」 工)	木下	俊佐	(飯田	(工	
代議員	富士見	(長)	内	藤	好	昭	(諭	) 鳥	谷越		洋
	東海三	(長)	有	賀	敏	彦	(諭	)有	賀	正	秋
	茅 野	(長)	古	111		進	(諭	) 田	島	康	彦
	諏訪実	(長)	宮	入	故	典	(諭	) 鈴	木	幸	夫
	清 陵	(長)	持	田	明	夫	(諭	) 丸	Ш	英	男
	二葉	(長)	竹	内	長	生	(諭	) 岩	崎	隆	芳
	向 陽	(長)	平	島	佐	-	(論	)箕	輪	健	_
	岡谷東	(長)	竹	村		司	(諭	) 松	沢	孝	明
	岡谷南	(長)	萩	元	育	夫	(諭	) 市	岡	洋	-
	岡谷工	(長)	藤	森		弘	(論	) 壬	生	義	文
	辰 野	(長)	山	崎	耕	蔵	(論	) 堀		岳	雄
	箕輪工	(長)	杉	崎		武	(論	) 宮	島		浩
	上 農	(長)	高	島	好	文	(論	(1) 中	村	幸	雄
	伊那北	(長)	唐	沢	近	-	(論	(1) 中	村	満	宏
	弥 生	(長)	Ξ	沢	敏	雄	(論	(1) 笠	原	みず	ナず
	高 遠	(長)	丸	山	盛	栄	(前	(1) 宮	坂	俊	樹
	伊那西	(長)	高	松	信	英	(論	1) 小	林	洋	子
	赤穂	(長)	宮	島	昭	六	(論	(1) 松	]]]	文	夫
	駒 工	(長)	小	Щ	迪	彦	(前	)伊	藤		馨
	松 川	(長)	跡	部	和	夫	(10)	(1) 征	矢	三任	七志
	飯田工	(長)	木	下	俊	佐	(計	前)福	島		毅
	飯 田	(長)	功	刀		武	(語	(1) 今	井	順	子
	飯田女	(長)	) 高	松	信	英	(諸	)大	: 平	昭	-
	風 越	(長)	) 松	下		勲	(諸	前) 西	i 村	洋	昭
	長 姫	(長	)原			均	(計	俞) 内	山山	博	幸
	下 農	(長	) 春	日		進	(電視	俞) 松	沢	展	明
	阿智	(長	)恩	田	安	太郎	(諸	前) 内	藤	義	人
	阿南	(長	) 山	崎	志	朗	(前	俞)大	平	忠	

常	<b>迁</b> 理	事	坂	巻	道	弘	(屆	(越)	i	青力	、昭	長	(富	士	見)	高	橋		清	(斯	J I)
理		事	保	科	武夫	(赤	穂)	陸	ī	西村	一夫	(弥	生)	ソ	フ	田	島	春男	(松	JII)	レス
			倉	田亜	来夫	(岡	工)	卓	i	青水	達郎	(=	葉)	バ	ド	末	公	英司	(伊	北)	フェ
			市	東	和美	(kn	智)	軟	,	小沢	健	(下	農)	ラ	グ	矢!	島富	士雄	(清	陵)	ハン
			浦	野	智	(飯	田)	排	1	公木	代治	(向	陽)	漕		新	毎健	一郎	(ku)	南)	空
			飯	島	真一	(弥	生)	篭	J,	事沢	陽司	(伊	北)	サ	ッ	水	H	敦郎	(弥	生)	庭
			湯	沢	勉	(長	姫)	体	L	‡山	雅弘	(=	葉)	ス	ケ	藤	本	忠彦	(飯	田)	調研
			小		和子	(=	葉)	新体	7	言沢	誠	(辰	野)	ス	+	百岁	頼	一彦	(岡	I)	柔
			吉	谷幸	一郎	(岡	南)	剣	7	上原	領一	(弥	生)	弓		溝[		正孝	(上	農)	水
			高	橋	清	(駒	I)	登	7	中村	啓次	(茅	野)	3	ツ	平林	木	浩一	(赤	穂)	ホッ
			関		善裕	(岡	I)	ウエ						定	通						
監		事																	=,		
幹		事	水	上	勝	秀		岡	庭		巴		畠	山	英	夫		西	村	洋	昭
			杉	Ш	昭	久		清	水		透		佐	野	良	乃					
専	門	部	Ē	取	訪	3	地	区		上	伊	那	地		区	下		伊	那	地	区
			伊	藤	志	信	(富	士見)	禾			勲	(箕	輪	L)	征	矢	三	代治	(松	川)
			Ш	崎	芳	弘	(富	士見)	-	中村	幸	雄	(上	É	農)	高	野	喜	宏	(飯	田女)
			田	島	康	彦	(茅	野)	力	战 田	忠	承	(伊	那二	上)	南	嶋	俊	Ξ	(飯	田)
		1	玉	城	良	Ξ	(諏	訪実)	1	\ D	利	彦	(弥	<u> </u>	生)	熊	谷	賢	=	(阿	智)
			内	山	了	治	(岡	谷東)	15	了沢	英	明	(箕	輪	L)	加	藤		博	(飯	田工)
陸」	上競	技	丸	Ш	沙	き子	(岡	谷東)	丰	可 賀	大	成	(高	ì	克)	富	岡		修	(長	姫)
			竹	内	秀	樹	(岡	谷南)	札	3、2	公	治	(赤	秬	恵)	小	林		至	(長	姫)
			矢	島	秋	弘	(諏	訪実)	큳	引	英	人	(伊	那回	重)	福	島	康	人	(飯	田)
			箕	輪	健	$\equiv$	(向	陽)	Ø	藤藤		馨	(駒	7	L)	大	平	忠	_	(阿	南)
									仔	科科	武	夫	(赤	和	恵)	清	水		誠	(松	Ш)
									臣	沢		誠	(辰	里	子)						
			赤	羽				谷工)	彤		由	_	(伊	那爿	上)	大E	方		明	(飯	田女)
			米	山				陽)	西	村村	敏	広	(伊	那更	(百)	鈴	木	繁	信	(長	姫)
卓	Ŧ	求	小	池	伝			谷東)	福	沢	定	=	(駒	J	(1)	伊	藤	雅	宣	(長	姫)
			片	塩	安			谷南)	北	原	恵	美	(上	農	(美)	松	尾	正	憲	(長	姫)
		-	倉	田			110000	谷工)								武	藤	文	明	(飯	田工)
			村	上				谷南)	勘	i	秀	夫	(箕	輪工	_)	沖	津	隆	司	(飯	田女)
軟式	庭班	来!	岩	崎	隆			葉)	滩				(弥	4	E)	西	村	洋	昭	(風	越)
			掘			裕	(清	陵)	alt				高		(重	市	東	和	美	(阿	智)
									以	島		靖	(弥	4	E)	林			努	(阿	智)

専門部		諏	訪	地				上	伊	那	地	区		下	伊	那	地	区
	斉	藤	明	人	(=	葉)	安	Ш	裕	幸	(辰	野)	小	JII	五	男	(松	JII)
	小	林	尚	人	(富-	上見)	西	沢	俊	幸	(辰	野)	浦	野		智	(飯	田)
	両	角		明	(東海	第三)	山	野井		武	(弥	生)	大	平	昭	_	(飯	田女)
	中	村	博	幸	(茅	野)	熊	谷	敬	俊	(伊	那西)	坂	巻	道	弘	(風	越)
	江		普	美	(茅	野)	北	原	幸	人	(高	遠)	水	上	勝	秀	(風	越)
バレーボール	中	山	真	_	(東海	第三)	宮	坂	俊	樹	(高	遠)	金	子	俊	夫	(長	姫)
ホール	壬	生	義	文	(岡名	(工	久的	田果		武	(赤	穂)	向	Ш	昇	治	(長	姫)
	笠	原		浩	(=	葉)	河	野	則	夫	(伊	那北)	矢	島	秀	次	(回	智)
	村	田		淳	(岡名	(南2	伊	藤		悟	(上	農)	加	藤	正	明	(阿	南)
	為	田	勝	英	(岡名	(東名							水	上		治	(飯	田)
	小	池	忠	男	(諏記	方実)							内	藤	義	人	(阿	智)
	有	賀	正	秋	(東海	事三)	松	崎		旻	(箕	輪工)	田	中		隆	(飯	田)
	矢	野	清	隆	(茅	野)	上	島	俊	-	(弥	生)	塩	野入	郁	雄	(阿	南)
	小	林	幸	良	(茅	野)	中	村	満	宏	(伊	那北)	小	Щ	雅	人	(長	姫)
	赤	羽	喜	郎	(諏記	方実)	松	村		明	(伊	那出)	庄	司		勉	(阿	智)
	鈴	木	幸	夫	(諏記	方実)	飯	島	真	-	(弥	生)	有	馬		乃	(飯	田女)
バスケッ	矢	島	富二	上雄	(清	陵)	入	野	勝	行	(赤	穂)						
トポール	小	島	19025		(_	葉)	小	松	緑	之	(弥	生)						
	岡	崎	好		(向	陽)												
	藤	森	政	明	(岡名													
	市	岡	洋	_		(南												
	桑	原		2000000	(岡名	A STATE OF THE STA												
	真	田		功	(清	陵)												
	上	条	文		(富二		E	SILL	Min		/=	mz \	_	-11-	IIIG	フ	/AC	m)
	植	松			(諏記	7022061	1 50	川谷	浩	_	1,200	野)	今四	井	順		飯	(田)
体 操	小		和時		(二	葉)	土	屋井	敦	子ナギ	(辰	野) 生)	岡湯	庭沢		巴	(展(長	越) 姫)
	奥士	村田	睦良		(向	陽)	笠		範	行		穂)	松松	沢	展	明		農)
	太田	47,61	及	-	(東海	V., O. V. 3. V.	石	台木田田		-	(辰	100,000	福	島	/IX	20000	2212	田工)
		中味	勲		(向	陽)	111	Ш		15	(IIX	71)	遠	西藤	_			田工)
柔道	五百	瀬	7577		(岡名								1	Date			(B)X	ارجاديك
	中	浜			(諏記													
	芳	沢	清		(東海		掘		兵	雄	(辰	野)	畠	山	英	夫	(風	越)
	北	原	-		(諏記		МП		ш	-4L	1,000	-17	吉	村村		_		農)
剣 道	吉	谷谷			(岡名								新	井		己		
	藤	田			(岡名								49.1	21	76	J	120	λIL)
	飯	田	政			東)												

専門部	諏	訪	地区			L f	尹見	113 :	地	X		F f	尹	Iß :	地	X
	征矢	ĵ	憲(向	陽)	北	原	領	_	(弥	生)	横	山	康	司	(飯E	田女)
弓 道	北島	-	晋(岡谷	(東	出	野	憲	司	(伊烈	那西)	坂	田		匡	(風	越)
					酒	井	敏	裕	(赤	穂)	中	山	光	廉	(阿	南)
	伊藤	道!	興(諏訪	(実)	五	味	干	万人	(伊烈	那北)	内	Ш	博	幸	(長	姫)
水 泳	滝 沢	弘	志(諏訪	演)	溝		正	孝	(上	農)	浅	井	真	也	(阿	南)
	坪 田	あつ。	み(東海	運三)							井		_	紀	(風	越)
	宮沢	克	也(岡谷	東)	小	林		要	(駒	I)	杉	本	秀	男	(松	川)
					西	村	-	夫	(弥	生)	中	津	頼	照	(飯E	田工)
					山	本		寛	(弥	生)	木	下	幸	彦	(飯E	田女)
ソフト					村	田	敏	郎	(赤	穂)	新	中東	洋	夫	(阿	智)
ボール					寺	本	俊	也	(伊那	那西)	北	原	裕	文	(長	姫)
					赤	羽		憲	(伊那	阳比)	丸	山	智	之	(下	農)
											宮	下	裕	司	(長	姫)
											山	岸	智	昭	(阿	南)
	斉 藤	直	史(諏訪	実)	尾	崎	宏	昭	(赤	穂)	伊	東	和	宏	(飯	田)
バドミ	諏 訪	繁章	節(清	陵)	桜	井	達	郎	(赤	穂)						
ントン	清水	達的	郎(二	葉)	向	山	慎	_	(伊那	附上)						
7 10 7	野口	新太郎	郎(向	陽)	矢	野	貴	直	(高	遠)						
	井 村	敏明	明(岡谷	工)												
	河原田	Ý	告(岡谷	(工)							藤	本	忠	彦	(飯	田)
ラクビー	藤森	敏直	直(岡谷	(工)							城	田	真	之	(長	姫)
,, -	山崎	芳引	仏(富士	見)							藤	井	真	=	(飯E	日工)
	湯沢	_ i	道(岡谷	工)				_			小	沢		健	(下	農)
	松山	敏度	ぎ (清	陵)												
	松木	代为	台(向	陽)												
漕艇	橋本	看	智(岡谷	東)												
	日岐		月(岡谷	南)												
	天 野	100016	30.00%	陵)												
	鳥谷越		羊(富士	505.72.77	山	田	秀	樹	(箕輪	論工)	今	村	智	司	(回	智)
	松沢		月(岡谷	Contract	伊	東	洋		(上		6.50	原	壮		(長	姫)
サッカー	丸山		月(清	No. Comp.	唐	沢	陽		(伊那		五十		義		(飯田	王)
	福沢		ŧ(岡谷	-0.00 Page	滝	沢	悦	士	(赤	穂)	杉	山	昭	久	(風	越)
	飯島		月(富士								梨子	一田	敬	Ξ	(阿	南)
	牛山		7 (二													
スケート	降旗		》 ( 岡谷													
e-tile ti	畠山		き (岡谷													
	宮 坂	雅明	召(茅	野)												

専門部	調	前訪	地	区			上	伊	那	地	区		下	伊	那	地	区
スキー	田中	延 :	男	(岡名	(東	宮	沢		誠	(辰	野)	小	林		至	(長	姫)
A + -						宮	島		浩	(箕	輪工)						
	竹内	佳 -	-	(岡名	(南)	高	橋		清	(駒	工)	勝	野		順	(長	姫)
登 山	田口	裕:	±	(向	陽)	Л	島		弘	(箕	I)	田	中	俊	博	(長	姫)
						浅	Ш	行	雄	(辰	野)	田	中	雅	孝	(飯	田)
ホッケー						平	林	浩	_	(赤	穂)						
ホッケー						飯	島	昭	雄	(駒	I)						
- 1	青木	- !	男	(茅	野)										110000		
ヨット	沖 村	啓	次	(茅	野)												
	松沢	I	明	(岡名	(東	百	瀬	仁	志	(伊)	那北)	Ξ	浦		章	(風	越)
庭球	牧島	\$	鉄	(二	葉)	水	田	敦	郎	(弥	生)	滝	沢	昭	彦	(飯	田)
	菊 地	文	明	(岡	I)	宮	島		浩	(箕	輪工)						
レスリ												H	島	春	甲	(松	JII)
ング												ш	(47)	Ħ	73	(14	7117
フェン						中	111	直	昭	(箕	論工)						
シング						末	松	英	司	(伊)	那北)						
ハンド	矢 島	富士	男	(清	陵)							大	平	忠	_	(阿	南)
ボール	鳥谷越	ì	洋	(富)	見)												
空 手												新	海	健	一郎		南)
T 7												久	呆田		元	(飯	田)
ウエイト																	
リフティ	田中	寛	人	(岡名	(工												
ング			-	2.1077	Total March		N. P. S. S.		100.000	Va. 100				-	21.00475		ventra.
調査研究	五味	勲	=	(向	陽)	松	沢	公	治	(赤	穂)	藤	本	忠		(飯	田)
				*****				-				湯	沢		1000	(長	姫)
	小 池	忠	夫	(諏記	友美)	宮	沢	英			輪工)	宮	下	裕		(長	姫)
定 通						佐泊	台木	範	行	(赤	穂)	金	子	俊		(長	姫)
				(and								大	和	政			田工)
県評議員	内藤				上見)	小	111	迪	V. 1800		I)	湯	沢		勉	(長	姫)
	両 角		明	(東湘	第三)	山	田	秀	樹	(箕	輪工)						
県栄彰 委員	清水	昭	長	(富)	上見)	城	田	忠	承	(伊	那出)						

### 平成 4 年度南信高等学校体育連盟名簿

会 長	藤森	弘										
副会長	丸山	盛栄	(高遠)	山	崎	志朗	(阿南)	宮	入	故	典(記	取訪実)
代議員	富士見	(長)	内	藤女	子昭			(論)	伊	藤	志	信
	茅野	(長)	古	Ш	進			(論)	田	島	康	彦
	諏訪実	(長)	宮	入古	女 典			(論)	玉	城	良	=
	清陵	(長)	持	田月	月夫			(論)	勝	野	麻理	<b>里子</b>
	二葉	(長)	竹	内县	生生			(論)	岩	崎	隆	芳
	向 陽	(長)	平	島位	<del>-</del>			(論)	箕	輪	健	=
	岡谷東	(長)	窪	田考	美			(論)	松	沢	孝	明
	岡谷南	(長)	萩	元育	<b>手</b>			(論)	市	岡	洋	-
	岡谷工	(長)	藤	森	弘			(論)	壬	生	義	文
	東海三	(長)	有	賀毎	<b>沙</b> 彦			(論)	有	賀	正	秋
	辰 野	(長)	山	崎 幇	‡ 蔵			(論)	堀		岳	雄
	箕輪工	(長)	杉	崎	斌			(論)	松	崎		旻
	上農	(長)	松	沢	山寮			(論)	伊	東	洋	治
	伊那北	(長)	唐	木 近	i —			(論)	松	村		明
	弥 生	(長)	Ξ	澤甸	雄		- 1	(論)	笠	井	みす	<del>g"</del>
	高 遠	(長)	丸	山盛	栄		-	(論)	宮	坂	俊	樹
	伊那西	(長)	高	松信	英			(論)	小	林	洋	子
	赤穂	(長)	下	平 威	彦			(論)	北	原	-	Œ
	駒 工	(長)	小	川迪	彦			(論)	מל	藤	修	=
	松川	(長)	跡	部和	夫			(論)	渋	谷	博	光
	飯田工	(長)	今	村理	則			(論)	中	津	頼	照
	飯田	(長)	木	下 俊	佐			(論)	今	井	順	子
	飯田女	(長)	高	松 信	英			(論)	大	平	昭	<u> </u>
	風 越	(長)	萩!	野	浩			(論)	西	村	洋	昭
	長 姫	(長)	原		均			(論)	内	Ш	博	幸
	下農	(長)	春	日	進			(論)	宮	下	裕	司
	阿智	(長)	小宮	山 義	昭			(論)	内	藤	義	人
	阿南	(長)	Щ	崎 志	朗			(論)	大	平	忠	

常任理事	百瀬一彦(岡工)	北原幸人(高遠)	加藤正明(阿南)
理 事	保科 武夫(赤穂)陸	西村 一夫(弥生)ソフ	田島 春男(松川)レス
	片塩 安雄(岡東)卓	清水 達郎 (二葉) バド	末松 英司 (伊北) フェ
	市東 和美 (阿智) ソフテ	小沢 健(下農)ラグ	大平 忠一(阿南)ハン
	浦野 智(飯田)排	橋本 智 (岡東) 漕	新海健一郎 (阿南) 空
	飯島 真一(弥生)籠	唐沢 陽司 (伊北) サッ	水田 敦郎 (弥生) テニ
	長谷川浩一(辰野)体	牛山 雅弘 (二葉) スケ	城田 忠承 (伊北) 調研
	小口 和子 (二葉) 新体	加藤 輝夫 (箕工) スキ	石田 修(辰野)柔
	吉谷幸一郎(岡南)剣	山口 安彦(赤穂)弓	溝口 正孝 (上農) 水
	杉山 昭久(風越)登	青木 一男 (茅野) ヨッ	八角 裕之 (駒工) ホッ
	田中 寛人 (岡工) ウェ	赤羽 喜郎 (諏実) 定通	
監事	三澤敏雄(弥生)	萩 野 浩(風越)	
幹事	壬 生 義 文 湯 沢	一道 桑原 正	佐治木 範 行
幹 尹	磯 谷 光 一 山 崎	寛 恵	
専門部	諏 訪 地 区	上伊那地区	下伊那地区
	伊藤志信(富士見)	丸 山 ゆき子(辰 野)	征 矢 三代志(松 川)
	山 崎 芳 弘(富士見)	宮 沢 英 明(箕 工)	加 藤 博(飯田工)
	田島康彦(茅野)	和 田 勲(箕 工)	南嶋俊三(飯田)
	玉 城 良 二(諏訪実)	宮澤敏朗(上農)	福島康人(飯田)
陸上競技	矢 島 秋 弘(諏訪実)	城 田 忠 承 (伊那北)	高野喜宏(飯田女)
	箕輪 健二(向陽)	宮 沢 聡 子(高 遠)	熊 谷 賢 二 (阿 智)
	内 山 了 治 (岡谷東)	吉川英人(伊那西)	大平忠一(阿南)
	竹内秀樹(岡谷南)	保科武夫(赤穂)	
		松沢公治(赤穂)	
		伊藤 肇(駒工)	
	宮 沢 優 一(富士見)	下平哲也(上農)	武 藤 文 明(飯田工)
	米 山 明 広(向 陽)	勝 山 由 一(伊那北)	大日向 明(飯田女)
	片塩安雄(岡谷東)	西村敏広(伊那西)	鈴 木 繁 信(長 姫)
卓 球	赤 羽 学(岡谷工)	福沢定一(駒工)	伊藤雅宣(長姫)
4 ~	倉 田 亜来夫 (岡谷工)		
	御子柴 久 雄(岡谷工)		
	内 村 重 男 (東海三)		
	堀 裕(清 陵)	轟 秀 夫(箕輪工)	沖 津 隆 司(飯田女)
	岩崎隆芳(二葉)	滝 沢 正(弥生)	西村洋昭(風越)
ソフト	村上和彦(岡谷南)	北沢 潔(高遠)	金 井 素 水(長 姫)
テニス	NAME OF STREET	関島 靖(伊那西)	市 東 和 美(阿 智)
		2,40 5 8	林 努(阿智)

専門部	諏	訪 地 区	上伊那地区	下伊那地区
バレール	小中江小笠勝斉為北村松壬磯両中林村口池原野藤田沢田沢生谷角山	尚博普忠 麻明勝忠 義光 真 (富茅) (第茅) (第 ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	安西山伊山北宮熊伊山 北宮熊伊山 北宮熊伊山 北宮熊伊山 北宮熊伊山	出田田女越越迎近近智智南田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田
バスケット ボ ー ル	矢小赤鈴山真小岡藤上市桑有高野林羽木口田島崎森條岡原賀山	清幸喜幸 好政文洋 正勝隆良郎夫浩功功男明子一正秋裕(何)(何)(何)東東南工三三	型	田中隆(飯田) 庄司 勉(飯田女) 及(飯田女) 金子(風越) 小山郁 雄(阿南)
体 操	植松口料佐治木	喜美子(諏訪実) 和 子(二 葉) 睦 子(向 陽) 範 行(岡谷工)	長谷川 浩 一(辰 野) 笠 井 みすず(弥 生) 太 田 良 美(赤 穂)	今 井 順 子(飯 田) 岡 庭 巴(風 越) 湯 沢 勉(長 姫) 松 沢 展 明(下 農)
柔 道	大中五田中	政 治 (富士見) 徹 (諏訪実) 勲 二 (向 陽) 昇 (東海三)	石田 修(辰野)	福島 毅(飯田工)遠藤 一彦(飯田工)
到 道	吉仁芳	幸一郎 (岡谷南) 邦 彦 (岡 工) 清 人 (東海三)	掘 岳雄(辰野) 北原一正(赤穂)	新井克己(長姫)吉村洋一(下農)
弓 道	中北征今井	聡 (諏訪実) 晋 (二 葉) 憲 (向 陽) 泉 (東海三)	北 原 領 一(弥 生) 高 畠 成 中(伊那西) 山 口 安 彦(赤 穂) 酒 井 敏 裕(赤 穂)	牧内誠(飯田)横山康司(飯田女)坂田 匡(風越)

専門部	諏	訪 地 区	上	伊那	地区	下	伊	那	地	区
水 泳	伊藤沢田	道 興 (諏訪実) 弘 志 (諏訪実) あつみ (東海三)	溝 口五 味		(上農)(伊那北)	井口内山			(風	越) 姫)
ソフトボール	宮崎	一彦(二葉)	赤西山寺小	一 夫 寛 也	(伊那北) (弥 生) (弥 生) (伊那西) (駒 工)	杉中木村下宮山	頼幸敏隆裕	照彦郎廣司		川)田女越越農南
バドミントン	清水口井村	達郎(二葉)新太郎(向陽)敏明(岡工)	向矢尾桜	貴 直 広 明	(伊那北) (高 遠) (赤 穂) (赤 穂)	伊東原	和昭		(飯	田) 姫)
ラグビー	山崎河原田湯沢	芳 弘(富士見) 浩(岡谷工) 一 道(岡谷工)	熊谷	均	(伊那北)	藤藤城小埋	忠真	彦之健	飯飯長下下	田工)田)姫)農)農)
漕 艇	天松松橋花日野山木本岡岐	修 一 (清 陵) 敏 彦 (清 陵) 代 尚 (阿谷東) 秀 樹 (岡谷東) 正 明 (岡谷南)								
サッカー	飯丸松土 奈良井	良 明(富士見) 英 男(清 陵) 孝 明(岡谷東) 司(東海三) 薫(東海三)	白伊野百赤唐熊滝	洋佳一好陽時間以前	(箕輪工) (上 農) (上 農) (上 農) (伊那北) (伊那北) (赤 穂)	<ul><li>渋五杉松</li><li>村本</li><li>村本</li><li>村田</li></ul>	義昭壮智	晴久治司	(風	川) 田越) 超(智)
スケート	清伊牛降畠	昭 長(富士見) 勇(茅 野) 雅 弘(二 葉) 教 彦(岡谷東) 睦 夫(岡谷南)								
スキー	山崎北沢山崎	芳 弘 (富士見) 忠 義 (岡谷東) 寛 恵 (岡 工)	加藤	輝夫	(箕輪工)	向 山	昇	治	(長	姫)

専門部	諏 訪 地 区	上伊那地区	下 伊 那 地 区
登山	田中延男(清陵)田口裕士(向陽)竹内佳一(岡谷南)	川島弘(箕工)伊藤敦(伊那北)	田 中 雅 孝(飯 風 越) 田池 七 田 中 道 山野 順(長 長 姫) 田久 根
ホッケー		八角裕之(駒工)	
ヨット	青木一男(茅野) 沖村啓次(茅野)	# = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	
テニス	篠 原 章 浩 (諏訪実) 若 林 千賀子 (岡谷東) 菊 池 文 明 (岡谷工)	宮島浩(箕輪工)百瀬仁志(伊那北)水田敦郎(弥生)	滝 沢 昭 彦(飯 田) 鈴 木 守(風 越) 三 浦 章(風 越)
レスリング			田島春男(松川)
フェンシング		中 川 直 昭 (箕輪工) 水 野 喜八郎 (箕輪工) 末 松 英 司 (伊那北) 丸 山 省 三 (伊那北)	
ハンド	of the Royal of th	<u> </u>	大平忠一(阿南)
空 手	辻 清隆(向陽)		久保田 元 (飯 田) 吉 川 良 彦 (風 越) 新 海 健一郎 (阿 南)
ウェイトリフティング	田 中 寛 人 (岡谷工)		
調査研究	五味勲二(向陽)	城 田 忠 承(伊那北) 松 沢 公 治(赤 穂)	湯 沢 勉(長 姫)
定 通	赤羽喜郎(諏訪実) 湯沢一道(岡工)	宮 沢 英 明(箕輪工) 堀 内 雅 司(上 農) 太 田 良 美(赤 穂)	福 島 毅 (飯田工) 小 川 五 男 (長 姫) 金 子 俊 夫 (長 姫)
<b>県評議員</b>	11 4 4 8 15	加藤修二(駒工)	大平昭一(飯田女)
県栄彰 員	五味煎二(向陽)松澤明(岡谷南)	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	

## 平成5年度南信高等学校体育連盟名簿

会 長	藤森	弘(岡	L)					
副会長	北原	明(高)	遠) 小	出	志郎(阿	南) 小	出	勉 (諏訪実)
代議員	富士見	(長) 内	藤 好	昭		(諭)	山崎	芳 弘
	茅野	(長) 古	Щ	進		(諭)	I I	普 美
	諏訪実	(長) 小	出	勉		(諭)	玉 城	良二
	清陵	(長) 持	田明	夫		(論)	笠 原	浩
	二葉	(長) 坂	本 明	由		(諭)	岩崎	隆 芳
	向 陽	(長) 中	山源	司		(諭)	下 平	富士雄
	岡谷東	(長) 窪	田孝	美		(諭)	加藤	正明
	岡谷南	(長) 白	沢 寛	人		(諭)	松 沢	明
	岡谷工	(長) 藤	森	弘		(諭)	壬 生	義 文
	東海三	(長) 長	盆 川谷	Ξ		(論)	有 賀	正秋
	辰 野	(長) 荻	野	浩		(諭)	松村	真 一
	箕輪工	(長) 杉	崎	斌		(諭)	類	秀 夫
	上農	(長) 松	沢	峅		(諭)	市岡	洋 一
	伊那北	(長) 唐	木 近	_		(諭)	熊谷	均
	弥 生	(長) 島	田庸	夫		(諭)	山野井	武
	高遠	(長) 北	原	明		(諭)	高橋	善博
	伊那西	(長) 高	松信	英		(諭)	小 林	洋 子
	赤穂	(長) 下	平 威	彦		(諭)	甕	富 夫
	駒 工	(長) 小	川迪	彦		(論)	加藤	修二
	松川	(長) 萩	元 育	夫		(諭)	征 矢	三代志
	飯田工	(長) 今	村理	則		(論)	中津	頼 照
	飯田	(長) 木	下 俊	佐		(論)	田中	隆
	飯田女	(長) 高	松信	英		(論)	大 平	昭 一
	風越	(長) 山	崎 志	朗		(論)	金 子	京 子
	長 姫	(長) 原		均		(論)	内山	博 幸
	下農	(長) 春	日	進		(論)	宮下	裕司
	阿智	(長) 小	宮山 義	昭		(論)	内藤	義 人
	阿南	(長) 小	出志	郎		(論)	大 平	忠 一

常任理	理事	百 瀬		彦(岡 工	北	原	幸	(	高	遠)	塩野	有	ß	推 (	o p	南)
理	事	保科	武夫(	(赤穂) 陸	西村	-	夫(引	尔生	) 7	フ	田島	春男	号 (木	公川	) V:	z
		片塩	安雄(	(岡東) 卓	清水	達印	郎 (二	二葉	) バ	۴	末松	英記	] (f	尹北	) 7.	I.
		市東	和美(	(阿智) ソフ	テ 小沢	í	建(「	下農	) 5	グ	大平	忠一	- (B	可南	) //:	~
		浦野	智(	(飯田) 排	橋本	1	司)智	司東	) 漕		新海堡	建一良	B (B	可南	空	
		飯島	真一(	(弥生) 籠	唐沢	陽記	司(伝	<del>尹北</del>	) サ	ッ	水田	敦良	B (3	尔生)	) テニ	=
		長谷川	浩一 (	(辰野) 体	牛山	雅引	L (=	二葉	) ス	ケ	城田	忠河	£ (f	尹北)	調研	H
		小口	和子(	(二葉) 新体	加藤	輝	夫(筆	(I	) ス	+	石田	催	<b>(</b> )	長野)	柔	
		有賀	建二(	(岡南) 剣	山口	安	) ( )	<b>标</b>	) 弓		溝口	正考	£ (_	上農	水	
		杉山	昭久(	(風越) 登	青木	<u>—</u> Е	男 ( 身	野	) 3	ッ	八角	裕之	(馬	句工)	ホ・	,
		田中	寛人(	(岡工)ウェ	赤羽	喜自	耶 (証	東	) 定	通						
監	事	島田	庸	夫(弥生)	山	崎元	<b>志</b>	月 ()	風	越)						
幹	事	壬 生	義	文 湯 湯	- 5	道	桑	原		正	佐治	木	範	行		
1.1	•	磯 谷	光	一内方	宏宏	和										
専門	部	諏	訪	地 区		上 伊	9 刑	3 1	也!	Z		下	尹	那	地	区
		伊藤	志	信(富士見)	丸	Щ	ゆき	子	(辰	野)	征	矢	三	代志	(松	Л()
		山崎	芳	弘(富士見)	宮	沢	英	明	箕	I)	加	藤				田工)
		田島	康	彦 (茅野)	滝	沢	尚	志	箕	I)	福	島	康	人	(飯	田)
		玉 城	良	二(諏訪実)	駒	村	英	明	箕	I)	高	野	喜	宏	(飯	田女)
陸上竟	竞技	矢 島	秋	弘(諏訪実)	宮	澤	敏	明(	(上	農)	北	沢	豊	治	(風	越)
		柳沢	弘	蔵(清陵)	城	田	忠	承(	伊那	阳北)	熊	谷	賢	二	(阿	智)
		箕 輪		二(向陽)	宮	沢	聡	子(	高	遠)	大	平	忠	-	(阿	南)
		内山		治(岡谷東)	保	科	武	夫(	赤	穂)						
		竹内		樹(岡谷南)	松	沢	公	治(	赤	穂)	-					
		赤羽		浩(岡 工)	滝	沢	孝	之(	赤	穂)						
					伊	藤	-	肇 (	駒	I)						
		米 山	明	広(向陽)	下	平	哲	也 (	E	農)	武	藤	文	明	(飯F	田工)
		片塩	安	雄 (岡谷東)	勝					3出上)	鈴	木	繁			姫)
卓	球	赤羽		学(岡谷工)	西					3西)	伊	藤	雅		(長	
		倉 田	亜来	夫 (岡谷工)	福	沢				I)		NEXT.	200			AL. /
		御子柴	久	雄(岡谷工)												
		堀		裕(清陵)	轟		秀 ;	± (	穿衫	) )	沖	津	隆	=1	(&C)	n+-)
		岩崎		芳(二葉)	滝	沢			外無		西西	年村	隆洋		(風	田女)
ノフ	1			彦(岡谷南)	北	沢			高		松松	沢	任弘		(下	越)
テニ	ス	-		- (L4HIII)	関	島			伊那		市	東	和和		(阿	農)
					120	щ	,	H (	ומיתו	(1)	111	米	TU	天	(bu)	智)

専門部	諏 訪 地 区	上伊那地区	下伊那地区
バレーボール	中江小笠勝斉加松壬磯両中江小笠勝斉加松壬磯両中山地原野藤藤沢生谷角山東海川山地田東海	西安 (辰野) 安 (辰野) 伊 藤 传 (上農) 山野井 本	島浦水大水金向小矢内 (飯飯飯飯風長長長阿阿田田田) 田野上平上子山川島藤 俊昇五秀義
バスケット ボ ー ル	医食物 医乳球	東野) 京(長年 原() () () () () () () () () ()	田中
体 操	植松喜美子(諏訪実)小口和子(二葉)佐治木範行(岡谷工)	長谷川 浩 一(辰 野) 土 屋 敦 子(伊那北) 笠 井 みすず(弥 生) 太 田 良 美(赤 穂)	今 井 順 子(飯 田) 岡 庭 巴(風 越) 湯 沢 勉(長 姫) 松 沢 展 明(下 農)
柔道	大 和 政 治 (富士見) 中 浜 徹 (諏訪実) 五 味 勲 二 (向 陽) 百 瀬 一 彦 (岡 工) 鎌 田 俊 明 (岡 工) 田 中 昇 (東海三)	石田修(辰野)石沢育博(駒工)	福島 毅(飯田工)遠藤一彦(飯田工)
剣 道	有 賀 健 二 (岡谷南) 仁 木 邦 彦 (岡 工) 上 平 徳 男 (岡 工) 芳 沢 清 人 (東海三)	吉 田 正 紀(箕 工) 北 原 一 正(赤 穂)	新井克己(長姫) 吉村洋一(下農)
弓 <mark>道</mark>	中 沢 聡 (諏訪実) 北 嶋 晋 (二 葉) 征 矢 憲 (向 陽)	高 畠 成 中(伊那西)山口安彦(赤穂)酒井敏裕(赤穂)	牧 内 誠 (飯 田) 横 山 康 司 (飯田女) 清 水 史 明 (長 姫) 古 川 忠 司 (下 農) 磯 部 敦 (阿 南)

専門部	諏 訪 地 区	上伊那地区	下伊那地区
水 泳	伊藤道 興(諏訪実) 滝沢 弘 志(諏訪実) 川上幸彦(向陽) 畠山 泰(岡谷南) 坪田 あつみ(東海三)	溝 口 正 孝 (上 農) 五 味 千万人 (伊那北)	井口一紀(風越)内山博幸(長姫)今村弥生(長姫)
ソフトボール		鈴 木 秀 典 (箕 工) 西 村 一 夫 (弥 生) 寺 本 俊 也 (伊那西) 大 林 基 春 (赤 穂)	杉 本 秀 男 (松 川) 中 末 頼 照 (飯田工) 木 村 宮 郎 (飯田女) 村 宮 部 部 (下 豊) 新 井 東洋夫 (阿 智) 山 岸 智 昭 (阿 南)
バドミントン	市 瀬 研 一 (清 陵) 清 水 達 郎 (二 葉) 吉 田 和 正 (二 葉) 野 口 新太郎 (向 陽) 井 村 敏 明 (岡 工)	向山慎一(伊那北) 矢野貴直(高遠) 尾崎広明(赤穂)	伊東和宏(飯田)
ラグビー	山 崎 芳 弘(富士見) 湯 沢 一 道(岡谷工) 橋 詰 正 克(岡谷工)	熊 谷 均 (伊那北)	藤 井 真 一(飯田工) 藤 本 忠 彦(飯 田) 唐 沢 淳(長 姫) 小 沢 健(下 農) 埋 橋 浩(下 農)
曹 綎	医		佐藤 亘(長姫)
サッカー	飯 島 良 明 (富士見) 丸 山 英 男 (清 陵) 松 沢 孝 明 (岡谷東) 奈良井 薫 (東海三)	山 上 秀 樹(辰 野)村 松 史 貴(上 農)赤 穂 好 児(上 農)唐 沢 陽 司(伊那北)	渋谷博光(松川) 五十嵐 積 (飯田工) 柏原 (飯田工) 柏原 昭久(風越) 松原 田 社(長姫) 梨子田 敬三(阿南)
スケート	清 水 昭 長 (富士見) 伊 東 勇 (茅 野) 小 林 幸 良 (茅 野) 牛 山 雅 弘 (二 葉) 降 旗 教 彦 (岡谷東) 畠 山 睦 夫 (岡谷南)		
x + -	山 崎 芳 弘 (富士見)	加藤輝夫(箕輪工)太田良美(赤穂)	杉 山 昭 久(風 越) 向 山 昇 治(長 姫)

専門部	諏	訪 地 区	上伊那地区	下 伊 那 地 区
登 山	田中竹内	延 男(清 陵) 佳 一(岡谷南)	川島 博(箕工)土屋好民(弥生)	杉 山 昭 久(風 越) 池 迫 一 行(風 越) 久 根 敏(下 農) 福 島 伸 一(阿 智)
ホッケー			成 沢 良 昭(赤 穂)八 角 裕 之(駒 工)	
ヨット	青 木 北 沢	一 男(茅 野) 啓 二(茅 野)		
テニス	牧島	鉄 (二 葉) 文 明 (岡谷工)	宮島 浩(箕輪工)百瀬仁志(伊那北)水田敦郎(弥生)	滝 沢 昭 彦(飯 田) 鈴 木 守(風 越)
レスリング	下平	富士雄(向陽)		田島春男(松川)
フェンシング			水 野 喜八郎(箕輪工) 中 川 直 昭(箕輪工) 末 松 英 司(伊那北)	
ハンド				大平忠一(阿南)
空手	辻	清隆(向陽)		新海健一郎(阿南)池上博(飯田)吉川良彦(風越)両川尋一(下農)
ウェイトリ フティング	田中	寛 人(岡谷工)		
調査研究	五味	勲 二 (向 陽)	城 田 忠 承(伊那北) 松 沢 公 治(赤 穂)	湯 沢 勉(長 姫)
定 通	赤羽佐治木	喜郎(諏訪実)範行(岡谷工)	宮 沢 英 明(箕輪工) 村 松 史 貴(上 農) 北 原 一 正(赤 穂)	小川五男(長姫) 金子俊夫(長姫) 福島 毅(飯田工)
県評議員			加藤修二(駒工)	大平昭一(飯田女)
県栄彰	五味松澤	勲 二 (向 陽)明 (岡谷南)	1	

## 平成6年度 南信高等学校体育連盟名簿

会 長	島	田	庸	夫	(伊那	你生)	)									
副会長	窪	田	孝	美	(岡谷)	東)	・松	沢	嶛	(_	上農)	・小	林	政	男	(阿智)
代議員	富	士見		(長)	戸	田	正	明	T.		2	(諭)	小贫	笠原	健	_
	茅	野		(長)	古	JIi		進				(諭)	江		普	美
	諏	访実		(長)	小	出		勉		/1 C T	(	(諭)	玉	城	良	=
	清	陵		(長)	持	田	明	夫				(諭)	丸	山	英	男
	=	葉		(長)	坂	本	明	由			(	(諭)	岩	崎	隆	芳
	向	陽		(長)	中	山	源	司			(	(諭)	下	平	富士	<b>上雄</b>
	岡名	谷東		(長)	窪	田	孝	美			(	(諭)	関		Œ	浩
	岡名	谷南		(長)	白	沢	寛	人			(	(諭)	有	賀	健	=
	岡名	工谷		(長)	北	島	勲	夫			(	(論)	佐治	台木	範	行
	東海	毎三		(長)	長名	1112	孟	Ξ			(	諭)	田	中		昇
	辰	野		(長)	荻	野	7.0	浩			(	諭)	松	村	真	-
	箕車	侖工		(長)	杉	崎		斌			(	諭)	淼		秀	夫
	上	農		(長)	松	沢		岭			(	諭)	岡	崎	好	男
	伊那	1831と		(長)	唐	木	近	-			(	諭)	松	村		明
	弥	生		(長)	島	田	庸	夫			(	諭)	笠	井	みす	<del>व</del> ें
	高	遠		(長)	飯	島	嘉	幸			(	諭)	村	松	史	貴
	伊那	15西		(長)	高	松	信	英			(	諭)	小	林	洋	子
	赤	穂		(長)	下	平	威	彦			(	諭)	白	鳥		正
	駒	J.		(長)	小	Лі	迪	彦			(	諭)	伊	藤		馨
	松	Лį	14	(長)	萩	元	育	夫			(	諭)	征	矢	三代	志
	飯日	II		(長)	今	村	理	則			(1	諭)	福	島		毅
	飯	田	J. N	(長)	木	下	俊	佐			()	諭)	今	井	順	子
	飯日	]女		(長)	高	松	信	英			(1	渝)	大	平	昭	-
	風	越		(長)	Щ	崎	志	朗			()	渝)	水	上	勝	秀
	長	姫		(長)	原			均			(	諭)	内	山	博	幸
	下	農	(	(長)	嶋	岡	<del></del> 1	蔵			(	諭)	宮	下	裕	司
	ßnj	智	(	(長)	小	林	政	男			(	渝)	内	藤	義	人
	阿	南	(	(長)	浦	沢	規	裕			(	諭)	大	平	忠	_

常任理事	水田敦	郎 (弥生)	加藤正明(岡谷東)	矢島秀次(阿智)
理事	保科 武夫	(赤穂) 陸上	尾崎 広明 (赤穂) バドミ	田島 春男 (松川) レスリ
	石田 値	(辰野)柔道	長谷川浩一 (辰野) 体操	天野 修一 (清陵) 漕艇
	吉村 洋一	- (下農) 剣道	植松喜美子 (二葉) 新体操	田中 寛人 (岡工) ウェイ
	市東 和美	(阿智) ソフテ	山口 安彦 (赤穂) 弓道	末松 英司 (伊北) フェン
	牧島 鈐	夫(二葉) テニス	溝口 正孝 (上農) 水泳	青木 一男 (茅野) ヨット
	松崎 易	: (箕工) バスケ	唐沢 陽司 (伊北) サッカ	成沢 良昭 (赤穂) ホッケ
	浦野 智	引(飯田) バレー	小沢 健(下農) えグビ	新海健一郎 (飯田) 空手
	大平 忠一	- (阿南) ハンド	牛山 雅弘 (二葉) スケー	白鳥 正 (赤穂) 調査研
	村田 敏郎	(風越)ソフト	加藤 輝夫 (箕工) スキー	小川 五男 (長姫) 定通
	片塩 安雄	(岡東)卓球	杉山 昭久 (風越) 登山	
監事	小 出	勉 (諏 実)	浦沢規裕(阿南)	
幹事	西村一	・ 夫 山野井	武飯島真一	伊藤公一
** *	笠井み	すず 鈴木	秀 典 中 津 敦 喜	
専門部	諏 討	〕 地 区	上伊那地区	下伊那地区
	田島康	彦 (茅 野)	丸 山 ゆき子(辰 野)	征 矢 三代志 (松 川)
	玉 城 良	二 (諏訪実)	宮 沢 英 明 (箕 工)	加藤 博(飯田)
	青木利	佳 (諏訪実)	和 田 勲(箕工)	福島康人(飯田)
	良波克	也 (諏訪実)	駒 村 英 明 (箕 工)	高野喜宏(飯田女)
	矢 島 秋	(弘(諏訪実)	宮澤敏明(上農)	北 沢 豊 治 (風 越)
	伊藤志	信(清陵)	城 田 忠 承 (伊那北)	熊 谷 賢 二 (阿 智)
陸上競技	箕 輪 贸	二(向陽)	中 津 敦 喜(弥 生)	大平忠一(阿南)
	松沢公	治(岡谷南)	木ノ島 みつる (高 遠)	
			保 科 武 夫 (赤 穂)	
			白鳥 正(赤穂)	
			滝 沢 孝 之 (赤 穂)	
			伊藤 馨 (駒 工)	
			竹 内 秀 樹 (箕 工)	
	米山明	広(向陽)	勝山由一(伊那北)	武 藤 文 明 (飯田工)
	片塩安	雄(岡谷東)	松 井 さやか (伊那西)	伊藤雅宣(長姫)
卓 球	赤羽	学 (岡谷工)	福沢定市(駒工)	毛 利 美 智 (飯田女)
	宮澤優	一 (富士見)	倉 田 慎 司 (赤 穂)	島崎正昭(飯田)
	御子柴 久	雄 (岡谷工)		下平哲也(下農)
	堀	裕(清 陵)	滝 沢 正(弥生)	沖 津 隆 司 (飯田女)
ソフト	北澤	潔 (清 陵)	轟 秀夫(箕工)	西村洋昭(風越)
テニス	岩崎隆		関島 靖 (伊那西)	松 沢 弘 尚(下 農)
, - ^	中村和	幸 (岡谷工)		市 東 和 美 (阿 智)
				林 努 (阿 智)

専ト	門	部		諏	訪		地	区		上	伊	那	地	区		下	伊	那	地	区
			中	村	博	幸	(茅	野)	安	JIi	裕	幸	(辰	野)	島	田	健	_	(飯目	田工)
			江		普	美	(茅	野)	小	松	睦	美		農)	浦	野	Salary C	智	(飯	田)
			堀	JIj	博	美		野)	Щ	野井		武		生)	水			治	(飯	田)
			中	Ш	真	_	(東海	毎三)	北	原	幸	人	(高	遠)	大		昭	_		田女)
			小	池	忠	男		坊実)	熊	谷	敬	俊		那西)	小		俊	宣		田女)
			笠	原		浩		陵)	伊	東	宇	門		穂)	水	上	勝	秀		越)
バー			斉	藤	明	人	(=	葉)							金	子	俊		(長	姫)
ボー		JV.	加	藤	正	明	(岡名	(東谷							向	山	昇	治	(長	姫)
			松	沢		明	(岡名	公南)							小	JII	五	男	(長	姫)
		-	壬	生	義	文	(岡名	(工谷							矢	島	秀	次		智)
			沢	渡	雄	飛	(岡名	(工谷							内	藤	義	人	(阿	智)
4-12			両	角		明	(東海	毎三)							18.50	.00.00	0/50	50000	. 8-10	intest/4.55
			矢	野	清	隆	(茅	野)	丸	山	克	彦	(辰	野)	庄	司		勉	(飯	田)
			児	玉	英	樹	(茅	野)	松	村	真	_	(辰	野)	柏	原	康	久	(飯	田)
			鈴	木	幸	夫	(諏記	方実)	松	崎		旻	(箕	I)	有	馬		乃	(飯E	日女)
			真	田		功	(清	陵)	小	松	縁	之	(箕	I)	金	子	京	子	(風	越)
			小	島		功	(=	葉)	竹	内	秀	樹	(箕	I)	小	山	雅	人	(長	姫)
		1	磯	谷	光	-	(向	陽)	市	岡	洋	-	(上	農)	塩野	野入	郁	雄	(阿	南)
バス	ケ	ッ	柳	Ш	慎	-	(向	陽)	岡	崎	好	男	(上	農)	両	角	かは	おる	( <u>Bu</u> ]	南)
トボ	-	ル	藤	森	政	明	(岡名		松	村		明	(伊那	<b>彫北)</b>						
		i	上	條	文	子	00.00		中	村	満	宏	(伊那	邓北)						
			関		ĬĻ.	浩	(岡名		飯	島	真	-	(弥	生)				1		
			原	17 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17 -	正	彦	(岡名		中	村	光	志	(弥	生)						
			桑	原		IE	(岡名	(工)	浅	井	秀	俊	(弥	生)						
			有	賀	正	秋	(東海	를三)	田	中		隆	(赤	穂)						
			高	Ш	勝	裕	(東海	(三章	加	藤	修	Ξ	(駒	I)						
			植	松		美子		葉)	長名		浩		(辰	野)	今	井	順	子	(飯	田)
10			小		和		(諏討		土		敦		(伊那	Marine Control	岡	庭			(風	越)
本	1	操	佐治	木	範	们	(岡名	(工)		井		ず		生)	湯	沢			(長	姫)
									A CONTRACTOR OF	島				遠)	松	沢	展	明	(下	農)
	_	_							太	田	良	美	(赤	穂)						
			大	和	政	治	(富士	:見)	石	田		修	(辰	野)	福	島		毅	(飯田	(工
Ę.	,	百	中	浜			(諏訪		石	澤	育	博	(駒	I)	遠	藤	-	彦	(飯田	王)
		-	百	瀬		彦	(岡	工)												
			田	中		昇	(東海	三)												
			有	賀	健	=	(岡谷	南)	吉	田	正	紀	(箕	I)	新	·#	克	己	(長	姫)
	ì	i i	仁	木	邦		(岡		北	原	-	正	(赤	穂)	吉	村	洋	_	(下	農)
	^	-	上	平	徳			工)							矢	沢	庸	徳	(飯田	(女)
			芳	澤	清	人	(東海	三)												

専門部	諏 訪 地 区		上	伊	那	地	区	-	下	伊	那	地	区
	北嶋 晋(二	葉) 宮	崎		修	(伊)	那西)	牧	内		誠	(飯	田)
弓 道	征 矢 憲(向	陽) 山		安	彦	(赤	穂)	横	Ш	康	司	(飯	田女)
		酒	井	敏	裕	(赤	穂)	磯	部		敦	(阿	南)
	伊藤道興(諏	访実) 溝		正	孝	(上	農)	井		-	紀	(風	越)
水 泳	坪 田 あつみ (東)	毎三) 五	味	千刀	万人	(伊)	那北)	内	山	博	幸	(長	姫)
	畠 山 泰 (岡	谷南) 小	林	洋	子	(伊)	那西)						
	曽根原 洋 一 (二	葉) 鈴	木	秀	典	(弥	生)	杉	本	秀	男	(飯)	田工)
		西	村	_	夫	(弥	生)	中	津	頼	照	(飯	田工)
over extra two		寺	本	俊	也	(伊)	那西)	木	下	幸	彦	(飯	田女)
ソフト		大	林	基	春	(赤	穂)	村	田	敏	郎	(風	越)
ボール								宮	下	裕	司	(下	農)
								新	井	東	羊夫	(回	智)
								山	岸	智	昭	(阿	南)
	清水達郎(二	葉) 矢	野	貴	直	(高	遠)						
	野 口 新太郎(向	陽) 尾	崎	広	明	(赤	穂)						
	井村敏明(岡	工) 向	Ш	慎	_	(伊)	那北)						
バドミ	横山 進(岡	谷南) 成	田		隆	(弥	生)	1					
ントン	小 山 貴(向	陽)											
	今 井 靖 (茅	野)											
	吉田和正仁	葉)											
	湯沢一道岡	谷工) 熊	谷		均	(伊)	那北)	藤	本	忠	彦	(飯	田)
ラグビー	橋詰正克岡	谷工)						小	沢		健	(下	農)
776-		-						埋	橋		浩	(下	農)
								唐	沢		淳	(長	姫)
	天 野 修 一 (清	陵)						佐	藤		亘	(長	姫)
漕 蜓	橋 本 智 (岡	谷東)											
	田中昭雄(岡	谷南)											
	奈良井 薫(東)	毎三) 山	上	秀	樹	(辰	野)	渋	谷	博	光	(松	JIi)
	飯 島 良 明(富	士見) 赤	穂	好	児	(上	農)	五-	一嵐	義	晴	(飯	田工)
サッカー	丸 山 英 男 (清	陵) 唐	沢	陽	司	(伊)	那北)	杉	Ш	昭	久	(風	越)
	松 沢 孝 明 (岡	谷東) 熊	谷		均	(伊)	那北)	梨	子田	敬	Ξ	(阿	南)
		村	松	史	貴	(高	遠)						
	清水昭長(富	士見)											
	両 角 勝(富	士見)											
	伊東 勇(茅	野)											
スケート	牛 山 雅 弘 (二	葉)											
	降旗教彦(岡	谷東)											
	井出敏彦(岡	谷南)						-					

専門部	諏	訪		地	区		上	伊	那	地	区		下	伊	那	地	区
w	山曲	奇 芳	325	(富	士見)	加	藤	輝	夫	(箕	工)	杉	山	照	久	(風	越)
スキー						太	田	良	美	(赤	穂)	向	山	昇		(長	姫)
	田中	中 延	男	(清	陵)	Лi	島		弘	(箕	工)	杉	Ш	昭	久	(風	越)
	竹片	引佳	_	(岡	谷南)							池	迫	_		(風	越)
登 山	福沙	5	桂	(岡	谷東)							久	根			(下	農)
												福	島	伸		(阿	智)
												高	橋			下	農)
L L						成	沢	良	昭	(赤	穂)	/		_		_	
ホッケー						滝	沢	真	-	(駒	工)						
ヨット	青オ	· -	男	(茅	野)			T									
	牧島	i i	鉄	(=	葉)	宮	島		浩	(箕	I)	横	山	智	典	(飯	田)
テニス	菊池	文	明	(岡	工)	百	瀬	仁	志	(伊)	那北)	鈴	木		守	(風	越)
						水	田	敦	郎	(弥	生)						
レスリン グ	下平	富富	土雄	(向	陽)							田	島	春	男	(松	JII)
フェン		431				中	JII	直	昭	(箕	工)						
シング	11					末	松	英	司	(伊那	那北)						
ハンドボール												大	平	忠	· ·	( <b>B</b> ij	南)
空 手	辻	清	隆	(向	陽)	田	中	敏	章	(辰	野)	新	海	健-	一郎	(飯	田)
至 于												吉	Лį	良	彦	(風	越)
ウェイトリ フティング	田 牛	1 寛	人	(岡	谷工)												
調査研究	両 角		勝	(富:	士見)	白	鳥		正	(赤	穂)	松	島		晃	(松	Jij)
	良 波	克	也	(諏記	訪実)	松	崎		旻	(箕	工)	小	Лį	五	男	(長	姫)
定 通						北	原	-		(赤	穂)	松	原	壮		(長	姫)
						小	松	睦	美	止	農)	中	津	頼		(飯E	田工)
県評議員						笠	原		浩	(清	陵)	大	平	忠	-	(阿	南)
県表彰委員	加藤	E	88	(昭)	谷東)				(T=-			4	島	丞	次	(हर्न	智)

平成7年度 南信高等学校体育連盟名簿

会		長	島	田	庸	夫	(伊)	那弥生	EケE	主)										
副	会	長	窪	田	孝	美	(岡	(東谷	• *	公	沢	嶛	(上	農)	·小	林	政	男	(阿	智)
代	議	員	富士	上見		(∄	夏)	戸	田	正	明				(論)	清	青 才	ς Ε	阳土	Ę
			東海	三		(∄	長)	長名	1117	孟	Ξ		1		(論)	E	4	3	1	早
			茅	野		(#	長)	古	Лį		進				(諭)	门		] {	普	美
			諏記	方実		(	長)	小	出		勉				(論)	釺	木	7 9	幸	<del>夫</del>
			清	陵		(∄	₹)	松	下		勲				(論)	伊	扇	196	志 化	言
			Ξ	葉		(∄	長)	坂	本	明	由				(諭)	岩	i 16	i B	<b>奎</b> ラ	芳
			向	陽		(£	長)	中	Ш	源	司				(諭)	码	美 谷	}	光 -	-
			岡名	東		(#	長)	窪	田	孝	美				(諭)	関		i I	E i	告
			岡名	全		(	€)	白	沢	寛	人				(諭)	松	i ir	5 5	4	台
			岡名	工		(∄	長)	北	島	勲	夫				(論)	E	<u> </u>	: i	義 3	文
			辰	野		(長	₹)	荻	野		浩				(論)	松	· 木	ţ ĵ	<b>Ų</b> -	_
			箕輔	全工		(長	₹)	石	田	英	勝				(論)	松	\ h	t	E	月
			伊那	阳北		(長	是)	上	平	慶	治				(諭)	熊	名 谷	ì	ŧ	勻
			上	農		(長	€)	松	沢		山奈				(諭)	田		f b	子	月
			弥	生		(長	₹)	島	田	庸	夫				(論)	鈴	木	3	秀 身	电
			高	遠		(長	€)	佐	藤	貞	治				(論)	松	木	1 5	<b>e</b> 1	量
			伊那	<b>ß西</b>		(長	₹)	高	松	信	英				(論)	1	· 村	1	羊	子
			赤	穂		(長	₹)	下	平	威	彦				(論)	北	方房	į -	- ī	E
			駒	I.		(長	₹)	木	内	_	男				(論)	伊	商	TO SECOND	4	ir F
			松	JIj		(長	Į)	萩	元	育	夫				(諭)	高	i 橋	É	ř	青
			飯日	II		(長	₹)	今	村	理	則				(諭)	福	島	j	奢	役
			飯田	日女		(長	₹)	高	松	信	英				(論)	大	· 平	E H	召 -	
			飯	田		(長	₹)	山	崎	志	朗				(論)	今	木	t III	頁 <del>-</del>	<b>F</b>
			風	越		(長	₹)	柏	木	喜	弘				(論)	村	Œ	1 #	故 良	ß
			下	農		(長	€)	嶋	岡	-	蔵				(論)	宫	干	*	谷言	司
			長	姫		(長	₹)	原			均				(論)	向	1 Ц	1 5	早泊	台
			व्य	智		(县	€)	小	林	政	男				(論)	内	] 扇	į	を ノ	(
			阿	南		(₺	長)	浦	澤	規	裕				(諭)	塩	野入	1	is t	隹

常任理事	水田郭	郎(伊那弥生)	・加藤正明	(岡谷東)	・矢島秀	次 (阿智)
理事	松澤 公治	(岡南) 陸上	杉山 昭久 (風起	() 登山	田島 春雄	(松川) レスリ
	石田 修	(辰野)柔道		and the second		(岡工) 自転車
	吉村 洋一	(下農)剣道	長谷川浩一 (辰野			(岡工) ウェイ
	市東 和美	(風越)ソフテ	植松喜美子(二葉	re wen es		(伊那北) フェン
	牧島 鉄	(二葉) テニス	山口 安彦 (赤穂			(茅野) ヨット
	市岡 洋一	・(上農) バスケ	溝口 正孝 (上農	go four		飯田) 空手道
	浦野 智	(飯田) バレー	唐沢 陽司 (伊那			赤穂)調査研
	村田 敏郎	(風越)ソフト	小沢 健(下農	) ラグビ	小川 五男 (	長姫) 定通
	片塩 安雄	(岡東) 卓球	牛山 雅弘 (二葉	)スケー		清陵) 漕艇
	尾崎 広明	(赤穂)バドミ	加藤 輝夫 (箕工	)スキー	井原 宙(	赤穂)ホッケ
監事	小 出	勉 (諏訪実)	浦沢規裕	(阿南)		
**	山野井	武橋爪	みすず 飯 島	真一	伊藤公	-
幹事	鈴木秀	典 鹿 野	恵利子	2 5/3		
専門部	諏 訪	地 区	上伊那地	区	下 伊	那地区
	田島康	彦 (茅 野)	丸山ゆき子	(辰 野)	高 野 喜	宏 (飯田女)
	玉 城 良	二 (諏訪実)	宮沢英明	(箕 工)	福島康	人(飯田)
	良 波 克	也 (諏訪実)	和 田 勲	(箕 工)	加藤	博(飯 田)
	矢 島 秋	弘 (諏訪実)	宮沢敏明	(上 農)	熊谷賢	二 (下 農)
陸上競技	伊藤志	信(清陵)	城田忠承	(伊那北)	森 脇 幹	人 (長 姫)
	箕 輪 健	二(向陽)	宮 沢 聡 子	(高 遠)	北澤豊	治(風越)
	松澤公	治 (岡谷南)	堀 美帆	(高 遠)		
			白鳥 正	(赤 穂)		
			伊藤 馨	(駒 工)		
			鹿 野 恵利子	(弥 生)		
	大和政	治(富士見)	石 田 修	(辰 野)	福島	毅 (飯田工)
柔 道	田中	昇 (東海三)	石澤育博	(駒 工)	遠藤一	彦 (飯田工)
	百瀬一	彦 (岡谷工)				Carrier Co
	芳 澤 清	人 (東海三)	北原一正	(赤 穂)	伊藤	満(長姫)
Sil 146	有 賀 健	二 (岡谷南)			三宅浩	一 (長 姫)
- 60	100 P. 10	h (- #1)				
间 道	山田喜	久(二葉)			吉村洋	一(下農)

専門部	諏	訪	İ	地	区		上	伊	那	地	区		下	伊	那	地	区
	北沢		愸	(清	陵)	滝	沢		正	(弥	生)	冲	津	隆	=1	(8E)	田女)
	岩崎	隆	芳	(=	葉)	東	條	明	彦	(弥	生)	西西	村村	洋	昭	(風	越)
ソフト	中村	和	幸	(岡	工)	関	島	773			那西)	市	東			(風	17.5
テニス	T 13	TU	+	(tm)	1	[大]	any		213	(1)	(Fade	松	果沢	和		(下	越)
2 23												轟	UC	弘			農)
												中	白	秀		(阿	智)
												.44	島	/] i	<b>追</b> 夫	(bn)	南)
	牧島		鉄	(二	葉)	宮	島		浩	(箕	工)	横	山	智	典	(飯	田)
テニス	吉 越	慎	=	(向	陽)	百	瀬	仁	志	(伊)	那北)	鈴	木		守	(風	越)
,,	菊 池	文	明	(岡	I)	水	田	敦	郎	(弥	生)						
						中	谷		章	(弥	生)						
	有 賀	正	秋	(東海	毎三)	丸	山	克	彦	(辰	野)	有	賀		乃	(飯日	田女)
	伊藤	冬	樹	(東海	毎三)	松	村	真	_	(辰	野)	柏	原	康	久	(飯	田)
	矢 野	清	隆	(茅	野)	中	村	満	宏	(伊)	那北)	庄	司		勉	(飯	田)
	児 玉	英	樹	(茅	野)	市	岡	洋	-	(上	農)	金	子	京	子	(風	越)
	真 田		功	(清	陵)	岡	崎	好	男	(上	農)	小	Ш	雅	人	(長	姫)
バスケ	小 島		功	(二	葉)	飯	島	真		(弥	生)	塩	野入	郁	雄	(阿	南)
ットボ	上條	文	子	(岡名	(東谷	中	村	光	志	(弥	生)	両	角	かっ	おる	(阿	南)
- ル	関口	Œ	浩	(岡名	(東谷	浅	井	秀	俊	(弥	生)						
	佐々木	英	雄	(岡名	(東谷	田	中		隆	(赤	穂)						
	藤森	政	明	(岡名	(東谷	加	藤	修	=	(駒	工)						
	原	Œ	彦	(岡名	谷南)	松	村		明	(箕	I)						
	立川		Œ	(岡	工)	小	松	緑	之	(箕	工)						
	鈴木	幸	夫	(諏言	方実)												
	斎 藤	善	治	(富-	士見)	安	Лį	裕	幸	(辰	野)	島	田	健	022	(飯	I)
	両 角		明	(東海	毎三)	金	子	俊	夫	(伊	那北)	大	平	昭	_	(飯	田女)
	中 山	真	_	(東海	毎三)	平	出	征	史	(伊	那北)	//\	林	俊	宣	(飯	田女)
	中村	博	幸	(茅	野)	2000	野井				生)	浦	野			(飯	田)
	江 口	普	美	(茅	野)	熊	谷	敬	俊	(伊	那西)	水	上		治	(飯	田)
	小 池	忠	男	(諏言	方実)	伊	藤	宇	門	(赤	穂)	水	上	勝	秀	(風	越)
バレー	笠 原			(清		北	原	幸			穂)	向	Ш			(長	
ボール	斎 藤	明	人	(二	葉)	小		睦			農)	矢	島			(阿	智)
	磯 谷	光		(向	陽)							内		義		(BI)	智)
	柳川	慎		(向	陽)							10,00	林			(阿	南)
	加藤	IE,		(岡名													
	松澤		明	(岡名	公南)												
	壬 生	義		(岡	工)												
	沢渡	雄		(岡	I)												

専門部	諏	訪	地区		上	伊	那	地	区		下	伊	那	地	区
ハンド	斎藤	純也	(富士見)												
ボール	斎 藤		(清 陵)												
	曽根原	洋 一	(二葉)	鈴	木	秀	典	(弥	生)	松	島		晃	(松	Лі)
				寺	本	俊	也	(伊)	那西)	中	津	頼	照	(飯	田工)
				西	村	-	夫	(赤	穂)	杉	本	秀	男	(飯)	田工)
				大	林	基	春	(赤	穂)	木	下	幸	彦	(飯)	田女)
ソフト										村	田	敏	郎	(風	越)
										宮	下	裕	司	(下	農)
ボール										甕		富	夫	(長	姫)
										新	井	東海	羊夫	(阿	智)
										山	岸	智	昭	(阿	南)
	宮沢	優 一	(富士見)	勝	Ш	由	_	(伊)	那上)	武	藤	文	明	(飯)	田工)
	米 山	明廣	(向 陽)	早	JIj	孝	志	(上	農)	毛	利	美	智	(飯	田工)
卓 球	片塩	安 雄	(岡谷東)	松	井	3	やか	(伊)	那西)	伊	藤	雅	宣	(長	姫)
	御子柴	久 雄	(岡 工)	倉	田	慎	司	(赤	穂)						
	赤羽	学	(岡 工)	福	沢	定	-	(駒	I)						
	今 井	靖	(茅 野)	竹	内	秀	樹	(箕	工)	鹿	養	広	司	(長	姫)
	野口	新太郎	(向 陽)	矢	野	貴	直	(高	遠)						
バドミントン	横山	進	(岡谷南)	尾	崎	広	明	(赤	穂)						
7 7 7	清水	達 郎	(岡 工)												
	井村	敏 明	(岡 工)												
	小口	和子	(諏訪実)	長名	\$JII	浩	_	(辰	野)	今	井	順	子	(飯	田)
L 40	植松	喜美子	(二葉)	五	味	于	万人	(伊那	那北)	岡	庭		巴	(風	越)
本 操	佐治木	範 行	(岡 工)	橋	М	みる	ナず	(弥	生)	湯	沢		勉	(長	姫)
				太	田	良	美	(赤	穂)						
	北嶋	晋	(二葉)	宮	崎		修	(伊那	那西)	横	山	康	司	(飯E	田女)
弓 道	征矢		(向陽)	Ш		安			穂)	牧	内			(飯	田)
				酒	井	敏			穂)	磯	部			(阿	南)
L 33.	北原	あつみ	(東海三)	溝		正	孝	止	農)	井		_	紀	(風)	越)
k 泳			The state of the s	11	林	洋	子	( <del>  </del>	(西川						

専門部	諏	訪	坩	也	区		上	伊	那	地	区		下	伊	那	地	区
	小山	寿	_	(富士	見)	山	上	秀	樹	(辰	野)	渋	谷	博	光	(松	Лj)
	奈良井		薰	(東海	三)	伊	藤	岳	彦	(箕	工)	村	松	義	晴	(飯	田工)
サッカー	丸山	英	男	(清	陵)	唐	沢	陽	司	(伊)	那北)	杉	Ш	昭	久	(風	越)
	松沢	孝	明	(岡谷)	東)	赤	穂	好	児	(上	農)	塩	入	孝	_	(BI)	南)
	梨子田	敬	Ξ	(岡谷)	東)	村	松	史	貴	(高	遠)						
	湯沢	-	道	(岡	工)	熊	谷		均	(伊)	那北)	天	野	哲	郎	(飯)	田工)
	橋詰	正	克	(岡	I)							藤	本	忠	彦	(飯	田)
ラグビー												小	沢		健	(下	農)
												埋	橋		浩	(下	農)
												唐	沢		淳	(長	姫)
	竹内	佳	_	(岡谷南	南)	Лij	島		弘	(箕	工)	高	橋		清	(松	JIj)
登 山						福	沢		桂	(弥	生)	杉	山	昭	久	(風	越)
												久	根		敏	(下	農)
	天 野	修		(清 [	竣)												
漕 艇	橋本		智	(岡谷勇	東)												
	伊藤	和	夫	(岡谷南	南)												
ヨット	青木	-	男	(茅 里	野)												
空手	进	清	隆	(向 [	場)	田	中	敏	幸	(辰	野)	新	海	健-	一郎	(飯	田)
空 手												吉	Щ	良	彦	(風	越)
フェン						Ш	崎		巌	(箕	I)						
シング						末	松	英	司	(伊那	18北)						
						井	原		宙	(赤	穂)						
ホッケー						滝	沢	真	-	(駒	工)						
レスリグ	下平	富士	:夫(	(向肾	場)							田	島	春	男	(松	JIj)
ウェ <mark>イリ</mark> リフティ ング	田中	寛	人(	(岡 _	L)												
7 +						מל	藤	輝	夫	(箕	I)	杉	山	昭	久	(風	越)
スキー						太	田	良	美	(赤	穂)	向			治		姫)

専門部	諏	訪		地	区		上	伊	那	地	区		下	伊	那	地	区
	清 7	大 昭	長	(富士	見)												
	伊丽	秦	勇	(茅	野)												
スケート	牛L	山 雅	弘	(二 )	葉)												
	降加	其 教	彦	(岡谷)	東)												
	井上	出 敏	彦	(岡谷	南)												
	良池	皮 克	也	(諏訪	実)							中	津	頼	照	(飯日	田工)
定通												小	JII	Ŧī.	男	(長	姫)
												松	原	壮	治	(長	姫)
調査研究	大利	口 政	治	(富士)	見)	白	鳥		Œ	(赤	穂)	松	島		晃	(松	JIj)
県評議員	笠原	Į	浩	(清	婈)							山	岸	智	昭	(阿	南)
県表彰 員	加藤	東正	明	(岡谷亨	東)							矢	島	秀	次	(pa)	智)
県会報編 集												庄	司		勉	(飯	田)

# 第二章 想い出・回 想 (寄 稿)

## 第二章 目 次

。戦前から昭和20年代までのバレーボール関係小観	原		敏		95
。南信高体連50周年によせて	立	石	厳		97
<ul><li>・平成9年度(第20回)南信高等学校スキー指導者 講習会を迎えて</li><li>・南信高体連登山部の発足から</li></ul>		澤忠野	義順	開	
。 回 顧		島康			
。弓道三味の生活をふりかえって	高	畠 成	中		101
・思 い 出	牛 1	山 雅	弘		102
。入賞の秘密	林	通	弘		103
。フェンシングと私	末	松英	司		104
。思い出の記	横(	山康	司		106
。愚 公 移 山	島(	Ш	茂		107
。高校時代の思い出	和(	田仁	志		108
。10台目のハードル	上	原 三	枝		109
• 自 信	上	原 英	樹		110
。勝 つ こ と	外ノ	池 亜	希		111
。北海道へ渡って	新名	谷 志	保美		112

## 戦前から昭和20年代までのバレーボール関係小観

元長野県高体連バレーボール専門委員長 元長野県高体連バレーボール専門部長 現働長野県バレーボール協会名誉会長

原敏

#### I バレーボールの伝来等について

- ① 1985年アメリカに誕生した排球(Volley-Ball)が日本に伝来したのは、1913年(大正 2)、 長野県には1921年(大正11)に諏訪中学の片桐厚氏が東京で講習を受けて諏訪地方に広めた。 また一方では松本女子師範、長野方面にも、その頃から伝えられたとされている。
- ② 1926年 (大正15) に文部省の「中等学校教授要目」改正の中に「排球」が加えられている。 教材として正式に認められた。
- ③ 1927年 (昭和2) 大日本排球協会が設立されたが、各県協会の設立は戦後になる。

#### Ⅱ 昭和戦前期の中で特筆すべきこと

- ① 伊那高女は、1930年(昭和6)に全国女子中等学校排球選手権大会に於て準優勝した。中島 国一先生の指導による。また、伊那高女は、昭和6・14・15年にも明治神宮体育大会に県代表 として出場している。戦前に於て最も特筆すべきものである。
- ② 諏訪高女は1936年(昭和11)にバレーボール部を創設し、対外試合に出場した記録がある。
- ③ 諏訪中学は1942年(昭和17)神宮大会に県代表として出場している。
- ④ 甲信排球大会が1932年(昭和7)より南信日々新聞社主催で開催された。諏訪中・長野商・ 長野中・甲府一中・甲府商・甲府工などの名前が見える。第1回大会は諏訪中が優勝している。 この選手権のなかに長野師範へ進学した者があり、長野師範の全盛期をつくりあげた。 なお、この大会は戦後に引きつがれ、60チームを越す参加があり、昭和39年まで開催され、 バレーボールの発展とバレーボール熱を高めるのに力があった。

#### Ⅲ 昭和20年代の特筆すべきこと

- ① 1948年(昭和23.7)全国高体連設立1950年(昭和25.10.27)全国高体連バレーボール専門部設立、宮坂仁吾先生出席
- ② 1949年 (昭和24) 県高体連設立 1950年 (昭和25) 県高体連バレーボール専門部設立、初代県専門委員長は榊原栄一郎(松商)、 南信専門委員長は植田守 (辰野)、昭和27年に原敏 (岡南) が専門委員長兼県協会理事となる。

#### Ⅳ 昭和20年代特に活躍チーム

- ① 1946年(昭和21)第1回国体県代表、男子諏訪中、女子飯田高女。この年は東日本予選大会 (東京)に出場している。
- ② 1947年(昭和22)第2回国体県代表、男子岡谷中、女子飯田高女。

- ③ 1948年(昭和23)第3回国体県代表、女子飯田風越高、(男子長野北)。
- ④ 1949年(昭和24)第4回国体県代表、男子岡谷南、女子岡谷東。 岡谷東高はベストエイトに進出、またこの年には高校選手権、全日本総合、全信州等の総て の県大会に完全優勝している。監督 原敏、主将 小口俊子。
- ⑤ 1950年(昭和25)第5回国体県代表、女子岡谷東、(男子県ヶ丘)。
- ⑤ 1951年(昭和26)第6回国体県代表、男子岡谷南、(女子野沢南)。この年、全日本高校選手権大会に優勝、国体に準優勝。監督 原敏、コーチ 立石巌、主将小口宗俊
- ⑦ 1952年(昭和27)第7回国体県代表、男子岡谷南、女子飯田風越。
- ⑧ 1953年(昭和28)第8回国体県代表、女子岡谷東、(男子長野北)。
- ⑨ 1954年(昭和29)第9回国体県代表、女子岡谷東、(男子長野北)。
- ① 1955年(昭和30)第10回国体県代表、男子岡谷南、女子岡谷東。 この年、岡谷東高は国体、高校選手権に第3位。監督 有賀高志

#### V その他

- ① 1953年(昭和28)県協会は審判技術の向上と判定基準の標準化を目指して、「ホールディング基準判定講習会」を全県下6ヶ所に開催。講師は島地斉、原敏。
- ② 1957年(昭和32)高校県大会を県協会が認定しない旨、トラブルあり。のち円満解決。
- ③ 1954年(昭和29)第1回県高校新人大会開催(オープン参加、諏訪市)

## 南信高体連50周年によせて

#### 南信高体連バレーボール前専門委員長 立 石 厳

私と南信高体連との出合いは、昭和24年で、まさに高体連の揺籃期であり各専門委員会は翌25年 に出来たのであろうか。私は大学で法律を学んでいたので学内の法律新報社に勤めていたが、その 年の4月にバレーボールの大会が岡谷東(全信州選手権)で開催され、そこに出場するために帰郷 すると岡谷南で体育教師をしていた関先生(故人)に、「おいお前、俺は家業の味噌屋をつぐから 岡谷南の体育が人がいなくて困っているから来いや」。これは面白い話しだ、ちょっくら大好きバ レーが出来るならいっちょうやってやるか、と次の日校長に面接そのまま5月から南高の体育教師 と成り、それが高体連との縁である。当時城倉先生がバレーの全体の面倒をみていて、お前バレー の専門家だからお前がやれとの事で24年の後半は私が若年ながら南高バレーの面倒をみる羽目に成っ た。昭和25年にバレーの専門部が出来て植田先生が委員長をやり、その年に原敏先生が岡谷南の教 師で監督に就任。26年には原敏先生がバレーの専門委員長に成り、この時原先生と私の2人コンビ で朝夕に寝食を忘れて精進した結果、インターハイの全国優勝の金字塔を打ち建てた。これは県内 団体スポーツで初の快挙でもあろうか。原先生は昭和29年に順天堂3年編入され後を私が専門委員 長をやったが、次の年に原先生のもとへ3年編入(私が)したので専門委員長は北沢忠義さんがやっ たと思う。私は32年に卒業して二葉の教師と成り、再び南信高体連バレー専門部に御厄介になった が、病を得て、34年まで休職。35年より復職バレーの専門委員長を昭和61年までやらせていただい た。9人制と6人制の初期時代大会を開催するのに地域的に横に広いのでアウトスポーツは大変苦 労した。諏訪は晴れても下伊那は雨だったり、上伊那地区が天気が良くても諏訪は曇天で今にも降 りそう。下伊那はパラパラ小雨模様という風に、インターハイの南信大会の時期は雨期なのでその 地域の役員、大会役員は試合をやるより天気の事ばかり気にしていた。大会中止の場合は朝の6時 におもな役員が各地区の天気状況を電話で相談JRの駅に通報各チームは駅で情報を聞いて対処す る。こんな状態が42年頃までつづいた。その後は各学校や社会体育館等々良い体育館に成り、そん な苦労話を知っている人は年齢55歳以上のバレーマンだけであろうか。南信はバレーボールのメッ カである。いつも"南信は一つ"を合言葉に指導者研修会、選手も一緒に強化練習会等々みんなが 自分のチームは勿論可愛いが南信全体を考えるような団結心があった。県大会でも負けたチームが 残っている南信チームに絶大な応援を惜しまない。しかも直接自分達を負かしたチームでもそれが 南信のチームなら、本当に切磋琢磨していた。従って男女とも県大会のベスト4を独占。それも数 回にわたって。春高大会に南信代表8チーム全出場(これは新人の県大会に1回戦を突破しなけれ ば出場出来ない。)の偉業を達成。私は28年間9人制時代6人制時代の大変良き時代に専門委員長 をやらせて戴き唯々感謝感激感動している。いちいち名前を挙げきれない先輩後輩の皆様方に御協 力御支援をいただき誠に有り難く、南信高体連及びバレーボール専門部が私のバレーボール人牛を 育てて呉れたと思う。温故知新これからの南信高体連、バレーボール専門部の発展を祈っておりま す。梅は匂いよ。櫻は色よ。人は心。南信は一つ!!

## 平成9年度(第20回)南信高等学校スキー指導者講習会を迎えて 北 澤 忠 義

昭和52年第1回南信高体連主催スキー専門部主管のスキー指導者講習会も南信高体連創立50周年 と共に20回を迎える事になりました。その間学校職員の中に多くの優秀な学校スキーの指導者が生 れ、現在側長野県スキー連盟の中堅役員・技術員として活躍、98オリンピック冬季スキー競技会の 競技役員として南信地区より参加する先生の姿が見られるようになりました。今昔の思いがします。 昭和52年以前に於いても諏訪地区高校体育研究会で霧ヶ峰スキー場で同好者が集いスキー技術講習 を実施しておりましたが、その頃より南信地区の各校が霧ヶ峰でスキー教室が盛んになると共にス ポーツの大衆化と高度化と共にスキー場はロープウェイやスキーリフトなどの輸送機関が完備され その中で安全なスキー、正しいスキーの習得が益々必要になってきました。学校内でもスキー教室 開設にあたってはスキーの指導者に恵まれる事が第一条件になってくる事を痛感し当時のスキー専 門部はスキー教室指導者養成講習会実施についての研究をすることになり、県下各地で行われてい るスキー教室を参考に検討。昭和52年度茅野市車山高原スキー場に於いて、信州総合開発観光株式 会社の後援を得てスキー場施設、宿泊について全面的に協力をいただき南信高体連主催行事として 各校スキー教室指導者の養成技術講習会を開設することになりました。20年の間全日本スキー連盟 教育部のスキー教程は改善をされてきましたが、スキー専門部はそのつど研修を重ね車山スキー学 校、霧ヶ峰スキー学校、長野県スキー連盟の関係の指導者の協力をいただき、正しいスキー技術・ 安全で楽しいスキー教室が実施出来るよう努力してきました。2泊3日の講習会の中で希望者によ るスキー技術検定 (バッチテスト)を行い、1級2級を取得する先生も多くミーティングでは各校 からの実状報告、資料が提出され、指導中の安全管理、企画運営、初心者への配慮(生徒中心の技 術指導)スキーヤーのマナー、生徒の掌握等多方面にわたって研修。南信高体連事業の目的を達成 してきました。

自然の中で行うスキーのもつ魅力と楽しさは、生徒と心のふれあいをもち、生徒達も学生時代の良き思い出になっている事は事実であると思います。現在価値観の多様化の中で各校のスキー教室への参加者が減少しスキー教室の中止のやむなきに至った学校もでて来た事は残念であるが、生涯快適スポーツとしてのスキーを又学校教育の中に位置づける為にもこの講習会は継続されるべきだと思います。20回を迎えるにあたり本年度講習会を記念講習会として新しい企画を検討し信州総合開発観光株式会社もおしみない協力を約束されておりスキー専門部も意欲的に取り組んでいると聞いております。スノーボードを始めオリンピックを契機に新しい学校スキー教室の実施がもとめられて行く事と思います。新しい指導者講習会としてこれからも発展される事を楽しみにしております。

#### 南信高体連登山部の発足から

勝 野 順

いつ頃からか定かではないが「下伊那高校山岳会」という会が飯田地区にはあった。飯田下伊那の山岳部の顧問になるとこの会に入れられ、南アルプス西沢渡の登山基地の設営や顧問の研修に参加していた。顧問研修では、しらびそ峠から尾高山経由稜線ルートで大沢・赤石登山道をつけようとしたり、厳冬期の塩見岳、空木岳の合宿を打つなど、けっこうな活動をしていた。

その下伊那高校山岳会が発展的に解消して、南信高体連登山部となったのは、たしか昭和48年ころだったと思う。全国でも唯一(?)高体連登山部に加盟していなかった長野も、51総体が白馬岳で開催されることとなって丸山彰先生や、南信では剣持二郎先生らが高体連加盟を進めておられたのである。高体連加盟をめぐっては異論もあった。登山活動を制約されることを嫌う意見が強かったように思う。山岳部に等級をつけるとはもってのほかだという意見も根強かった。だが、目前に迫っている全国総体を推進することと、安全登山をめざすという錦の御旗に服したということだったと思う。

手許の資料によれば、南信高体連登山部の大会費予算は昭和50年が5,000円で、以後500円、1,00 0円と上がり、54年20,000円、55年35,000円、58年60,000円というように、ようやく他種目の尾に追いついた。未成熟種目ということで、徐々に認められるようになっていったわけである。「大会費」というからには大会をやらなければならない。下伊那高校山岳会のころに行なっていた合同登山(風越山、摺古木山、烏帽子岳、恵那山など)を拡大する形で昭和52年経ヶ岳登山大会を、昭和53年の秋に烏帽子岳山麓で初の登山競技を実施した。ほとんどオリエンテーリングに近い踏査競技であった。コースを作り地図を作りと、何から何まで手探りの勤労奉仕であった。以後、八ヶ岳、経ヶ岳、鬼面山、戸倉、高鳥谷山などで踏査と登山を実施した。高鳥谷山麓の火山地区のコースは、春の大会を定着させる試みとしてパーマネントコースをめざしたものであった。県総体・新人戦と南信大会の関連を見ても、相互に大会の運営や競技内容を向上させてきたといえるだろう。

競技登山も登山一般もスポーツである。しかし、登山のごく一部が切り取られ競技化したものが今日の競技登山だ。高校総体の登山では、この「切り取られた」という認識があまりない。ことに全国総体においてその傾向が強い。競技登山(スポーツ的力量を採点し順位をつける山登り)では競技に徹することが競技を公平なものにするし、選手役員の目標も明確にする。この辺をあいまいにしたままでは、総体にしろ国体にしろ、いつまでたっても前近代的なスポーツのままである。競技登山の向上が登山活動の向上につながるという論法は幻想にすぎない。これは現実の登山行為を見れば明白なことである。文化の質が異なるのである。

南信高体連登山部が苦労して育ててきた登山大会は、だらだらとあいまいな競技登山を続けるためのものではなかった。次の20年の目標は、競技の独立(山岳部から切離す)と、巾広く奥行きの深い山岳部活動の合同研究だと考える。いま、この議論を煮詰める時であると思う。

#### 福島康人

南信高等学校体育連盟が発足50周年を迎え記念会報を発刊されますこと心からお慶び申し上げます。

当地区高体連には、昭和43年から平成8年までお世話になりました。その間事務局校として2回、 常任理事、陸上競技専門委員長など運営面に携わらせていただき、共に汗したことが懐かしい。

特に陸上競技において、競技場がなく駒ヶ根工業、箕輪工業のグラウンドを借用しての大会運営には苦労した。大会前日の競技場作りは終日かかった。夜中の降雨でラインの全てが消えてしまい早朝再度計測をしラインの引き直をし、やっとの思いで開会式に間に合わせたこと。走高跳・棒高跳用のマットを飯田から運び、ハードルを近くの学校から借用運搬して実施したことなど。

辰野の荒神山に陸上競技場を新設すると聞き、当時の樋口町長に400mの公認競技場にとお願いに行き、念願が叶い新装になった公認競技場で大会が開催できた時の喜びは忘れない。その後茅野・伊那・飯田にと公認競技場が新設され、しかも飯田・伊那ではオール・ウェザー・トラックとなり電気計時など最新の設備が整い今昔の感が深い。また駅伝についても公認長距離コースがなくコース探しで苦労した。交通事情により幾度か変更せざるを得なくなり、その都度上伊那一円を車で走り廻ったことが懐かしい思い出となった。現在は地区予選がなく県大会が行われている。

51年長野総体では陸上競技の運営委員として長野まで通ったこと、また競技力向上委員長として全国高校選抜合宿に県選抜選手を岡山・千葉会場などに引率し共に入賞目指して頑張ったこと。本大会では、6人7種目の入賞をした。なかでも5,000m決勝でクラスメート全員が貸切りバスにて駆けつけ「飯田 高野 走れビレンのように」と書かれた大きな横断幕を囲み大声援に励まされ終始トップグループで競い最後のストレートで抜かれ惜しくも4位入賞(高野喜宏君)、バックスタンドで生徒と喜びに沸いたことが忘れられない。共に喜び合い苦労が報いられた思いだった。

最大の喜びは、競歩競技の普及発展を願い、北信越大会の種目に採用されるよう努力、一方選手 の確保育成に苦労したが、その中から園原健弘 (バルセロナ)、酒井浩文 (ソウル) の両君がオリ ンピックに参加し現在も活躍していることです。

53年長野国体の年に飯田高校が事務局になったが、それぞれ協会の中枢的存在にあり、それに組合の分会長を引き受けざるを得なくなり大変であったが、事務局のチームワークと多くの先生方の協力があり大過なく事務局としての任を果たすことが出来た。

下伊那農業高校での事務局時は、学校長の努力・配慮により働き易い環境を整えていただき事務 局員一丸となって南信高体連発展のためにと全力投球できたことなど、微力ながら多くの方々のご 支援ご鞭撻をいただき大過なくその責務を果したことが自身の人間形成における大きな糧となりま した。深く感謝する次第です。思い出すが儘にペンを走らせていただきました。

最後に、南信高等学校体育連盟の益々の発展を祈念いたします。

## 弓道三昧の生活をふりかえって

#### 高畠成中

私の教員生活は、総体、国体などを狙うことに没頭した生活でした。早朝から、真っ暗になるまで弓三昧。風呂でも、トイレでも、夢の中でも、頭のなかは弓のことしかありませんでした。思いついたこと、アドバイスされたことは即、実行しました。伊那西高校へ飛ばされても、その性癖は変わらず、まず弓道場を造ってもらい、最強の飯田女子を目標にクラブの強化に努めました。

私をしてこれ程、弓にのめり込ませたのは、明師との出会いと、弓の試合の単純かつ明解さ、的中の客観性でした。試合では誰が審判をしても、個人的感情を介入させることはできません。また弓は、常に正しさを自分に問い尋ねていく思索的遊戯で、射行に心が如実に現れますから、これ程正直で恐ろしい遊びは他にありません。射は観徳の道といわれる所以です。

現代はあまりにも誘惑の多い時代です。生徒が非行に走らず、終日私と遊んでいてくれれば、それでいいという考えもありました。また学校のなかで、目を輝かせる時間がもて、達成感を共有できることで、教員の責務を果たせるとも考えました。これは好きな弓に埋没し、他の大切な仕事を二の次にしている自己弁護にすぎないかもしれません。

市岡章好先生(県弓連副会長、教士八段)が学校の師範で、よく足を運んで、ご指導をいただきましたが、弓の指導者としては、超一流でした。弓道の基本的考え方、的中のメカニズム、射の見方など、多くのことを教えていただき、私の唐突な質問にもすべて的確に答えていただきました。

村松覚文先生は立派な個人道場を開放して、地域の弓のレベルアップに貢献されました。高校生の大会には大きなトロフィー・兜を寄贈していただき、全国大会で勝って帰ると、わが事のように喜んでくださいました。飯伊弓友会の会長下村三郎先生も素晴らしい指導者でした。

長野県は弓の指導者に恵まれています。範士・教士は数え切れません。特に私が影響をうけたのは、林範士、山内範士、浜範士でした。林先生からは、「ダーッ」と腹から声を出し〈会〉の息合いを教えていただきました。山内先生からは、的中にかける信念・緻密な試合運びを教えていただきました。私が中央講習に参加させて戴いた経緯から、県内の先生方に伝達講習をしたことがありした。(勿論、主任講師は山内先生)その時、私は矢渡しで膚脱ぎを失敗をし、「申し訳ありませんでした」といったら先生は「膚脱ぎなんて汗をかけば、誰でも失敗する。それより若い六段はがたがた言わず、的芯へ二本並べて叩き込め!」といわれたのを、今も覚えています。

浜先生は気さくな先生で、国体の県代表に決まると、先生の道場で、仕上げの稽古を見てもらい 選手は各自、課題を一つ戴きました。市岡先生なきあと、私の監督は常に浜先生でした。

郷里の富山県に帰って、2,000年富山国体の競技力向上対策委員なるものに組み込まれていますが、指導者不足はいなめません。30年前、私は山田光宏先生と協力し、まず南信の先生方に呼びかけ、全国教職員弓道連盟に加盟し、初回から毎年、教職員全国大会に参加してきました。今、長野県の教職員の弓のレベルは全国に誇れるものに発展しています。高校の弓道クラブも80有余校。一流監督がキラ星の如くおられ羨ましいかぎりです。本県は弓道実施工15高校に満たず、いまだ教職員の組織も勉強会もありません。貴県を手本に微力を尽くします。

その節は本当にお世話になりました。天竜河畔は私の第二の故郷です。

#### 思い出

#### 元理事長 前専門委員長 牛 山 雅 弘

#### <南信高体連33年の歩みの発刊>

岡谷南高校が昭和55年から2年間事務局を引き受けることになり、前事務局の飯田高校から引き継いだダンボール箱の中から南信高等学校体育連盟の規約、書類等に目をとおしてみたら、昭和50年に「南信高体連のしおり」を発刊し、昭和23年に南信高等学校体育連盟が発足してからの歴史を「南信高体連年表」としてまとめてあった。規約に永年保存書類の基準がありながら永年保存書類に見当たらないものがあった。このままダンボール箱にいれたまま2年ごとに事務局を廻って行くと更に紛失するのではと思い、永年保存書類の整理、まとめを思いたったものでした。当時の調査研究専門委員長の北沢勝昭先生に相談して、調査研究専門部の尽力と関係各位の協力により、「南信高等学校体育連盟33年の歩み」を発刊することができた。しかし、45年以前の資料が整わず、23年から45年までは年表としてしか掲載できなかったのが大変心残りであった。しかし、長年の各年の事業が1冊の本になったよろこびは忘れられない。

#### <スケートインターハイ軽井沢で開催>

昭和53年と63年に全国高校スケート競技選手権大会が軽井沢で開催された。両大会とも実行委員会事務局は軽井沢高校に設置された。53年は岡谷南勤務、63年は諏訪二葉勤務で県専門委員長の役職にあり、自家用車で茅野から白樺湖を越え、約2時間の行程を通ったものでした。冬の雪の夜の帰りに、深雪でスリップして登坂できず困ったことが思い出される。両大会とも特に、井出宗雄先生(63年当時は事務長)にはお世話になった。スケートの大先輩で井出先生がいなければインターハイはできなかったのではないかの思いがある。そんな事務局の苦労が吹っ飛ぶ思い出がある。岡谷南当時は、今村俊明、宮坂雅昭(ともに1年生)の活躍とリレー入賞で全国制覇し、胴上げをされて栄光に浴することができた。翌年54年は2人とも日本代表で世界ジュニア選手権大会に出場したためにインターハイには参加できなかったが、55年は再度2人の上位入賞の活躍で、ふたたび全国優勝ができた。インターハイ二度の優勝は監督として最高の思い出となっている。また、63年の諏訪二葉の時は、堀内佳子の優勝とほかの入賞で学校対抗3位となったのも忘れられぬ思い出である。

#### <オリンピック施設でインターハイ開催>

スケートのインターハイを開催できるのは北海道・青森県・岩手県・福島県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県である。したがって8~10年ごとに開催することになる。平成11年1月に長野市 (スピード・フィギュア)と軽井沢町 (アイスホッケー) で開催することになった。長野高校内の実行委員会事務局に9年4月より勤務している。オリンピック施設を活用してのインターハイは、参加選手をはじめ関係者もよき思い出になるにちがいない。

## 入賞の秘密

#### 諏訪二葉高校水泳部顧問 林 通 弘

丹下選手は、特に中学三年の時、現長野日大の清水・佐久長聖の黒沢と背泳ぎのトリオとして、全中の全国大会でも実力を発揮していた。高1の全国総体は、背泳ぎで出場し、200メートルでは、予選順位17位(県新)であった。年間の戦績が認められて、95ジュニアブロック・ニュージーランド遠征に出場権が与えられ、国際大会という貴重な体験ができた上、自己ベストが出せた。

県内のライバルを考え、全国で通用する種目にと、コーチのアドバイスにより、個人メドレーに 転ずることになった。2年の鳥取での全国総体では、200個人メドレーにおいて、決勝進出を決め、 8位入賞を果たした。決勝レースでは、バタフライと背泳ぎまでは、9人中トップで折り返し、苦 手の平泳ぎを水をあけられ、課題がはっきりした。400個メを苦手としている丹下は「400は苦しい」 とこぼしていたことを思い出す。苦手種目克服の苦しい戦いが始まった。

平成8年度の全国総体を迎えた。甲府の小瀬水泳場が会場である。いかにすれば本番で力が発揮できるか、私に課せられた大きな課題であった。夜のミーティングでは、明日のレース展開のイメージを確認させた。3年にもなると、どうすれば本番で力が発揮できるか、自分でかなり見えているようだ。ところがである。第1日に得意の200個メを控えた朝食時、食堂のテーブルに顔をふせていた。下痢が続き、顔面が蒼白であった。額に手を当てたところ熱はなく、本人に原因が思い当たるか聞いてみた。夕食後牛乳を沢山飲んだとのこと。緊張も手伝っていたであろうし、急性的なものと安堵した。とっさにマネージャーに薬屋を起こして、征露丸を買ってもらった。すぐに飲んで、定刻に会場に向かった。間もなく気分が良くなり、バナナを食して休息を取り、アップに備えた。アップの予定時間には、メニューをこなし体調を整えた。予選が終って、昼には同じ薬を服用し、バナナを中心に軽く食して、駆けつけたコーチとアップに入った。全くいつもと変わらない体調に戻っていた。アップ後コーチのマッサージで体をほぐし、精神を集中させていた。

決勝は、6コース、バタフライ・背泳ぎの段階ではトップで入った。平泳ぎで追い抜かれたが、フリーでふんばり、4位との差は100分の2秒で3着に食い込んだ。朝の体調の不調の状態を知っている私にとっては、その感動は驚異でさえあった。1日おいて気分も楽になり、体調も全くベストの状態で苦手な400個メの決勝に臨み、3位をもぎとった。

2種目3位という輝かしい実績を残した丹下の秘密はどこにあるだろうか。1. 厳しい練習に耐え抜く体力。2. 苦しさから逃げない強い精神力。3. 恵まれたコーチ。4. 身近にいて競い合うライバル。5. 熱意ある家族の協力。6. 誰の忠告もよく聞く素直さ。以上の要素が調和したから上位入賞を果たしたのであろう。最も注目されるのは、6番目に挙げた素直さであり、素直さのある選手こそ確実に伸びると長年の経験から確信している。彼に出会えたことで多くのことを私も部員も学ぶことができた。心からお礼を言いたい。大学で更に力をつけることを期待している。

県大会において総合3位までの入賞は、14回という輝かしい伝統を持つ二葉の水泳部も、部員が少なく、厳しい時代を迎えている。9年度の南信大会で、初めて泳いだ選手が、50mを完泳した。その選手を皆んなで励まし合ったところに、クラブのあり方の基本があるような気がしていることを付記しておく。

## フェンシングと私

#### 末松英司

私がフェンシング競技を始めたのは大学1年の時からです。当時でも高校からの経験者が多く、大会に出場しても負けてばかりで悔しい思い出しか残っていません。しかしそんな私に一つの夢を与えてくれました。それはフェンシング競技の中のサーブルという種目です。この種目は相手の剣を避けて返したり突いたりカットする競技です。この種目に出合った時から私の競技は始まりました。もちろん目標は日本一のサーブルマンになることです。学生時代から社会人になっても毎年々この目標は変えませんでした。しかし毎年立ちはだかる3回戦の壁、今思うとこの壁が目標になって自分を支えてくれたのだと思います。個人競技に徹していた私には国体の団体戦はなかなか歯車がかみ合わずもう一歩で入賞を逃がす年が続きました。全日本、国体この2大会を目標にやってきた私に競技生活8年目に大きなチャンスが巡ってきました。それはサーブルの世界選手権です。2日間で40試合近い試合をこなすハードな予選ですが生き残ることができたのです。技術面はもちろんですが多くの試合経験から得たかけ引き、精神面の安定、心身共に充実していた時期であったと思います。選手5名で行った3週間のヨーロッパ遠征、私の人生の中でも忘れられない遠征となりました。海外に出た経験のない私を筆頭に言葉の通じない異国の地で試合をするのですから神経をすり減らし試合目標を持つこともできなかったのです。その中でもフランスのシャロンソーヌ大会での主審の経験、日々通ったジムでのコーチのアドバイス、冷たいフランス人の気質、何を取って



昭和57年島根国体 成年男子サーブル優勝 後、右はじ

も私には新鮮なものとして受けとめることができました。10日後にドイッに移動し、いよいよハノーバーでの世界選手権大会を迎えることになりました。しかし選手の中にはストレスからくる体調不良の選手、雰囲気の違いに実力を発揮できない選手等試合に全神経を集中するコンディショニングづくりがなかなかできなかったのが実態です。私も2回戦1勝2取同志で3回戦をかけハンガリーの選手と試合をしたのですが2m近い巨体と気迫になす術もなく負けてしまいました。決勝トーナメントから人が変ったような気迫で一本に賭ける外国人選手、外国に来れて良かったと思っている私に何かを教えてくれているかのように見えました。

その1年後島根国体において「長野県成年男子サーブル優勝」と記事に載っていたのを覚えています。高卒の若い選手を含め力のない3人で勝ち取った優勝は私に取ってかけがえのない財産となっています。個人競技でも団体競技の難しさを知る、団体競技でも個人競技の厳しさを知ることが次のステップになっているのかも知れません。

14年間の競技生活は決して楽しい思い出ばかりではありません。辛い練習、怪我との戦い、試合で勝てないジレンマと数多くの悩みを克服しながらの長い戦いであったと思います。ただこの期間自分に妥協せずやってこれたことは本当に幸せなことだったと思います。いつまでも自分の目標を崩さず、そして選手と共に高い目標に向けてこれからの人生を歩みたいと思います。



サーブル世界選手権大会 ドイツグランプリハノーバーにて 中央 右

#### 思い出の記

#### 飯田女子高校弓道部顧問 横 山 康 司

始めに、南信高体連50周年記念会報の原稿執筆に、私のような若輩者を推薦して頂き、誠に恐縮の至りです。つきましては、飯田女子高等学校弓道部を支え、応援してくださった皆様方に御礼を申し上げるつもりで、会報紙面の一部を汚させていただきます。

本校弓道部顧問となって、はや12年が過ぎようとしておりますが、この間、全国大会においてインターハイでは団体優勝、団体 3 位、個人 4 位。国体では少年女子の部種別優勝、2 位 2 回、3 位 2 回、6 位。春の選抜大会では 3 位 2 回、という成果を残すことができました。これもひとえに私達を取り巻く全ての方々のおかげです。心より感謝申し上げます。

今、あえてこれらの記録の中ではなく、少しも目立たず強くもなく、いじけ虫だった今年の3年生について記したいと思います。本校弓道部は数年前まで、他校からうらやましがられるくらいの部員数を抱えていました。その数ざっと $60\sim70$ 名。道場内はいつもねやねやの状態。毎日の稽古の中で、基本さえしっかり押さえておけば、放っておいてもいい選手が $4\sim5$ 人は出てきたものです。ところがここのところ次第に部員が減少し、今年の3年生はついに5人、1 チーム作るのがやっとでした。

1人の子は中学のときまったく学校にいけませんでした。両親は離婚寸前です。父親のことをなぜか腹の底から憎んでおり、いつも「あいつ」と呼んでいました。2年生のとき、試合のプレッシャーからクラブを飛び出して、そのまま 4 ケ月間登校すらしませんでした。1 人の子は、体育の成績がいつも棒かアヒルでした。何をやるにもブキッチョで、いつも人の後ばかりくっついていました。ここの家も両親が不仲で喧嘩ばかり。やむなく本人は祖母の家に厄介になりながら、クラブに通っていました。決断力がなく、未だに自分の進路を自分で決めれないので、顧問が決めました。1 人の子は、欲らしい欲がまったくありません。いつもボーッとしていて何を考えているか分かりません。質問しても答えが返ってくるのに人の 3 倍時間がかかります。120センチ離れた隣の的を平気で狙ってしまう子です。1 人の子はクラスの孤立児です。まじめで一生懸命だけど、キャパシティーが足りないので、いい加減なことをどうしても許すことができず、そのため回りから敬遠されて、いつも独りぼっちになってしまいます。クラブの中でさえ孤立します。1 人の子は、父親がいません。母親も仕事か何か(男?)の用事で、毎日帰りは10時過ぎです。中学生の弟は登校拒否になり、いつも部屋にこもりっきりです。3度の食事はくる日もくる日もすべてコンビニです。そのためいっもひどい便秘に悩まされていました。こんな 5 人がチームをくんで、県大会で準優勝をいただきました。南信大会の優勝もいただきました。

飯田女子の弓道部が、南信優勝、県2位では世間では少しも認めて頂けません。しかし私は、たった5人の3年生が、しかも高校生の運動部員のレベルとは程遠い世界で生きてきたその5人が成し遂げた実績としては、全国優勝にも匹敵するものだと自負しております。つまり、評価とは人が下すものではない、自分自身が自分に下すものだと思うわけです。そういう意味で、あえて私はこの「思い出の記」に、私の顧問生活の中で、最も弱かった今年の3年生のことを記させて頂きました。この連中に信じられない力を与えてくださったのも、飯田女子を応援し、支援してくださった皆様方のおかげです。本当に有難うございました。

## 愚公移山

島田茂

ふとみると、西の空がまっかに夕焼けしていた。

インターハイ出場をかけた試合後のこと、ラケットを握った右手が、白球までもが染まっていた。 監督席の市東先生の眼に光るものを見た時、すべてを圧倒するような強い、活き活きとした喜びが 腹の底から湧きあがってきた。高3の夏に見たその神々しい空の色と光景を、私は10年以上経った 今も忘れることができない。

まさにこれこそが最もそぼくな形の喜びではないだろうか。このよろこびは時には思いがけない 場所にほとばしり出て、本人をおどろかせる。このまじりけのないよろこびを味わう事ができたの が高校時代であった。

真新しいラケットを大切に抱えて学校の門をくぐった春、ソフトテニスがまだ理解できなくとも、コートに立つ日を夢見て先輩の打った白球を我先にと拾った。かげろうゆらめく炎天下の夏休み、汗と日焼けと砂ばこりで真黒くなった私たちには盆もなかった。恵那山の紅葉が阿智の里を少しずつ染め始める頃、新人戦を目前に先輩達との新旧交替の時がやってくる。3年生にはコートからの卒業の季節だ。しかし物思いにふけっている暇は私たちにはなかった。練習、また練習の日々だった。そして冬には、東の空がようやく白んでくる時刻から霜柱の立つコートをならし、日暮れの後は、数キロ離れた中学校の体育館を借りてボールを追った。

テニスによって得られたよろこび、生きがい感で満たされ、新しい世界へ足をふみ出した私であったが、大学2年の冬すべての価値感を変えてしまう出来事に遭遇することになった。突然の父の死である。残された借金をめぐり家庭環境は破壊寸前、生まれて初めて社会の厳しさを思い知らされた。世界中の人から見放されてしまったような孤独な気持ちで、私が車を駆った先は監督の元だった。「コートの中では無心になれ」と教えてくれた監督にむしょうに会いたかったのだ。顔をみて報告だけすませると懐かしいコートに寄ってみた。人生という広いコートでは石につまずくこともあろう。しかし、私はここで大切なことを学び、大切な人達に出会ったのだ。もう一度「無」になって始めてみようと愚公移山だ。(毎日毎日を精一杯生きること、どんな大仕事でも努力を積み重ねれば必ず達成できる。・阿智高校ソフトテニス部の座右の銘)吹く風は冷たかったが心の中は温かかった。

人生の方向を思い悩んだり、不慮の父の死で味わった深い挫折と社会に対する不信を乗り越え私が歯科医師として人の健康を預かる仕事を選んだのは、あのテニスに打ち込んだ日々があればこそである。痛みにゆがんだ患者さんの顔に笑顔が戻る時、無心で白球を追いかけ試合に勝利した時の喜びがよみがえる。

長野県ソフトテニス50年史にあたり誠におめでとうございます。関係者の方々に対してこの場を おかりして心からお礼申しあげます。

## 高校時代の思い出

#### 和田仁志

まず最初に、南信高等学校体育連盟が発足50周年を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げますと共に、私も高校時代において陸上競技を通じ数々の思い出をこの南信の地伊那谷で作らせていただいた事を、心から感謝申し上げます。

私が伊那北高等学校を卒業してから既に10年程の年月が過ぎようとしております。今現在全くと 言って良いくらい陸上競技とは、かけ離れた生活をしている私にとって、具体的に説明できる程の 記憶はありませんが、出来る限り振り返ってみたいと思います。

中学校時代に800Mと1,500Mの中学日本記録を更新していた私にとって、伊那北高校に入学してからすぐにインターハイ優勝が目標でした。そしてそれが、その年の夏にかなってしまったため、自分自身ではかなりのプレッシャーを3年間背負うことになりました。

当時、伊那北高校陸上部は県下でも優秀な成績を納めていて、私も大変刺激的な競技生活を送れましたし、浅川先生(現在は県体協にいらっしゃると思いますが)の指導下で十分なトレーニングも積んでこれたと思います。ただ、結果として1年生でインターハイで優勝して以来、それ以上の満足いく成績を納められなかったことは大変残念に今でも思っています。しかしながら、大学時代の良き友人でもあり、良きライバルでもあった塚田君(飯田高校を卒業後、私と同じく立命館大学に進学し、4年間にわたり競技面でも私生活でも楽しく過ごした友人で、現在は京都に在住)と、同じ南信地区出身者として、数々の大会で競い合えた事は、良き思い出として残っています。

また、成績は予選落ちでしたが、ギリシャで行われた第1回世界ジュニア陸上選手権に参加出来 た事も大変貴重な経験だったと思います。世界というのは、本当に自分が想像している以上に広く、 中途半端ではないことが、いろんな意味で経験し感じることが出来ました。そして、自分の競技に 対する考え方の甘さや、自分の限界をそこで初めて知ったような気がしました。

大学を卒業後、何の未練も無く競技生活を終わらせる事が出来たのも、良い意味で、その時の経 験があったからだと思います。

今まで述べてきましたように、私にとってはそれほど満足いく成績を陸上競技において、高校時代納めることが出来ませんでしたが、競技生活を送ってきた事、つまり、毎日のハードな練習をこなしながら、限られた時間の中でしか勉強も出来ない、だからと言って、周りにはそれが通用しないというジレンマを抱えながら、学問と自分の選んだ陸上競技を両立させていかなければならなかった事は、今でも、自分の人生の中で実に有意義な時間を過ごせたと思っていますし、今の自分の置かれている環境の中で大変役に立っているものと確信しております。

最後になりましたが、当時大変お世話になりました南信地区の諸先生方に御礼申し上げますと共 に、南信高等学校体育連盟の益々のご発展をお祈り申し上げまして、終わらせていただきます。

## 10台目のハードル

#### 上原三枝

1997年7月1日で26歳になった。スケートを始めて19年、中学から陸上も始めたが、その中で高 校時代忘れることのできない出来事があった。陸上種目はハードル。遠い冬に向けて練習していく スケートに比べ春から秋に多くの大会があり目標が近くにある陸上競技は私には新鮮だった。中学 では、専門の先生の指導を受け記録はぐんぐんと伸びていった。どう練習していいかわからないス ケートに比べハードルを跳んでいる時は楽しかった。高校でもまた陸上部に入り冬はスケートをや ろうと決めていた。ハードルという競技は高校生になるとジュニアハードルからハイハードルにな り、高さが10cm高くなりハードル間は1 mほど長くなる。たった10cmと1 m、その壁は私にとっ て大きなものとなった。今までのように跳べない。リズムの狂いが歯車を狂わせた。今まで伸びて いた記録は止まり、腰も壊してしまった。秋には走ることすらできなくなり、1カ月も休んだ。な にもする気になれず、毎日いやな気持ちだった。このままでは体を壊し、陸上もスケートもできな くなる。2年生からはスケート1本に絞ることを家族にすすめられたが、「このままやめたくない。 最後にずっと夢だったインターハイに出てみたい。インターハイを目指しいけるところまでいって やめたい。」という気持ちが強く、結局自分が納得する道を選んだ。練習は今までより厳しくなり、 走力をつけウェイトトレーニングにも取り組んだ。中学校の時の先生の指導も受けた。その結果地 区予選、県予選と順調に勝ち進むことができ、そしてあとは北信越大会。この大会で6位以内に入 ればインターハイだ。あと一息。持ちタイムでは今のところ出場選手中6位以内はクリアしている。 もう少しだ。そして予選のスタートとなった。号砲がなる。まずまずのスタート。加速。4台目、 5台目、そして9台目を跳び越えた時、となりの選手と手が触れた。ほんの僅かな瞬間だった。次 の瞬間私は10台目のハードルに足を引っ掛けバランスを崩し転倒した。ほんの僅かな間に夢が砕け てしまい、もう挑戦できないことへの虚脱感は大きかった。これが私の大好きだった陸上競技の最 後だった。

それからだろうか、暫く何年かスケートに対してどんな練習をしてもどんな成績でも満足できなくなった。何のためにやっているか考えられなくなった。ただ何かの思いをはらそうとするためにひたすらただ前だけを見て、上だけを目指して滑った。自分にとってスケートが何なのかではなかった。「私はここにいる。頑張っているんだ。」と周りにわかってほしいだけだった。スポーツ選手はみんな目標に向かって頑張っているのに、まわりを見る余裕なんてなかった。私の「がむしゃらな気持ち」はエスカレートし、スケートがすべてになり、練習は過激になった。ただ練習するだけで意味もわからずやっていた。いつのまにかオリンピックのためにスケートをやるようになってしまった。そしてふと気づいてみるとオリンピックメンバーから外れスケーティングがわからなくなっている自分がいた。周りは「スランプ」といったが、私は「今までの見返りだ」と思った。

今はスケートが楽しくてたまらない。何かの代わりでなく、自分がスケートを好きだという気持ちが私に力をくれる。私が19年間のスケートでわかったことは「スケートが好き」という単純なことだった。この気持ちに気づいたとき「10台目のハードル」を跳びこえられたと思っている。

#### 上原英樹

平成6年8月、富山県小杉町で開催された全国高等学校総合体育大会。その試合場に立った時、 私は何を考え、どう思ったであろうか。

中学時代、柔道部が無かった私は、本格的に柔道をやるべく東海大学第三高等学校へ進学した。そこは、私の憧れの高校であり、その柔道部の一員であることに大きな誇りを持っていた。最大の目標は全国高校総体出場であり、それがいかに困難な事であるかは十分承知していた。しかし、その一方で、心のどこかには、きっと叶うであろうという自信も常に有った。入部当時、私は出端をくじかれた。柔道がこれ程までにきつく、つらいものであるとは思わなかった。やる気よりも肉体疲労の方が勝ってしまうのである。当然、身体は休息を求め、私はいつの間にか楽な方へと流されて行っていた。身体が小さく、体力的に他よりも劣る私にとって、自主トレーニングというものは不可欠であったにもかかわらず、結局は自分の意志の弱さを実感することになり、自分を情けなく思う日々が続いた。しかし、きっとそれが人間という生き物なのだろう……楽な方へ流されるのも仕方が無いではないかと。

そんな漠然とした毎日を過ごしていた私を変えた理由が2つある。1つは減量である。現在、柔道の個人戦はほとんどの場合が体重別であり、それぞれに自分の体重をコントロールし、試合に臨む。増量はまれであり、ほとんどの選手は少し減少をする。私も軽量級へのこだわりが有った為、その都度7kg程度減量する必要があった。まだ成長期の上、専門的な知識の無かった私のやり方は正にメチャクチャであった。栄養・水分補給もせずに、ひたすら発汗量で減らした。昼、晩飯は止め、練習後は一人で汗だくになるまで走った。しかし、その方法はやはり良いとは言えず、試合当日は脂肪のみならず筋肉も落ち、無気力な状態での参加となるものが多かった気がする。

もう1つは "主将" という大役を任されたということである。高校の部活動は、やはり先生、監督の存在が大きく、我々部員はその指示に従うにすぎないが、三高の素晴らしい伝統を守り、先生をはじめ皆の期待にそぐわぬ結果を残す為、私は主将であるという自覚を常に持ち、日々の練習に臨んだ。私がそこで体験し、学び得たものは言葉では言い表せない程多く、それは私の人間形成に大きく影響し、役立ったことは間違いない。

――念願の全国の晴れ舞台に立った我々の前に立ちはだかっていたのは優勝候補である東京代表 国士館高校であった。どう見ても勝ち目は無かった。しかし、先鋒を任された私は何故か全く緊張 しなかったのである。決して慣れていたのでは無い。それは、先ず全国大会出場という目標を達成 し、失うものは何も無いという良い意味でのリラックスした気持ちと、何より様々な体験から生ま れた自信が有ったのであろう。結果、予想以上に素晴らしい成績を残すことが出来た。

"自信"というものは時として、いや、往往にして実力以上の力を発揮させる。そんな事を身を もって経験した、私にとって忘れることの出来ない高校時代の思い出である。

私はこの気持ちを、1人でも多くの人に味わってもらいたいと思っている。

## 勝っこと

## 外ノ池 亜 希

私は、3回のインターハイに出場し、個人で4回優勝、女子総合で1回優勝しました。1年生の時は、3000mと1500mに出場したわけですが、3000mで予選落ちをしてしまいました。予想もしていなかったので、とても落ちこみましたが、次の日が、1500mの予選だったので、気持ちを入れ変えて予選に臨みました。自分の得意種目でしたので、予選は通過し、決勝ではいつもより集中し、天候は雨でしたが、最初からおもいきり滑り、自分の持ちあじを生かせたレースで、優勝できました。

2年のインターハイは、とても印象に残っています。群馬県の伊香保で行われたインターハイでは、1000mと1500mに出場し、2種目とも優勝することができました。特に1500mでは、橋本聖子さんのタイムだったリンクレコードを抜り変えることができ、とてもうれしく、感激しました。そして、この年は、長野県の選手が1位を独占し、とても盛り上がったインターハイでした。本当に最高の思い出になりました。

3年になって初めてワールドカップの後半戦に選ばれました。この年のインターハイは、1000mでは優勝しましたが、3連覇がかかっていた1500mは2位でした。優勝することができず本当に悔しい思いをしました。3連覇がかかっているということもあって、肩に力が入りすぎてしまって、いつもは気にならないことなのに、この時は、色々なことが気になってしまい、自信が不安へと変わっていました。自分の持ちあじである最初からおもいきり滑るレース転換ではなく、最初からスピードをおさえる守りのレースになっていました。この時、相手ではなく、タイムと戦っていれば、きっと守りのレースにならなかったと、今、振り返ります。最後のリレーでは3位になり、学校対抗の総合優勝もすることができました。大会が終わってから父に言われました。「相手に負けたのではなく、自分に負けたんだ」私は父に言われるまで気がつきませんでした。父に言われるまで、「なぜ、どうして相手に負けてしまったのだろう」と、そんなことをずっと思っていました。それからは、相手に負けた悔しさより、自分に負けた悔しさの方が大きくなり、その悔しさは、さらに私を強くさせてくれました。高校最後に良い成績を残すことができ、とても良い経験になりました。

高校での経験は、とても大きなものでした。大きな喜びと沢山の悔しさを知りました。勝つことを覚えると、また勝ちたいと思うようになり、とても欲張りになります。目標が達成できたとしても、また新たに目標ができるので、その目標に向けて、どんなことにでも挑戦していけば、必ず達成できると思います。夢や目標は誰でも持っていなければならないものです。これからも沢山のことを学び、初心を忘れず高校での経験を生かしていきたいです。夢にたどりつけるようにがんばります。

## 北海道へ渡って

## 新 谷 志保美

小学生の頃からスケートをやってきて、北海道へ行ったのは高校生になって初めてだった。それまでは遠くても青森県の八戸市までだった。それまでにいろいろなスケートリンクで滑ってみて、リンクによって氷の質や雰囲気に違いがあることは感じていたが、北海道のリンクの氷の様子は、また少し違った感じがした。

そして、北海道で最初に滑った場所は、かつて札幌オリンピックの行われた真駒内のリンクだった。整氷(専用の車で氷を削ってお湯をかける)を行った後は、まだ氷も滑るけれども、十数分もすると氷の表面が霜に覆われ滑らなくなってしまった。(氷が滑るとはスピードが出やすいことです。) 道内では滑る方のリンクと聞いていて、期待とのギャップに驚いてしまった。確かに整氷直後は滑る、滑るけれど…。

その次に滑ったのは帯広のリンクで、ここは道内で1番滑ると言われているリンクだそうだ。確かに真駒内より滑る気はしたが、試合の時には強風が吹き、前に進まなかった。でも、北海道ではないが、もっと強い風が吹く所があるらしい(例えばコーナーマットが飛ばされるような)。強風だけなら岡谷のリンクでも同じ位吹く時があるが、氷が滑らない分、辛かった。その風はきっと、北海道の大自然の中、何者にも邪魔されずに吹いてきたに違いない。なぜなら帯広は市街地以外はほとんど畑なので、まさに"北海道"というイメージにピッタリだったから。広々として、すがすがしいくらいだった。冬で寒いというのに。

以上が高校1年の経験で、高校2年では、インターハイ・国体が釧路で行われ、行ってきた。道内でも寒い所と聞いて、あれこれ防寒具を持っていったが、2日程すごく寒い日があった程度で、予想よりは、寒くなかった。しかし、予想外のことがあった。それは「道」。積った雪が固まって氷のようになり、すごくツルツルで、スケートでもした方が速いのでは?と思う程だった。しかし逆にスケートリンクの方は今までで一番滑らなかった。(道内にはもっと滑らないリンクもあるらしい。北海道も奥が深いなあ。)でも、そんな中で、インターハイ、国体とも優勝できた事は、とてもうれしいことだった。

北海道のリンクの氷は確かに滑らない(スピードが出ない)けれど、それは標高や気温、水などが要因である。例えば気温にしても、低すぎて氷が滑らない。しかしそのおかげで校庭リンクが作れるようで、たびたび校庭リンクらしきものを見かけた。私の子供の頃は、もう田んぼスケートが出来なくなっていたから、少しうらやましく思えた。また、そういう環境のせいもあり、北海道ではスケートをしている人が多くいることも、いいなと思った。

ほんの少し海を渡っただけで、長野県との違いに驚くことが多くあり、まして海外などでは、も う驚きの連続だった。これからもスケートを通じていろいろな所へ行き、多くの事を体験していき たいと思う。

# 第三章 専門部のあゆみ

## 第三章 目 次

石吉市	田村	*44	修		116
	村	*44			
市		洋	-		117
	東	和	美		118
平	出	智	也		119
市	岡	洋	-		120
浦	野		智		121
斎	藤		仁		123
村	田	敏	郎		124
片	塩	安	雄		125
尾	崎	広	明	***************************************	126
長名	川名	浩	-		127
植	松	喜э	€子		128
北	嶋		晋		129
溝	П	Œ	孝		130
唐	澤	陽	司		131
小	沢		健		132
杉	Щ	昭	久		133
橋	本		智		134
新	海	健-	一郎		135
末	松	英	司		136
滝	澤	真	_		137
田	島	春	男		138
田	中	寛	人		139
加	藤	輝	夫		140
降	旗	教	彦		141
西	村	-	夫		144
	平市浦斎村片尾長植北溝唐小杉橋新末滝田田加降	平市浦斎村片尾長植北溝唐小杉橋新末滝田田加降出岡野藤田塩崎川松嶋口澤沢山本海松澤島中藤旗	平市浦斎村片尾長植北溝唐小杉橋新末滝田田加降出岡野藤田塩崎川松嶋口澤沢山本海松澤島中藤旗門智洋 敏安広浩喜 正陽 昭 健英真春寛輝教	平市浦斎村片尾長植北溝唐小杉橋新末滝田田加降出川野藤田塩崎川松嶋口澤沢山本海松澤島中藤旗田地一智仁郎雄明一子晋孝司健久智郎司一男人夫彦	平市浦斎村片尾長植北溝唐小杉橋新末滝田田加降世一智仁郎雄明一子晋孝司健久智郎司一男人夫彦也一智仁郎雄明一子晋孝司健久智郎司一男人夫彦

## 第3回全国高校女子駅伝大会9位入賞を振り返って

陸上専門部諏訪実業高校 玉 城 良 二

昭和から平成へと年号が変わったと同時に誕生したのが「全国高校女子駅伝大会」でした。この 大会の記念すべき第1回大会に長野県代表として参加させて頂いた、諏訪実業高校の陸上部はそれ 以来、年間の最大の目標に「都大路」が位置づけられるようになりました。

第1回大会は参加するだけに終わり、第2回は順位や記録を意識しての大会参加でしたが、1、 2回の大会を経験をした選手と、私自身にも、第3回を迎える年は「入賞」を意識しての1年間の 取組がはじまりました。

何から始めていいのやらわからないまま、第2回大会の閉会式の終了後、開催県でもあり、強豪の「宇治高校」の監督(荻野由信先生)にあつかましくも、生徒と共に出向き、「一緒に合宿をさせてください」とお願いにあがりました。先生は快く引き受けてくださり、その春先に全国から都大路を目指す学校が集う合宿に参加させて頂きました。「井の中の蛙」であった私と生徒はここで「競技に取り組む姿勢」と「都大路にかける情熱」を学び、今までの自分たちが恥ずかしく感じました。

以来、生徒の日頃の学生生活や生活態度、練習に取り組む姿勢は、常に「全国」と「都大路」を 意識したものとなり「全国へ参加する」から「全国で戦う」チームに変化をしました。暮れの大会 が近付くにつれ、生徒の姿が大きくなり、表情や行動にゆとりと、自信が感じられるようになりま した。不思議なもので、大会が近付くと普通は緊張やら不安で仕方なくなるのが、この年ばかりは やるだけやったという心境で大会を迎えることができました。

大会は、 $1\sim 5$  区まで常に入賞圏内でレースが進み、第1回大会から考えれば夢であり、この大会に向けて1年間の目標であった入賞を果たすことができました。目標の達成のために、青春の貴重な時間を「都大路」だけに費やした生徒達と、それを支えて頂いた学校関係者、父母の方々や地域、PTA、同窓会など本当に多くの方々のご尽力があったからこそ、「9位入賞」という結果を得られたことを、今もなお感謝しています。



#### 柔道専門委員長 石 田 修

'97年、盛夏、今年もインターハイが京都府で開催されます。柔道男子団体戦において、県代表として、東海大三高が出場します。全国の強豪を相手に、どんな戦いぶりを見せてくれますか……。 専門委員長となり 3 期 6 年が過ぎようとしています。南信高体連50周年にあたり、柔道専門部として、いろいろな角度より、省みることが必要であり、また今後の発展につながるものと思います。この文章を書くにあたり、南信高体連発刊の『33年の歩み』をはじめ、『会報』の1号~7号を改めて見直す機会に恵まれました。今さらながら、長い年月の中、多くの人々に支えられてきたという幸福感と、また自分がその中で、微力ではあれ参加させて頂いてきたことに、感謝するとともに、充実感というか、誇りさえ思えた1ページ、1ページでありました。

まず、柔道専門部を省みますに、故赤沼文雄先生、福島毅先生(飯田工業高校)、百瀬一彦先生(岡谷工業高校)、各々の専門委員長の先生方の後を継ぐかたちで今日に至っています。当初は、特設された武道館、柔道場もなく、各学校、道場等より畳を運んで大会運営を行なう等、大会運営そのものが大変だったように思えます。現在では飯田市武道館(昭和57年~)、駒ヶ根市武道館(平成4年~)を使わさせて頂き、そういうわずらわしさは解消されました。そういった時代の流れの中でも、専門委員の先生方の協力なくしては、大会運営ができなかったことを考えますと、改めて多くの専門委員になられた先生方、各学校の顧問の先生方に、心より感謝申し上げたいと思います。「ありがとうございました。」

柔道という競技についてみますと、基本的なものは変わってはいませんが、試合審判規定の改正により、試合そのものはここ数年で、だいぶ変化したように思えます。指導者も、試合者も、その変化に対応できるよう、心掛けなければならないと思います。また昭和60年より、個人戦のみではありますが女子の柔道も組み込まれ、平成元年南信新人戦より学校対抗(団体戦)の試合も行なわれるようになりました。大会成績については、南信高校柔道のレベルは年々県内では、向上しております。岡谷工業、東海大三が団体戦において、全国大会までしばしば駒を進めることができ、特に個人戦において、'94富山インターハイで、上原英樹君(東海三)が軽中量級3位入賞という、輝かしい成績を残しています。

柔道専門部が抱える問題、今後の課題は、部員の減少等、多々ありますが、大会成績だけにこだわることなく、『高校時代、柔道をやって良かった』と言える選手を一人でも多く、指導すること、指導できることを念頭に置き、南信高体連50周年の節目に、心新たに諸先生方と共に、がんばっていきたいと思います。さらに、この歴史ある南信高体連が、時代の変遷の中、益々発展しますことを祈念申し上げます。

#### 剣道専門委員長 吉 村 洋 一

私たちが、水や空気のように、今やその存在自体を当たり前のこととしている南信高等学校体育連盟も、草創期に携わった先輩方には想像もつかないようなご苦労があったと聞く。連盟発足以来50年にわたるこの歴史が、多くの先達の尽力により発展してきたことを鑑みるにつけ、改めて深く敬意を表するとともに、今を生きている私たちがその重さを受け止め、更なる発展への覚悟と努力をしていくことが、本連盟の発展に尽くされた方々への心からのお礼になるものと信じるところである。

中学時代に、県レベルでの活躍の実績をもつ生徒が少ない南信地区の環境にあっても、各学校の 監督個々の努力により、南信地区代表として全国大会へ出場を果たした学校は、昭和56年度に女子 団体で飯田女子高校、平成元年に女子団体で岡谷南高校がある。しかしながら、その活躍は単発的 なものであり、南信地区全体の力量を高めるには至らなかった。

そこで、剣道専門部においては、この状況を打開するために専門部内に強化部を設け、昭和63年度より南信地区全体レベルアップを図ることを目的として、年3回の技術講習会を専門部の先生方の協力のもと、一丸となり取り組み続けてきた。そうした地道な活動が実を結び、平成6年度には下伊那農業高校が男子団体で県優勝を果たし、南信地区代表としては実に約30年ぶりに男子団体として全国大会へ駒を進めることになった。つづく平成7年度には女子団体で赤穂高校、平成8年度には女子団体で下伊那農業高校、平成9年度には男子団体で岡谷南高校が県大会で優勝し、全国大会への出場を果たすことになり、個人戦においても多くの全国大会出場者を輩出した。平成7年度、8年度の女子団体決勝は、ともに東海大学第三高校との南信対決となり、全国大会出場校に続く僅差の実力を持つ学校も控え、南信地区全体の競技力の向上を実感するのである。

しかしながら、競技力の向上を図る一方で、剣道が伝統的スポーツとしての側面を持ち、人間形成の手段としては特に優れた特性を持っていることを忘れてはならない。私たちと剣道をともに学ぶ同行の仲間として、その生徒の豊かな人間性を育む努力が何よりも大切なことと考える。これこそが、私たち後輩に先輩諸賢が示され、残された轍ではなかったのか。



下伊那農業 剣道 昭和44年以来、久々の県総合体育大会優勝 6年度全国高校総体出場 (富山県庄川町民体育センター)

## 地域高校の躍進と今後への期待

ソフトテニス専門委員長 市 東 和 美

S51年長野インターハイ、S53年やまびこ国体が予想以上の成果を得て終了後、数年間は県のレ ベルは全国的に見て中位程度であったが、最近は様々な原因で急低下の傾向が著しい。その一つに 競技人口の減少が上げられる。伝統的な学校から部が廃止されたり、団体戦登録の人数が不足の為、 学校対抗に出場出来なくなったりと、部員をとりまく状況に大きな変化が見られる。中学段階では、 全県的に2、3の学校を除いて練習に制限が加えられ、南信勢は長期休業中も1週間以内という枠 の中で活動をしている。高校入学時の技術力・経験の差は、計り知れないものがあるが、どうにか 最後の夏までには対等に戦う事が出来る様になっている。しかしながら以前の様な活躍が見られな いのも事実である。この17年間を一言で語れば、新しい力が台頭し他校を引っぱってきた事だと思 う。そしてこの力は、南信の高校に大きな刺激を与え、期待と希望を与えていったと言えるのであ る。県総体の成績を見れば、S58年(阿智女子団体)を皮切りに、S60年(阿智男子個人)、S61 年(阿智女子団体)、S62年(阿智男子団体)、H元年(弥生女子団体)、H2年(弥生女子団体)、 H3年(阿智女子団体)、H6年(阿智男子団体、同個人)、H7年(阿智男子個人)と優勝を重ね、 新人大会でも、S60年(阿智女子団体)、H7年(風越女子団体)が全国団体選抜大会へ、北信越 の代表として出場したり、H6年のわかしゃち国体では、阿智と二葉の女子が8位入賞をはたして いる。中学時代からの戦績、小さな限られた地域からの出場という事を考えればそれなりの実績、 成果のあった期間だと言っても過言ではない。しかしながら全国大会での成績は今一歩であるが、 これは純粋に個人競技、室内競技と違って、冬場が外で練習出来ない施設面での不備がある。様々 な課題が山積みされているがその一つ一つをクリアし、心に残る思い出作りの為にも、生徒と一緒 に頑張って行きたいと思っている。今まであまり真剣に考えなかった事、考え実践してもどうして も達成不可能であった事も含め、南信勢が今まで以上の活躍をする事を期待したい。

顧問が初心に返り、夢と希望を子供に語れるようなクラブ運営を実践して欲しいと思っている。

## テニス専門部

#### テニス専門委員長 平 出 智 也

南信高体連50年の節目にあたり、歴史の浅いテニスという種目をここまで育ててこられた、先輩諸先生、事務局、県テニス協会等、関係各位の情熱とご努力に感謝申し上げます。『南信高体連33年の歩み』には、昭和52年度春季大会・女子個人戦から大会記録が残っています。男子は昭和53年度春季大会の個人戦から、学校対抗戦は男女とも昭和54年度からになります。この年男女合計で春季大会57名、秋季大会68名の参加で行われた大会が、1980年代の全国的なテニスブームを経て、平成3年度には個人戦シングルス参加者が男女合計で200名を越え、平成9年度では21校の生徒が高体連へ登録し、総合体育大会には学校対抗戦・男子18校・女子13校、個人戦シングルス・男子132名・女子93名、ダブルス・男子65ペア・女子48ペアの参加を数え、県下4地区でも1・2の規模の大会へと着実に育ってきました。

大会規模の拡大に伴い平成6年度総合体育大会よりそれまでの2日間の大会日程を3日間へと変更しました。これにより、シングルス8名、ダブルス4ペアという各校からの参加枠を縮小することなく、全試合を1セットマッチ(12ポイントタイブレーク)で行うことが継続できることになりました。今後もこの方針を堅持していきたいと思います。その一方で予備日まで含めた4日間の会場確保が一層困難となっています。現在、総体・新人大会を開催できるのは面数と費用の点から岡谷市営、伊那市営の2会場に限られ、他団体と日程調整を行ないなんとか開催しています。格別の配慮を頂いている岡谷・伊那両市、両市教育委員会、また、大会運営に献身的なご協力を頂いている管理人の方々に重ねてお礼申し上げます。

競技人口の増加に伴い競技力も確実に向上し、南信の代表は県大会において毎年上位の成績を収め、さらには北信越、全国大会へと進む学校、選手も出てきています。平成8年度学校対抗戦で諏訪清陵高校、平成7年度尾又(岡谷南)個人戦シングルス、平成8年度花岡・今井(諏訪清陵)個人ダブルス、平成9年度大浦・谷内(諏訪清陵)個人ダブルスの各種目で、インターハイへ出場を果たしています。県を代表する選手が育ってきたことにより、上の大会で通用する技術、マナーを身に付けようとする選手が増えていることは、喜ばしいことであり、今後が楽しみです。

現在の高校テニスは多くの問題を抱えています。社会体育で育った選手が上位を占めるようになり、高校から競技を始めた選手ではなかなか勝負にならない時期に入っています。民間テニスクラブ・スクールに通う選手もいます。これらの団体とどのように連携をとっていくのか。強くなりたいという者から、仲間とのふれあいを求めるものまで生徒個々のテニスに対する気持ちはより多様化しています。経験、技術、意欲の異なった生徒の集まるクラブをどのように指導していったらいいのか。生徒減に伴い部員の減少する学校も出ています。高校のクラブ活動の意義と目的の再確認と、我々顧問の情熱が諸問題の解決への糸口になるものと信じています。課題を先生方と専門部が一つとなって解決し、さらなる成長を目指したいと思いますので、ご支援よろしくお願いいたします。

## バスケットボール専門部の回想

バスケットボール専門委員長 市 岡 洋 一

昭和50年代の後半には、国体の教員の部で活躍された先生方も、転動で南信に少なくなり、専門委員も減少し大会運営等にも大変苦しい時期でした。しかし、その中で南信地区のレベルを上げ、是非我々の中から全国大会へチームを出そうとお互いに切磋琢磨した頃であったようです。この頃より各郡市協会との交流も深まり、協会の方々には大変にお世話になりました。審判面ではご協力を頂き、中でも飯伊協会の大勢の方々には、南信大会のみならず、遠くの県大会までも助けていただきました。50年代前半には、男子の東海大学第三高校が現在同校の校長である「長谷川猛三先生」の指導で何回か全国大会へ出場しており、県下の強豪になっていました。女子では名門飯田風越高校についで、諏訪実業高校が「児玉房雄先生」の熱心な指導でついに全国大会初出場を果たしました。しかし後半になると男子の東海第三高校は我々の期待通り全国大会の常連校となりましたが、女子の方は低迷してしまい、僅かに「小島功先生」指導の伊那弥生ケ丘高校が2回準優勝しただけで、中信勢の前に涙を飲み、悔しい思いをしました。そこで、専門部の先生方が飯田風越高校を全国大会準優勝に導かれた「小木曽龍夫先生」をお招きして勉強させて頂いたり、また日立甲府の「島立登志和先生」等をお招きして研修会を開催しましたが、経費の面から現在まで継続できていないのが、残念です。

大会運営上で欠かせないのが審判で、60年代から最初にかけては、専門部でも特に人材の発掘と 講習会の徹底を心がけ、日本公認の審判員も次第に増加し運営面でも大変楽になってきています。 これからもさらに後継者となる審判員の発掘や、実技の指導等を毎年の講習会において行ない、継 続的に審判員の養成を心がけていきたいと感じています。

ミニバス・中学・高校との交流と選手の育成や、小中高一貫の連携指導も課題であると思います。 他地区への流出や県外への流出でレベルダウンした年もあり、是非南信地区へ残留し競技力への影響がないように、考えて進めたいと感じると同時に各校のバスケット部員の減少傾向にどのように対応していくかも大きな課題であると思います。

南信地区のバスケット専門部には、暖かく支えてくれる雰囲気があり、無理な頼みを快く引き受けてくれる人、的確なアドバイスをくれる人、明るく場を盛り上げてくれる人達に囲まれて楽しく仕事ができるすばらしい環境があるのも、他地区にはないものであると感じています。当地区での県大会開催などにおいても、専門委員以外の先生方の協力がより一層得られます。こうした、和の大切さ、あるいは協力体制を築かれた歴代の専門委員長さんに感謝すると同時に、これからも、貴重な雰囲気を伝統として継承すると共に、大切な人的な財産としてより一層発展させれば良いのではないかと感じています。

最後になりますが、このバスケットボール専門部の回想のために、貴重な時間をさいて経験談や 資料を提供して下さった「赤羽先生・庄司先生・飯島先生・松崎先生」の歴代専門委員長の方々に この場をおかりしてお礼を申し上げたいと思います。

## 南信高体連 バレーボール専門部

バレーボール専門委員長 浦 野 智

戦前では、明治神宮体育大会に県代表として男子諏訪中(清陵)、女子は伊那高女(弥生ヶ丘)が出場した。伊那高女は、昭和5年の全国大会中学校選手権大会で決勝まで駒を進め神奈川女子師範と対戦し借敗した。これは県バレーボール界の快挙。

昭和25年全国高体連バレーボール専門部が発足し、昭和26年各種目の専門部が作られた。昭和23年より高校選手権が始まり、昭和26年各種目、各県代表となる。県代表の岡谷南は、原敏監督のもと小兵ながら、コンビバレーとダブルファストサーブで決勝まで駒を進め、韮山高(静岡)の4連勝をはばみ全国制覇を達成する。選手では、日本綱管のエースとして活躍した小口宗俊、東西対抗で河村と打ち合った田島陽介選手がいた。女子は岡谷東高の有賀高志監督の下、高校選手権24、29年。国体24、28、29と全国大会に出場。特に24年には、小口俊子の活躍を中心に県内制覇。第4回国体(横浜)では準々決勝まで進出。この時代、岡谷東とせり合って活躍したチームとして飯田風越などがあげられる。この年諏訪市教育委員会によって全県下オープンの新人戦が発足し、昭和46年第18回大会より県協会移管、昭和32年県協会とのトラブルがあったが県代表として岡谷東が全国で活躍する。30年代前半は、岡谷東と諏訪二葉がせり合い、高校総体・国体のタイトルを殆ど、この2チームで分ける活躍をする。昭和39年東京オリンピックの選手に選ばれた渋木綾子を擁し、インターハイベスト8位、第12回国体(浜松)では、ベスト4位の好成績をあげる。40年代、41年、実業団の退潮ムードは高校勢に影響を与える。

女子は飯田風越が秋田のインターハイに出場する。男子岡谷工業は、徳田、伊藤祐元が監督にな り41年~50年まで南信大会を連覇する。女子は、諏訪二葉が強く、新人・国体・インターハイで大 活躍。43年男子岡谷工業は県大会で松商を破り全国大会に出場。44年の諏訪二葉は断然強く、イン ターハイ、国体とも3連勝を飾る。第24回国体(長崎)ではベスト8位入賞。北信越大会では、県 内では初優勝。男子岡谷工業、国体で初優勝(県内)。46年 諏訪二葉第3回春高バレーボールで 準決勝まで進出。47年 諏訪二葉圧倒的強さを誇り全国大会へ。北信越大会では、男子岡谷工業、 女子諏訪二葉アベック優勝する。48年 男子岡谷工業、女子諏訪二葉依然として強く、高校総体、 国体とも全国大会へ。北信越大会で岡谷工業優勝、第28回千葉国体に出場した岡谷工業準々決勝ま で進出し5位に入る大健闘。春高バレーボールでは女子諏訪二葉が全国大会へ。49年 大平昭一が 率いる飯田女子。県大会で初優勝し全国大会へ。新人大会で岡谷工業、諏訪二葉とも県大会で優勝 し全国大会に出場。50年 岡谷工業、県総体、国体とも優勝し全国大会、女子諏訪二葉は国体で優 勝し全国大会へ。51年 全国高校総体が本県で開催される。男子須坂市、女子岡谷市で開催された。 男子は、岡谷工業、赤穂、女子は岡谷東が出場する。第12回北信大会岡谷工業優勝。国体に出場し た岡谷工業ベスト16位の健闘。52年 県総体で優勝した岡谷工業全国大会へ。第13回北信越大会で は、伊那北が岡谷工業を破り初優勝。女子諏訪二葉は、県総体2位で全国大会に出場し3回戦まで 進出する。53年 やまびこ国体が本県岡谷市で開催。男子長野選抜の監督に伊藤祐元、女子矢島秀

次。男子はベスト8位の成績をのこす。新人大会では飯田風越が県で優勝する。54年 諏訪二葉が インターハイ出場する。 55年 男子岡谷工業インターハイ出場、新人大会で飯田女子県で初優勝。

57年 北信越大会へ、飯田女子、赤穂が出場した。58年 長野県バレーボール専門委員長に立石 厳が就任する。新人戦で岡谷工業が県で初優勝。壬生監督になり初優勝。誰れもこれから岡工時代 がくることを予想したものはいない。途中1年敗れはしたが、平成7年度まで、県で優勝を独占す る活躍。春高バレーボールは、この年より14年間連続出場の輝かしい成績をのこし、3位2回の名 門校となる。59年 辰野(女子)が健闘し、南信県で初優勝。60年 立石厳専門委員長が北信越の 専門委員長となる。県高校総体で、伊那弥生、飯田女子、辰野、諏訪二葉の順となり上位独占する。 小型チームの伊那弥生の優勝は立派である。61年 岡谷工業、総体、国体、新人戦とも県で優勝。 62年 北信越大会に出場した岡谷工業、62年より平成7年まで9連覇の偉業を達成する。63年 立 石厳全国高体連バレーボール専門副部長に就任し、浦野智が南信高体連の委員長に就任する。平成 元年 県高校総体への参加校、各地区8チームとなる。男子岡谷工業春高バレーボールで初のベス ト8入賞する。平成2年 県高校総体各地区8チームで実施。岡谷工業、市橋を中心に宮城県古川 市で開催された全国高校総体で準優勝の輝かしい成績をのこす。沢渡大智全国高校選抜合宿参加、 国民体育大会3位入賞。平成3年 北信越大会で女子東海大第三高3位入賞、岡谷工業国体4位入 賞。全日本代表選手として沢渡大智、石井清道、大森陽祐が選出される。平成4年 岡谷工業、国 体準優勝、春高バレーボール3位入賞。日本代表選手として大森陽祐、韮崎昌彦が選ばれる。平成 5年 北信越委員長に浦野智就任、岡谷工業、総体ベスト8位、春高バレー3位、日本代表選手と して丸山利明、浅利敏君選ばれる。平成6年 岡谷工業、総体8位、春高バレー8位、3国対抗の 日本代表チームに選ばれる。日本代表選手に浅利敏君選ばれる。平成7年 岡谷工業春高バレー8 位入賞、日本代表選手として野溝毅君が選ばれる。

日本バレーボール協会の影響か近年チーム数の減少、部員数の減少が目立つようになる。 平成8年 男子東海大第三総体で初優勝山梨総体に参加。岡谷工業春高バレー3位入賞。 平成9年 全国総体において岡谷工業準優勝の輝かしい成績をのこす。

社会的傾向と日本バレー協会の崩壊等により、バレーボール熱が急激に下がり、チーム数、部員数が減少したことは誠に残念なことである。このことを受け平成10年度より低身長の子供達がバレーボールに参加できるようにすべく、リベロ制を採用することになる。皆原点に戻り一歩一歩土台を築くことが今一番大切なことである。

## 南信高等学校体育連盟 ハンドボール専門部の歩み

ハンドボール専門委員長 斎 藤

仁

ハンドボール専門部は、平成3年度に設置されて今年度で7年目を迎えました。南信の高校での ハンドボール同好会・部は、昭和63年度に諏訪清陵高校に創設、後に松川高校・富士見高校・諏訪 二葉高校・茅野高校・岡谷東高校に創設されました。現在、松川高校・諏訪二葉高校では同好会の 活動はなくなり、南信で4校による活動となっています。

昨年度までは、創設されている同好会・部が少なかったため、南信順位戦を実施し県大会へ参加する形式でしたが、今年度秋の新人大会より南信大会を実施することになり、正式な順位による県大会への出場となりました。(男女とも県大会へは、県内のハンドボール部・同好会をもつ高校が20校以下のため、全校出場ができます。)この正式な順位を持って県大会組み合わせ会議において、トーナメント戦が組まれます。

南信地区の競技レベルは、県大会において1回戦、2回戦あたりで敗退し、ベスト8に入るのがやっとの状況であり、決して高いものではありません。南信の中学校(特に諏訪地区)は盛んであり、下伊那地区で2校、諏訪地区で5校の中学校でチームを作り活動している状況です。この生徒たちを受け入れていく高校が少なく、素質のある生徒が他競技へ参加することになります。従って現在、部・同好会を持つ高校でも、経験者を中心にチーム作りをしながら、他競技をしていた生徒たちを指導していくのが現状であり、部員の確保もままならないこともしばしば見受けられます。その中で、諏訪清陵高校・富士見高校は、創部以来地道な活動を続けて、各校各々、創部10年目、8年目を迎えています。また、大学・社会人となっても活動したいという生徒たちもいて、各地区大学リーグで活躍している選手も何人か輩出しています。

教育活動の一環として、各校ハンドボール部・同好会の活動を幅広く専門部がサポートしていく ことができれば、特に、合同練習や対外試合、中学校との交流、審判講習会等の技術指導、学習活動との両立等の課題をどのように取り組んでいくかなど専門部の体制作りにかかる点は大きいのではないかと考えます。

幸い、長野県ハンドボール協会と県高体連共催による県高校1年生大会も昨年度実施され、南信地区は、諏訪清陵高校・富士見高校合同選抜チームにより参加し、8チーム中6位ながらも、1年生にはよい刺激となり、少しずつ競技レベルの向上を目指せる段階となりました。こういう機会を利用して、専門部でもいろいろな問題点を話し合いながら、南信地区における競技力の向上と高校進学後も活動ができるような体制など解決できることから進めていきたいと考えています。

南信高等学校体育連盟が50周年を迎える記念の年に、ハンドボール専門部では、諸先生方より多くの御助言をいただき、南信大会を開催できることは非常に喜ばしいことであり、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、ハンドボール専門部は、各校のハンドボール部・同好会の活動を助成しながら、南信高等学校体育連盟の活動の一端を担える専門部として活躍できるように努力していきたいと思います。

## 南信地区強化をめざして17年

ソフトボール専門委員長 村 田 敏 郎

17年前の参加チームは僅か6チームを数えるにすぎなかった。この時代から徐々に底辺が拡大し 女子13チーム、男子4チームまでに達することができた。このことは専門委員長をはじめ各校の専 門委員の献身的な協力と努力なしでは語ることができないほどである。5月の連休を利用して、3 会場を拠点に南信地区の高校はもちろん、県内外チームを招いて総合体育大会に向けての強化を中 心とする強化大会を実施。夏期休業中を利用して新人大会に向けての強化を目的に県内外含め16チー ムほどが集っての研修大会を開催し炎天下の中熱戦を繰り広げている。また冬の訪れが早い伊那谷、 新人戦県大会が終了するのが9月下旬ということで来春までおよそ半年間がオフトレに入ってしま うためにその間目的意識をもって日々の練習に取り組ませることと、オフトレへの課題を見つけ出 すことを目的に11月上旬に南信地区のチームによる南信杯争奪戦なるものを昨年度より取り入れ、 この大会が終ってから新たな目標をもって本格的なオフトレに突入していくという形が出来上った。 各校の専門委員も常に我チームの人格形成を基礎とした競技力の向上及び南信地区の代表が県大会 において活躍するにはどうしたらよいのか常に研究し、情報交換の場として年末には、1年間の反 省及び今後の強化等について夜遅くまで泊り込んで、時には、朝方まで論議したこともある。こう した強化策が県大会で発揮されていることは誰もが認め、ベストエイトに地区代表4チームが全て 顔をそろえ、毎年ベスト4に進出し活躍するほど充実してきている。ただ残念なことに中学時代の 経験者がほとんどいない。時として数人が入部してきても基本からやり直さなければならない程時 間がかかるのも事実。それに比べて北信地区のレベルの高さ、ジュニアチームが16チームもあり全 国大会でも活躍し、中学を経て高校でさらに磨きをかける。このように長くソフトボールを経験し ている選手のいるチームとの壁が越えられないのが現状であるとともにこれからの大きな課題でも ある。しかし、現実には非常に厳しいものがあり生徒減に伴って各校の部員不足により出場できな いチームが増え、平成9年度新人大会では他部から借りてきたり、何とかこの大会だけにと勧誘し て成立人数ギリギリの状態で出場できたチームを含めて7校。男子も2校と17年前に近い参加態勢



となってしまった。従ってチームの活気、大会の雰囲気が淋しい思いがする。今かかえている最大の問題として頭が痛む。来年度の総合体育大会予選には多くの部員の入部を期待し、人数不足に泣いたチームの復活、活気ある大会になることを夢見ながら南信地区代表が県優勝を果たし全国大会に出場する日が訪れるよう今後さらに、専門部を中心に各校の顧問の活躍を大いに、期待するところです。

## 卓球17年間のあゆみ

#### 卓球専門委員長 片 塩 安 雄

南信高校総合体育大会17年間の優勝したチーム、個人の一覧表を下記に載せました。この間、県総体で上位入賞し全国大会に出場したチーム、個人、学校対抗では、昭61年に女子飯田風越優勝、男子ダブルス、60年1位御子柴・林(岡工) 平成4年1位古村・船戸(岡工) 5年1位土屋・宮島(飯田) 8年2位中村・中村(弥生) 女子ダブルス 61年1位三石・松田(風越)2位関川・小西(飯田) 平成3年2位本島・山岸(風越)7年3位小田切・本島(長姫) シングルスでは、56年2位宮下(飯田)57年3位佐々木(飯田) 平成5年3位土屋充彦(飯田)8年2位池上明彦(伊那北) 女子シングルスでは、60年3位松井(飯田女)61年1位松田(風越)3位三石(風越)62年3位片桐(風越)平成元年3位松井(飯田女)61年1位松田(風越)3位三石(風越)62年3位片桐(風越)平成元年3位大沢(風越)8年3位永井友子(伊那北) 以上が南信より全国大会に出場しました。県高校総体では、男子学校対抗、松商学園が13連勝、女子松商学園が11連勝と他校を圧倒しています。

南信のレベルが向上して県大会で活躍しているものの、南信出身の優秀な選手や全県から松商学 園に入っていますので、まだ当分、松商学園の全盛時代が続くものと思われます。

最後になりましたが、専門委員長は、吉池保男先生(昭49~57) 福沢定市先生(58~61) 倉 田亜来夫先生(62~平3) 片塩安雄(4~ )へと引継いで現在に至っています。

年度	南信高校総合体育大会 優勝 (男子の部)						南信高校総合体育大会 優勝 (女子の部)					
十尺	学	校	٤	ングルス	ダブルス	学	校	シ	ングルス		ダブルス	
昭56	飯	田	浜	(岡工)	小室·木下(阿南)	飯田	日女	村松	(風越)	代田	• 小林(飯女	
57	飯	H	串原	(飯田)	竹村·小池(飯田)	飯	田	折山	(飯田)	折山	• 折山(飯田)	
58	飯	H	夏日	(飯田)	植村・翠尾(岡工)	飯田	女	伊藤	(飯女)	清水	• 大蔵(飯女)	
59	阿	南	宮嶋	(飯田)	久保田・柴田(阿南)	風	越	三石	(風越)	谷道	•大島(風越)	
60	飯	田	牛山	(飯田)	御子柴・林(岡工)	風	越	松井	(飯女)	三石	• 松田(風越)	
61	飯	田	竹村	(飯田)	小野寺·竹村(飯田)	風	越	三石	(風越)	三石	• 松田(風越)	
62	飯	田	森	(弥生)	塩原・ 林 (岡工)	伊那	7西	片桐	(風越)	高田	• 橋爪(伊西)	
63	長	姫	小林	(阿南)	市沢・福与(飯田)	伊那	四	有賀	(伊西)	有賀	• 唐木(伊西)	
平元	岡谷	I	佐々オ	大 (長姫)	岩田・久保敷(飯田)	風	越	大沢	(風越)	大沢	• 折山(風越)	
2	飯	Ш	北沢	康弘(長姫)	桜井·久保敷(飯田)	伊那	西	松村	真理(飯田)	北原	• 小林(伊西)	
3	飯田	I	鎮西	武(下農)	古村・高木(岡工)	風	越	本島	靖代(風越)	本島	• 山岸(風越)	
4	伊那	北	土屋	充彦(飯田)	古村・船戸(岡工)	伊那	洒	佐々オ	、弥生(長姫)	春日	• 埋橋(伊西)	
5	飯	田	秋葉	和美(岡 I )	秋葉・船戸(岡工)	長	姫	山田	薫(伊北)	山田	• 林 (伊北)	
6	岡谷	I	土屋	充彦(飯田)	土屋·宮島(飯田)	長	姫	前島し	のぶ(飯女)	須甲・	小田切(長姫)	
7	岡谷	I	中村	光伸(弥生)	藤森·石川(岡工)	長	姫	登内	奈保(那西)		小田切(長姫)	
8	弥生	E:	池上	明彦(伊北)	中村・中村(弥生)	伊那	北	永井	友子(伊北)	永井	• 宮澤(伊北)	
9	弥生	E.	中村	稔(弥生)	高山・宮澤(下農)	伊那	西	渡辺	綾子(伊北)	鈴木	• 平岩(伊西)	

## バドミントン専門部17年間の歩み

バドミントン専門委員長 尾 崎 広 明

本年度は南信高等学校体育連盟50周年に当たり、戦後間もなく組織され、以来今日まで、高校体育・スポーツの普及振興に偉大な足跡を残してきた高体連の歩みを振りかえり、先輩諸氏のご尽力を思うとき、身のひきしまる思いと専門委員長としての職務の重大さを痛感しております。

そんな中、バドミントン専門部のこの17年間を振りかえって見ますと、この間南信地区のバドミントンを支えてこられた多くの各校顧問の先生方に感謝を申しのべたいと思います。また専門委員長として、任務を見事に遂行され、図りしれない功績を残された金子忍先生、野口新太郎先生、矢野貴直先生、清水達郎先生には、南信地区バドミントンの発展のために、情熱的に貢献して頂き、あわせて、高校生バドミントンの指導的立場からもご尽力頂きました。この紙上をお借りし、厚く御礼を申しのべたいと思います。

さて、この17年間の南信地区の高校の活躍の中で、インターハイへの出場へ結びついたものに目を向けますと、次の様になります。まず男子については、80年代は、インターハイに出場した学校はなく、個人戦も準優勝はあっても優勝はなく、南信地区は苦戦をしいられておりました。その後、90年代に入り伊那北の福沢猛君のシングルス優勝を経て、岡谷工業の台頭が始まります。92・94・95年のダブルス優勝、96年の団体優勝を含め5年連続インターハイ出場の快挙を成し遂げています。女子においては、80年代前半から中盤にかけては、南信地区の活躍には目覚ましいものがありました。特に古くからの伝統校である諏訪二葉高校や伊那弥生ケ丘高校、そして飯田高校の活躍は素晴しいものがありました。1981年と1986年は団体戦、個人戦ダブルス・シングルスの優勝を南信地区が独占しており、諏訪二葉の岩村美佳さんと水野加代さんは1981年に、同じく諏訪二葉の池上康子さんは1983年に、飯田高校の三石裕美さんは1986年に二冠を達成しています。しかし、その後南信地区は北信地区の学校の台頭により苦戦をしいられ、県大会優勝は影をひそめてしまいました。大変残念なことであります。

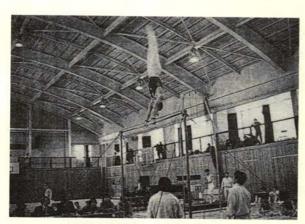
南信地区は、中学校段階でバドミントン競技を始める生徒が他地区より少なく、ほとんどが高校から初心者として始めることもあり、生徒の能力と可能性を伸ばす時間が充分に取れない面があって、今後も県大会では苦戦することも懸念されますが、各校の現場の顧問の先生方と南信地区高体連事務局の先生方、各専門委員の先生方、南信地区バドミントン協会各位と地域の皆々様からの一層のご理解とご協力を頂き、南信地区バドミントン界が発展していくことを祈念いたします。

## 50周年記念に寄せて

#### 体操專門委員長 長谷川 浩 一

南信高体連50周年記念おめでとうございます。一言で50年といいましてもその間大勢の方々の協力・努力の積み重ねがあって築かれてきた結晶だと思います。この原稿を書くにあたって、昭和55年に発行された高体連33年の歩みに目を通す中でその歴史の重みを感じさせられます。また、私自身もかつてその中で活動の場を与えられ高校3年間を有意義に過ごすことができたことを思い返し、この高体連の活動に対し感謝したいと思います。

さて、昭和56年より「会報」が発行されるようになり早17年が経過しようとしています。私が専門委員長として今年で6年目、まだまだ経験が浅く17年間の歩みを振り返るには困難を感じますが、長年委員長を勤められた湯沢先生の書かれた会報のまとめを参考にしながら回想してみたいと思います。体操競技は競技の特殊性もありなかなか選手を育成することに困難を伴います。まして中学校の体操部が年々減っていく経過の中で更にその困難性を高めるようになってきました。しかし競技人口の底辺拡大・選手発掘を目標に各顧間の先生方の協力によって徐々にその数も増し県でも最多の選手を抱るようになりました。昭和60年には念願であった北信勢を春秋ともに岡谷工業高校が太田先生のもと連覇し活気づいていきました。昭和62年には「岡工を中心に県の選手も廻っている」「女子は二葉が風越とせり合い辰野・赤穂もからみ大接戦である」(湯沢先生筆)のように更に活気がでてきました。平成元年には女子で岡南がまとまりを見せ団体で県の代表となっています。平成元年新人戦において起きた悲しい事故を忘れるわけにはいきません。諏訪二葉高校の竹松さやかさんの床の演技中における死亡事故です。関係の役員全てが全力で救急にあたりましたが結果は最悪となってしまいました。幸か不幸か現在はその後購入された床で大会を行っています。さやかさんの死を無駄にしないためにも今後とも大切になおかつ有効に使用していきたいと思います。ここに改めて故竹松さやかさんのご冥福をお祈りいたします。



岡谷工業高校 「会報 6 号より」

現在は競技人口が急減し各顧問の先生方もたいへん苦労されているのが現状です。 技の高度化・器具の高額も手伝って十分な環境の中で練習ができない中、懸命に練習に励む選手と指導にあたっている先生方にここに敬意を表します。50年の歴史の礎の上に更に一歩ずつ歴史を重ね、新たな歴史が築かれることを願っています。

最後に、各校の成果を十分に載せられなかったことをお詫びするとともに、これまでご尽力いただきました各関係の方々に感謝申し上げ回想といたします。

## 新体操専門部の歩み

#### 新体操専門委員長 植 松 喜美子

新体操専門部の17年間ということで思い出してみますと、昭和50年代の南信大会は、春も秋の新人大会も器械体操と同一会場で、器械の先生方にお手伝いしていただいてやっと審判員を確保できて行われていたと記憶しています。その後年々、各高校の卒業生を中心に審判員の資格を取得する人達が増え、何とか新体操独自で大会運営を行えるようになったのは昭和の終わり頃だったでしょうか。フロアーマットが必要ということで諏訪二葉を主な会場として大会をやってきましたが、手具の特性や選手のレベルアップに伴い、天井の高い会場が求められ、平成8年度からは新築された伊那弥生をお借りしています。

新体操のルールはこの17年間に何度か改正されております。特に難度のレベルの高度化は著しく、年々芸術性が重視されてきております。2・3年前の高級難度の演技が、今はできて当たり前、更に高度なものが要求されます。高校に入って始める生徒にとっては、なかなか厳しいものがあります。特に、今年度は大幅な改正があり、団体演技は今までの「6人」から「5人」で行うことになりました。難度の高度化と同様、現場としては頭の痛いところですが手探りでとりかかったところです。

新体操は競技人口が少なく、ずっと底辺拡大が叫ばれてきています。南信地区も例外ではなく、最近は参加校  $4 \sim 5$  校という寂しい状態が続いています。しかし参加校は少ないながら、レベル的には南信は群を抜いており、南信大会の上位チームが県大会でも上位を占めています。この17年間では、諏訪二葉が 6 回、伊那弥生が 5 回の全国高校総体出場を果たしており、この 2 校の活躍は特筆に値します。いずれも一生懸命練習に励んだ生徒と、熱心にご指導下さった顧問の先生方の努力の賜と思っています。

新体操は以前から、幼児期からの基礎的な体力づくりの重要性が指摘されていましたが、ここへきてようやくジュニア出身の選手の活躍が目立つようになってきました。今まで長野県の選手は北信越大会は優勝することは出来ても、全国大会の壁はかなり厚かったのですが、伊那弥生は平成8、9年と全国高校総体の団体で2年連続8位入賞という素晴らしい成績をおさめました。ジュニアで育ってきた選手が高校へ入って更にみがかれこの好成績。幼児期からの選手育成の重要性を改めて感じさせられました。

今後の課題としましては、やはり底辺拡大とレベルの向上、更に指導者の養成が強く望まれます。 今まで選手の育成に力を注ぎ努力してこられた先生方や、大会運営にご尽力された方々が築いて下 さった土台の上に立って、1人でも多くの選手を育てていくこと、そしてジュニアからの選手と高 校から始めた選手がお互いに刺激し合い、協力し合って切磋琢磨しながら頂点を目ざしていくこと だと思っています。

今までにいただいた多くの方々のご指導、ご協力に深く感謝すると共に、各校新体操部の更なる 活躍、発展を祈念して筆を置きます。

## 弓道専門部17年の回想

#### 弓道専門委員長 北 嶋 晋

今から17年前といえば、自分が新任の高校の教員として弓道部の顧問をしていた頃でした。当時 は女子は飯田女子が圧倒的に強く、手元の資料によれば昭和55年から連続8回を含め平成8年まで 高校総体において実に11回の優勝をしています。また男子においても同じ時期に阿智高の4回を筆 頭に南信勢があわせて9回の優勝をしています。これは「南信を制する者は県を制す」と言う言葉 通りの事実だと言えます。弓道部の数も当時15校程だったと思いますが、今は南信だけで男女合わ せて25校ですからその間の弓道専門部の先生方の努力の程がうかがえます。長野県の弓道は全国に おいてもレベルアップにあると言われています。それは国体でのここ10年間の種目別の得点を見て いただけばわかると思います。その得点の中に少年男女の果たした役割は多く、メンバーの大部分 は南信が構成していたことは言うまでもありません。ちなみに本年度の少年のメンバー6人中4人 が南信の選手です。では何故南信の弓道が強かったのか?これは各校の弓道部の顧問の先生方の姿 勢にあると思います。新任として、また転勤して来て初めて弓道を生徒と共に始められた先生方が 数多いわけですが、自分でも射技の向上に努め次々と昇段していった人も多くいます。これも前専 門委員長の山口安彦先生の頃から毎年実施している南信教職員の講習会のおかげだと言えます。個 人的にも忘れられないのは前飯田女子、伊那西監督の高畠成中先生です。先生はその卓越した指導 でこの2校を県優勝、さらには全国優勝、入賞させました。そんな方ですが当時の自分に気軽に声 をかけて下さり弓の指導、クラブの指導法を惜しげもなく教えてくださいました。文射の考え方即 ち勝利の方程式だと言っても過言ではないでしょう。前述の偉業がその全てを語っています。

しかし過去を振り返って栄光ばかりを追ってもいられません。現実に目を向ければ、年々弓道部 員が減少してきている事実がそこにあります。これは弓道だけではなく全体的な傾向なのでしょう が、悲しいことです。熱心な指導者がいるのに、弓道場には閑古鳥が鳴いて・・・学校教育は文武 両道あってこそと思うのですが。

さて浅学非才の自分がこうして専門委員長の任を務められるのも、歴代の専門委員長の先生方のおかげであり、各顧問の先生方のおかげであります。更に南信高体連の持つ民主性のおかげだと思います。感謝してやみません。

## 水泳競技の発展を期待して

#### 水泳専門委員長 溝 口 正 孝

水泳競技は戦後、敗戦に落ち込んでいる日本に自信と活力を与えたスポーツであると私は常々思っています。現在、日本水泳連盟の会長の任にある古橋廣之進氏の活躍は素晴しいものでした。水泳は全身運動であり、体力と忍耐力を要求されるスポーツで50mプールで水中での孤独との戦いである。私も長年委員長としての任にはありますが、当初よりクラブ数も増え、北信越大会、全国大会への出場選手も増加して来ています。通年、活躍が目立つ学校は東海大三、諏訪二葉、伊那北、伊那弥生ヶ丘、飯田風越、飯田高校であるが、かつては飯田長姫、飯田女子、茅野、岡谷南高校の活躍も素晴しく、現在でも大会記録を持っている。

総合体育大会、新人戦の会場は諏訪地区では岡谷勤労者体育センタープール、飯田地区ではかつ ては飯田市民プール、現在は飯田運動公園プールと交互に使用させていただいています。

設備も整っていて、選手たちも、力一杯泳ぐことができます。競技にあたっては毎年、諏訪地区 水泳連盟、飯田水泳協会の方々にお世話になっていますが、これからもこうした状態は続くと思い ますが、平成元年度には総体の優勝杯は飯田水泳協会より、男女共寄贈していただき、新人戦の優 勝楯は諏訪地区水泳連盟より寄贈していただきました。

これも多分20年ぶりぐらいに実現したことだと思います。

水泳の規則も従来より大分改正され、選手の 指導も増々重要になって来ています。

これも各校の顧問の先生方、スイミングクラブの先生方に負うところが大きいですが、選手も着実に競技規則を身につけ、大会もスムーズに行なわれています。

水泳競技は特に社会体育に負うところも多い わけですが、高体連としての自主性を持ちつつ 水泳部の発展のために寄与していきたいと思っ ています。



岡谷勤労者体育センタープールにて



懐かしい飯田市民プール 平成5年まで 長い間使用し、北信越・全国大会へ数多 くの選手を送り出した



懐かしい飯田市民プールで力泳する選手たち 平成5年総体にて

## サッカー専門部17年間を振り返って

サッカー専門委員長 唐澤陽司

南信高等学校体育連盟の発足50年歴史を重ねていると感じその間に発足、発展に大変な努力をされた先輩諸氏に厚くお礼を申し上げます。今後いま以上に発展させなくてはと心を新たにするしだいです。

サッカー専門部はこの17年の間専門委員長が、昭和56年渋谷博光氏(現県体育課係長)、昭和57年~62年山田秀樹氏(現松本深志高教諭)昭和63年~現在唐澤陽司(現伊那北高教諭)が務めました。この間のテーマは常に「南信から全国大会出場」でした。しかしながら現在まで達成されることはなく残念な思いが続いています。もう一歩の所までは来ているのです。昭和56年の飯田、平成元年の伊那北、平成5年7年の東海大第三と特に近年は健闘はしています。しかし、それも全て準優勝止り、県大会優勝は壁となっています。総体では準優勝止りですが、新人大会では、伊那北、飯田風越、東海大第三がそれぞれ優勝するなど活躍もしています。この17年間で、システム、戦術も大きく変りました。4-3-3主流の50年代、そして、4-4-2、現在は、3-5-2といった型になり、サイドからの攻撃が多くなっています。これからも全国大会出場を目指してお互いに切磋琢磨していきたいと考えます。

現在の南信地区登録校は24校(諏訪9、上伊那8、下伊那7)です。これは昭和50年代中頃から変ってはいません。24校の組み合わせもベスト8まではシード(前大会の結果から)をして残りの学校は地区に関係なくフリー抽選です。これも定着をし運営面で大変なこと(審判員の数)もありますが、続けたいことです。審判員ですが、50年代は数も少なく、1日3試合といった日も少なくありませんでした。その後60年代、平成に入って多くの顧問の先生方が審判の免許を取得していただき、1日3試合ということはなくなり楽になりました。熱心な指導者が増えています。

南信地区は南北に長い地区です。会場についても3地区で回すことが基本ですが、縦105M、横68Mの基準となる大きさをとれる学校が少なく、近年(ここ10年位)は、総体が上伊那地区新人大会が下伊那地区に定着しています。諏訪地区でも大会が開催できるグランドが出来ることを期待します。現在は各地区の専門委員が会場を依頼し、準備も行うというようなシステムも出来つつありますが、過去には会場をお願いすることも大変だったようです。

最後になりましたが、この17年の間に、ルールも変りました。ゴールキーパーの4ステップ、ゴールキーパーへのバックパス禁止、スローインの位置、オフサイドの解釈の問題等々いろいろです。また、今年の改正では、夏期の試合における飲水(温度により飲水タイムを取れる。)なども入りました。ルールなど、選手、指導者、審判本当に大変になるかと思います。

今後も、「南信地区から全国大会出場校を」を目標にして地区全体で頑張りましょう。

## ラグビーフットボール専門部

ラグビーフットボール専門委員長 小 沢 健

前南信高体連33年の歩みでは、古豪下伊那農業復活を記してまとめてありました。それを受け、 今回の17年間の歩みでは、古豪第2期黄金時代・新たなる伝統校その勃興・第2次戦国時代への予 感の3つに区分してまとめてみたいと思います。

昭和56年から58年間の3年間は下伊那農業を中心に展開していました。(実際は昭和53年から58年まで)56年は北信越大会優勝、滋賀国体出場と目覚しい活躍。県内も全試合圧倒的な大差で勝ち続けました。57年は県勢としては14年ぶりに全国大会1回戦突破。58年には2年連続全国大会出場と古豪として第2期黄金時代を謳歌した時でした。(第1期黄金時代は昭和40年代前半、全国大会ベスト8も)

昭和59年からは新伝統校岡谷工業の時代と言えます。今年までの14年間、連続で南信大会と県大会で優勝し、その間連続で全国大会に出場している等ラグビー専門部の歴史始まって以来の記録・ 実績を打ち立てた学校と言えます。いくつかにまとめてみますと、前記した通りの南信大会連勝記録継続中、全国大会出場記録継続中、県内全公式戦117連勝になります。この間北信越大会優勝10回や国体に中心チームとして9回出場しています。特に国体では平成4年と5年には2年連続準優勝という輝やかしい実績を残しました。

そして今年の状況ですが、各チームのレベルが確実に上がってきておりどの試合においても接戦が多くなってきました。又、レベルアップを表わす一つの事実として、今年北信越大会においては県4校出場を南信勢が独占しました。県大会においても3年連続でベスト4は南信勢です。特に北信越大会では、4校中ブロック優勝2校、準優勝1校であり、その試合内容も40~100点差というものでした。これは南信大会での点差よりも大きく、北信越大会よりも南信大会のレベルが高いということを表わすものと思います。その上に、今年の県内全ての大会において決勝でさえも3~5点差ということや、新人大会では岡谷工業が11年ぶりに敗れたこと、そして各チーム全てにラグビーを良く知った指導者がついた事が上げられます。このことが今後全体がレベルアップしながら戦国時代への幕開けになるのではないかと予想しています。

今年南信高体連が50周年を迎え、このような記念会報が出されるわけですが、ラグビーも今年で50周年になりました。次の50年つまり100周年時にはこのラグビー専門部が全国を視野においた歩みを書けるようになる事を期待しラグビーの17年間の歩みにしたいと思います。

## 登山部のあゆみ

#### 登山専門委員長 杉 山 昭 久

南信における登山部の考えとして、大会とはいえ、勝敗にこだわらず、競技を通して登山における基礎を養う場と同時に、山を楽しもうということが、基盤にあります。現代の風調の中で、自然と、触れる機会の仲々無い若い世代に何とか、その思いを伝えたく努力して参りました。

歴代専門委員長であった、勝野順先生をはじめ多くの先生方の御努力で、少なからず、その役割 を果たしてきている様に思います。

しかしながら、ここ数年、山岳部に入部する若者が減少し、その存続すらあやぶまれている学校が少なくありません。つらいことをさける傾向にある今の若者気質が多い今日では、仕方のないことかもしれませんが、残念でなりません。そんな中で、明るい話題といえば、南信の山岳部に所属していた高校生が、他の高校山岳部の仲間と共に大陸中国の5,000m級の山に挑戦し、見事、登頂に成功すると共に、異国での交流、文化、歴史に触れることができた事だと思います。

#### 高校生訪中登山交流会

1988年の中国四川省 太姑娘山 5,025 m

1990年の中国四川省 雪宝頂山域 5,119m

1991年の中国青海省 野牛山 4,898m への参加でした。

最後に山を通して多くの若者が人々の触れ合いを持ち、又自然との協調をうたいながら、今後も 山に登り続けることができたらと願っております。

尚、南信高体連登山部の歴史的な部分につきましては、寄稿の中で、勝野順先生にお願いし書いていただきました。御覧下さい。



1990年 中国四川省雪宝頂5,119m登頂

## 漕艇専門部

#### 漕艇専門委員長 橋 本 智

かつては、天竜川で阿南高校が活動・活躍していた時期もあったが、現在諏訪湖周辺の諏訪清陵、 岡谷南、岡谷東、下諏訪向陽、平成9年度より諏訪実業の5校で活動しているのみである。県下で 諏訪湖にしか活動拠点のない、ややマイナーなスポーツではあるが、全国大会ではすばらしい実績 を残してきている。

全国大会での活躍  $(4+: 舵手付きフォア、2\times: ダブルスカル、1\times: シングルスカル)$ 

昭和61年 女子ナックルフォア (岡谷東) インターハイ5位、国体2位

昭和62年 女子ナックルフォア (岡谷東) 国体6位

平成2年 男子4+(岡谷南)インターハイ2位、国体2位

平成3年 男子4+(岡谷南)インターハイ3位

平成4年 男子4+ (岡 谷 南) 全国選抜大会2位、インターハイ優勝、国体優勝

女子4+ (諏訪清陵) インターハイ3位、国体3位

平成6年 男子4+(岡谷南)国体4位

平成7年 男子2× (諏訪清陵) インターハイ2位

男子4+(岡谷南)インターハイ2位、国体4位

女子4+(諏訪清陵)インターハイ5位

平成8年 女子2×(諏訪清陵) インターハイ2位

女子1×(岩本亜希子・岡谷南)国体2位、世界ジュニア選手権出場

平成9年 男子4+(下諏訪向陽)全国選抜大会5位

男子2×(岡谷東)インターハイ5位、国体8位

#### 顧問の苦労と深刻な部員不足

マイナーなスポーツであるが由縁か、漕艇の経験がない顧問がほとんどであり、技術指導等苦労が多く、県漕艇協会強化部の熱心な協力に依るところが大きい。さらに、一歩間違えば命に関わる競技のため、陸で眺めているだけというわけには行かず、救助艇の整備やモーターボートの運転免許取得等経済的負担も大きい。また、諏訪湖の特徴として、夕方は比較的風波がでやすく危険なため、主な練習時間が早朝になってしまう。朝6時前からの練習は、生徒たちにとっても、顧問にとっても大変である。

全国大会での活躍の一方、近年の部員不足が各校の深刻な悩みである。かつては、舵手付きフォアに各校  $2 \cdot 3$  クルーは出場していたのであるが、この平成 9 年度新人大会においては男子 1 クルー、女子 2 クルーの出場のみとなる残念なこととなってしまった。そんな中で、諏訪実業の佐藤先生(岡谷南校出、国体選手)のご努力により、平成 9 年度「研究会」として部が結成され、初出場にして女子舵手付きフォアでインターハイ出場を勝ち得たことは、明るい話題である。

## 南信高体連に参加10年の空手種目を振り返って 空手専門委員長 新 海 健一郎

南信高等学校体育連盟50周年記念おめでとうございます。

さて、空手種目が高体連に加盟させて頂きまして早いもので10年が経ちます。当初は参加校も少なく、飯田高校の剣道場を会場に1コートのみで細々とやった記憶が蘇ってきます。その頃は参加した学校すべてが県大会に出場できる、つまり地区大会が即県大会に結びつくという小規模の大会でした。当初より事務局の皆さんには並々ならぬご援助を頂いたことを心より感謝申し上げるとともに、また、多大なるご迷惑をかけたことをお詫び申し上げます。空手という特殊な種目でありまた誤解を受けやすいスポーツのため私自身もいろいろな面で苦労をしました。また、審判等のことに関して高校外の協会の先生方にご協力が必須のため色々な細かい根回しが必要でした。そんな中で、協会の人たちも皆快く引き受けてくれまして大変ありがたかったです。

さて、高体連に空手が参加したこの約10年間を振り返って私なりに感じたこと、感銘したことなど思うままに書き述べてみたいと思います。思い違い、失礼な言葉もあるかと思いますがご容赦を願いたいと思います。当初空手が高校で部として成立していた学校は、飯田高校 1 校のみと思います、他の参加生徒は個人参加(担当引率)、同好会、愛好会としての参加でした。県高体連への空手参加はまだ  $4\sim5$ 年くらいだったかと思います。

第1回、2回の頃空手の南信大会においては、反則、怪我、審判に対する苦情が大変多かったで す。そんな中で何とかして総合体育大会、新人体育大会の年2回の大会を無事に終わることを本当 に心から思いました。1日の大会が終わるとホッとしました。ある時、大会が終わった翌日、私の 自宅に参加した生徒の親から「昨日の大会で捻挫をし、接骨医院、整形外科に連れていって見ても らったんですが治療費は大会の方でみてもらえないか?」という電話があったりしました。また、 ある時は「本当に審判ができる人が審判をやるべきだ!」という強いお叱りを外部から受けたこと もありました。本当に色々な事がありました。そんな中で周りの先生方のご協力を感謝したいと思 います。私自身も少し学生時代に囓ったということで、空手の専門委員になりその後ずーと専門委 員というつらい立場でした。1人でも空手を実際に囓る若い職員がと、常に思ってきました。年月 が経つにつれて、何人の先生が空手をやるようになり、しかも各高校で部、同好会などができ、現 在では南信大会が11校ぐらい、約60名位の参加になりました。本当に盛大になり、うれしい事です。 しかも、1日でやりきることが本当に大変になってきました。2日という意見もありますが、審判 等の関係もあり、無理であると私は思います。さて、高校を卒業した生徒が、空手を趣味とし、ま た道場などでその後練習をし、母校に後輩を教えに行くという人も何人かいます。高校の空手を発 展させるためにも大変良いことです。折角、ここまで伸びてきた高体連空手ですので益々の発展を 期待したいと思います。最後に、ここまでお世話になった事務局の皆さん、また専門委員の先生方 に感謝するとともに南信高体連のこれからの益々の発展を期待したいと思います。

## 専門部の歩み

#### フェンシング専門委員長 末 松 英 司

フェンシング専門部が発足し20数年になります。この間に長野県内において全国高校総体、国民体育大会、全国高校選抜大会が開催され、当専門部としての活動が継続されてきています。近年ブロック予選の数も多くなり、協会の方々のバックアップを受け、北信越総体、全国選抜ブロック予選、全日本選手権ブロック予選、ミニ国体と多くの大会の運営をしなければいけない状況になってきています。少ない専門委員と選手層の中では厳しいものがありますが選手の競技力向上と大会運営に専門部として取り組んでいかなければいけないと考えています。

昨年箕輪町で開催しました全国高等学校選抜フェンシング大会は、当専門部にとっては初の心みであり不安な点も多くありましたが、県教育委員会、高体連、地元役員、ボランティアの生徒達の御協力のもとに大会運営ができたことは当専門部にとっては大きな財産となりました。競技運営はもとより地元の声援を受け地元で全国大会を経験できた選手達も本当に幸せだったと思います。

競技人口の伸び悩みは当専門部にとりましても大きな課題でありますが、(やまびこ) 長野国体 少年男子優勝を皮切りに全国大会での上位入賞者を多く出してきています。昨年広島県で行なわれ た国体におきましても本県少年男子が3位に入賞しレベルの高さを証明してくれました。

ここ10数年の専門部の活動は毎年行なわれる大会運営が中心となり大きな改革をもたらすところまでもってくることができませんでしたが、競技人口の少ない中で専門部活動を盛り上げていかなければいけないと考えています。

広島国体 福山市 H 8. 10. 14 フェンシング競技少年男子 3 位入賞



## ホッケー専門部の歩み

ホッケー専門委員長 滝 澤 真 一

昭和50年に赤穂高校・駒ヶ根工業高校に男子ホッケー部が誕生した。その後昭和52年には女子チームが上伊那農業高校・中条高校にできた。当初は昭和53年のやまびこ国体に向けての少年男女チームを主眼においた編成のようだったが、全国総体などにも出場し県外チームにもひけを取らない力をつけていた。やまびこ国体が終了し上伊那農業高校女子チームが誕生した。しばらくは県下で男女ともに2校という体制の中で、男子チームは同じ駒ヶ根市内の高



校という状況にあり練習試合等も頻繁に行うことができた。そして、お互いに刺激しあいながら競技力も向上し、北信越大会を上位の成績で勝ち抜き、昭和57年には駒ヶ根工業高校が、昭和58年には赤穂高校が全国総体においても1回戦を突破できるほどの力をつけていった。これに対し、女子チームは北信と南信という地理的にも練習試合もままならない状況が続き、ついには中条高校の女子チームも消滅してしまい、県下で女子ホッケー部を有するのは赤穂高校だけになってしまった。

平成に入ってからは、北信越地区の他県がホッケーの競技力向上に力を入れたこともあり、なかなか全国大会出場には手が届かないようになった。更に近年では生徒減等にも関わり、各校のホッケー部では部員不足が深刻な問題になってきた。平成8年の新人大会からは、駒ヶ根工業高校の部員数が競技人数に満たないことにより大会が開催できない状況が続いている。また、赤穂高校でも男女チームともに部員数が減少し、かなり厳しい状況になっている。

今後は、赤穂高校・駒ヶ根工業高校の両校に来年度新入部員等の確保を最重要課題として取り組んでもらえるようホッケー専門部としても働きかけをしていきたい。そして、駒ヶ根市やホッケー協会などにも協力をしていただき、競技人口の拡大および競技力の向上をはかり、再び全国総体を狙えるよう発展させていきたい。

## 専門部17年間の歩み

#### レスリング専門委員長 田島春男

専門部発足以来、実施校が少ないということから一度も大会を開催することなく今日に至りました。多い時は4校位になった時もありましたが、競技者全体の数が少なく大会という訳にはいきませんでした。しかし直接参加の県大会へは、ほとんど欠かさずに出場してきました。出場選手も多い時は20名を超えた時も何回かありました。県大会へ出場といっても、宿泊・交通費の補助が一切なかった頃はなかなか大変でした。こうして小人数ながら毎年欠かさずに大会へ出場してきたということが、レスリングの普及につながってきたように思います。練習も畳でしたが、そのうちに県体協よりマット一式がお借り出来るようになり、思う存分取り組めるようになりました。成績も徐々にあがり新聞にも時たま載るようになりました。このことが他の生徒にも影響を与えたのでしょうか、その頃から自分から希望して入ってくる生徒も出始めました。何事も軌道にのるまでが大変であることをつくづくと感じています。

これまで南信地区が残してきた主な成績は、団体で3位入賞者2名、全国選抜大会で個人でベストエイト、また北信越大会では、個人8階級のうち3階級で2位、1階級で3位という予想以上の成績をおさめた時もありました。

現在、長野県でレスリングを実施している所は、上田、佐久、小諸の東信地区と南信地区の下伊那という限られたごく一部の地区でしかありません。以前は、北信地区もありましたが指導者の移動等もあって残念ながらいつの間にか消滅してしまいました。実施校、競技人口がもともと少ないところへ、さらに減少傾向にあります。反面、競技そのもののレベルは、熱心に取り組んでこられた若い先生方の努力により、3・4年前から急激に伸び現在は全国でもトップレベルのところにきています。

「南信から灯を消してはならない」こう誓いながら、どうにかここまで継続してやってこれたのも南信および県高体連をはじめ、私が選手に手掛けた後を引継ぎ人一倍熱心に取り組んでいただいた先生方がいたからであり心から感謝しております。

今以上の発展を願う時、指導者が少ないという事が何よりも悩みの種でありますが、何とか他の 専門部と肩を並べていけるようこれからも努力していきたいと思っています。

## ウエイトリフティング部の歩み

#### ウェイトリフティング専門委員長 田 中 寛 人

……(選手は4m四方のプラットフォーム上に居る。バーベルを握り精神がぎゅうっと集中される。ゆっくりとバーベルは床を離れ、次に一気に力がほとばしる。バーベルはゆるいS字を描きながら高く上がって、そしてフィニッシュへと向かっていく。白ランプが3つ点灯。成功。この時の喜びは経験した者にしかわからないと言う。)……

若干、県の歩みにも触れておく。長野県ウェイトリフティング協会は昭和41年に創立、昭和53年には長野国体(やまびこ国体)が開催された。また、昭和49年にはウェイトリフティング専門部が県高体連に設置され、全国高校総体が昭和51年に長野県で開催された。

さて、南信地区でウェイトリフティングがクラブ活動として産声を上げたのは、岡谷工高において昭和60年の12月頃のことである。前顧問の土屋(現上田千曲高)が尽力し、当初は鉄道の枕木を敷いて戸外で練習するところから始まった。その後、南信高体連のご理解のもと昭和62年度に専門部として仲間入りをさせてもらった。

活動が開始され、時には10人を超える部員数になったこともあるが、ここ何年かは数人というペースで推移している。しかし全国大会へ行けるチャンスは多く、生徒にとっては大きな励みになっている。大会出場者は次の通り((I) = 全国高校総体、(国) = 国体)

昭61(I)百瀬、(国)百瀬

昭62(I)百瀬·吉江、(国)百瀬

昭63(1)山口

平元(I)赤羽・林・穂苅、(国)林・穂苅

平2(1)赤羽•穂苅、(国)赤羽

平4(I)增沢

平7(1)福沢、(国)福沢

平8 (国) 遠藤

平9(1)遠藤、(国)遠藤

大会へ出場できない生徒もいるが、彼らも日々練習し自分に挑戦している。この姿勢が大切であ り、そんな生徒こそ称賛に値する。

ここ10年位は県下では、松商学園高、篠ノ井高、岡谷工高等が中心になって活動している。合同 練習は松商学園高でよく行うが、多くの人の協力のもと楽しくも内容ある練習ができる。

ウェイトリフティングは男女誰でもできるスポーツである。多くの人がこれに親しみ(ウェイトトレーニングのついででも良いではないか)、南信地区の他校でも活動する生徒が増えればと思う。

最後になりましたが、生徒が技術的にも精神的にも向上してきたのは、県ウエイトリフティング協会の方々をはじめ関係諸氏のご理解、ご協力によるものであると思う。ここに深く感謝する次第である。



## 南信高体連50周年を迎えて

スキー専門委員長 加藤輝夫

ウインタースポーツの盛んな長野県において、南信高体連スキー専門部の果たす役割は大きいと 思います。現在、選手強化と指導者の育成を2本の柱として活動を行っています。

選手強化については、平成元年に諏訪地区高校スキー競技選手強化委員会が発足し、諏訪地区の 長野県スキー連盟傘下の関係団体からも援助をいただいています。トレーニングは茅野市車山高原 スキー場で週3回ナイターで行っています。

南信地区の選手は諏訪地区の数名で、人数は少ないながらも良く健闘しており、県大会には毎年出場しています。中でも平成元年には小野聖史(東海大三高3年)が回転で、石原由紀子(東海大三高3年)が回転と大回転の2種目でインターハイに出場し、平成3年には石原明子(東海大三高3年)が回転と大回転の2種目でインターハイに出場しました。飯田・伊那地区にもスキー場が多くなり、選手の育成についても一層のご尽力をお願いしたいと思います。

もう一つの活動は指導者の育成です。この「指導者」には、基礎スキーの指導と競技スキーの指導の 2 種類があります。

基礎スキー指導では、安全で楽しいスキー教室の運営法や、スキー教程に則った正しい指導法を各校の先生方に身につけていただくために、昭和53年度から指導者講習会を開催してきました。今年度は20回という大きな節目を迎えます。スキー教室の実施校も多くなりこの講習会が確実に実を結んできています。しかし、最近のスノーボードブームに押され、今までのスキーへの人気が低くなり、スキー教室への参加者が少なくなっていることも事実です。

競技スキー指導では、指導者講習会の中にポール練習を取り入れ、競技スキーの初歩的なことを体験してもらっています。また、1998年2月には長野オリンピックが開催されます。南信の先生方も競技役員として大勢協力していただくようになり、スキー専門部としてもうれしいかぎりです。

最後に、スキー選手のトレーニングにおいても、指導者講習会においても信州総合開発観光株式 会社、車山高原スキースクールをはじめ関係諸氏のご協力、ご指導に感謝の意を表します。

## 全国高校総体を顧みて

#### スケート専門委員長 降 旗 教 彦

全国高校総体の長い歴史を振り返ってみると、かつては総合優勝を何回となく経験して、他県を 圧倒する強さが見られたが、近年は人工リンクの普及と共に全国的に高校生のレベルアップがみら れ、本県も苦戦を強いられた時期もあった。なかでも、北海道勢の強さと選手層の厚さに押されか つての栄光も薄れかけていた。

しかし、平成3年に「長野オリンピック」開催が決定され、県スケート連盟では、強化対策本部を設置した。この強化策は高校生にも向けられ、海外氷上合宿や陸上トレーニングの巡回指導等の対策が功を奏し、男子では、昭和55年岡谷南の優勝以来12年ぶりに佐久長聖が優勝を成し遂げ3連覇した。女子では昭和40年の南佐久実(現小海高)以来実に31年ぶりに東海大三が優勝をもたらした。この間技術と記録の向上が顕著であり、確実な進歩が見られ、今後一層の活躍を期待するものである。

## 全国高校総合体育大会成績 (S55~H8)

#### スピード競技 (決勝6位入賞校)

П	年度	2, 00	00m R	学校対抗成績							
数	十尺	男 子	女 子	男 子	女子						
30	S 55			優勝 岡谷南 38点							
31	56										
32	57		⑥岡谷東3′13″66								
33	58	④岡谷南2′44″85	④岡谷東3′09″65	⑤ 岡谷南 15点	⑤ 岡谷東 13点						
34	59	②岡谷南2′42″20	③岡谷東3′03″10	⑥ 岡谷南 13点	③ 岡谷東 22点						
35	60				THE WALLEY STOP CONTENTS						
36	61	⑤岡谷南2′42″26	③諏訪二葉3′01″93		③ 諏訪二葉 20点						
37	62		⑥諏訪二葉3′04″46		2002 200 200						
38	63				③ 諏訪二葉 17点 ④ 諏訪清陵 14点						
39	H 1		⑤岡谷東3′03″66		⑥ 岡谷東 14点						
40	2		④岡谷東3′01″24								
41	3			② 岡谷南 27点							
42	4	⑤諏訪二葉 2′39″25	⑥東海大三3′04″11	⑥ 岡谷南 17点							
43	5	⑥東海大三 2′38″47	④東海大三2′56″38	⑤ 東海大三 26点							
44	6		③東海大三 2′59″48		④ 東海大三 23点						
45	7		④東海大三 2′50″81	⑤ 岡谷南 20点	③ 東海大三 40点						
46	8	⑥東海大三 2′39″27	②東海大三 2′55″17	⑤ 東海大三 25点	優勝 東海大三 48点						

回数	年度			決	勝	时	Ž	績	(6位入賞	者)			
30	55	1,500m	①宮坂	雅昭(岡谷	南)2′	01"	39	4					
		5,000m	①宮坂	雅昭(岡谷	南)7′	24"	07	5,000m	②今村	俊明(岡谷	南)7′	29"	99
		10,000m	<ul><li>①今村</li></ul>	俊明(岡谷	南)15′	17"	02						
31	56												
32	57	1,500m	⑥上田	佳秋(東海	夏三) 2 ′	09"	33	500 m	⑦石川さ	おり(二	葉)	45"	21
33	58	1,500m	⑤金子	利聡(岡名	南)2′	08"	70	1,500m	⑥両角陽	一郎(東海	三) 2′	09"	76
		10,000m	⑥長田	徳郎(茅	野)16′	09"	22	500 m	④石川さ	おり(二	葉)	44"	56
								1,500m	④吉原	映子(岡谷	東) 2'	22"	64
34	59	500m	⑥今井	康友(岡名	(南)	39"	93	1,000m	④間多	香音(岡谷	東)1'	31"	37
		1,500m	⑥青木	淑江(岡名	東)2′	22"	69	3, 000m	⑥青木	淑江(岡谷	東) 5′	00"	90
35	60												
36	61	1,000m	⑥岩波	寿美(二	葉)1'	33"	26	1,500m	⑥堀内	佳子(二	葉)2′	21"	75
		3, 000m	⑤上原	綾子(清	陵)4′	59"	80	3, 000m	⑥堀内	佳子(二	葉)5′	01"	84
37	62	5, 000m	<b>④</b> 小平	寛(岡名	育)7′	36"	61						
		1,500m	④堀内	佳子(二	葉)2′	19"	45	3, 000m	⑥堀内	佳子(二	葉)4′	55"	20
38	63	500m	⑥真寿E	日聖也(岡名	(南)	39"	24	1,000m	①上原	三枝(清	陵)1'	28"	55
		5, 000m	⑥矢沢	昭(清	陵)7′	34"	27	1,000m	<b>④</b> 堀内	佳子(二	葉)1′	29"	03
		1,500m	①堀内	佳子(二	葉) 2′	16"	38	1,500m	⑤上原	三枝(清	陵)2'	18"	47
39	H 1	1,500m	④上原	三枝(清	陵)2′	18"	54	3,000m	③上原	三枝(清	陵)4′	48"	72
	1,000							3, 000m	④菊地	裕子(岡名	東) 4′	59"	14
40	2	5,000m	③野明	弘幸(岡名	公南)7′	19"	94						
41	3	1,000m	⑥吉岡	豊文(岡名	<b>公南</b> )1′	18"	71	1,500m	②野明	弘幸(岡名	南)1′	59"	90
		1,500m	③田中	慎也(東海	毎三) 2 ′	00"	08	5,000m	②野明	弘幸(岡名	南)7′	22"	73
42	4	1, 500m	②野明	弘幸(岡名	谷南) 2′	02"	33	1,500m	③田中	慎也(東海	夏) 2′	03"	66
		5, 000m	④野明	弘幸(岡名	公南)7′	26"	59						
43	5	1,000m	<b>④</b> 田中	慎也(東海	毎三) 1 ′	19"	10	1,500m	②田中	慎也(東湘	夏三) 2 ′	02"	98
		1,500m	⑤伊藤	大理(二	葉)2′	05″	88	1,500m	⑥宮坂	源亮(東湘	夏三)2′	06"	21
		5, 000m	②宮木	大吾(岡名	谷南) 7′	21"	89	10,000m	②宮木	大吾(岡名	\$南)15′	35"	34
		1,000m	③竹田	久美(東河	毎三) 1 ′	30"	81	1,500m	⑤三浦美	美枝子(岡谷	(東) 2	17"	22
44	6	1,000m	②伊藤	大理(二	葉)1′	18	79	1,500m	⑤伊藤	大理(二	葉)2′	03"	94
		5, 000m	⑥米倉	大介(岡	谷南) 7′	40'	40	10,000m	⑤米倉	大介(岡名	<b>分南)15</b> ′	26"	53
		1, 000m	⑤小泉	恵(岡	谷南) 1 ′	28	98	1,000m	⑥安田	有希(東海	每三)1′	29"	35
		1, 500m	①外ノ	池亜希(東海	梅三) 2′	16	77	1,500m	②三浦美	美枝子(岡谷	今東) 2′	18"	69
45	7	5, 000m	②平田	浩一(東	梅三) 7′	06	27	5, 000 m	④米倉	大介(岡谷	<b>今南)7</b> ′	10"	23

回数	年度			決	勝	D.	ţ.	績	(6位入)	(者)		
46	7	10, 000m	②米倉	大介(岡	谷南)14′	45"	08	500 m	①新谷志	坛保美(伊那北)	41"	41
		1,000m	①外ノ池	也亜希(東	海三) 1 ′	25"	09	1,000m	④新谷志	忘保美(伊那北)1′	26"	19
		1,000m	⑥竹田	久美(東	海三) 1 ′	27"	36	1, 500 m	①外ノ池	也亜希(東海三)2′	07"	88
		1,500m	④安田	有希(東	海三) 2′	12"	68	3, 000m	⑥安田	有希(東海三)4′	46"	74
46 8	8	500 m	③笠原	健司(岡	谷工)	39"	26	500 m	⑤清水	亮平(岡谷南)	39"	67
		5, 000m	③平田	浩一(東	海三)7′	25"	12	10,000 m	②平田	浩一(東海三)15′	44"	13
		500 m	①新谷志	:保美(伊	那北)	43"	08	500 m	⑤野明	純香(岡谷南)	44"	69
		500m	⑥大井	啓子(東	海三)	44"	70	1,000m	①外ノ池	也亜希(東海三)1′	28"	03
		1,000m	⑥野明	純香(岡	谷南)1′	31"	24	1,500m	①安田	有希(東海三)2′	15"	57
		1,500m	②外ノ池	型亜希(東	海三) 2′	16"	01	3,000m	②安田	有希(東海三)4'	55"	41

#### 日本代表として派遣された選手

S 54	1980世界ジュニア	(オランダ・アッセン)	宮坂	雅昭(岡谷南)	500 m	41" 11	8位
"	"	(オランダ・アッセン)	今村	俊明(岡谷南)	3,000m 4′	31″ 90	22位
63	1989世界ジュニア	(ソ連 キエフ)	堀内	佳子(二 葉)	184. 811	総合	13位
H 1	1990世界ジュニア	(帯 広)	上原	三枝(清 陵)	181.706	総合	6 位
2	1991世界ジュニア	(カナダ・カルガリー)	野明	弘幸(岡谷南)	160. 300	総合	4位
3	1992世界ジュニア	(ポーランド・ワルシャワ)	野明	弘幸(岡谷南)	169. 841	総合	2 位
4	1993世界ジュニア	(イタリア・バセルガディピネ)	野明	弘幸(岡谷南)	50	0m 1位0	健闘
5	1994世界ジュニア	(ドイツ・ベルリン)	田中	慎也(東海大三)	165. 377	総合	3 位
6	1995世界ジュニア	(フィンランド・セイナヨキ)	外ノ池	也亜希(東海大三)	181. 307	総合	7位
7	1996冬季アジア大会	会参加選手					
	外ノ池亜	希(東海大三) 1,000m・1,500	)mで錐	艮メダルの活躍			

外ノ池亜希(東海大三) 1,000m・1,500mで銀メダルの活躍 新谷志保美 (伊 那 北)

1996世界ジュニア (カナダ・カルガリー) 外ノ池亜希 (東海大三) 169.049 総合 3 位 8 1997ワールドカップ (カナダ・カルガリー) 外ノ池亜希 (東海大三) 1,000m 1′21″20 4 位 『世界ジュニア (アメリカ・ビュート) 平田 浩一 (東海大三) 164.071 総合 4 位 安田 有希 (東海大三) 176.318 総合 10位

#### 定通部専門委員長 西村 一 夫

高体連17年間の歴史という事で、「33年間の歩み」と「会報 1 号~ 7 号」を一同に並ベパラパラとめくって見た。

教員生活30余年昔を忍び、懐かしい先輩、若き頃の同僚達、そして思いでの大会行事等感無量である。長い間バスケット、野球、ソフトと関わって来たが、初めて定時制に関わって3年、独特の雰囲気に驚いているしだいである。

定通部も高体連の一部会と位置づけられているが目立たない存在で、県大会、北信越大会、全国 大会の大会成績も掲載されたりされなかったり、(きちんと掲載されるようになったのは、S59年 下農事務局より)又、大会費内訳の欄に定通部として独立予算が計上されたのが翌60年からである。 以後他の専門部と同じように掲載されている。

登録数を見てみると400~500人を推移し、参加者数は200人前後を推移している(図1、H2年より下農が不参加になった)。定通大会はバスケット、バレー、卓球、バトミントン、ソフトテニスの種目を開催しているが(他の種目も推薦により上の大会に参加できる)、以前は各種目3回の日曜日を使ってバラバラに大会を開催していた。59年(下農事務局)より4種目同一大会となり、

年度	事務局	登録数	参加数	委 員 長
5 5	岡南	6 1 7	1 5 2	庄司(長姫)
5 6	"	5 0 2	1 5 5	新井(下農)
5 7	箕 工	4 5 8	1 7 0	高橋(長姫)
5 8	"	4 3 7	1 9 5	//
5 9	下 農	4 1 1	1 7 8	大島(長姫)
6 0	"	4 2 3	2 2 8	"
6 1	諏 実	4 6 3	1 9 9	"
6 2	"	4 3 4	2 0 3	小林(箕工)
6 3	伊北	4 6 1	2 2 7	向山(長姫)
H 1	"	4 6 1	2 2 7	鈴木(諏実)
2	風越	5 2 3	2 5 4	安川(上農)
3	"	4 1 8	2 2 9	☆
4	岡工	4 1 3	1 8 9	赤羽(諏実)
5	"	4 2 1	1 9 1	"
6	弥 生	4 0 9	188	小川(長姫)
7	"	4 0 6	1 7 2	"
8	長 姫	3 9 9	2 2 5	西村(赤穂)
9	"	3 5 1	187	"

更に62年(諏訪実事務局)より3地区1年持回制となり、現在の3地区2年持回制となったのは日4年(岡工事務局)からである。又県大会もできるだけ近い所と言うことで3年に一度の割合で諏訪実、岡工にて開催されている「33年間の歩み」以後簡単に振り返ってみたが、日3年より連続7年全国大会出場の長姫バスケットの活躍が光る(北信越優勝2回、全国大会8位)。又卓球の仲井良光さん(長姫)の全国3位、ソフトテニス北信越優勝の壬生、宮沢組(飯工)、卓球の仲井さん(長姫)など数多くの好成績を残している。

全定交流制度などで専門委員が毎年数多く移動 する中で、各種専門部の協力を得ながら係職員全 員の取り組みにより運営されている。

専門委員の腰を据えた取り組、協力補助員の問題、個人参加種目の増加、マナーの問題生徒数減の問題等色々の課題を抱えているが高体連の一部会として、さらなる発展とご理解を希望するしだいである。

# 第四章

# 南信高等学校体育連盟50周年記念 式典·講演会·祝賀会

期日 平成9年11月28日(金) 会場 飯田市「平安閣」

南信高等学校体育連盟50周年を記念し、式典・講演会、祝賀会を 実施いたしました。以下に50年の栄光の歴史を節目とし、祝賀した 記念式典等を記録いたします。



### 式典次第

- 1. 開 会 の 言 葉
- 2. 黙 祷
- 3. 会長あいさつ
- 4. 実行委員長あいさつ
- 5. 来 賓 祝 辞
- 6. 祝 電 披 露
- 7. 感謝 状贈呈
- 8. 閉 会 の 言 葉

### 祝賀会次第

- 1. 開 会 の 言 葉
- 2. 会長あいさつ
- 3. 来 賓 祝 辞
- 4. 乾 杯

### <祝宴>

- 5. 万 歳 三 唱
- 6. 閉 会 の 言 葉

### ごあいさつ

### 南信高等学校体育連盟会長 傳 田 利 勝

このたび、南信高等学校体育連盟が発足50周年を迎え、ここに、記念式典を挙行できますことは、 至上の慶びといたすところであります。

敗戦まもない激動の時代の貧困と混乱の最中、昭和23年に生徒に夢と希望を与えたいという願いから、先輩各位と関係者の皆様の並々ならぬご努力で、本連盟が結成されて以来、幾多の困難と試練を生徒と一体となった取り組みの中で乗り越えられて、半世紀にわたる南信高体連の栄光の歴史が、ここに輝いているわけであります。

今日の南信高体連を築き上げていただいた関係各位のご尽力に対して深甚なる敬意を表するとと もに心からなる感謝を申し上げる次第です。

今後とも、更なる充実、振興のために、一層のお力添えをお願いいたすとともに、ご臨席いただいた皆様方に心から厚くお礼申し上げます。

#### 実行委員長 城 田 忠 承

南信高等学校体育連盟が発足し、今年は50年目を迎え、ここに先輩各位の本連盟の運営発展のご 尽力に対して、改めて敬意を表するものであります。

本連盟は終戦直後、物資の極めて欠乏し、また施設面の不足していた状況にもかかわらず、新制高校がスタートした昭和23年に同時発足とのことであります。そして、現在まで事務局・役員の方々によって引き継がれ、多くの先生方のご努力により、競技種目の面においても、また規模の点においても年々発展して参りました。

ここに、50年目という節目を迎え、その歴史を顧みて、式典・祝賀会、記念会報の発刊を3本柱とした南信高体連50周年記念事業をおこなうことの出来ますことに対して、多くの先生方のご協力に厚くお礼申し上げます。最後に南信高体連とともに皆様方の今後益々のご発展をお祈り申し上げます。

#### 1. 実行委員会の経過

- (1)発足からの経過

1) 南信高体連発足 昭和23年(1948年)

初代事務局 伊那北高校

50周年 平成9年 (1997年)

- 2) 平成7年度前事務局(弥生ケ丘高校)で9年度に開催決定
- 3) 平成8年4月の代議員会で準備委員会を承認
- 4) 準備委員会 (17名) 10/8 2/18
- 5) 平成9年4月の代議員会で実行委員会を承認(11/28(金)に決定)
- 6) 実行委員会(会長、副会長、監事、評議員、専門委員長、事務局) 第1回 4/11 第2回 6/10

第3回 9/4 第4回 10/23

第5回 11/18(火)全体会

(2) 実行委員会組織図(別紙)

#### 2. 当 $\Box$

(1)式 典

- 1)参加者名簿(別紙)
- 2) 次第と分担(敬称略)

行(常任理事 湯沢) 進

- ① 開会の言葉(理事長 南嶋)
- ② 默 祷(15秒)
- ③ 会長あいさつ(南信高体連会長 傳田)
- ④ 実行委員長あいさつ (実行委員長 城田)
- ⑤ 来賓祝辞 (県高体連会長 本山、歴代会長・南信校長会長 松下) <来賓紹介>(進行 湯沢)
- ⑥ 祝電披露 (事務局 鹿野)
- ⑦ 感謝状贈呈(南信高体連会長 傳田)被表彰者5名(別紙) <被表彰者代表の謝辞 翠尾>
- (8) 閉会の言葉(常任理事 伊藤)

#### (2) 参加人数

	式典	講演会	祝賀会
県 高 体 連	4	4	4
歷代会長	1	1	1
歷代理事長	1 0	1 0	9
講師	1	1	1
被表彰者	4	4	4
南信学校長	1 0	1 0	1 0
役 員	5	6	6
一般会員	1 1 7	1 2 3	1 0 7
合 計	1 5 2	1 5 9	1 4 2



### 南信高等学校体育連盟50周年記念式典等 来賓·役員参加者名簿一覧

年	度	学 校	氏			名	年 度	学		校	氏			名
		講師					6	伊	那弥	生	水	田	敦	郎
自言	営 業		酒	井	浩	文								
								南	言学校	長				
		被表彰者						富	±	見	竹	田	紀	男
無	職	岡谷南	翠	尾	博	幸		諏	訪清	陵	松	下		勲
会社	社 員	辰 野	福	島	要	-		岡	谷	東	小	池	嘉	紀
会	社 員	伊那北	伊	藤	尚	臣		赤		穂	竹	松	杉	人
自言	営 業	飯田女子	大	坪	章	男		伊	那	西	高	松	彰	充
自言	営業	飯田長姫	江	取	光	雄		松		]1]	橋	本	定	利
								飯		田	塚	田	紀	昭
		県高体連						飯	田風	越	柏	木	善	弘
会	長	長 野	本	Ш	綱	規		飯	田女	子	壬	生	照	道
副:	会長	屋代	白	澤	寛	人		[30]		智	清	水	迪	夫
副:	会長	小諸商業	田	中		Œ.		[30]	Υ.	南	Ξ	澤	輝	男
理	事長	長 野	布	施	紀	彦								
								南	信役	員				
		歴代会長					会 長	飯飯	田長	姫	傳	田	利	勝
平	2	飯田風越	松	下		勲	副会長	下	諏訪向	可陽	名	取	孝	Ξ
	8755						副会長	長辰		野	丸	山戶	改 一	郎
		歴代理事長					副会長	飯飯	田工	業	植	田	侑	申
昭	2 7	伊那北	、柴		韓	台郎	監事	事 諏	訪実	業	中	澤	清	Y
	4 5	赤  穏	і Ш	田	干	春	監事	事 伊	那	北	北	原		明
	4 7	飯田長娟	原	田	米	俊	理事長	复 飯	田長	如	南	嶋	俊	Ξ
	5 7	箕輪工業	//\	出		勉	実行委員	長 伊	那	北	城	田	忠	承
	5 9	下伊那農	福	島	康	人	副実行委員	長辰	3	野	湯	沢		免
	6 1	諏訪実業	北	沢	忠	義	県評議員	員岡	谷工	業	松	沢		明
	6 3	伊那圳	_	田	忠	承	常任理事	事 調	訪清	陵	伊	藤	志	信
平	2	飯田風起	坂	巻	道	34								
	4	岡谷工業	百	瀬		彦		[50]		智	矢	島	秀	0







# 表彰者名簿

氏	名	職	業	種目	功績事項
翠尾	05*** 博幸	無	職	バレーボール	昭和25年より岡谷南高校排球部のコーチとして指導され昭和26年松江インターハイ優勝、広島国体準優勝、昭和27年藤沢インターハイ、山形国体出場を果たした。また昭和30年から昭和33年の4年間は監督として、昭和30年姫路インターハイ、藤沢国体出場、昭和31年国体県予選優勝、昭和33年魚津国体出場を果たしている。その後も指導者として、本校の排球部に関わり続け、現在は女子部のコーチとして、
福島	要一	会社	員	ソフトボール	放課後及び休日の練習等で協力を得ている。 辰野高校のソフトボール部の指導者として男女を問わず指導された。卓越した指導法による技術の向上はもとより、 温厚篤実な人柄とソフトボールへの情熱によって選手から 信頼され、辰野高校ソフトボール部を長年にわたり中心と して支えてこられた。全日本審判委員。アジア地区国際審判員。ソフトボール協会第一種指導員。辰野高校ソフトボール部男子県大会3位へ導く。
伊藤	尚臣	会社	員	バドミントン	伊那北高校を10年以上にわたり、バドミントン部を熱心に 指導していただいている。過去インターハイ出場も果たし ている。
大坪	きまま	自営	業	陸上競技	飯田女子高校陸上クラブのコーチとして無償で年間200日 程放課後、指導に当たってくれています。実績としては平成4年3,000mWで川尻真弓選手が全国8位、平成3年高校駅伝北信越6位入賞があります。
江取	光雄	自営	業	バスケット ボール	昭和51年4月飯田長姫高校男子チームコーチ 昭和55年県高校総体3位北信越大会出場 昭和60年より女子チームコーチ 平成3年南信高校新人戦優勝 平成5年県高校総体南信予 選会準優勝 平成6年県選抜優勝大会4位 現在も本校女子チームコーチとして指導していただいている。 日本バスケットボール協会A級審判員。 長野県、北信越バスケットボール協会審判長。

#### (3) 講演会(14:00~16:00) 4 F 翡翠・秀峰の間

1) 次第と分担(敬称略)

進 行(県評議員 松沢)

- ① 講師紹介(南信高体連副会長 丸山)
- ② 講 演
- ③ 謝 辞(南信高体連副会長 名取)
- 2)講師と演題
  - ・講師 酒井 浩文 氏 下伊那農業高校卒業 国士舘大学卒業 陸上競技(競歩) ソウルオリンピック出場 世界選手権出場 アジア大会出場
    - ・演題 「未知への挑戦」



#### \*プロフィール\*

昭和40年2月10日 下伊那郡豊丘村生まれ

58年3月 下伊那農業高校卒業

4月 飯田地区広域消防組合勤務

平成2年4月 国士舘大学入学

6年3月 ″ 卒業

6年4月 国士舘大学(助手)勤務

9年4月 酒井事務所設立

#### 主な大会成績

ソウルオリンピック出場 世界選手権出場3回 アジア大会優勝1回

国民体育大会8連勝

日本選手権優勝3回



南信高体連会長



県高体連会長



感謝状贈呈





(4) 祝賀会(16:15~18:00) 3F 飛鳥・桃山の間

<アトラクション> 飯田長姫高校吹奏楽部 (東海大会出場) 16:15~16:30 (15分間)

1) 式次第と分担(敬称略)

進 行(祝賀会係 天野)

- ①開会の言葉(南信高体連副会長 植田)
- ②会長あいさつ (南信高体連会長 傳田)
- ③来賓祝辞 (南信高体連歴代理事長 柴)
- ④乾 杯(県高体連副会長 白沢)

< 祝 宴 >

- ⑤万歲三唱 (県高体連副会長 田中)
- ⑥閉会の言葉(進行)



飯田長姫高校 吹奏楽部



柴 韓治郎 先生 祝辞





# 厳かに、しみじみと、なごやかに -- 記念式典、当日までの準備から、開催まで ---

現役としての教員生活では、誰もが良くも悪くもたった一度しか祝えない50周年の日。南信高体連がこの節目をどう迎えるのか、実行委員会はけっこうむずかしい課題を与えられて、4月11日にスタートした。

式典、講演会、祝賀会の3本柱はすんなり決まったとして、中身をどのように肉付けしてゆくのかは、分けられた8つの係の知恵の出し合いという形ですすめられてきた。ただ、その過程を見ると、係として多くを受け持った体育科の教員は、すでにそれぞれ各校においては何周年というような「式典」を経験し、さらにその中では実際に具体的活動を与えられる場合が多かったということや、あたり前になるが、授業、クラブ指導等でつちかわれた「人的、時間的配分能力」とでも言えるものでもって、苦労しながらも着実に準備を重ねられたのではないかと思いたい。

なかでも早い段階に、会場となる「平安閣」を"視察"し、各係長が式典当日に展開する、人と物との具体的イメージを描くことができたことはよかったと言える。

いずれにせよ何のイベントでもそうであるが、やはり責任者的立場の方々、会長、副会長をはじめ、実行委員長の城田先生、同副の湯沢先生、そして最後まですべてに細部に渡り、立案と気配りをやらざるを得なかった理事長の南嶋先生らの活躍は、とても筆では表現できないものであった。

落ちついた雰囲気をつくるシャンデリアの輝きの中で、ついに記念式典が始まった。29名の来賓は正面右側に座っていただき、それ以外の各人も大きなテーブルに2人掛けというゆったりとした間隔で着席している。会長、実行委員長のあいさつからだ。今日という日を迎えた喜こびと感謝に満ちている。来賓祝辞は、それぞれの方が御自身の南信高体連にまつわる思い出を語っていた。

感謝状贈呈に移る。表彰者の単なる指導への熱意だけでは計り知れない苦労に対し、お一人ひとりに会場から大きな拍手が送られた。

続いては、ソウルオリンピック代表となった酒井浩文氏による記念講演が始まる。根っからの負けず嫌いで、自分自身で勝つ為の道のりを作っていった話は、当然ながら顔見知りであり、中には直接指導を受けたこともあろうという、陸上関係など多くの先生たちを前に、最初は少々照れると言われながらも、徐々に内容が盛りだくさんとなっていった。まさに、氏の不屈な精神の土壌が、この下伊那の高校生活にあったということに意義を感じさせる。

いよいよ本日の最終段階を迎えた。ほぼ全員の参加者は、祝賀会場へと移動する。間もなく、名 門である飯田長姫高のブラスバンド演奏のアトラクションで幕が開いた。高校生とも思えぬトラン ペットのソロ部分に皆うっとりとさせられた。

あの柴韓治郎先生から祝辞をいただいた。80歳を越えたにもかかわらず、理事長として現役の頃を中心とした記憶力抜群のお話に全員が聞き入る。たぶん柴先生の予定時間はオーバーしたのであろうが、先生は終わりのお言葉では「簡単ですが」と言われた。

乾杯の後、会場は一気に盛り上がった。原田米俊、小出勉、福島康人、北沢忠義の各先生方のテーブルには、それこそ入れかわり、立ちかわり現役がお酌に行き、昔話に花が咲いた。

一方、学校長たちも10名を越えている。しかし、かつては学校長たちも顧問等何らかの形で運動 部とは関係したことがあるわけであり、その為か苦労話や失敗談も飛び出していた。ともかくも今、 50周年を築いていただいたお一人ひとりとして、喜びを心の底から表わしてもらった。

会場のあちこちには、過去に職場を同じくした"同窓会"の輪が出きていた。こういう時でしかなかかな顔を合わせる機会が取れないだけに、今回の価値がここにもあったのである。

ひとつの学校という現場で、我々ほとんどの教員は職業として教育活動を実践し、その部分として生徒及びクラブの指導をしている。また、ほとんどの選手や指導者は、年間に定例化した大会を目指し、悔いの残らぬ結果を出そうと努力を重ねてきた。だからとにかく我々はクラブ指導にしても、自分と対選手との関係のみに小さく意識が向きがちである。

しかし、実はもっと大きな存在としてずっと動いてきたものがあった。それこそまさに南信高体連というものの中で、目指している大会や事業は、事務局や各専門部の運営のたゆまぬ努力の成果の結果、きちんと実施されてきたからこそであるのだ。こうしてこの記念日に多くの関係者が一堂に会すると、まさに改めて組織の偉大さを感じ、それが50年も続いてこれたことに対し、素直に感激せざるを得ないのである。

祝賀会は惜しまれながら一段落した。県高体連の田中副会長の昔ながらの大声の万歳には、全員 がつられたように三唱した。

飯田市は南信のはずれである。先生たちの中にはわざわざ本日のために泊まりの宿をとった人も いるし、また下伊那をふる里に持つ人もいる。

大成功裡に終了した本日の余韻を、美酒とともにいつまでも味わいたい。そうした人たちが、二次会、三次会へと流れていったのは言うまでもない。 (為田 勝英)

### 編集後記

南信高体連が50周年となり、またこの年の冬には、長野オリピックが開催されました。

いずれも、人生の中で二度とめぐり会えそうにないだろうと思うと、今この記念会報の原稿の校 正が終りつつある時、こうして編集という機会を与えていただけたことを、幸せに思うようになり ました。

このたび原稿のご依頼に際しましては、各専門部等では、何年もの過去の実績をたどりながら、 また、寄稿者の皆様には、ご自分の御活躍の様子を文章にまとめるという、はなはだご面倒な仕事 をお願いしてまいりました。

が、蓋をあけますと、原稿はみな簡潔にまとめられ、悲喜こもごものお姿が目に浮かんできそうな、内容のあるものが集まってまいりました。期せずして、長野オリンピックの代表となった、上原三枝・外ノ池亜希の両選手の手記をのせることができ、感慨深いものがあります。また、提出期日も守っていただきましたので、編集を能率的に行うことができ、どうにか印刷、製本の運びとなりました。

ここに編集委員一同、心より御礼申し上げます。

今後は、機会あるごとにこの記念誌を開いていただき、これまでの南信高体連の歩みをかみしめながら、来たるべき100周年に向けて、大いに参考にしていただけたらとお願いする次第です。

終りに南信高体連、並びに各専門部のますますの御発展を祈念いたしまして、編集後記といたします。

記念会報委員長

委員長 為 田 勝 英 (諏訪二葉) 委 員 白 鳥 正 (赤 穂)

白 鳥 正 (赤 穂) 松 島 晃 (松 川)

新海健一郎(飯田)

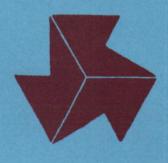
杉 山 昭 久(飯田風越)

長谷川 浩 一(松 川)

伊藤一夫(岡谷南)



多级



南核高等学校体育建盟

平成8年度南信高等学校体育連盟名簿	16	1
南信高等学校体育連盟会計決算報告		7
南信高等学校体育連盟事業報告		9
南信高等学校体育連盟大会日程	17	2
南信高等学校総合体育大会成績		4
男子の部		4
女子の部		8
南信高等学校新人体育大会成績	19	6
男子の部		6
女子の部		9
県総合体育大会成績報告		4
北信越総合体育大会成績報告	21	7
全国総合体育大会成績報告		7
南信高等学校体育大会参加生徒数	21	9
南信高等学校体育連盟指導者講習会実施報告書	22	0
南信高等学校体育連盟表彰内申調書一覧	22	1
平成 9 年度南信高等学校体育連盟名簿	22	7
南信高等学校体育連盟会計決算報告	23	3
南信高等学校体育連盟事業報告	23	
南信高等学校体育連盟大会日程		8
南信高等学校総合体育大会成績		0
男子の部	24	
女子の部	24	14
南信高等学校新人体育大会成績	26	60
男子の部	26	60
女子の部	26	33
県総合体育大会成績報告	27	78
业信越総合体育大会成績報告	28	31
全国総合体育大会成績報告	28	31
南信高等学校体育大会参加生徒数	28	
南信高等学校体育連盟指導者講習会実施報告書	28	33
南信高等学校体育連盟表彰内申調書一覧	28	34
任期を顧みて(種目別・専門委員長)	28	38
南信高等学校体育連盟規約	30	05
南信高等学校体育連盟大会開催基準要項	30	30
南信高等学校体育連盟表彰規定	31	10
南信高等学校体育連盟表彰規定細則	31	10
表彰要項の申し合わせ	31	
南信高等学校体育連盟傷病等見舞金規定	3	
審査会運営規定	3	
編集後記	3	15

# 平成8年度 南信高等学校体育連盟名簿

会 長	傳 田 利	勝 (飯田長姫)								
副会長	名 取 孝	三(下諏訪向陽)・	丸口	山 敞-	一郎(辰野)・	植	田存	有	申(飯	田工業)
代議員	富士見	(長) 竹田	紀	男		(諭)	清	水	昭	長
	茅野	(長) 内藤		靖		(諭)	立	石	普	美
	諏訪実	(長) 中澤	清	人		(諭)	玉	城	良	=
	清陵	(長) 松 下		勲	4	(諭)	丸	Ш	英	男
	二葉	(長) 重 田		肇		(諭)	岩	崎	隆	芳
	向 陽	(長) 名 取	孝	三		(諭)	磯	谷	光	2===
	岡谷東	(長) 太田	喜	幸		(諭)	加	藤	正	明
	岡谷南	(長) 内藤	好	昭		(諭)	保	科	道	夫
	岡谷工	(長) 北島	勲	夫		(諭)	壬	生.	義	文
	東海大三	(長) 長谷川	孟	Ξ		(論)	有	賀	IE.	秋
	辰 野	(長) 丸 山	敞一	一郎		(諭)	安	Ш	裕	幸
	箕輪工	(長) 石田	英	勝	1 1	(諭)	松	村		明
	上農	(長) 松 沢		嶛		(論)	岡	崎	好	男
	伊那北	(長) 上 平	慶	治		(論)	金	子	俊	夫
	弥 生	(長) 島田	庸	夫		(諭)	山里	9井		武
	高 遠	(長) 佐藤	貞	治		(諭)	花	房		茂
	伊那西	(長) 高 松	彰	充		(諭)	小	林	洋	子
	赤穂	(長) 竹 松	杉	人		(諭)	北	原	( <del></del>	正
	駒 工	(長) 木 内		男		(論)	伊	藤		馨
	松川	(長) 橋 本	定	利		(諭)	高	橋		清
	飯田工	(長) 植田	侑	申		(諭)	島	田	健	-
	飯田	(長) 山 崎	志	朗		(諭)	柏	原	康	久
	飯田女	(長) 壬 生	照	道		(諭)	高	野	喜	宏
	風 越	(長) 柏 木	喜	弘		(論)	北	澤	豊	治
	長 姫	(長) 傳 田	利	勝		(諭)	鹿	養	広	司
	下農	(長) 嶋 岡	-	蔵		(諭)	松	村	真	775
n	阿智	(長) 岡田	Œ	彦		(論)	群		秀	夫
	阿南	(長) 三澤	輝	男		(諭)	塩野	入	郁	雄

常任理事	伊藤志信(清陵)	湯 沢 勉(辰野)	南嶋俊三(長姫)
理 事	松澤 公治(岡南)陸上	尾崎 広明(赤穂)バドミン	宮澤 正(下農)レスリング
	石田 修(岡東)柔道	長谷川浩一(辰野)体操	芦田 俊雄(岡南)漕艇
	吉村 洋一(下農)剣道	植松喜美子(二葉)新体	田中 寛人(岡工)ウェイトリフ
	市東 和美(風越)ソフトテ	北嶋 晋(二葉)弓道	松島 賢治(岡工)自転車
	百瀬 仁志(伊北)テニス	溝口 正孝(赤穂)水泳	末松 英司(伊北)フェンシ
	市岡 洋一(上農)バスケ	唐沢 陽司(伊北)サッカー	青木 一男(茅野)ョット
	浦野 智(飯田)バレー	小沢 健(飯田)ラグビー	滝沢 真一(駒工)ホッケー
	斉藤 仁(清陵)ハンド	牛山 雅弘(二葉)スケート	新海健一郎(飯田)空手
	寺本 俊也(伊西)ソフトボ	加藤 輝夫(箕工)スキー	西村 一夫(赤穂)定通
	片塩 安雄(岡東)卓球	杉山 昭久(風越)登山	大和 政治(富士見)調査
			天野 修一(清陵)会報
監 事	中澤清人(諏訪実)	上 平 慶 治 (伊那北)	
幹事	甕 富夫 河野	則夫鹿養広司	
	鹿 野 恵利子 小 川	五 男 松 原 壮 治	
専門部	諏 訪 地 区	上伊那地区	下伊那地区
陸上競技	守谷 秀明 (茅 野)	丸山ゆき子(辰 野)	○加藤 博(飯 田)
	○玉城 良二 (諏 訪 実)	宮沢 英明(箕 工)	○高野 喜宏(飯 田 女)
	良波 克也 (諏 訪 実)	〇和田 勲(箕 工)	北沢 豊治(風 越)
	伊藤 志信(清 陵)	宮澤 敏明(上 農)	南嶋 俊三(長 姫)
	○箕輪 健二(向 陽)	宮澤 聡子(高 遠)	鹿野恵利子 (長 姫)
	◎松澤 公治(岡谷南)	矢島 秋弘(高 遠)	○熊谷 賢二 (下 農)
	小須田勝央(岡 谷 工)	○城田 忠承(伊那北)	宮澤 丞 (松 川)
	〇中澤 幸彦(二 葉)	白鳥 正(赤 穂)	
	藤森 要(岡 工)	○伊藤 馨(駒 工)	
柔 道	〇大和 政治(富士見)	〇石澤 育博(駒 工)	○福島 毅(飯田工)
	〇田中 昇(東海大三)	〇大槻真由美(辰 野)	遠藤 一彦(飯 田 工)
	小口 隆秀(東海大三)	〇小西 睦生(駒 工)	
	◎石田 修 (岡 谷 東)		
	〇百瀬 一彦 (岡 谷 工)		
剣 道	○芳澤 清人 (東海大三)	〇北原 一正 (赤 穂)	林 洋一(飯田女)
	〇山田 喜久(二 葉)		○伊藤 満(長 姫)
	○有賀 健二 (岡 谷 南)		〇三宅 浩一(長 姫)
			◎吉村 洋一(下 農)
ソフト	堀 裕(富士見)	○滝沢 正(上 農)	木下 幸彦(飯田女)
テニス	村上 和彦 (茅 野)	〇中村 和幸(弥 生)	◎市東 和美 (風 越)

専門部	割	页 訪	地	区		1	: 伊 那	18 地	×		下	伊那	13 地	区	
ソフト	岩崎	孝芳	(二		葉)	○東條	明彦	(弥		生)	○職	秀夫	([50]		智)
テニス	〇早川	清志	(図	谷	南)	関島	靖	(伊	那	西)	市川	三保子	(四		智)
	林	浩一郎	(岡	谷	工)						〇中島	万亀夫	([50]		南)
	〇北澤	潔	(清		陵)										
テニス	〇花村	尚	(岡	谷	工)	◎百瀬	仁志	(伊	那	北)	〇横山	智典	(飯		田)
	〇久保	田多恵	(岡	谷	東)	水田	敦郎	(弥		生)	〇竹内	弘	(風		越)
	平出	智也	(=		葉)	〇中谷	章	(弥		生)					
						〇小林	和典	(赤		穂)					
バスケッ	〇有賀	正秋	(東	海大	(三)	丸山	克彦	(辰	S S	野)	有馬	乃	(飯	田	女)
トボール	伊藤	冬樹	(東	海大	(三)	〇松村	明	(箕		I)	柏原	康久	(飯		田)
	児玉	英樹	(茅		野)	小松	緑之	(箕		工)	〇庄司	勉	(飯		田)
	○鈴木	幸夫	(諏	訪	実)	◎市岡	洋一	(上		農)	○塩野	人郁雄	(Kii)		南)
	佐々	木英雄	(諏	訪	実)	岡崎	好男	(上		農)	金子	京子	(風		越)
	真田	功	(清		陵)	花房	茂	(高		遠)					
	小島	功	$(\Box$		葉)	中村	満	(伊	那	北)					
	上條	文子	(岡	谷	東)	飯島	真一	(弥		生)					
	関口	正浩	(岡	谷	東)	中村	光志	(弥		生)					
	藤森	政明	(岡	谷	東)	浅井	秀俊	(弥		生)					
	原	正彦	(岡	谷	南)	寺沢	秀孝	(伊	那	西)					
	立川	正	(岡	谷	I)	〇田中	隆	(赤		穂)					
						入野	勝行	(駒		工)					
バレー	斉藤	善治	(富	士	見)	安川	裕幸	(辰		野)	熊谷	敬俊	(飯	田	女)
ボール	両角	明	(東海	毎大	三)	鷹野	俊幸	(辰		野)	◎浦野	智	(飯		田)
	中山	真一	(東)	毎大	三)	向山	昇治	(箕		工)	〇水上	勝秀	(風		越)
	〇中村	博幸	(茅		野)	嶋田	和明	(箕		I)	島田	健一	(飯	田	I)
	立石	普美	(茅		野)	小松	睦美	(上		農)	○内藤	義人	( <u>ku</u> ]		智)
	小池	忠男	(諏	訪	実)	〇金子	俊夫	(伊	那	北)	矢島	秀次	(ह्रण		智)
	笠原	浩	(清		陵)	山野井	:武	(弥		生)	福島	伸一	(阿		智)
	斉藤	明人	(_		葉)	大平	昭一	(伊	那	西)	小林	亜紀	(阿		南)
	為田	勝英	(		葉)	伊藤	宇門	(赤		穂)					
- 5	磯谷	光一	(向		陽)	〇北原	幸人	(赤		穂)					
	○柳川	慎一	(向		陽)										
	加藤	正明	(岡	谷	東)										
	松澤	明	(岡	谷	南)										
	壬生	義文	(岡	谷	工)	1171	91								

専門部	諏 訪	地 区		上 伊 那 地 区 下 伊 那 地 区
ハンド	◎佐藤 純也	(富士	見)	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
ボール	○斉藤 仁	(清	陵)	
ソフト	○曽根原洋一	(二	葉)	○鈴木 秀典(弥 生) 松島 晃(松 川)
ボール				◎寺本 俊也 (伊 那 西) ○小林 俊宜 (飯 田 女)
				西村 一夫 (赤 穂) 〇村田 敏郎 (風 越)
				○大林 基春 (赤 穂) 中津 頼照 (飯 田 工)
				宮下 祐司 (下 農)
				新井東津夫(阿智)
				飯島 昭久 (阿 智)
				伊藤 公一(阿 南)
卓球	宮澤 優一	(富士	見)	早川 孝志 (上 農) 毛利 美智 (飯 田 女)
	宮下 結一	(茅	野)	○勝山 由一(伊那北) ○米山 明廣(風 越)
	◎片塩 安雄	(岡 谷	東)	塚田 博文(弥 生) 〇武藤 文明(飯 田 工)
	御子柴久雄	(岡 谷	工)	○松井さやか (伊 那 西) ○伊藤 雅宜(長 姫)
	〇赤羽 学	(岡 谷	工)	倉田 慎司(赤 穂) 矢沢 直樹(阿 南)
				福沢 定市(駒 工) 島崎 邦明(飯 田)
バドミ	〇今井 靖	(茅	野)	竹内 秀樹 (箕 工) 鹿養 広司 (長 姫)
ントン	○野口新太郎	(向	陽)	○矢野 貴直(高 遠)
	○清水 達郎	(岡 谷	工)	◎尾崎 広明 (赤 穂)
	〇井村 敏明	(岡 谷	工)	
体 操	○佐治木範行	(岡 谷	工)	◎長谷川浩一(辰 野) ○岡庭 巴(風 越)
				○湯沢 勉(辰 野) ○柴田 洋幸(松 川)
				○太田 良美 (赤 穂)
新体操	〇小口 和子	(諏 訪	実)	○橋爪みすず (弥 生)
	◎植松喜美子	(二	葉)	
弓 道	◎北嶋 晋	(二	葉)	○宮崎 修 (伊那西) ○横山 康司 (飯田女)
	○征矢 憲	(向	陽)	○酒井 敏裕(赤 穂) 磯部 敦(阿 南)
	○宮島 正明	(岡 谷	南)	原 周一郎(赤 穂) 〇古川 忠司(下 農)
水 泳	○北原あつみ	(東海)	大三)	〇五味千万人(伊那北) 〇井口 一紀(風 越)
	○佐藤 亘	(諏 訪	j 実)	◎溝口 正孝 (赤 穂) ○浅井 真也 (長 姫)
	〇林 通弘	(=	葉)	
	伊藤 秀幸	(岡 谷	工)	
サッカー	小山 壽一	(富士	. 見)	〇山上 秀樹(辰 野) 渋谷 博光(松 川)
	清水 一央	(茅	野)	伊藤 岳彦(箕 工) 杉山 昭久(風 越)
	〇丸山 英男	(清	陵)	○赤穂 好児(上 農) ○村松 義晴(飯 田 工)

専門部	調	訪	地	X			: 伊 #	那 地	! 区		下	伊那	13 地	区
サッカー	○梨子	田敬三	(岡	谷	東)	◎唐沢	陽司	(伊	那	北)	〇塩入	孝一	(四	南)
	田中	信明	(岡	谷	南)						今村	智司	(飯	田)
	奈良:	井 薫	(東	海フ	大三)									
ラグビー	○湯沢	一道	(岡	谷	工)	○熊谷	均	(伊	那	北)	◎小沢	健	(飯	田)
											藤本	忠彦	(飯	田)
											○河野	則夫	(長	姫)
											○唐沢	淳	(長	姫)
											○松村	真一	(下	農)
											○埋橋	浩	(下	農)
スケート	清水	昭長	(富	士	見)									
	伊藤	勇	(茅		野)									
	◎牛山	雅弘	(		葉)									
	○降旗	教彦	(岡	谷	東)									
	井出	敏彦	(岡	谷	南)									
スキー						〇向山	昇治	(箕		工)	〇杉山	昭久	(風	越)
						◎加藤	輝夫	(箕		I)				
						〇太田	良美	(赤		穂)				
登山	○池迫	一行	(富	士:	見)	〇川島	弘	(箕		工)	○高橋	清	(松	JII)
	〇竹内	佳一	(岡	谷	南)	〇福沢	桂	(弥		生)	◎杉山	昭久	(風	越)
											〇久根	敏	(下	農)
											○福島	伸一	(阿	智)
レスリン											〇田島	春男	(松	111)
グ											◎宮沢	Œ	(下	農)
漕 艇	○斎藤	卓也	(岡	谷	東)									
	〇天野	修一	(清		陵)									
	○原	光秀	(向		陽)									
	○伊藤	和夫	(岡	谷	南)									
	Page 1970 Y	智	(富	士	見)									
	◎芦田	俊雄	(岡	谷	南)									
ウェイト	◎田中	寛人	(岡	谷	工)									
リフ														
自転車	◎松島	賢司	(岡	谷	工)	The state of the s								
フェン						〇山崎			- 2					
シング						◎末松	英司	(伊	那:	化)				
						○渋谷か	いをり	(駒	1	工)				

専門	<b>月</b> 部	諏	訪	地	区		上	伊那	地	区	下	伊那	3 地	区	
3 "	ット	◎橋本	智	(富	士:	見)									
		青木	一男	(茅		野)									
ホッ	ケー						◎滝沢	真一	(駒	工)					
空	手	〇辻	清隆	(向		陽)	〇田中	敏章	(辰	野)	〇吉川	良彦	(風	į	越)
											◎新海俊	建一郎	(飯	F	田)
定	通	○良波	克也	(諏	訪	実)	○伊藤	岳彦	(箕	工)	〇杉本	秀男	(飯	田	T.)
							○小松	睦美	(上	農)	〇小川	五男	(長	ţ	炬)
							◎西村	一夫	(赤	穂)	○松原	壮治	(長	ţ	姫)
調査	研究	◎大和	政治	(富	1:	見)	白鳥	īE.	(赤	穂)	松島	晃	(松	J	111)
県部	平議	松沢	明	(岡	谷	南)	城田	忠承	(伊	那 北)					
県る	表 彰	伊藤	志信	(清		陵)	湯沢	勉	(辰	野)					
県台	会報	天野	修一	(清		陵)									

### 平成8年度 会計決算報告

#### (収入の部)

南信高体連事務局

項目	本年度予算額	収入金額	差引残高	備	考
1)分 担 金	10, 500, 000	10, 457, 000	43, 000		
2)大会参加費	3, 840, 000	3, 844, 400	-4, 400		
3)繰越金	9, 260, 011	9, 260, 011	0		
4)県補助費	200, 000	200, 000	0		
5) そ の 他	100, 000	72, 013	27, 987		
収入合計	23, 900, 011	23, 833, 424	66, 587		

#### (支出の部)

項目	本年度予算額	支払金額	差引残高	備	考
1)事業費計	7, 180, 000	6, 810, 059	369, 941		
大 会 費	6, 030, 000	5, 824, 909	205, 091		_
県外視察費	60,000	60, 000	0		
地区補助費	90,000	90, 000	0		
研 究 会 費	650, 000	485, 150	164, 850		
高体連史発行	350,000	350, 000	0		
2)事務費計	3, 370, 000	3, 146, 239	223, 761		
傭 人 費	580, 000	580, 000	0		
通信費	220, 000	73, 750	146, 250		
消耗品費	700, 000	675, 138	24, 862		
役員旅費	1, 500, 000	1, 511, 370	-11,370		
会 議 費	200, 000	143, 782	56, 218		
備 品 費	0	0	0		
事 務 局 費	170, 000	162, 199	7, 801		
3) 高体連分担金	4, 200, 000	4, 182, 800	17, 200		
4)繰り出し金	50, 000	50,000	0		
5)50 周 年	300, 000	300, 000	0		
6)雑費	100, 000	0	100, 000		
7) 予 備 費	8, 700, 011	7, 000, 000	1, 700, 011		
支出合計	23, 900, 011	21, 489, 098	2, 410, 913		

 収入合計-支出合計= 2,3 4 4,3 2 6

 傷病見舞積立金累計
 3 0 0,0 0 0

 八十二銀行定期預金
 7,0 0 0,0 0 0

 合計
 9,6 4 4,3 2 6

# 平成8年度 大会費決算報告

南信高体連事務局

	項目		予 算 額	支 給 額	支 出 額	残 額	備考
1	陸	Ŀ.	1, 200, 000	1, 200, 000	1, 200, 000	0	
2	柔	道	300, 000	300, 000	300,000	0	11-
3	剣	道	350, 000	350,000	350, 000	0	
4	ソフトテニ	ス	230, 000	230, 000	230, 000	0	
5	テ ニ	ス	220, 000	220, 000	220,000	0	
6	バスケットボー	ル	480, 000	480, 000	480, 000	0	
7	バレーボー	ル	430, 000	430, 000	429, 909	91	
8	ソフトボー	ル	270, 000	270, 000	270,000	0	
9	卓	球	220, 000	220, 000	220, 000	0	
10	パドミント	ν	240, 000	240, 000	240, 000	0	
11	体	操	350, 000	350,000	350, 000	0	
12	弓	道	240, 000	240, 000	240, 000	0	
13	水	泳	250, 000	250, 000	250, 000	0	
14	サッカ	Ţ	350,000	350,000	350,000	0	
15	ラ グ ビ	2 <b>—</b> 28	110,000	110,000	110,000	0	
16	登	Ш	160,000	160,000	160,000	0	
17	漕	艇	160,000	160,000	160,000	0	
18	フェンシン	グ	30,000	30,000	30,000	0	
19	Э у	٢	70,000	70,000	35, 000	35, 000	
20	空 手	道	70,000	70,000	70,000	0	
21	定	通	130,000	130,000	130,000	0	
22	調査研	究	20, 000	0	0	20,000	
23	予 備	費	150, 000	0	0	150,000	
	合 計		6, 030, 000	5, 860, 000	5, 824, 909	205, 091	

## 平成8年度 南信高等学校体育連盟事業報告

期E	В		事	業	報	告	
4月 1	5日	常任理事会 • 理事会 (	(旧) • 作	弋議員会		[1	版田市鼎文化会館]
		・平成8年度役員に	ついて		• 平成	7年度事業	報告
		• 平成7年度会計報	告		• 平成	8年度事業	計画について
		・平成8年度予算に	ついて		• 平成	8年度体育	大会について
		• 平成 7 年度表彰者	につい	て			
		春季総会				[ <u>f</u>	饭田市鼎文化会館]
		• 平成 8 年度事業及	び体育	大会について	7		
		専門委員会				[1	饭田市鼎文化会館]
		· 委員長、代表専門	委員の	選出、年間語	十画		
		• 平成 8 年度総合体	育大会	について			
	8	理事会(新)				[負	饭田市鼎文化会館]
		• 平成 8 年度総合体	育大会	について	• 予算	について	
	9	代表専門委員会(ラグ	ピー)	総体組合せ、	運営につ	いて [負	饭田市鼎文化会館]
21,27,2	8日	南信高校総合体育大会	ラグ	ピー			[岡谷工業高校]
2	1日	漕艇 競漕規則、初心	者講習	会		[下諏訪田	[万漕庫、錬成の家]
30	0日	代表専門委員会(登山	) 総合	体育大会、这	運営につい	て	[伊那市羽広荘]
		" (陸上	) 総合	体育大会組合	合せ、運営	について	[飯田長姫高校]
5月 9	9日	" (登山	、陸上	、ラグビー、	水泳を除	く全種目)	[飯田長姫高校]
		" (フェ	ンシン	グ)			[箕輪工業高校]
		総	合体育	大会組合せ、	運営につ	いて	
10~13	2日	南信高校総合体育大会	陸上	競技		[伊那	『市営陸上競技場』
12	2日	"	ホッ	ケー			[駒ヶ根工業高校]
	100	サッカー 審判技術講	習会				[伊那北高校]
16~19	9日	南信高校総合体育大会	サッ	カー		[伊那北。	上伊那農業高校]
17~18	8日	"	ソフ	トテニス	[[	岡谷市営・1	「諏訪市営コート]
		"	漕艇				[下諏訪町漕艇場]
17~19	9日	"	テニ	ス			[伊那市営コート]
18	8日	"	新体:	操		[信	即那弥生ヶ丘高校]
18~19	9日	"	柔道				[飯田市武道館]
		"	剣道				[下伊那農業高校]
		"	ソフ	トボール		[伊	那弥生ヶ丘高校]
		"	バレ・	ーボール		[諏訪清陽	· 諏訪実業高校]
		"	卓球				音福祉センター]
		"	弓道				[県営飯田弓道場]
		"	登山				那市経ヶ岳周辺〕
		"	フェ	ンシング			[輪町社会体育館]
		"	体操				[岡谷工業高校]
18~20	0日	"	バス	ケットボール	/	[飯田	・飯田長姫高校]
		"	バド	ミントン			育館・赤穂高校]
19	9日	"	空手			A TANK	[飯田風越高校]
	2	空手 技術講習会					[飯田風越高校]

期	日			4	į.	業	幸長		告	
	19日	体操 署	8判実技	<b>大講習会</b>						[岡谷工業高校]
	26日	水泳 竟	竞技力向	]上講習会	À			[岡谷勤	労者体	育センタープール]
		南信高村	交総合体	育大会	定通大	会				[赤穂高校]
6月	11⊟	代表専門	門委員会	(水泳)	総合体	育大会組	合せ、	運営につ	ついて	[飯田長姫高校]
52.50	16日	南信高村	交総合体	育大会	水泳				[飯]	田運動公園プール]
	27日	理事会、		CONTRACTOR CONTRACTOR	J#WWW.					[飯田長姫高校]
		PROTEIN STREET		E総合体育	了大会及	び反省		会計中間	引報告	875 53 AN 2003
										計画(案)について
				なび研修会				1005500		
				車発足50周			いて			
		7.056.	THE STREET	區傷病見舞	er comments			ついて		
		100000	The state of	の専門を						
				会につい	A STATE OF THE PARTY OF THE PAR	CE.MIN.	TOTAL A			
7月	7 H	卓球								[伊那北高校]
1 /3	21日	テニス								[伊那北高校]
	28日	新体操								[諏訪二葉高校]
0 H10	)~11日	W-10 000		バッテー	1 - 播羽	<b>A</b>		「伊	那弥生	ヶ丘、伊那西高校]
9月	1日	07 500 D. X		指導者及			表型스	LID	W-1-1-	[赤穂高校]
9 H	1 🗆	197741 15		審判講習	ryecuts)	少1人们时	9日五			[赤穂高校]
	5 F		860 Inc. Inc.		1000	杏十八年	HAH	運営に一	コリア	[飯田長姫高校]
	5 日	Viscosing or 200	门安貝豆	(陸上)		月八云和	Hoe,	建古に	J V . C	[飯田長姫高校]
				( Comments)	トボール	1	,,			[飯田長姫高校]
			// Line 1 L			)		「図公勘	***	育センタープール
	8日	1 NOTE 11 11	TOWNS NOW	本育大会	水冰			上川台到	刀伯件	「駒ヶ根市武道館」
		剣道	en e							[飯田長姫高校]
	10日	代表専			AI	NA PLE	¢ □ 4	¢ /4·48	×= /++	II BORD CARROLLING AND INVESTIGATION
		17.00.00.00					水、勺廷	1个1米、	村145	<b>櫐、空手)</b>
		Or emperor A		会組合せ、						[土補宣於]
	4~15日			本育大会			, 417,41	***	-	[赤穂高校]
1'	7~18日	III. II. OUTSTANDEN TOU		会(登山)	)新人大	会組合t	き、理智	目につい	C	[原村八方苑]
		1	見を兼ね		A Ferral					四期水出,广方松1
	22日	111 2200100		審判技術記	講習会				L	伊那弥生ヶ丘高校]
		フェン							r	ACロコナの人 第414日】
2	2~24日		Medical Michigan	本育大会		技				飯田市総合運動場]
	23日	100000000000000000000000000000000000000		尊者講習:					上助出	市営運動場会議室]
2	7~28日	南信高	校新人	本育大会					From 4.5	[下諏訪町漕艇場]
2,777	7~29日		"		テニス				[岡谷	市営テニスコート]
10月4	4~5日		"		ソフト	テニス				[伊那市営コート]
	5~6日		"		剣道					[下伊那農業高校]
			"		卓球				[伊那勤	労者福祉センター]
			//		弓道					[伊那市営弓道場]
			"		体操					[岡谷工業高校]
			"		登山				[	八ヶ岳編笠山周辺]
	6日		"		空手					[飯田風越高校]

期日	El .	事業	報	告
(	6日	南信高校新人体育大会 新体操		[伊那弥生ヶ丘高校]
8	8日	南信高体連50周年記念 第1回準備委員会		[飯田長姫高校]
1	7日	代表専門委員会		[飯田長姫高校]
		(バレーボール、バスケットボール、柔	道、バド	
		新人大会組合せ、運営について		20 15 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16
19~2	20日	県高校総合体育大会 駅伝大会 (直接県大	会)	[大町市運動公園]
2	25日	スキー指導者講習会 打ち合せ会議		[車山高原]
2	27日	柔道 指導者講習会		[辰野中学校]
3	80日	代表専門委員会(フェンシング)新人大会組	合せ、運	
11月2~3	3 ⊟	南信高校新人体育大会 バレーボール	L = 1 ~	口口,(【经栅上水间队】
		- 100-receive the contract of	* 女子。	伊那弥生ヶ丘・伊那西高校]
		" 柔道	× × 1 .	[駒ヶ根市武道館]
2~4	4 FI	パ バスケットボール		[東海大三・茅野高校]
-		5000 EST PC 15 1000 DOG		岡谷南、女子:岡谷東高校]
9~1	0日	" フェンシング	1万丁:	Company of the contract of the
9~1	020-070	" # w h -		[箕輪町民体育館]
15.00	8日	秋季総会(常任理事会、理事会、代議員会)		[飯田風越・飯田工業高校]
2	оц			[飯田長姫高校]
		・平成8年度新人体育大会成績について	• 平成	8 年度会計中間報告
		・南信高等学校体育連盟表彰について		
		・平成8年度指導者講習会実施報告につい	いて	
		<ul><li>スキー講習会について</li></ul>		
		・平成8年度新人体育大会反省について		9年度事業計画(案)について
		・南信高体連50周年記念事業(案)につい	いて	
		研修会		[飯田長姫高校大体育館]
		「ニュースポーツ(ピックルボール・ポ	リボール・	テニス・タスポニー・ソフト
		バレーボール)」		
		講 師 飯田教育事務所 指導主事	西村	昇先生
		阿智高等学校	矢島	秀次先生
		伊那弥生ヶ丘高等学校	伊東	洋治先生
		専門委員会		[飯田長姫高校]
		・平成8年度の反省について		
		・平成9年度事業報告及び予算について		
		情報交換会		[飯田長姫高校同窓会館]
12月 8	日	剣道 技術講習会		[駒ヶ根市武道館]
		登山 フリークライミング講習会		[飯田風越高校]
平成9年				
1月 14	18	スキー専門委員会(指導者講習会打ち合せ	(th)	[ヴィラ車山]
15~17		南信高体連第19回スキー指導者講習会	(6)	[車山高原スキー場]
Reliffed.	AT TOPIC!	実技講習・研究会・情報交換会 他		中山同原へ十一場
2月 18	8日	南信高体連50周年記念 第2回準備委員会		[飯田長姫高校]
		会計監查		[飯田長姫高校]
22~23		弓道 技術講習会		
3月 16		剣道 技術講習会		[県営飯田弓道場]
071 10		八元 区内明日本		[岡谷南高校]

# 平成8年度 南信高等学校体育連盟大会日程

#### 総合体育大会

.,	#	#9 17	会場	参加選	手数
No.	種目	期日	会場	男子	女子
1	陸 上 競 技	5月10日~13日	伊那市営陸上競技場	277	180
2	柔道	5月18日~19日	飯田市武道館	173	34
3	剣 道	5月18日~19日	下伊那農業高校	108	72
4	ソフトテニス	5月17日~18日	岡谷市営・下諏訪市営コート	212	283
5	テニス	5月17日~19日	伊那市営コート	146	111
6	バスケットボール	5月18日~20日	飯田高校·飯田長姫高校	426	329
7	バレーボール	5月18日~19日	諏訪清陵高校·諏訪実業高校	302	251
8	ソフトボール	5月18日~19日	伊那弥生ヶ丘高校	48	159
9	卓 球	5月18日~19日	伊那勤労者福祉センター	146	110
10	バドミントン	5月18日~20日	駒ヶ根市体育館·赤穂高校	132	136
11	体操	5月18日~19日	岡谷工業高校	22	12
12	新 体 操	5月18日	伊那弥生ヶ丘高校	0	25
13	弓 道	5月18日~19日	県営飯田弓道場	209	239
14	水泳	6月16日	飯田運動公園プール	80	87
15	サッカー	5月16日~19日	伊那北高校、上伊那農業高校	476	0
16	ラグビー	4月21・27・28日	岡谷工業高校	112	0
17	登 山	5月18日~19日	伊那市経ヶ岳周辺	40	20
18	漕艇	5月17日~18日	下諏訪町漕艇場	39	28
19	3 y h	6月1日~2日	諏訪湖ヨットハーバー	4	4
20	ホッケー(県大会)	5月12日	駒ヶ根工業高校		
21	空手	5月19日	飯田風越高校	48	19
22	フェンシング	5月18日~19日	箕輪町社会体育館	11	13
23	定 通	5月26日	赤穂高校	160	53
	合 計			3171	2165

# 平成8年度 南信高等学校体育連盟大会日程

#### 新人体育大会

No.	種目	期日	会場	参加i	選手数
IVO.	俚日	***	云	男子	女子
1	陸上競技	9月22日~24日	飯田市総合運動場陸上競技場	197	117
2	柔道	11月2日~3日	駒ヶ根市武道館	128	31
3	剣 道	10月5日~6日	下伊那農業高校	87	60
4	ソフトテニス	10月4日~5日	伊那市営コート	151	237
5	テニス	9月27日~29日	岡谷市営テニスコート	137	106
6	バスケットボール	11月2日~4日	東海大三高校·茅野高校	395	247
7	パレーボール	11月2日~3日	男子:伊那北高校・上伊那農業高校	007	050
		11720-30	女子: 伊那弥生ヶ丘・伊那西高校	237	253
8	ソフトボール	9月14日~15日	赤穂高校	34	123
9	卓球	10月5日~6日	伊那勤労者福祉センター	144	99
10	バドミントン	11日 9 日 本 4 日	男子: 岡谷南	1.17	1.10
10		11720~40	女子: 岡谷東	147	143
11	体操	10月5日~6日	岡谷工業高校	25	10
12	新 体 操	10月6日	伊那弥生ヶ丘高校	0	10
13	弓 道	10月5日~6日	伊那市営弓道場	216	235
14	水泳	9月8日	岡谷勤労者体育センタープール	57	59
15	サッカー	11月9日~12日	飯田風越高校、飯田工業高校	405	0
16	登山	10月5日~6日	八ヶ岳編笠山周辺	36	8
17	漕艇	9月27日~28日	下諏訪町漕艇場	30	19
18	ホッケー(県大会)	10月6日	駒ヶ根工業高校		
19	空手	10月6日	飯田風越高校	42	23
20	フェンシング	11月9日~10日	箕輪町民体育館	5	10
	合 計		No many Control of the Control of th	2473	1802

# 平成8年度 南信高等学校総合体育大会成績

#### ≪男子の部≫

No.	種目		種別	成
1	陸上競技	学	校対抗	①東海大三 ②松川 ③伊那北 ④飯田 ⑤諏訪実業 ⑥上伊那農業 ⑦諏訪清陵 ⑧岡谷南
		個	人	(別紙)
2	柔道	学	校対抗	①東海大三 ②飯田工業 ③岡谷工業 ④伊那北 ⑤阿智 ⑥辰野 ⑦赤穂 ⑧諏訪清陵
			軽量級 (60kg以下)	①宮下     智幸(東海大三)     ②百瀬 零士(東海大三)       ③後藤     和央(飯田工)     ④吉江 将之(清 陵)       ⑤向山     修(伊那北)     ⑤北島     龍一(東海大三)       ⑤大畑     敬三(東海大三)     ⑤丸山     隆(岡谷工)
		個	軽中量級 (60-70kg)	①中山     洋一(東海大三)     ②矢島晃太郎(東海大三)       ③市川     憲一(伊那北)     ④井沢     卓也(東海大三)       ⑤藤原     隆史(清陵)     ⑤中原由樹夫(上農)       ⑤宮下     哲幸(赤穂)     ⑤池上 寛史(赤穂)
			中量級 (71-86kg)	①宮本 陽一 (東海大三)       ②振原 直樹 (東海大三)         ③近藤 圭三 (飯 田)       ④小島 幸庸 (東海大三)         ⑤上島 崇志 (岡谷工)       ⑤長谷川弘樹 (東海大三)         ⑤木下 敏彦 (飯田工)       ⑤原 友亮 (飯田工)
		人		①根橋     宏幸(東海大三)     ②石井     芳英(岡谷工)       ③小平     昇(東海大三)     ④黒田     雅之(東海大三)       ⑤栗岡     正和(辰野)     ⑤片桐     一洋(松川)       ⑤林     和寛(飯田工)     ⑤下原順一(阿智)
			重 量 級 (95kg以上)	
3	剣 道	学	校対抗	①下伊那農業 ②東海大三 ③岡谷南 ④飯田 ⑤伊那北 ⑥赤穂 ⑦諏訪清陵 ⑧伊那弥生ヶ丘
		個	人	①倉田 実(岡谷南) ②中島 和成(岡谷南) ③井口 哲平(清 陵) ④内山 宏一(東海大三) ⑤沢柳 英夫(下 農) ⑥遠藤 武昭(清 陵) ⑦宮川 洋(下 農) ⑧飯島 慈(下 農)
4	ソ フ ト テ ニ ス	学	校対抗	①阿智 ②伊那弥生ヶ丘 ③飯田 ④下伊那農業 ⑤飯田長姫 ⑥阿南 ⑦赤穂 ⑧下諏訪向陽
		個	人	① 嶋 ・牧之瀬 (阿智) ②宮島・元島(飯田) ③小林・鈴木 (阿南) ④ 林・広瀬 (長姫) ⑤池上・橋爪(弥生) ⑥荻原・中山(赤穂) ⑦中原・小平(弥生) ⑧小田島・渡辺(富士見)

No.	種目		種別	成
5	テニス	学	校対抗	①諏訪清陵 ②岡谷東 ③駒ヶ根工業 ④伊那北
		個	シングルス	① 花岡 武 (清 陵) ② 今井 茂樹 (清 陵) ③ 田中 善和 (岡谷東) ④ 谷内 耕平 (清 陵) ⑤ 小嶋 弘臣 (風 越) ⑥ 大浦 信輔 (清 陵) ⑦ 肥野 竜也 (駒 工) ⑧ 藤森 正浩 (清 陵)
		人	ダブルス	①田中 善和・笠原 進 (岡谷東) ②花岡 武・今井 茂樹 (清 陵) ③伊藤 慎吾・肥野 竜也 (駒 工) ④小嶋 弘臣・金田 直哉 (風 越)
6	バスケット ボ ー ル	学	校 対 抗	①東海大三 ②伊那北 ③諏訪清陵 ④諏訪二葉 ⑤下諏訪向陽 ⑥岡谷南 ⑦上伊那農業 ⑧岡谷工業
7	バレーボール	学	校対抗	①伊那北 ②岡谷工業 ③東海大三 ④諏訪清陵 ⑤下諏訪向陽 ⑥飯田 ⑦飯田長姫 ⑧岡谷南
8	ソフトボール	学	校対抗	①伊那弥生ヶ丘 ②駒ヶ根工業 ③辰野
9	卓 球	学	校対抗	①伊那弥生ヶ丘 ②飯田 ③飯田長姫 ④伊那北 ⑤岡谷南 ⑥飯田工業 ⑦下伊那農業 ⑧飯田風越
		個	シングルス	①池上 明彦 (伊那北) ②字佐美正亘 (長 姫) ③中村 光伸 (弥 生) ③中村 稔 (弥 生) ⑤久保田貴幸 (弥 生) ⑥高山 崇 (下 農) ⑦伊藤 満 (下 農) ⑧中川 隆裕 (長 姫)
		人	ダブルス	①中村 光伸・中村 稔 (弥 生) ②宇佐美正亘・中川 隆裕 (長 姫) ③伊藤 満・宮澤 俊光 (下 農) ③秋山 勇・小泉 圭 (茅 野)
10	バドミントン	学	校対抗	①岡谷工業 ②伊那北 ③赤穂 ④飯田 ⑤下諏訪向陽 ⑤上伊那農業 ⑦茅野 ⑦諏訪清陵
		個	シングルス	①元島     理(岡谷工)     ②今井     真(岡谷工)       ③行田     剛(岡谷工)     ④中島     智之(岡谷工)       ⑤久保田裕一(赤     穂)     ⑤笠原     充貴(向     陽)       ⑤中島     佑樹(飯     田)     ⑤川端     康聖(赤     穂)
		人	ダブルス	①今井 真・中野 智之 (岡谷工) ②行田 剛・元島 理 (岡谷工) ③武居 政典・今井 康平 (岡谷工) ④原 淳・辻出 修治 (茅 野)
1	体操競技	学	校対抗	①岡谷工業 ②赤穂 ③飯田風越
	(器械)	個	人	①倉田 洋平(岡谷工) ②松沢 晃(岡谷工) ③清水 潔(長 姫) ④唐沢 慎吾(赤 穂) ⑤石川 忠之(風 越) ⑥宮原 正博(赤 穂)

No.	種目	種類	31]	成績
12	弓 道	学校为	対 抗	①赤穂 ②東海大三 ③飯田 ④飯田風越 ⑤飯田工業 ⑥岡谷南 ⑦下伊那農業 ⑧諏訪実業 ⑨諏訪二葉
	×	個	人	①小林     寛(飯田工)     ②吉澤     忠秀(岡谷南)       ③土橋     利章(東海大三)     ④小林     一貴(岡谷南)       ⑤牛山     友和(東海大三)     ⑥塩澤     秀門(二葉)       ⑦高木     秀訓(岡谷南)     ⑧小坂     洋一(岡谷南)       ⑨保坂     知孝(赤     穂)
13	水 泳	学校	対抗	①東海大三 ②伊那北 ③岡谷工業 ④飯田風越 ⑤諏訪二葉 ⑥飯田 ⑦駒ヶ根工業 ⑧伊那弥生ヶ丘
		個	人	(別紙)
14	サッカー	学校	対 抗	①東海大三 ②岡谷南 ③伊那北・飯田
15	ラグビー	学校	対 抗	①岡谷工業 ②飯田 ③下伊那農業
16	登 山	₫	体	①飯田風越 (田中 清隆・沢柳 哲也・深沢 章) ②飯田風越 (鈴木 徳和・斎藤 幹樹) ③下伊那農業 (塚本 健・遠山 茂)
17	漕 艇	舵手付きフォア		①下諏訪向陽 ②岡谷東 ③諏訪清陵
		ダブルフ	スカル	①岡谷南 ②下諏訪向陽B ②下諏訪向陽A
		シングル	スカル	①岡谷南(山田) ②下諏訪向陽(小野) ③岡谷南(小口)
18	空 手	手 学校対抗 組手		③飯田風越 ③飯田
			型	①飯田 ②阿南 ③飯田長姫 ④飯田風越
		個 (糸	· 组手)	①山田 航太(長 姫) ②宮下 淳(長 姫) ③藤本 峰雄(飯 田) ③竹内 晶(長 姫) ⑤三井 真明(長 姫) ⑥今村 治(阿 南) ⑦富田 晋司(風 越) ⑧森山 優一(長 姫)
		人 (	型 )	①加藤 大輔 (駒 工) ②牧内 怜士 (阿 南) ③中島 和宏 (飯 田) ④福島 夕希 (下 農)
19	19 50 F 1940 1	学 校	対 抗	①伊那北A ②箕輪工業 ③伊那北B ④駒ヶ根工業
	シング	個フル	レーレ	①唐沢 俊章 (伊那北) ②武田 操 (箕輪工) ③三沢 高志 (箕輪工)
		I	~	①三沢 高志(箕輪工) ②飯島 潤一(箕輪工) ③大槻龍太郎(伊那北)
		人 # -	- ブル	①唐沢 俊章 (伊那北) ②三澤 彰太 (伊那北) ③武田 操 (箕輪工)

No.	種目	1	锺 別	成
20	ヨット	個	人	①小林 祐二・小口 真史 (茅 野) ②山田 憲司・三石 公大 (茅 野)
21 定 通 バス 学校対抗 ①飯田長姫 ケット			1200000-Me03MM	
		バレー	学校対抗	①諏訪実業
		卓球	団 体	①飯田工業
			個 人	①木下 友和(飯田工) ②伊藤 貴一(上 農) ③奥村 源弘(箕輪工) ④片桐 稔(飯田工)
		パドミン	学校対抗	①箕輪工業
		トン	個人	①藤野 清誉(箕輪工) ②牧内 雄司(飯田工) ③守谷 岳(箕輪工) ③伊藤 和樹(箕輪工)
		ソフトテ	学校対抗	①飯田工業
		トナ	ダブルス	①内山 勝秋・大池 一嘉 (飯田工) ②都筑 啓之・原 大輔 (長 姫) ③森澤 敏憲・野口 洋平 (飯田工)

## 平成8年度 南信高等学校総合体育大会成績

#### ≪女子の部≫

No.	種目		種別	成
1	陸上競技	学	校対抗	①諏訪実業 ②東海大三 ③下諏訪向陽 ④伊那弥生ヶ丘 ⑤松川 ⑥伊那北 ⑦岡谷南 ⑧飯田風越
		個	人	(別紙)
2	柔道	学	校 対 抗	①辰野 ②松川 ③飯田 ④下伊那農業
		個	(52kg以下)	①新村 れい(辰 野) ②平井 千恵(下 農) ③片桐さやか(飯 田) ④太田 美穂(辰 野) ⑤竹入 理深(辰 野) ⑤浅野 有美(風 越) ⑤御子柴ゆかり(辰野) ⑤佐々木 恵(松 川)
			(66kg以下)	①西田恵理子(松川) ②小畑 純子(飯 田) ③岩垂由香利(辰野) ④武井美和子(岡谷南) ⑤小池まゆみ(下農) ⑤木下恵利加(下農) ⑤砂場 梨沙(松川) ⑤飯島 恵(飯 田)
		人	無差別級	①唐沢 早苗(辰 野) ②赤羽美智香(辰 野) ③高坂 陽子(辰 野)
3	剣 道	学	校対抗	①下伊那農業 ②東海大三 ③赤穂 ④岡谷南 ⑤飯田 ⑥岡谷工業 ⑦伊那北 ⑧伊那弥生ヶ丘
		個	Д	①伊藤 美奈 (赤 穂)       ②中島希保実 (東海大三)         ③松村 光 (下 農)       ④武井菜美子 (東海大三)         ⑤立木 雅子 (東海大三)       ⑥森下 満世 (東海大三)         ⑦渡辺 緑 (岡谷工)       ⑧須山 美夏 (下 農)
4	ソ フ ト テ ニ ス	学	校 対 抗	①飯田風越 ②阿智 ③岡谷南 ④阿南 ⑤飯田女子 ⑥飯田長姫 ⑦伊那弥生ヶ丘 ⑧赤穂
		個	Д	①後 藤·大 澤 (風 越) ②中 塚·荒 井 (風 越 ③北 沢·大 坪 (弥 生) ④田 村·新 井 (風 越 ⑤伊 東·坂 巻 (阿 南) ⑥ 鎌 ·和 田 (岡谷東 ⑦肥 後·久保田 (阿 智) ⑧木 下· 原 (阿 智
5	テニス	学	校 対 抗	①諏訪清陵 ②飯田風越 ③伊那弥生ヶ丘 ④赤穂
		個	シングルス	①山岡     翠 (清 陵)     ②寺澤美由紀 (風 越)       ③鎌田きらら (清 陵)     ④宮下 洋子 (弥 生)       ⑤戸田香奈子 (弥 生)     ⑥宮澤 寛子 (風 越)       ⑦市瀬 恵子 (風 越)     ⑧小松 孝江 (二 葉)
		人	ダブルス	①山岡 翠・小池 花苗 (清 陵) ②谷内はる香・鎌田きらら (清 陵) ③宮澤 寛子・寺澤美由紀 (風 越) ④今井 智美・鷹尾さおり (向 陽)

No.	種目	種別	成
6	バスケット ボ ー ル	My VI Ir	①東海大三 ②伊那弥生ヶ丘 ③上伊那農業 ④赤穂 ⑤飯田風越 ⑥飯田 ⑦諏訪実業 ⑧飯田長姫
7	バレーボール	学校対抗	①東海大三 ②諏訪実業 ③飯田風越 ④諏訪清陵 ⑤下諏訪向陽 ⑤飯田女子 ⑤諏訪二葉 ⑤茅野
8	ソフトボール	学校対抗	①伊那西 ②伊那弥生ヶ丘 ③飯田風越 ④諏訪二葉
9	卓 球	学校対抗	①伊那北 ②飯田風越 ③伊那西 ④飯田長姫 ⑤下伊那農業 ⑥飯田女子 ⑦赤穂 ⑧伊那弥生ヶ丘
		個 シングルス	①永井 友子(伊那北) ②山崎美由紀(長 姫) ③渡辺 綾子(伊那北) ③丸山めぐ美(飯田女) ⑤矢沢 仁美(伊那西) ⑥熊谷 法子(風 越) ⑦牧内麻希子(飯田女) ⑧富永 砂江(伊那西)
		人ダブルス	①永井 友子・宮澤みさき (伊那北) ②溝口 あき・冨永 砂江 (伊那西) ③古瀬 裕子・大場 美和 (長 姫) ④山崎美由紀・前島 愛 (長 姫)
10	バドミントン	学校対抗	①下諏訪向陽 ②赤穂 ③諏訪二葉 ④岡谷東 ⑤茅野 ⑥岡谷南 ⑦伊那北 ⑧諏訪清陵
	- 41	個 シングルス	①平松 志保(赤 穂) ②平出 千夏(岡谷工) ③北原美希子(伊那北) ④窪田 有美(二 葉) ⑤中山みずほ(向 陽) ⑤河西 泉枝(二 葉) ⑤平林由香利(向 陽) ⑤矢沢 詠子(赤 穂)
		人ダブルス	①河西 泉枝・窪田 有美 (二 葉) ②大串 美恵・林 美和子 (二 葉) ③平松 志保・矢沢 詠子 (赤 穂) ④神津 和子・平林由香利 (向 陽)
11	体操競技(器械)	学 校 対 抗	①赤穂 ②辰野 ③飯田風越
	(名音が成)	個 人	①永井麻衣子(風 越) ②西村 昌子(辰 野) ③小田切ゆき(赤 穂) ④向山百合香(赤 穂) ⑤酒井真由美(赤 穂) ⑥小川 由香(赤 穂)
12	新 体 操	団 体	①伊那弥生ヶ丘 ②諏訪二葉 ③飯田
		個 人	①小松 三紗 (弥 生) ②上久保麻里 (弥 生) ③古沢 麻衣 (弥 生) ④平沢 絵里 (伊那西) ⑤吉江 桃子 (弥 生) ⑥小林 亜樹 (弥 生) ⑦林 由香里 (弥 生) ⑧浜 智美 (二 葉)
		種目別(クラブ)	①小松 三紗 (弥 生) ②古沢 麻衣 (弥 生) ②上久保麻里 (弥 生)

No.	種目	種別	成					
12	新 体 操	(リボン)	①上久保麻里(弥 生) ②小松 三紗(弥 生) ③平沢 絵里(伊那西)					
13	弓 道	学 校 対 抗	①諏訪二葉 ②飯田女子 ③飯田風越 ④飯田 ⑤下諏訪向陽 ⑥伊那西 ⑦下伊那農業 ⑧伊那北 ⑨岡谷南					
		個 人	①林 さおり(赤 穂) ②大槻沙弥香(伊那西) ③原田恵梨子(飯 田) ④松島美智恵(飯田女) ⑤櫻井 沙織(赤 穂) ⑥北村 瞳(弥 生) ⑦山田 昌代(二 葉) ⑧池戸 志織(風 越) ⑨宮澤 美貴(風 越)					
14	水 泳	学校対抗	①東海大三 ②飯田風越 ③伊那弥生ヶ丘 ④諏訪二葉 ⑤伊那北 ⑥飯田長姫 ⑦飯田女子 ⑧岡谷東					
		個 人	(別紙)					
15	登 山	団体	①飯田風越(木村奈津美・田畑 由美・清水 美希) ②伊那弥生ヶ丘(中谷 美幸・清水 裕美) ③岡 谷 南(井出美由紀・大西砂奈江)					
16	漕 艇	舵手付きフォア	①岡谷南 ②諏訪清陵 ③下諏訪向陽					
		ダブルスカル	①諏訪清陵 ②岡谷東 ③岡谷南					
		シングルスカル	①岡谷南(篠原) ②岡谷南(山崎) ③岡谷南(西山)					
17	空手	学校対抗 組手	①飯田 ②飯田風越 ③飯田長姫					
		型	①飯田 ②飯田風越 ③飯田長姫					
		個 (組手)	①北原麻衣子(飯 田) ②中島ひとみ(飯 田) ③大塚 聖子(飯 田) ④佐々木早苗(風 越) ⑤大前 智子(風 越) ⑥池上 梓(赤 穂) ⑦桑田 雅美(長 姫) ⑧宮脇亜有美(松 川)					
		人 (型)	①北原麻衣子(飯 田) ②宮脇亜有美(松 川) ③細沢 直子(飯田女) ④桑田 雅美(長 姫)					
18	100	学 校 対 抗	①伊那北					
	シング	個フルーレ	①井口 尚美(伊那北) ②福田 愛(伊那北) ③寄藤 牧子(伊那北)					
		人工ペ	①福田 愛(伊那北) ②井口 尚美(伊那北) ③寄藤 牧子(伊那北)					
19	ヨット	個人	①入野眞実子・中沢みゆき (茅 野) ②河原田絵美・笠原麻美子 (茅 野)					

No.	種	目	種別		成				
21	定	通	バスケット	学校対抗	①上伊那農業				
			バレー学校対抗		①飯田長姫				
			卓球	学校対抗	①赤穂				
				個人	①米澤久美子(赤 穂) ②宮下 和江(赤 穂) ③北原 秋津(上 農) ④篠原 由希(箕輪工)				
			バドンントン	学校対抗	①上伊那農業				
				個人	①永井美奈子(上 農) ②西 公子(赤 穂) ③田中佐知恵(岡谷工) ④西村佳奈子(赤 穂)				
			ソフトテニス	個人	①宮内 千夏・服部 美咲(長 姫)				



H 8 全国総合体育大会 新体操女子団体 8 位 伊那弥生ヶ丘高校

## 南信高校総合体育大会陸上競技大会

1	種目	位	氏	名	所 属	記 録	位	氏	名	所 属	記 録
	1 0 0 m	1	堀内	守	伊那北3	11″ 74	2	坂牧	祥隆	飯 田 3	11″ 78
		5	清水	崇良	飯田 2	11″ 88	6	宮澤	靖	飯田工3	11″ 95
	2 0 0 m	1	伊藤	秀隆	松川 3	22" 41	2	坂牧	祥隆	飯田 3	23" 31
		5	中野	佳和	諏訪実3	23″ 56	6	清水	崇良	飯田 2	23″ 75
	4 0 0 m	1	伊藤	秀隆	松川 3	大会新 48″47	2	平林	義弘	東海大三3	50″ 47
		5	坂牧	祥隆	飯田 3	51″ 85	6	市瀬	芳明	阿南 2	51″ 93
	8 0 0 m	1	市瀬	芳明	阿南 2	1 ' 57" 52	2	平林	義弘	東海大三3	1′ 57″ 56
		5	浜	和波	岡谷南 2	2' 00" 66	6	守屋	浩行	岡谷南 2	2' 01" 94
	1,500m	1	鈴木	哲也	東海大三3	4 ' 05" 46	2	小池	峰俊	飯 田 3	4' 07" 35
		5	沢柳	直彦	飯田 3	4' 11" 32	6	植松	利明	東海大三3	4′ 11″ 33
	5,000m	1	鈴木	哲也	東海大三3	15′ 11″ 58	2	山本	公利	諏訪実3	15′ 12″ 01
		5	小池	克宏	諏訪実3	15′ 35″ 04	6	成田	厚次	東海大三3	15′ 38″ 59
	1 1 0 mH	1	松下	剛	松川 3	16" 64	2	酒井	通友	伊那北2	16″ 87
		5	西尾	洋介	赤 穂 2	18" 61	6	濱	毅治	東海大三3	18" 72
	4 0 0 mH	1	伊藤	秀隆	松川 3	55″ 51	2	松下	剛	松川 3	58″ 03
		5	中野	佳和	諏訪実3	60″ 43	6	大坪	躍	松川 2	60″ 93
3	3,000mSC	1	小池	克宏	諏訪実3	9′ 38″ 24	2	城田	浩一	上農 3	9′ 46″ 65
		5	進藤	直樹	松川 3	10′ 01″ 93	6	濱	昌弘	東海大三2	10' 03" 74
	5,000mW	1	下平	賢哉	飯田 2	24' 23" 69	2	平出	和也	東海大三2	24' 26" 17
		5	佐藤	俊宏	松川 3	25′ 35″ 21	6	秋田	浩平	下農 3	26' 35" 63
	走高跳	1	阿部	和也	下農 2	1 m95	2	松下	和雄	伊那北2	1 m80
		5	加藤	知宏	高遠 2	1 m75	6	浦野	和浩	辰野 2	1 m70
	棒高跳	1	田中	大輔	岡谷南3	4 m30	2	北原	正寬	上農 1	4 m00
		5	守屋	英臣	茅野 2	3 m00	6	白鳥	真也	伊那北2	2 m8(

位	氏 名	所 属	記録	位	氏 名	所 属	記録	100%	技場	気象	状 況
1.11.	A 1	121 1124	112 334	137.		191 Asq	nL 92	B	天候	気温	湿度
3	宮崎 直樹	伊那北3	11" 80	4	小池 賢志	清陵 2	11" 86	· 時	気圧	風向	風速
7	石田 秀樹	長 姫 1	12" 10	8	井出 敏也	茅野 1	12" 1				
3	小池 賢志	清 陵 2	23″ 55	4	田中 淳	伊那北	23″ 55				
7	太田 晶	飯田 2	23″ 90	8	小島 康弘	二葉 3	24" 28	1			
3	松澤 博幸	茅野 2	51" 07	4	根本 和彦	清陵 3	51″ 16	•			
7	萩原 篤	東海大三3	52″ 08	8	久保田伸介	風越 3	53" 30				
3	小池 峰俊	飯田 3	1′ 58″ 70	4	宮澤 能寿	岡谷南3	2' 00" 40	•			
7	野々村卓美	清陵 2	2′ 03″ 20	8	河井 司	伊那北3	2′ 06″ 28				
3	長田健太郎	上農 3	4′ 10″ 65	4	山本 公利	諏訪実3	4' 11" 29				
7	宮沢 能寿	岡谷南3	4' 12" 20	8	唐木 正敏	上農 3	4' 13" 57				
3	長田健太郎	上農 3	15′ 15″ 73	4	宮下 宏之	上農 3	15′ 20″ 27	1			
7	沢柳 直彦	飯田 3	15′ 43″ 13	8	藤森 康明	諏訪実3	15' 44" 49				
3	小松 義知	弥 生 3	16″ 93	4	大坪 躍	松川 2	16" 93	•			
7	小池 俊太	高遠 2	18" 83	8	宮島 真一	松川1	19″ 03				
3	根本 和彦	清 陵 3	58″ 60	4	濱 毅治	東海大三3	59″ 15				
7	片桐昌治	弥 生 3	61" 45	8	梅本 陽介	東海大三1	64″ 06				
3	伊藤 正幸	東海大三3	9′ 51″ 62	4	木藤 良彦	東海大三2	10′ 10″ 89	•			
7	大原 威雄	飯田 2	10′ 11″ 99	8	宮澤 卓哉	上農 3	10′ 14″ 55				
3	北沢 直樹	東海大三3	25′ 10″ 79	4	伊波 涼	松川 2	25′ 26″ 51	•			
7	佐藤 勇太	阿南 3	27′ 54″ 55	8	塚平 拓也	飯田 2	27′ 54″ 66				
3	田中 大輔	岡谷南3	1 m80	4	山下 泰幸	茅野 2	1 m75	•			
7	野牧 達矢	長姫 1	1 m70	8	竹沢 習	赤 穂 3	1 m66				
3	横田 忍	松川 3	3 m80	4	山野井信彰	東海大三1	3 m40				
7	両角 忠	岡谷南2	2 m80								

	種	3		位	氏	名	所 屌	K i	記 録	位	氏	名	所	属	12	録
	走	軸	跳	1	宮崎	直樹	伊那北:	3	+3.1 6 m63	2	原田	貴光	向	陽 3		+1.9 6 m06
				5	木下	裕史	上農	1	+2.0 5 m89	6	加藤	進介	=======================================	葉 3		+1.2 5 m88
	Ξ	段	跳	1	阿部	和也	下農	2	+0.7 12m95	2	宮崎	直樹	伊那	8北3		+1.0 12m80
				5	松下	剛	松川;	3	+1.5 12m26	6	横田	忍	松	111 3		+1.6 11m72
	砲	丸	投	1	岡村	廣和	東海大三	3	12m97	2	松崎	裕和	10	生 3	- 3	11 m 25
				5	海老原	DOWN	諏訪実	+	9 m84	6	竹沢	習	2000	穂 3		9 m18
	円	盤	投	1		廣和	東海大三飯田工		41 m 04 27 m 58	6	田村宮下	直大		方実 2 工 2		30m78 22m32
	p	b	投	5	関	大康成 恵一	向陽	55/1	44m90	2	清水	敏文	1000	JI 2		40m14
			32	5	井出	敏也	茅野	+	37 m 28	6	吉野	真也	風	越 3		36m00
	^	ンマ	一投	1	岡村	廣和	東海大三	. 3	36m86	2	小口	勲	Ξ	葉 3		33m58
				5	清水	敏文	松川	2	22m70	6	宮崎	孝太	上	農 2		20m42
	4 × 1	0 0	m R	1	③田中	②宮崎 1④平塚	伊那:	北	43″ 92	2	永原	<ul><li>清水</li><li>坂牧</li></ul>	飯	田		44″ 19
				5	松澤	<ul><li>羽場</li><li>井出</li></ul>	茅	野	45″ 75	6	小島	<ul><li>加藤</li><li>鈴木</li><li>根本</li></ul>	諏	方二葉		45″ 76
	4 × 4	0 0	m R	1	③青木	<ul><li>②田中</li><li>③平塚</li><li>・大坪</li></ul>	伊那		3′ 27″ 65	-	宮坂	・宮坂・小松	- 100	坊清陵	3'	28″ 55
-	700		1.1.	5	小田原	原•伊藤	松	Щ	3′ 35″ 74	-	清水松		岡	谷南	3	36″ 4′ 6 3 点
学	校	対	抗	5		大三			7 2点	-	上	農				28 %

位	正 力	元 巨	F4 CS	1.1,	E B	ac se	\$2 A3	競	技 場	気象	状 況
1)/_	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記録	В	天候	気温	湿度
3	田口 正則	上農 1	+2.4 6 m05	4	伊達 匠	二葉 3	+2.1 5 m97	時	気圧	風向	風速
7	奧村 直也	飯田 2	-0.7 5 m56	8	浦野 和浩	辰野 2	+1.5 5 m54				
3	松下 和雄	伊那北2	+1.7 12m40	4	永原 浩希	飯田 2	+0.6 12m39	•			
7	酒井 順一	松川 2	+0.1 11m60	8	原田 貴光	向陽 3	+1.2 11m59				
3	小口 勲	二葉 3	10m76	4	遠藤 邦彦	辰野 1	10m00	•			
7	田村 直大	諏訪実 2	8 m47	8	坂本 寛樹	二葉 1	7 m92				
3	小池 俊太	高遠 2	29m34	4	清水 敏文	松川 2	28m06	•			
7	小林 義尚	辰野 3	26m64	8	関 恵一	向陽 3	24m92				
3	加藤 知宏	高遠 2	39m22	4	山下 泰幸	茅野 2	37m72	•			
7	伊藤 寛規	風越 3	35m30	8	北原 睦美	岡谷南3	34m96				
3	海老原哲也	諏訪実2	28m60	4	有賀 勇太	二葉 3	24m26	•			
7	鈴木 宏典	二 葉 3	19m64	8	五味 芳幸	諏訪実1	17m66				
3	宮島·大坪 小田原·伊藤	松川	45″ 31	4	溝部・佐野 萩原・梅本	東海大三	45″ 49				
7	木村·河西 林 · 藤森	諏訪実業	49″ 08	8	熊谷・小池 宮坂・堀内	諏訪清陵	68″ 80				
3	坂牧・小池 清水・太田	飯田	3′ 28″ 68	4	溝部・萩原 梅本・平林	東海大三	3′ 29″ 18	10.Es			
7	木村・中野林・河西	諏訪実業	3′ 37″ 94	8	鈴木・加藤 小島・坂本	諏訪二葉	3′ 44″ 14				
3	伊那北		5 1点	4	飯 田		4 4 点				
7	諏訪清陵		19点	8	岡谷南		17点				
								22.			

## 南信高校総合体育大会陸上競技大会

#E []	f.l.	IT. A	- P	F4 F5	1.1.	IT 17	- P	EA FE
種目	位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記録
1 0 0 m	1	千代 薫	諏訪実 2	13″ 13	2	三枝 夏季	二葉 2	13″ 50
	5	下平 由美	風越 3	13″ 75	6	岩崎 直子	岡谷南3	13″ 76
2 0 0 m	1	千代 薫	諏訪実 2	26″ 84	2	小出 恵美	向陽 3	27" 25
	5	両角八千代	東海大三2	27″ 88	6	中島 あや	東海大三2	27″ 98
4 0 0 m	1	小沢 知史	東海大三2	60″ 38	2	川井 里美	伊那北3	62" 42
	5	津金かおり	諏訪実 2	63″ 59	6	両角 美雪	二葉 2	67″ 15
8 0 0 m	1	小沢 知史	東海大三2	2' 20" 44	2	碓井 美保	諏訪実 3	2′ 22″ 80
	5	大沢 幸子	諏訪実3	2′ 31″ 19	6	中林真希子	伊那北3	2′ 35″ 33
1,500m	1	碓井 美保	諏訪実 3	4′ 50″ 83	2	滝澤 恵美	弥 生 2	4′ 54″ 80
	5	小沼 真理	風越 3	5′ 16″ 13	6	樋口 好子	諏訪実3	5′ 16″ 49
3,000m	1	碓井 美保	諏訪実3	10' 06" 59	2	滝沢 恵美	弥 生 2	10′ 12″ 31
	5	ビレス・ダ・コス タベロニック	東海大三2	10′ 49″ 98	6	五味 純子	東海大三2	10′ 57″ 59
1 0 0 mH	1	河野 綾子	弥生 2	16" 34	2	菅沼 友紀	風越 2	16" 61
	5	篠原 奈美	諏訪実 2	17″ 72	6	宮崎 祐子	東海大三1	17" 88
4 0 0 mH	1	上田 亜紀	東海大三3	67″ 46	2	篠原 奈美	諏訪実 2	72″ 57
	5	樫山ゆかり	向陽 2	75″ 62	6	土田 真理	諏訪実1	77″ 30
3,000mW	1	橋爪美奈子	伊那北2	17′ 02″ 05	2	高見 一枝	松川 2	17' 25" 86
	5	伊藤 香	飯田女2	20′ 04″ 35	6	小澤みどり	諏訪実	20′ 51″ 83
走高跳	1	山田 恭子	岡谷東3	1 m50	2	花岡理栄子	諏訪実3	1 m50
	5	埋橋 恵美	弥生 2	1 m40	6	加藤みのり	飯田女 2	1 m40
走 幅 跳	1	茂住 千鶴	東海大三2	-0.6 4 m91	2	新井裕美子	赤 穂 3	+2.5 4 m75
	5	林 のぞみ	阿智 2	+2.2 4 m66	6	沖村恵梨子	弥生 2	+ - 0 4 m59
砲 丸 投	1	宮坂由紀子	諏訪実 2	9 m35	2	飯山 恵	東海大三3	9 m26
	5	浜 千代子	岡谷南3	8 m26	6	伊藤みゆき	弥生 2	8 m15

Į.l.,	II. B	a. □	E4 CE	11.	п. 7	ar 12	=¬ 6¬	競	技 場	気象	状 況
位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録	日	天候	気温	湿度
3	伊藤加奈子	向陽 3	13" 51	4	花岡理栄子	諏訪実3	13″ 66	時	気圧	風向	風速
7	両角八千代	東海大三2	13" 80	8	小出 恵美	向陽 3	13" 88				
3	津金かおり	諏訪実 2	27" 78	4	三枝 夏季	二葉 2	27" 79	•			
7	岩崎 直子	岡谷南3	28" 19	8	下平 由美	風越 3	28" 65				
3	上田 亜紀	東海大三3	62" 73	4	中島 あや	東海大三2	63″ 23	•			
7	西浦 美子	松川 3	69″ 41								
3	高木沙知代	諏訪実2	2' 28" 95	4	小沼 真理	風越 3	2' 29" 71	•			
7	浦野恵梨香	伊那西1	2′ 36″ 85	8	小尾 知美	清陵 3	2′ 38″ 24				
3	伊藤 梢	諏訪実3	5′ 01″ 67	4	ビレス・ダ・コス タベロニック	東海大三2	5′ 06″ 78	•			
7	五味 純子	東海大三2	5′ 18″ 06	8	五味 知子	清陵 2	5′ 18″ 72				
3	大沢 幸子	諏訪実3	10′ 37″ 55	4	佐藤 綾野	諏訪実 2	10′ 43″ 32	•			
7	小沼 真理	風越 3	11' 05" 40	8	小尾 知美	清 陵 3	11' 18" 28				
3	花岡理栄子	諏訪実3	17″ 46	4	原 和美	岡谷南3	17″ 69	•			
7	鎌倉実由季	飯田女2	17″ 90	8	山崎比紗子	弥 生 3	18″ 10				
3	津金かおり	諏訪実 2	73″ 51	4	宮崎 祐子	東海大三1	74" 20				
7	岡島 綾	風越 3	77″ 31								
3	内藤こずえ	東海大三2	18' 21" 14	4	清水 理恵	飯田女3	18′ 53″ 50				
7	宮澤 友里	高遠 2	21′ 35″ 59	8	原田美沙紀	諏訪実 2	23′ 41″ 30				
3	丸山 久美	伊那北3	1 m45	4	茂住 千鶴	東海大三2	1 m45	•			1
7	菅沼 友紀	風越 2	1 m40	8	井伊由美子	飯田 2	1 m35				
3	藤森 恭子	向陽 3	+ - 0 4 m72	4	林 恵美	松川 2	-0.9 4 m70	•			
7	井伊由美子	飯田 2	-1.1 4 m52	8	小澤 織恵	清陵 3	-1.0 4 m51				
3	津田 詩織	清陵 2	9 m04	4	林 恵美	松川 2	8 m94	•			
7	出崎 瞳	松川 3	7 m85	8	有賀 早苗	岡谷東3	7 m77				

	種	目			位	氏	名	所	属	記	録	位	氏	名	所	属	記	録
		円	盤	投	1	宮坂田	由紀子	諏訪	実 2		36m44	2	出岭	瞳	松	11 3		35m36
					5	有賀	早苗	岡谷	東 3		26m34	6	小松	志保	諏訪	実 2		24m82
		や	b	投	1	岩崎	直子	岡谷	南 3		31m96	2	藤森	恭子	向	場 3		31 m 32
					5	丸井	文恵	飯田	女 2		27m96	6	上松	佐知子	風	越 3		26m92
	4 ×	1 0	0 n	n R	1		②津金	諏訪	実業		51" 32	2		・茂住・両角	東海	大三		52" 62
					5	林	<ul><li>勝又</li><li>西浦</li></ul>	松	Щ		53″ 98	6	中山	· 山寺   · 岩崎	岡	谷南		54" 14
学	校	対		抗	1		実業				97点	2	- 1	毎大三				6 9点
					5	松	Щ				21点	6	伊	那北				16点
																	_	
											71							

14	T.	ET.	ir.		#71	Ed	14,	TT.	ta.	ar .		ē1 64	競	技 場	気象	状 況
位	氏	名	P/T	髙	記	録	位	氏	名	所	馮	記録	日	天候	気温	湿度
3	飯山	恵	東海	大三3		29m82	4	浜	千代子	岡谷南	j 3	27m44	時	気圧	風向	風速
7	岩井 勇	真美	岡谷	東1		24m38	8	小松	恵美	弥生	3	21m84				
3	飯山	恵	東海	大三3		30m64	4	出崎	瞳	松川	3	28m30	•			
7	野々村和	0美	清	麦 2		26m00	8	伊藤	純江	岡谷東	2	24m76				
3	伊藤・小茅野・藤		下諏	访向陽		52" 69	4		<ul><li>北原</li><li>河野</li></ul>	伊那弥	生	53″ 29	•			
7	新井・村 毛利・村	公村	赤	穂		54" 42	8	鎌倉	<ul><li>加藤</li><li>丸井</li></ul>	飯田女	子	54″ 75				
3	下諏訪向					2 4 点	4		弥生			22.5点	•			
7	岡谷	南				16点	8	風	越			13点				
													•			
											-		•			
											-					
								11					•			
													:•:			
													•			
	-															
													•			
													•			
										7			•			

# 総合体育大会水泳競技大会

種	B	位	氏	名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録
自由形	5 0 m	1	笠原	裕矢	東海大三	大会新 25" 18	2	小口 昭典	東海大三	25″ 90
		5	清水	克郎	岡谷工	26″ 97	6	熊谷 健一	飯田工	28″ 53
自由形	1 0 0 m	1	笠原	裕矢	東海大三	57″ 71	2	佐々木裕二	駒 工	57″ 79
		5	池上	章太	伊那北	1' 01" 53	6	木之下 貴	岡谷工	1′ 02″ 38
自由形	2 0 0 m	1	佐々ス	k 裕二	駒 工	大会新 2′04″05	2	北澤 和城	飯 田	2' 17" 85
		5	池上	章太	伊那北	2 ' 24" 26	6	篠田 尚己	長 姫	2' 25" 57
自由形	4 0 0 m	1	飯澤	直也	岡谷工	4′ 53″ 35	2	北澤 和城	飯 田	4′ 54″ 95
		5	山田	裕峰	東海大三	6′ 42″ 45				
自由形	1,500m	1	飯澤	直也	岡谷工	19' 50" 21	2	小林 知弘	岡谷南	23' 56" 66
平泳ぎ	1 0 0 m	1	横山	貴	東海大三	1′ 11″ 18	2	金丸 京平	伊那北	1′ 16″ 80
		5	熊谷	健一	飯田工	1′ 18″ 86	6	伊東 宏昌	伊那北	1' 19" 61
平泳ぎ	2 0 0 m	1	横山	貴	東海大三	2' 41" 39	2	鈴木 善之	風 越	2′ 47″ 30
		5	金丸	京平	伊那北	2′ 56″ 24	6	伊東 宏昌	伊那北	2′ 56″ 97
背 泳	1 0 0 m	1	池上	裕士	伊那北	1' 04" 12	2	伊東 章成	清陵	1' 07" 87
		5	湯川	雅人	弥 生	1' 09" 78	6	熊谷 智史	風 越	1' 11" 22
背 泳	2 0 0 m	1	伊藤	康弘	風 越	2′ 23″ 53	2	倉田 洋史	東海大三	2 ' 25" 21
		5	滝川	陽一	飯田	2′ 50″ 98	6	千葉 秀一	伊那北	2′ 54″ 79
バタフライ	1 0 0 m	1	清水	克郎	岡谷工	1′ 04″ 96	2	永井 克仁	東海大三	1′ 05″ 29
		5	門田	真幸	岡谷工	1' 06" 53	6	唐澤 正義	岡谷工	1' 06" 97
バタフライ	2 0 0 m	1	唐澤	正義	岡谷工	2′ 29″ 36	2	永井 克仁	東海大三	2′ 30″ 71
個人メドレ	- 2 0 0 m	1	丹下	智幸	二葉	県新、県高校大会新 2′09″17	2	松澤 啓之	伊那北	2′ 25″ 97
個人メドレ	-400m	1	丹下	智幸	二葉	大会新 4′ 42″ 94	2	藤森 和彦	東海大三	5′ 14″ 07
リレー	4 0 0 m	1	100000000000000000000000000000000000000	<ul><li>藤森</li><li>小口</li></ul>	東海大三		2	池上·池上 矢田·松沢	伊那北	4' 03" 83
		5	北沢	· 滝川 • 藤本	飯田	4′ 32″ 97	6	丹下·松下 蟹江·花岡	二葉	4 ' 59" 50

					_				_	_			
位	氏	名	所 属	記録	位	氏 名	所 属	記	録	競	技場	気象	状 況
DY.	Д	13	171 184	aL SX	11/4.	K 4	191 144	aC.	東米	日	天候	気温	湿度
3	池上	裕士	伊那北	26″ 05	4	清水 達朗	風 越	26"	76	時	気圧	風向	風速
7	伊藤	俊幸	岡谷工	28" 63	8	長島 康弘	岡谷南	30″	61				
3	小口	昭典	東海大三	58″ 63	4	清水 達郎	風 越	1′ 00″	40	•			
7	長島	康弘	岡谷南	1' 03" 04	8	熊谷 智史	風 越	1′ 04″	31		_		
3	平岩	直樹	下 農	2′ 18″ 16	4	木之下 貴	岡谷工	2′ 18″	35	•			
7	中川	清志	東海大三	2' 27" 51	8	向山 佳延	伊那北	2′ 28″	37				
3	中川	清志	東海大三	5′ 16″ 58	4	清水 一也	東海大三	5′ 34″	24				
							H			•			
3	蟹江	孝成	二葉	1' 17" 57	4	新山 真史	弥 生	1′ 18″	71				
7	鈴木	善之	風 越	1' 20" 05	8	福西 洋樹	飯田	1′ 26″	76	•			
3	蟹江	孝成	二葉	2′ 48″ 61	4	新山 真史	弥 生	2′ 48″	85				
7	居山	純	東海大三	2′ 58″ 00	8	福西 洋樹	飯田	3′ 13″	46				
3	倉田	洋史	東海大三	1' 07" 92	4	伊藤 康弘	風 越	1′ 08″	49				
7	松木	俊之	二葉	1' 13" 74	8	千葉 秀一	伊那北	1′ 19″	09	•			
3	伊東	章成	清陵	2′ 36″ 04	4	松木 俊之	二葉	2′ 38″	14				
											-		
3	矢田	直也	伊那北	1′ 05″ 31	4	向山 知成	伊那北	1′ 05″	33				
7	恩澤	知	長 姫	1 ' 26" 01						•			
3	矢田	直也	伊那北	2′ 36″ 99	4	向山 知成	伊那北	2' 41"	44				
3	藤本	和彦	東海大三	2′ 29″ 39						•			
3	松澤	啓之	伊那北	5′ 15″ 68									
3	木之下 清水·		岡谷工	4′ 12″ 82	4	清水・鈴木 熊谷・伊藤	風 越	4′ 20″	12	•			

種	目	位	氏 名	所 属	記録	位	氏 名	所 属	記録
リレー	8 0 0 m	1	倉田・小口笠原・藤森	東海大三	9' 01" 30	2	池上・池上 松沢・向山	伊那北	9′ 22″ 39
メドレーリ	ν- 400m	1	倉田・横山 永井・笠原	東海大三	大会新 4′22″05	2	池上・伊東 矢田・松沢	伊那北	4 ' 27" 47
		5	松木・蟹江 丹下・笠原	二葉	4 ′ 47″ 82	6	滝川・福西 北沢・大原	飯田	4' 57" 63
学 校	対 抗	1	東海大三		152点	2	伊那北		121点
		5	二葉		4 9点	6	飯田		3 4 点



H 8 全国総合体育大会 200m個人メドレー 3位・400m個人メドレー 3位 丹 下 智 幸

位	氏 名	所	属	記		録	位	氏 名	所		属	55		録	競	技 場	気象	状 況
Lu	2 0	(21	ylad	BL		#-JK	132	1	191		/gasg	nL.		果果	日	天候	気温	湿度
3	清水·鈴木 熊谷·伊藤	風	越	9′	38"	74	4	木之下•清水 唐澤•門田	12121	谷	エ	9′	40"	82	• 時	気圧	風向	風速
3	門田·木之下 唐澤·清水	岡名	工谷	4′	44"	04	4	熊谷·鈴木 伊藤·清水			越	4′	44"	10	•			
3	岡 谷 工				9 2	点	4	風 越					6 8	点				
7	駒 工				1 5	点	8	弥 生					1 4	点	•			

## 総合体育大会水泳競技大会

≪女子の部≫

平成8年6月16日

						-			
種	目	位	氏 名	所 属	記録	位	氏 名	所 属	記 録
自由形	5 0 m	1	藤本 文香	東海大三	大会新 27″89	2	木下 夏絵	風 越	29" 87
		5	下平美由起	赤穂	31″ 69	6	中村真希子	伊那北	31″ 96
自由形	1 0 0 m	1	藤本 文香	東海大三	大会新 1′01″05	2	秋田 瞳	下 農	1' 04" 48
		5	林 亜矢子	赤穂	1' 12" 62	6	堀竹 民子	風 越	1' 14" 24
自由形	2 0 0 m	1	長沼有希子	飯田女子	大会新 2′15″30	2	吉江 貴子	東海大三	大会新 2′17″22
		5	小平 峰子	岡谷工	2′ 58″ 08	6	林 愛	風 越	2' 57" 75
自由形	4 0 0 m	1	太田さぎり	東海大三	県高新·大会新 4′40″30	2	長沼有希子	飯田女子	4 ' 54" 29
		5	三浦 千保	伊那北	6' 56" 13				
自由形	8 0 0 m	1	太田さぎり	東海大三	大会新 9′41″60	2	守屋 美紀	二葉	11' 16" 96
平泳ぎ	1 0 0 m	1	清水 智香	二葉	1' 23" 92	2	松下 美紀	弥 生	1' 26" 88
		5	藤森 裕子	二葉	1 ' 32" 13	6	黒河内千絵	弥 生	1 ' 32" 51
平泳ぎ	2 0 0 m	1	松下 美紀	弥 生	3′ 09″ 89	2	本島 房子	長 姫	3′ 09″ 97
		5	宮坂 友美	東海大三	3′ 18″ 55	6	小松 美穂	辰 野	3 ' 27" 12
背 泳	1 0 0 m	1	下嶋 愛	弥 生	1 ' 24" 29	2	堀竹 民子	風 越	1' 27" 69
		5	今井 郁枝	岡谷東	1 ' 33" 90				
背 泳	2 0 0 m	1	熊崎 笑子	茅野	3' 11" 17	2	茅野 智美	岡谷東	3′ 15″ 16
バタフライ	1 0 0 m	1	長沼あゆ美	長 姫	1' 14" 78	2	春日 綾	弥 生	1′ 15″ 40
		5	三村 和代	東海大三	1′ 35″ 45				
パタフライ	2 0 0 m	1	長沼あゆ美	長 姫	2' 46" 66	2	春日 綾	弥 生	2′ 47″ 16
個人メドレ	- 2 0 0 m	1	久保田あかね	風 越	2′ 35″ 15	2	高橋 緑	二葉	2' 46" 49
		5	橋本 史子	風 越	3′ 30″ 45	6	三村 和代	東海大三	3′ 31″ 45
個人メドレ	- 4 0 0 m	1	久保田あかね	風 越	5′ 10″ 74	2	高橋 緑	二葉	6′ 03″ 90
リレー	4 0 0 m	1	太田·吉江 宮坂·藤本	東海大三	4′ 32″ 17	2	高橋・藤森 清水・守屋	二葉	4 ' 42" 21
		5	池上·中村	伊那北	4′ 51″ 91	6	中村·小野	岡谷東	5′ 39″ 38
リレーメド		1	藤本・宮坂	東海大三	4' 57" 31	2	小口・茅野 堀竹・田切 久保田・木下	風 越	5′ 15″ 77
	4 0 0 m	5	太田・吉江 唐沢・田中 野口・中村	伊那北	5′ 37″ 82		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		
学 校	対 抗	1	東海大三		9 0 点	2	風 越		7 4 点
1000		5	伊那北		3 7 点	6	長 姫		2 9 点

					Г			Т				-	音音	技場	氛 象	# 10
位	氏	名	所	属	記		録	位	氏 名	所 属	記	録	日	天候	気温	湿度
3	白鳥	雅美	弥	生		30"	22	4	奥田やよい	飯田女子	30"	57	時	気圧	風向	風速
7	長峯	美晴	向	陽		32"	55	8	鈴木 美咲	飯田	32"	78				
3	木下	夏絵	風	越	1 '	05"	91	4	白鳥 雅美	弥 生	1' 07"	52	•			
7	小平	峰子	岡	谷工	1 '	18"	55	8	<b>隻</b> 本めぐみ	伊那北	1′ 19″	66				
3	秋田	瞳	下	農	2'	20"	16	4	中島 泉	飯田	2′ 47″	48				
7	平井	美香	岡	谷 南	3 ′	03"	40	8	竹村真理子	伊那北	3′ 10″	13				
3	吉江	貴子	東海	毎大三	4 ′	57″	03	4	守屋 美紀	二葉	5′ 25″	75	•			
3	本島	房子	長	姫	1'	27"	91	4	宮沢由希子	飯田	1′ 30″	91				
7	宮坂	友美	東海	毎大三	1'	32"	98	8	片桐 千草	赤穂	1′ 34″	43	•			
3	藤森	裕子	_	葉	3′	11"	93	4	宮沢由希子	飯田	3′ 14″	51				
7	田切	友香	風	越	3′	27"	37	8	石川 美穂	伊那北	3′ 36″	47	•			
3	茅野	智美	岡	谷 東	1'	28"	32	4	熊崎 笑子	茅 野	1′ 28″	76	7.			
	The state of the s															
3	長峯	美晴	向	陽	1'	23"	48	4	平井 美香	岡谷南	1′ 23″	86				
												_	•			
3	奥田や	よい	飯田	1女子	2'	48"	53	4	野口 佳那	伊那北	2' 51"	48				
3	野口	佳那	伊	那北	6′	10"	89									
3	林・		風	越	4′	42"	85	4	春日・下嶋 平川・白鳥	弥 生	4′ 44″	35	•			
3	藤森· 守屋•		3	葉	5′	19"	48	4	下嶋·松下 春日·平川	弥 生	5′ 20″	20	•			
3	弥	生				7 1	点	4	二葉		7 0	点	•			
7	飯田	女子				2 6	点	8	岡谷東		2 3	点				

#### 平成8年度 南信高等学校新人体育大会成績

#### ≪男子の部≫

No.	種目	種別	成
1	陸上競技	学校対抗	①東海大三 ②飯田 ③諏訪清陵 ④伊那北 ⑤松川 ⑥茅野 ⑦諏訪実業 ⑧岡谷南
		個 人	(別紙)
2	剣 道	学校対抗	① 岡谷南 ② 下伊那農業 ③ 東海大三 ④ 飯田 ⑤ 伊那北 ⑥ 伊那弥生ヶ丘 ⑦ 岡谷工業 ⑧ 高遠
		個人	①倉下     実(岡谷南)     ②花岡 秀将(岡谷南)       ③小松 穂積(岡谷南)     ④亀割 隆志(飯 田)       ⑤熊谷 伸昭(下 農)     ⑥大石 大輔(東海大三)       ⑦宮川 洋(下 農)     ⑧須山 一典(下 農)
3	ソ フ ト テ ニ ス	学校対抗	①赤穂 ②阿智 ③富士見 ④上伊那農業 ⑤伊那弥生ヶ丘 ⑥阿南 ⑦飯田長姫 ⑧飯田
		個人	①池 上・村 沢 (弥 生) ② 林 ・広 瀬 (長 姫) ③宮 下・中 山 (上 農) ④中 山・原 田 (赤 穂) ⑤遠 山・後 藤 (長 姫) ⑥宮 下・中 島 (弥 生) ⑦北 原・堀 内 (赤 穂) ⑧植 松・松 浦 (富士見)
4	テニス	学 校 対 抗	①諏訪清陵 ②諏訪二葉 ③伊那北 ④飯田
		個 シングルス	①谷内     耕平(清     陵)     ②大浦     信輔(清     陵)       ③肥野     竜也(駒     工)     ④鬼窪     利英(二     葉)       ⑤中村     恒介(清     陵)     ⑥小森     敦史(伊那北)       ⑦岩波     聖人(二     葉)     ⑧中川     史浩(飯田工)
		人ダブルス	①谷内 耕介・大浦 信輔 (清 陵) ②肥野 竜也・小出 靖浩 (駒 工) ③望月 勉・善治 大樹 (岡谷工) ④小森 敦史・久保田恭章 (伊那北)
5	ソフトボール	学 校 対 抗	①伊那弥生ヶ丘 ②辰野 ③駒ヶ根工業
6	卓 球	学 校 対 抗	①飯田 ②伊那弥生ヶ丘 ③飯田風越 ④下伊那農業 ⑤赤穂 ⑥松川 ⑦飯田長姫 ⑧伊那北
		個 シングルス	①中村 稔 (弥 生) ②小林 勝弘 (伊那北) ③中川 隆裕 (長 姫) ④小椋 純也 (飯 田) ⑤伊藤 満 (下 農) ⑥麦島 秀利 (下 農) ⑦高山 崇 (下 農) ⑧宮澤 俊光 (下 農)
7	体 操	学校対抗	①岡谷工業 ②赤穂 ③飯田風越 ④下伊那農業 ⑤辰野

No.	種	目		種別	1]	成
7	体	操	個		人	①松沢     晃(岡谷工)     ②有賀     努(赤     穂)       ③今井     陽平(岡谷工)     ④宮原     正博(赤     穂)       ⑤澤柳     和晃(風     越)     ⑥福沢     豪(赤     穂)
8	弓	道	学	校文	対 抗	①岡谷南 ②諏訪二葉 ③飯田 ④飯田風越 ⑤飯田工業 ⑥下伊那農業 ⑦下諏訪向陽 ⑧岡谷工業 ⑨赤穂
			個		人	①高木 秀訓 (岡谷南)     ②松島 貴紀 (下 農)       ③宮嶋 直文 (二 葉)     ④小澤 裕章 (岡谷工)       ⑤下田 勇気 (飯 田)     ⑥小飼 文大 (岡谷南)       ⑦田畑 尊弘 (弥 生)     ⑧宮下 朗 (風 越)       ⑨高柳 聡 (岡谷南)
9	水	泳	学,	校文	寸 抗	①東海大三 ②岡谷工業 ③伊那北 ④飯田風越 ⑤諏訪二葉 ⑥飯田 ⑦下伊那農業 ⑧飯田長姫
			個		人	(別紙)
10	登	Ш	個	人	(複)	① 萩原 暁・白鳥 宏介・小平 勝 (岡谷工業) ② 小田 恭介・清水 隆二 (飯田風越) ③ 溝呂木 孝・矢島 利彦・小口未知時 (岡谷南)
11	漕	艇	舵手	付きて	フォア	①下諏訪向陽 ②諏訪清陵 ③岡谷南
	1	部	ダブ	ルス	カル	①岡谷東A ②諏訪清陵 A
			シングルスカル			①笠原(岡谷南) ② (岡谷南) ③小野(岡谷南)
	2	部	ダブルスカル			①諏訪清陵B ②岡谷東B
12	空	手	学校	対抗	組手	①飯田 ②飯田風越 ③飯田長姫 ③阿南
					型	①飯田 ②阿南 ③飯田風越 ③飯田長姫
			個	組	手	①竹内     晶(長 姫)     ②山田 航太(長 姫)       ③牧内 怜士(阿 南)     ③三井 真明(長 姫)       ⑤神藤 啓介(飯 田)     ⑥伊藤 龍介(阿 南)       ⑦片桐 雄平(長 姫)     ⑧安藤 啓太(飯 田)
			人	Ŧ	킨	① 神藤 啓介 (飯 田) ② 福島 夕希 (下 農) ③ 牧内 義治 (阿 南) ④ 中島 和宏 (飯 田)
13	バルボー	- ル	学	校文	対 抗	①岡谷工業 ②東海大三 ③岡谷南 ④下諏訪向陽 ⑤茅野 ⑤飯田 ⑤阿智 ⑤赤穂
14		・・・ン	学	校文	寸 抗	①岡谷工業 ②茅野 ③下諏訪向陽 ④諏訪清陵 ⑤赤穂 ⑥飯田 ⑦諏訪二葉 ⑧伊那北
			個人	シング	ブルス	①元島     理(岡谷工)     ②北原     純夫(岡谷工)       ③辻出     修治(茅 野)     ④芦沢     智幸(岡谷工)       ⑤土屋     文護(向 陽)     ⑥田中     隆也(東海大三)       ⑦宮澤     亮一(岡谷工)     ⑧福澤     洋平(赤     穂)

No.	種目		種別	成
14	バドミントン	個人	ダブルス	①元島 理・北原 純夫(岡谷工) ②清水 真志・辻出 修治(茅 野) ③土屋 文護・藤森 智和(向 陽) ④御子柴直樹・矢澤 悠哉(清 陵)
15	柔道	学	校 対 抗	①東海大三 ②岡谷工業 ③飯田工業 ④伊那北 ⑤上伊那農業 ⑥阿智 ⑦辰野 ⑧飯田
			軽量 級 60kg以下	①宮下     智幸(東海大三)     ②百瀬 零士(東海大三)       ③中平     公治(東海大三)     ④尾曽 茂人(飯田工)       ⑤野沢     文将(岡谷工)     ⑤小林 孝由(辰 野)       ⑤小沢     為壽(辰 野)     ⑤井上 尚(辰 野)
		個	軽中量級 60-71kg	①矢島晃太郎(東海大三)       ②萩田 弘朗(東海大三)         ③市川 憲一(伊那北)       ④小林 政実(岡谷工)         ⑤小森 正雄(岡谷工)       ⑤久保 輝彦(上 農)         ⑤戸谷 健(東海大三)       ⑤竹入 良和(岡谷工)
			中 量 級 71-86kg	①長谷川弘樹(東海大三) ③字野 良博(飯田工) ⑤山口 智弘(東海大三) ⑤赤羽 禅(上 農) ②原 友亮(飯田工) ④大野 史昌(東海大三) ⑤中島 慎二(東海大三) ⑤横沢 大輔(東海大三)
		人	軽重量級 86-95kg	①上原 正義 (東海大三)     ②小平 昇 (東海大三)       ③黒田 雅之 (東海大三)     ④山田 直樹 (岡谷工)       ⑤平澤 幸二 (阿 南)     ⑤清水 健悟 (阿 南)       ⑤大江 雄也 (阿 南)     ⑤栗岡 正和 (辰 野)
			重量級 95kg以上	①宮島 和也(東海大三) ②佐野 清治(飯田工) ③塚田 豊和(阿智) ④宮島 弘希(松川) ⑤降旗 伸司(辰野)
16	バスケット ボ ー ル	学	校対抗	①東海大三 ②伊那北 ③諏訪二葉 ④諏訪清陵 ⑤阿南 ⑥岡谷南 ⑦岡谷工業 ⑧上伊那農業
17	サッカー	学	校対抗	①東海大三 ②岡谷南 ③伊那北 ④飯田 ⑤阿智 ⑤岡谷工業 ⑤飯田長姫 ⑤飯田風越
18	フェング	学	校 対 抗	①伊那北 ②箕輪工業
		個	フルーレ	①三澤 高志(箕輪工) ②伊井島伸也(伊那北) ③上田 義邦(箕輪工)
			サーブル	①三澤 高志(箕輪工) ②伊井島伸也(伊那北) ③湯沢 将志(伊那北)
		人	エペ	①三澤 高志(箕輪工) ②伊井島伸也(伊那北) ③上田 義邦(箕輪工)

#### 平成8年度 南信高等学校新人体育大会成績

#### ≪女子の部≫

No.	種目		種別	成
1	陸上競技	学	校対抗	①諏訪実業 ②東海大三 ③飯田女子 ④伊那弥生ヶ丘 ⑤松川 ⑥飯田風越 ⑦諏訪清陵 ⑧諏訪二葉
		個	人	(別紙)
2	剣 道	学	校対抗	①赤穂 ②下伊那農業 ③東海大三 ④岡谷南 ⑤伊那北 ⑥飯田 ⑦飯田長姫 ⑧伊那弥生ヶ丘
		個	人	①須山 美夏(下 農) ②中村 真弥(東海大三) ③武井菜美子(東海大三) ④田中いずみ(赤 穂) ⑤清水真由美(飯 田) ⑥松崎万里子(岡谷南) ⑦北原 祥江(赤 穂) ⑧渡辺 緑(岡谷工)
3	ソフトテニス	学	校対抗	①飯田風越 ②岡谷東 ③赤穂 ④伊那弥生ヶ丘 ⑤伊那西 ⑥辰野 ⑦阿南 ⑧下伊那農業
		個	人	①平 栗・松 田 (風 越) ②木 下・佐々木 (阿 智) ③ 鎌 ・和 田 (岡谷東) ④後 藤・北 垣 (風 越) ⑤伊 東・宮 下 (阿 南) ⑥ 林 ・荻 原 (赤 穂) ⑦池 上・中 山 (高 遠) ⑧清 水・佐 野 (弥 生)
4	テニス	学	校対抗	①諏訪清陵 ②飯田風越 ③伊那弥生ヶ丘 ④赤穂
		個	シングルス	①山岡 翠 (清 陵) ②小林由紀恵 (岡谷東) ③丸山恵里子 (伊那北) ④代田 葉子 (風 越) ⑤中山 亜矢 (長 姫) ⑥小泉 和子 (岡谷東) ⑦三沢 裕子 (飯 田) ⑧松下みちよ (風 越)
		人	ダブルス	①竹松百合子・白沢 鮎美(弥 生) ②山岡 翠・山本 由紀(清 陵) ③代田 葉子・松下みちよ(風 越) ④小林由紀恵・小泉 和子(岡谷東)
5	ソフトボール	学	校対抗	①飯田 ②飯田女子 ③赤穂 ④伊那西
6	卓 球	学	校対抗	①伊那北 ②赤穂 ③飯田長姫 ④伊那西 ⑤松川 ⑥飯田風越 ⑦飯田女子 ⑧辰野
		個	人	①永井 友子(伊那北) ②古瀬 裕子(長 姫) ③大場 美和(長 姫) ④渡辺 綾子(伊那北) ⑤牧内麻希子(飯田女) ⑥馬場 春菜(伊那西) ⑦林 加奈子(伊那西) ⑧成澤 香理(長 姫)
7	体操競技	m.	校対抗	①赤穂 ②辰野

No.	種目	種 別	成
7	体操競技	個 人	①酒井真由美(赤 穂) ②小川 由香(赤 穂) ③藤沢留美子(辰 野) ④野笹 真代(赤 穂) ⑤向山 幸江(辰 野) ⑥櫻井 愛(風 越)
8	新 体 操	学 校 対 抗	①伊那弥生ヶ丘 ②諏訪二葉
		個人	①小松 三紗 (弥 生) ②古沢 麻衣 (弥 生) ③上久保麻理 (弥 生) ④平沢 絵里 (伊那西) ⑤小林 亜樹 (弥 生) ⑥林 由香里 (弥 生) ⑦伊藤奈緒美 (伊那西) ⑧竹村 結 (二 葉)
		ローブ	①小松 三紗 (弥 生) ②平沢 絵里 (伊那西) ③上久保麻理 (弥 生)
		リボン	①小松 三紗 (弥 生) ②古沢 麻衣 (弥 生) ③上久保麻里 (弥 生)
9	弓 道	学 校 対 抗	①岡谷南 ②飯田女子 ③諏訪二葉 ④下諏訪向陽 ⑤赤穂 ⑥伊那西 ⑦伊那弥生ヶ丘 ⑧飯田風越 ⑨岡谷東
		個 人	①原 美鈴(赤 穂) ②小林 詠子(二 葉) ③平澤 真紀(岡谷南) ④根橋 幸代(岡谷南) ⑤大野 美穂(岡谷東) ⑥中原 純子(弥 生) ⑦櫻井 沙織(赤 穂) ⑧内山 裕子(弥 生) ⑨名取由美子(向 陽)
10	水泳	学 校 対 抗	①飯田風越 ②伊那弥生ヶ丘 ③伊那北 ④諏訪二葉 ⑤岡谷東 ⑥飯田 ⑦飯田女子 ⑧下諏訪向陽
		個 人	(別紙)
11	登山	個 人 (複)	①渡辺 絵美・今井るみな(岡 谷 南) ②原 陽子・清水 美希(飯田風越A) ③北原 祐子・田畑 由美(飯田風越B)
12	漕 艇	舵手付きフォア	①諏訪清陵
	1 部	ダブルスカル	①岡谷東 ②岡谷南A ③下諏訪向陽
		シングルスカル	①内澤(岡谷東) ②森(向 陽) ③名取(岡谷南)
	2 部	ダブルスカル	①岡谷南C ②岡谷南B
13	空 手	学校対抗 組手	①飯田 ②飯田長姫 ③飯田風越
		型	①飯田 ②飯田長姫 ③飯田風越
		個 組 手	①北原麻衣子(飯 田)     ②中島ひとみ(飯 田)       ③大塚 聖子(飯 田)     ③池上 梓(赤 穂)       ⑤細沢 直子(飯田女)     ⑥小池 奈緒(長 姫)       ⑦桑田 雅美(長 姫)     ⑧宮脇亜有美(松 川)

No.	種目		種別	成
13	空 手	個人	型	①北原麻衣子(飯 田) ②桑田 雅美(長 姫) ③細沢 直子(飯田女) ④宮脇亜有美(松 川)
14	パレーボール	学	校対抗	①東海大三 ②飯田風越 ③飯田女子 ④飯田 ⑤辰野 ⑤下諏訪向陽 ⑤諏訪実業 ⑤岡谷東
15	パドミントン	学	校対抗	①茅野 ②岡谷南 ③諏訪清陵 ④赤穂 ⑤下諏訪向陽 ⑥岡谷工業 ⑦飯田 ⑧諏訪二葉
		個	シングルス	①平出 千夏(岡谷工) ②平林 有砂(茅 野) ③藤森 麻衣(茅 野) ④山田 雪子(岡谷南) ⑤熊崎 恭子(茅 野) ⑥吉澤 珠紀(弥 生) ⑦山田 和香(岡谷南) ⑧田中ゆう子(岡谷工)
		人	ダブルス	①平出 千夏・田中ゆう子 (岡谷工) ②平林 有砂・藤森 麻衣 (茅 野) ③永田 舞・熊崎 恭子 (茅 野) ④大西智恵子・三井 由香 (二 葉)
16	柔 道	学	校対抗	①辰野 ②松川 ③東海大三 ④飯田
		個	52kg以下	①新村 れい(辰 野) ②竹入 理深(辰 野) ③御子柴ゆかり(辰野) ④佐々木 恵(辰 野) ⑤竹内 真弓(岡谷南) ⑤浅野 有美(風 越) ⑤松田 麻美(辰 野) ⑤太田 美穂(辰 野)
			66kg以下	①西田恵理子(松川) ②小畑 純子(飯 田) ③木下恵利加(下農) ④増沢 香(東海大三) ⑤小池まゆみ(下農) ⑤井口 恵(辰野) ⑤飯島 恵(飯田) ⑤小笠原美香(辰野)
		人	無差別	①唐沢 早苗(辰 野) ②赤羽美智香(辰 野) ③高坂 陽子(辰 野) ④荒井 淳子(東海大三) ⑤坂本 紀子(松 川)
17	バスケット ボ ー ル	学	校対抗	①伊那弥生ヶ丘 ②東海大三 ③上伊那農業 ④赤穂 ⑤岡谷東 ⑥飯田女子 ⑦飯田 ⑧飯田風越
18	フェングシング	学	校 対 抗	①伊那北A ②伊那北C ③伊那北B
	2 2 9	個	フルーレ	①原 みずほ (伊那北) ②北原 千佳 (伊那北) ③小林美奈子 (伊那北)
		人	I ~	①北原 千佳(伊那北) ②中島 睦(伊那北) ③福沢佳代子(伊那北)

# 南信高校新人体育大会陸上競技大会成績

男子の部≫									日(日~火)
種目	位	氏	名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記録
1 0 0 m	1	小池	賢志	清陵 2	11" 27	2	清水 崇良	飯田 2	11" 29
	5	井出	敏也	茅野 1	11″ 51	6	赤羽 英邦	岡谷工1	11" 52
2 0 0 m	1	小池	賢志	清陵 2	23" 21	2	太田 晶	飯田 2	23″ 55
	5	佐野	貴史	東海大三1	24″ 06	6	井出 敏也	茅野 1	24" 13
4 0 0 m	1	松澤	博幸	茅野 2	51″ 08	2	市瀬 芳明	阿南 2	51″ 08
	5	熊谷	憲	清陵 2	53″ 48	6	宮坂恒太朗	清陵 2	53″ 79
8 0 0 m	1	市瀬	芳明	阿南 2	1′ 58″ 67	2	浜 和波	岡谷南 2	1′ 59″ 91
	5	熊谷	剛志	飯田 1	2' 04" 07	6	松澤 博幸	茅野 2	2′ 06″ 38
1,500m	1	木藤	良彦	東海大三2	4 ′ 14″ 85	2	矢花 誠	伊那北2	4′ 14″ 95
	5	濱	昌弘	東海大三2	4′ 19″ 72	6	守屋 浩行	岡谷南 2	4' 24" 72
5,000m	1	木藤	良彦	東海大三2	15′ 14″ 82	2	伊藤 正幸	東海大三2	15′ 17″ 50
	5	野々村	卓美	清陵 2	16′ 07″ 26	6	竹村 真	伊那北1	16' 08" 66
1 1 0 mH	1	酒井	通友	伊那北2	17″ 86	2	大坪 躍	松川 2	18" 29
	5	村田	裕樹	長姫 1	19″ 78	6	西尾 洋介	赤穂 1	20″ 59
4 0 0 m H	1	梅本	陽介	東海大三1	59″ 07	2	小松 正岳	岡谷南 2	60″ 28
	5	高田	政義	清陵 1	62″ 47	6	中川 敬介	東海大三1	63″ 57
3,000mSC	1	木藤	良彦	東海大三2	9′ 37″ 81	2	伊藤 正幸	東海大三2	9′ 42″ 84
	5	武居	宏典	岡谷工 2	10′ 38″ 75	6	田中 良樹	清 陵 1	10′ 42″ 30
5,000mW	1	下平	賢哉	飯田 2	24' 33" 23	2	伊波 涼	松川 2	25' 29" 96
	5	長岡	葵	東海大三1	29' 42" 12	6	塩川 健司	東海大三1	31′ 04″ 77
走高跳	1	阿部	和也	下農 2	1 m95	2	松下 和雄	伊那北2	1 m85
	5	野牧	達矢	長姫 1	1 m70	6	松澤 博幸	茅野 2	1 m70
棒高跳	1	白鳥	真也	伊那北2	大会新 4 m30	2	山野井信彰	東海大三1	3 m80
	5	守屋	英臣	茅野 2	3 m20	6	宮坂 智臣	茅野 1	2 m60

μ,	rt.	k7	at 19	EQ CE	14	IT. 47	ar 59	977		<b>₽</b> =1	競	技 場	気象	状 況
位	氏	名	所 属	記録	位	氏 名	所 属	12		録	日	天候	気温	湿度
3	堀内	弘晃	清陵 2	11" 35	4	佐野 貴史	東海大三1		11"	48	時	気圧	風向	風速
7	石田	秀樹	長姫 1	11" 68	8	酒井 通友	伊那北 2		11"	76				
3	堀内	弘晃	清陵 2	23″ 66	4	清水 崇良	飯田 2		24"	03				
7	宮坂恒	巨太朗	清陵 2	24" 22	8	赤羽 英邦	岡谷工1		24"	51				
3	太田	晶	飯田 2	52" 27	4	梅本 陽介	東海大三1		53"	11				
7	溝部	潤也	東海大三2	54" 18	8	今井 健一	赤 穂 2		56"	10				
3	守屋	浩行	岡谷南 2	2' 00" 07	4	中川 敬介	東海大三1	2'	02"	12	•			
7	高見	智久	伊那北2	2' 07" 00	8	永島 貴史	東海大三1	2'	07"	05				
3	伊藤	正幸	東海大三2	4 ' 15" 80	4	野々村卓美	清陵 2	4 '	15"	92	•			
7	大原	威雄	飯田 2	4 ' 25" 15	8	櫛原 和也	上農 1	4′	28"	03				
3	濱	昌弘	東海大三2	15′ 33″ 80	4	大原 威雄	飯田 2	15'	33"	83	•			
7	池上	芳幸	上農 1	16′ 10″ 14	8	細井 淳	上農 2	16'	15"	40				
3	小松	正岳	岡谷南 2	19" 21	4	宮島 真一	松川 1		19"	27	2			
7	高田	政義	清 陵 1	20″ 87	8	向山 昭久	弥生 2		21"	56	2			
3	林	善史	諏訪実1	61″ 43	4	大坪 躍	松川 2		61"	55	•			
7	宮島	真一	松川 1	65″ 31										
3	矢花	誠	伊那北2	9′ 48″ 57	4	濱昌弘	東海大三2	10'	12"	61	•			
7	大沼	宗教	伊那北2	10′ 43″ 51	8	宮沢 政明	上農 1	11'	00"	69	2			
3	塚平	拓也	飯田 2	28′ 51″ 45	4	山田恵一郎	岡谷南1	29'	01"	57				
7	澤柳	智和	阿南 2	31′ 32″ 88										
3	浦野	和浩	辰野 2	1 m80	4	山下 泰幸	茅野 2		1 m	80	•			
7	宮沢	勝宏	飯田工1	1 m70	8	田中 稔	弥 生 1		1 m	60				
3	両角	忠	岡谷南2	3 m80	4	向山 康昭	辰野 1		3 m	40	•			

重		位	氏	名	所	属	35	録	位	氏	名	所	属	55	勤
走	幅 跳	1	永原	浩希	飯田	1 2		+5.9	2	奥村	直也	飯」	H 2		+5.5
		5	<b></b> <b> </b>		备日	1 1		6 m35 +3.0	6			200000	Selection 1		+ 6. 1
-	CIL DA	730	1000010		12000000			6 m01 +0.6	8	100000000000000000000000000000000000000		e nears)			+1.9
	权 姚		55 VC-55	(3.000-10)	20 77232				2	1,10,100	Mostero	Liberre	NA GAZHAN		2m84 + 0.4
885	00 (440)	5	00000000	184500V.51				A STREET	6	奥村	7/9/	飯	H 2	6.60	1m99
砲	丸 投	1	遠藤	邦彦	辰 野	F 1		11 m 43	2	清水	豊	岡名	東 2	9	m62
		5	田村	直大	諏訪	美 2		9 m35	6	神澤	尚宏	向目	場 1	8	3 m83
円	盤投	1	小池	俊太	高遠	2		33m34	2	田村	直大	諏訪	実 2	3	2m60
		5	宮下	竜一	駒工	2		28m50	6	遠藤	邦彦	辰!	野 1	2	8m08
p	り投	1	白鳥	真也	伊那:	比2		49m24	2	山下	泰幸	茅!	野 2	4	6m56
		5	坂本	寛樹	二葉	ŧ 1		38m70	6	向山	康昭	辰!	野 1	3'	7m46
113	ノマー投	1	海老原	哲也	諏訪	実 2		33 m 40	2	五味	芳幸	諏訪	実1	2	8m94
		5	徳武	源介	東海大	Ξ1		17m78	6	小池	正宏	風	越 2	1	7m60
4 × 1 (	0 m R	1			諏訪	青陵		44" 48	2			飯	田	4	4" 54
		5	白鳥	酒井	伊那	3 北		45" 72	6	石田	• 中島	飯田	長姫	4	6″ 28
4 × 4 (	0 m R	1	①小池	②熊谷	諏訪	青陵	3′	28" 34	2	熊谷	<ul><li>清水</li></ul>	飯	田	3′3	1" 58
		5	今井•/	小松原	赤	穂	3′	37″ 28	6	酒井	• 平澤	伊	那北	3′ 3	7″ 76
八	種	1	宮島	真一	松川	1 1	3	,985点	2	大坪	躍	松	11 2	3,	815点
交文	寸 抗	1	東海	大三				124点	2	飯	田				92点
		5	松	Ш				55点	6	茅	野				51点
	三 砲 円 や ハン 4×1(	三 段 跳 砲 丸 投 円 盤 投 や り 投 ハンマー投 4×100mR 4×400mR	5 三段跳 1 5 砲丸投 1 5 円盤投 1 5 やり投 1 5 ハンマー投 1 5 4×100mR 1 5 4×400mR 1 5 八種 1 交対 抗 1	5 長沼       三段跳 1 阿部       5 田口       砲丸投 1 遠藤       5 田村       円盤投 1 小池       5 宮下       やり投 1 白鳥       5 坂本       ハンマー投 1 海老原       5 徳武       4×100mR 1 ③ 窓島・       5 松×4       1 京島・       八種 1 宮島       交対 抗 1 東海	三段跳1       阿部和也         5 田口正則       5 田口正則         砲丸投1       遠藤邦彦         5 田村直大       日本         円盤投1       小池俊太         5 宮中       白鳥真也         5 坂本 真也       5 坂本原哲也         5 徳武 深小池。       3宮塚・瀬方         4×100mR       1 ①素変の金属・新井台校の金属・新井台校の金属・大田・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	三段跳       1 阿部和也下農         5 田口正則上農         6 丸投       1 遠藤邦彦 辰野         6 田村直大 諏訪:         7 田村直大 諏訪:         8 日村直大 諏訪:         8 宮下竜一 駒工         9 投       1 白鳥真也伊那:         5 坂本 寛樹 二 葉         7 次マー投       1 海老原哲也 諏訪:         6 徳武 源介 東海太         8 次 優堀内 東海太         6 次 優堀内 東海太         6 次 優堀	5 長沼 賢吾 飯田 1         三段跳 1 阿部 和也 下農 2         5 田口 正則 上農 1         砲丸投 1 遠藤 邦彦 辰野 1         5 田村 直大 諏訪実 2         円盤投 1 小池 俊太 高遠 2         5 宮下 竜一 駒 工 2         やり投 1 白鳥 真也 伊那北 2         5 坂本 寛樹 二葉 1         ハンマー投 1 海老原哲也 諏訪実 2         5 徳武 源介 東海大三 1         4×100mR 1 ③宮坂④堀内 諏訪清陵 白鳥・新井 伊那 北 4×400mR 1 ①小池②熊谷④宮坂 諏訪清陵 青山・西尾 赤 穂 八 種 1 宮島 真 松川 1         グ 対 抗 1 東海大三	5 長沼 賢吾 飯田 1         三段跳 1 阿部 和也 下農 2         5 田口 正則 上農 1         砲丸投 1 遠藤 邦彦 辰野 1         5 田村 直大 諏訪実 2         円盤投 1 小池 俊太 高遠 2         5 宮下 竜一 駒 工 2         やり投 1 白鳥 真也 伊那北 2         5 坂本 寛樹 二葉 1         ハンマー投 1 海老原哲也 諏訪実 2         5 徳武 源介 東海大三1         4×100mR 1 ③宮坂④堀内 諏訪清陵 3台鳥・新井 伊那 北         5 台井・小松原 青山・西尾 赤 穂 3 イ 宮島 真一 松川 1 3         八 種 1 宮島 真一 松川 1 3         交 対 抗 1 東海大三	た 幅 跳 1 水原 活布 取田 2 6 m35 +3.0 6 m01     三 段 跳 1 阿部 和也 下農 2 12m86 +0.6 12m86 +0.5 11m99     砲 丸 投 1 遠藤 邦彦 辰野 1 11m43     ち 田村 直大 諏訪実 2 9 m35     円 盤 投 1 小池 俊太 高遠 2 33m34     ち 宮下 竜一 駒 工 2 28m50     や り 投 1 白鳥 真也 伊那北 2 49m24     ち 坂本 寛樹 二 葉 1 38m70     ハンマー投 1 海老原哲也 諏訪実 2 33m40     ち 徳武 源介 東海大三1 17m78     本 1 0 0 m R 1 ③宮坂④堀内 5 位点・新井 伊 那 北 45″72     本 4 × 4 0 0 m R 1 ① 熊谷② n池 諏訪清陵 3′28″34     ち 今井・小松原 青山・西尾 赤 穂 3′37″28     八 種 1 宮島 真一 松 川 1 3,985点     交 対 抗 1 東海大三 124点	世 純 純 1 水原 浩布 取田 2 6m35 2 5 長沼 賢吾 飯田 1 6m01 6 6m01 6 m01 6 m01 5 長沼 賢吾 飯田 1 12m86 2 12m86 2 12m86 5 田口 正則 上農 1 11m43 2 5 田村 直大 諏訪実2 9m35 6 11m99 6 11m43 2 5 田村 直大 諏訪実2 9m35 6 11m43 2 5 宮下 竜一 駒 工 2 28m50 6 6 2 5 宮下 竜一 駒 工 2 28m50 6 6 2 5 坂本 寛樹 二 葉 1 38m70 6 1 3m36 2 3m34 2 5 5 徳武 源介 東海大三1 17m78 6 1 4×100mR 1 ①熊谷②小池、③宮坂④堀内 の原・酒井 松下・新井 松下・新井 松下・新井 松下・新井 松下・新井 日 那 北 45″ 72 6 1 2 5 今井・小松原 青山・西尾 赤 穂 3′ 37″ 28 6 1 2 2 交 対 抗 1 東海大三 1 3,985点 2 2 2 5 対 抗 1 東海大三 1 3,985点 2 2 2 5 対 抗 1 東海大三 1 124点 2 1 124点 1 1 1 1 124点 1 1 1 1 1 124点 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	た幅 既 1 水原 店布 取田 2 6 m35 2 契付       5 長沼 賢吾 飯田 1 6 m01 6 m01 6 m01 6 m01 6 m01 6 m01	定幅跳 1       水原 浩布 取田 2       6 m35 2       契村 直也         5 長沼 賢吾 飯田 1       +3.0 6 m01 6 m0	た 幅 既 1 水原 冷布 取 田 2     6 m35 2     2 契村 直也 取 計       5 長沼 賢吾 飯 田 1     +3.0 6 m01     6 m01     6 m01       三 段 既 1 阿部 和也 下 農 2 十0.6 12m86     2 松下 和雄 伊那       5 田口 正則 上 農 1 11m43     2 清水 豊 岡谷       6 丸 投 1 遠藤 邦彦 辰 野 1 11m43     2 清水 豊 岡谷       5 田村 直大 諏訪実 2 9m35 6 神澤 尚宏 向界       5 田村 直大 諏訪実 2 9m35 6 神澤 尚宏 向界       5 宮下 竜一 駒 工 2 28m50 6 遠藤 邦彦 辰 男       6 ウ 投 1 白鳥 真也 伊那北 2 49m24 2 山下 泰幸 茅男       5 坂本 寛樹 二 葉 1 38m70 6 向山 康昭 辰 男       7 ンマー投 1 海老原哲也 諏訪実 2 33m40 2 五味 芳幸 諏訪       6 徳武 源介 東海大三1 17m78 6 小池 正宏 風 記録(3)室板の編内       5 徳武 源介 東海大三1 17m78 6 小池 正宏 風 記録(4)4 48 2 京島・太田 永原・清水 飯       4 × 1 0 0 m R 1 ②原統企②小池 ③宮坂の編内     諏訪清陵 3/28″34 2 紫心・清水 飯       5 台島・洒井 松下・新井 伊那 北 45″72 6 常統・清水 飯       4 × 4 0 0 m R 1 ③旅会・③宮坂 振 (3) 28″34 2 紫心・清水 飯       5 青山・西尾 赤 穂 3′37″28 6 白鳥・新井 伊 男       八 種 1 宮島 真一 松川 1 3、985点 2 大坪 曜 松 月       交 対 抗 1 東海大三 124点 2 飯 田	定幅	た 幅 跳 1 水原 浩布 版 田 2 6m35 2 契村 直也 版田 2 6 6m35 5 長沼 賢吾 飯田 1 6m01 6 山野井信彰 東海大三1 5 5 長沼 賢吾 飯田 1 6m01 6 山野井信彰 東海大三1 5 5 日口 正則 上農 1 1m99 6 契村 直也 飯田 2 1 1m99 6 契村 直也 飯田 2 1 1m99 5 6 神澤 尚宏 向陽 1 8 1m99 5 6 神澤 尚宏 向陽 1 8 1m99 5 6 神澤 尚宏 向陽 1 8 1m43 2 清水 豊 岡谷東2 9 m35 6 神澤 尚宏 向陽 1 8 1 1m43 2 清水 豊 岡谷東2 9 m35 6 神澤 尚宏 向陽 1 8 1 1m43 2 清水 豊 岡谷東2 9 m35 6 神澤 尚宏 向陽 1 8 1 1m43 2 1m4 1m43 2 清水 豊 岡谷東2 9 m35 6 神澤 尚宏 向陽 1 8 1 1m43 2 1m4

1113	-			200				競	技 場	気象	状 況
位	氏 名	所 属	記録	位	氏 名	所 属	記録	B	天候	気温	湿度
3	木下 裕史	上農 1	+3.9 6 m13	4	堀内 弘晃	清陵 2	+4.8 6 m02	時	気圧	風向	風速
7	中島 裕之	長姫 1	+5. 2 5 m87	8	宮沢 勝宏	飯田工1	+5.9 5 m66				
3	永原 浩希	飯田 2	+0.4 12m41	4	梅本 陽介	東海大三1	+1.1 12m33	2.0			
7	酒井 順一	松川 2	+1.0 11m99	8	木下 裕史	上農 1	-1.0 11m98				
3	小池 俊太	高遠 2	9 m60	4	海老原哲也	諏訪実 2	9 m51				
7	佐々木康成	飯田工 2	8 m83	8	安藤 政浩	箕輪工2	8 m62				
3	佐々木康成	飯田工 2	30m90	4	清水 敏文	松川 2	28m82				
7	桐島 清	高遠 2	26m96	8	海老原哲也	諏訪実 2	24m82				
3	熊谷 憲	清陵 2	41m90	4	清水 敏文	松川 2	41m80				
7	山田恵一郎	岡谷南1	36m32	8	宮沢 裕介	赤 穂 2	36m10				
3	田村 直大	諏訪実 2	23m08	4	宮崎 孝太	上農 2	17m84				
7	下平 直樹	風越 2	17m50	8	唐沢 龍也	上農 2	15m56				
3	宮坂・井出山下・松澤	茅野	45″ 02	4	橋詰・井原長田・赤羽	岡谷工業	45″ 65				
7	青山・西尾 小松原・今井	赤穂	46″ 50	8	小田原•大坪酒井•宮島	松川	46″ 53				
3	溝部・佐野 中川・梅本	東海大三	3′ 32″ 06	4	山下・守屋 井出・松澤	茅野	3′ 33″ 10				
7	小松·守屋 清水· 浜	岡谷南	3′ 38″ 41	8	宮島·大坪 酒井·小田原	松 川	3′ 44″ 34				
3	諏訪清陵		82点	4	伊那北		66点				
7	諏訪実業		44点	8	岡谷南		44点				
								•			

# 南信高校新人体育大会陸上競技大会成績

種	目	位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録
	1 0 0 m	1	千代 薫	諏訪実2	12" 80	2	三枝 夏季	二葉 2	12" 84
		5	勝又 章江	松川 2	13″ 65	6	林 恵美	松川 2	13″ 66
	2 0 0 m	1	千代 前	諏訪実2	26″ 77	2	三枝 夏季	二葉 2	27" 38
		5	両角八千化	東海大三2	27″ 89	6	津金かおり	諏訪実 2	28" 15
	4 0 0 m	1	小沢 知9	東海大三2	62″ 23	2	中島 あや	東海大三2	63″ 02
		5	津金かおり	諏訪実 2	65″ 86	6	古畑 繭子	茅野 1	66″ 99
	8 0 0 m	1	小沢 知5	東海大三2	2' 14" 79	2	高木沙知代	諏訪実 2	2′ 19″ 08
		5	樫山ゆかり	向陽 2	2' 27" 40	6	横田 千咲	飯田 2	2' 28" 82
3	, 0 0 0 m	1	蒲 真奈美	護 諏訪実 2	10' 18" 82	2	高木沙知代	諏訪実 2	10′ 25″ 64
		5	五味 純	東海大三2	11' 06" 04	6	五味 知子	清陵 2	11′ 43″ 08
	100mH	1	勝又 章	区 松川 2	18" 14	2	菅沼 友紀	風越 2	18″ 42
		5	鎌倉実由	飯田女2	19" 03	6	武居 沙織	岡谷南1	19″ 31
	4 0 0 m H	1	宮崎 祐一	平 東海大三1	68" 77	2	中島 あり	東海大三2	70″ 76
		5	篠原 奈	美 諏訪実 2	74″ 50	6	土田 真理	諏訪実1	81" 12
3,	0 0 0 mW	1	伊藤 1	飯田女2	16′ 43″ 97	2	高見 一枝	松川 2	18' 28" 28
1	, 5 0 0 m	1	小沢 知	史 東海大三 2	4' 46" 76	2	ビレス・ダ・コス タ・ベロニック	東海大三2	4′ 54″ 13
		4	北沢佳年	代 諏訪実1	5′ 02″ 83	6	五味 純子	東海大三2	5′ 13″ 32
į.	走高跳	1	井伊由美	<b>新田 2</b>	1 m45	2	加藤みのり	飯田女 2	1 m40
		5	宮下めぐ	9 風越 2	1 m30	6	中嶋 美紀	二葉 2	1 m30
	走幅跳	1	三枝 夏	季 二葉 2	+6.0 5 m04	2	茂住 千鶴	東海大三2	+4.6 5 m03
		5	菅沼 友	记 風越 2	+8.0 4 m61	6	林 のぞみ	阿智 2	+6.9 4 m59
1	砲 丸 投	1	津田 詩	<b>満 清 陵 2</b>	9 m29	2	林 恵美	松川 2	8 m93
		5	春日鈴	美 弥生 2	7 m55	6	清水 亜紀	弥生 1	7 m47

位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記	٥	录	镜	技 場	気象	状況
11/.	氏 名	PT AS	前口 東東	11/1	氏 名	P/T 周	BC.	,	010	Н	天候	気温	湿度
3	津金かおり	諏訪実 2	13″ 35	4	松長 由香	長姫 1		13″ 5	2 F	• 持	気圧	風向	風速
7	古畑 繭子	茅野 1	13" 72	8	山本かおり	茅野 1		13″ 8					
3	宮崎 祐子	東海大三1	27″ 42	4	中島 あや	東海大三2		27″ 5		•			
7	山本かおり	茅 野 1	28" 68	8	古畑 繭子	茅野 1		28″ 8	-				
3	宮崎 祐子	東海大三1	64" 14	4	降旗 伴美	諏訪実1		65″ 7		•			
7	埋橋 恵美	弥生 2	68″ 85	8	松村ゆかり	赤 穂 2		69″ 0	7				
3	清水 理江	諏訪実1	2' 23" 40	4	ビレス・ダ・コス タ・ベロニック	東海大三2	2′	26" 9	7	•			
7	小嶋 恵理	飯田1	2' 31" 11	8	清水 睦子	諏訪実 1	2′	31″ 1	8				
3	佐藤 綾野	諏訪実 2	10′ 46″ 56	4	ビレス・ダ・コス タ・ベロニック	東海大三2	10′	59″ 0	4	•			
7	代田 直美	飯田女2	12' 17" 04	8	林 かおり	風越 1	12'	41″ 8	6				
3	篠原 奈美	諏訪実2	18" 54	4	花岡 美咲	赤穂 1		18″ 9	6	•			
7	土田 真理	諏訪実1	20" 01	8	河野 綾子	弥 生 2		20″ 7	5				
3	樫山ゆかり	向陽 2	71″ 55	4	降旗 伴美	諏訪実 1		72″ 7	5	•			
7	平谷 渚	風越 1	85″ 85										
3	榊山さくら	風越 1	19′ 32″ 60	4	内藤こずえ	東海大三2	23'	29" 2	4				
3	佐藤 綾野	諏訪実 2	4′ 54″ 68	4	小池ゆかり	諏訪実1	4′	59″ 0	1				
7	小嶋 恵理	飯田 1	5′ 20″ 79	8	五味 知子	清陵 2	5′	20″ 86	6				
3	菅沼 友紀	風越 2	1 m40	4	埋橋 恵美	弥生 2		1 m4(	)				
7	原田 円	赤 穂 2	1 m30	8	原 智美	弥生 2		1 m2	5	1			
3	林 恵美	松川 2	+3.7 4 m83	4	小松 志保	清陵 2		+6.7	- 1				
7	沖村恵梨子	弥生 2	+4.7 4 m56	8	吉田 絵利	岡谷南1		+5. 5 4 m49					
3	伊藤みゆき	弥 生 2	7 m87	4	岩井 真美	岡谷東1		7 m65	5				
7	丸井 文恵	飯田女2	7 m41	8	小松 志保	諏訪実2		7 m23					

	種	E	1		位	氏	名	所	属	記	録	位	氏	名	所	属	58	録
		円	盤	投	1	宮坂田	h紀子	諏訪	実 2	32	2m74	2	小松	志保	諏訪	実 2		25 m 1 4
					5	春日	鈴美	弥生	生 2	21	m36	6	小口	晴夏	向	易 1	:	20m82
		ゃ	ŋ	投	1	丸井	文恵	飯田	女 2	29	m90	2	野々	村和美	清	支 2		28m00
					5	伊東	郁恵	茅り	野 2	24	m30	6	井伊	由美子	飯日	H 2		23m82
	4 ×	1 0	0 1	n R	1	①宮崎 ③中島		東海	大三	51	" 16	2		<ul><li>津金</li><li>千代</li></ul>	諏訪	実業		51″ 61
					5	伊藤· 埋橋·	沖村	伊弥生	那	58	5″ 51	6	深沢	<ul><li>小林</li><li>横山</li></ul>	下諏	访向陽		56″ 08
		t		種	1	茂住			大三2	3, (	94点	2		綾子	弥生	Ė 2	3,	318点
					5	加藤み	らのり	飯田	女 2	2, 8	33点	6	篠原	奈美	諏訪	実 2	2,	,777点
学	校	文	ţ	抗	1	諏訪	実業			136	5.0点	2	東海	大三			1	19. 0点
					5	松	Ш			38	5.0点	6	飯田	風越				31. 5点
														-				
			_															

ш	IT 67	T 8	EA FE	14.	т д	- P	Ed FG	競	技 場	気象	状 況
位	氏 名	所 属	記録	位	氏 名	所 属	記 録	В	天候	気温	湿度
3	岩井 真美	岡谷東1	24m22	4	有賀美由紀	高遠 1	24m06	時	気圧	風向	風速
7	矢嶋みどり	岡谷南 1	20m02	7	松長 由香	長姫 1	20m02				
3	小松 志保	諏訪実 2	26m26	4	岩井 真美	岡谷東1	24m84				
7	牧内美奈子	飯田女1	21m72	8	深沢 光恵	向陽 1	21m44				
3	鎌倉・加藤 宮外・丸井	飯田女子	54" 30	4	平川·吉田 武居·山寺	岡谷南	55″ 04	•			
7	米山・宮崎 貝原・菅沼	飯田風越	56″ 12	8	原田・小林 毛利・松村	赤穂	56″ 60				
3	津田 詩織	清陵 2	3, 158点	4	丸井 文恵	飯田女2	3,090点	•			
3	飯田女子		48. 0点	4	弥生ヶ丘		39.0点				
7	諏訪清陵		30.0点	8	諏訪二葉		25. 5点				
								8			
								- CA			
								0.50			
								76			
								(E)			

## 南信高等学校新人体育大会水泳競技大会成績

種	目	位	氏	名	所	属	15		録	位	氏	名	所	属	58		録
自由形	5 0 m	1	熊谷	智史	風	越		26"	75	2	木之	下貴	岡	谷工		27"	64
		5	唐澤	正義	岡谷	I		29"	92	6	今村	信	ßoj	南		30"	52
自由形	1 0 0 m	1	熊谷	智史	風	越		58"	80	2	木之	下 貴	岡	谷工	1'	01"	79
		5	清水	一也	東海大	Ξ	1′	04"	75	6	向山	佳延	伊	那北	1'	07"	11
自由形	2 0 0 m	1	平岩	直樹	下	農	2′	19"	25	2	中川	清志	東海	大三	2'	25"	61
自由形	4 0 0 m	1	飯澤	直也	岡谷	I.	4 ′	52"	29	2	北澤	和城	飯	田	4′	53"	97
		5	清水	一也	東海大	Ξ	5′	12"	33	6	森	克哉	向	陽	8'	21"	99
自由形 1	,500m	1	北澤	和城	飯	H	19′	37″	98	2	飯澤	直也	岡	工谷	19'	38"	45
平泳ぎ	1 0 0 m	1	横山	貴	東海大	Ξ	1′	12"	23	2	金丸	京平	伊	那北	1'	16"	05
		5	福島	大介	清	陵	1′	24"	86	6	野牧	正稔	岡	公 工	1'	31"	25
平泳ぎ	2 0 0 m	1	横山	貴	東海大	Ξ	2′	47"	69	2	鈴木	善之	風	越	2'	48"	61
		5	花岡	広明	=	葉	3′	30"	65								
背 泳	1 0 0 m	1	倉田	洋史	東海大	Ξ	1'	08"	68	2	伊藤	康弘	風	越	1'	08"	76
		5	中洞	出	東海大	Ξ	1′	32"	38							-	
背 泳	2 0 0 m	1	伊藤	康弘	風	越	2′	24"	24	2	倉田	洋史	東海	大三	2'	27"	32
バタフライ	1 0 0 m	1	門田	真幸	岡谷	I	1′	04"	94	2	向山	知成	伊	那北	1'	05"	84
バタフライ	2 0 0 m	1	永井	克仁	東海大	Ξ	2′	33"	66	2	門田	真幸	岡	谷工	2'	38"	89
個人メドレ	- 2 0 0 m	1	松澤	啓之	伊那	北	2′	26"	56	2	居山	純	東海	大三	2'	48"	70
個人メドレ	- 4 0 0 m	1	松澤	啓之	伊那	北	5′	13"	92								
リレー	4 0 0 m	1	125	木之下 ・飯澤	岡谷	I.	4′	12"	88	2	居山	· 中川 倉田	東海	大三	4'	13"	22
リレー	8 0 0 m	1		木之下 門田	岡谷	I	9′	21"	08	2		· 横山 ・倉田	東海	扶三	9'	28"	92
リレーメド	ν- 400m	1	20 20 20	· 横山 · 居山	東海大	Ξ	4′	35″	55	2		・ 金丸 ・ 向山	伊;	那北	4 ′	42"	62
学 校	対 抗	1	東海	大三			1	3 1	点	2	岡 名	I é			1	1 1	点
		5	Ξ	葉				1 7	点	6	飯	田				1 5	点

			_		_			_					_						
位	氏	名	所	属	記		録	位	氏	名	所	属	記		録	競	技 場	気象	状 況
LM.		13	101	///	nL.		x.y.	1M	I,	10	171	/jidig	nC.		安米	日	天候	気温	湿度
3	篠田	尚己	長	姫		27"	78	4	伊藤	俊幸	岡	谷工		28	79	時	気圧	風向	風速
7	阿部	健一	清	陵		31"	04	8	津田	祐貴	清	陵		31	21				
3	篠田	尚己	長	姫	1 '	02"	41	4	居山	純	東湘	事大三	1'	03*	33	•			
7	伊藤	俊幸	岡谷	I	1 '	07"	43	8	恩澤	知	長	姫	1'	09"	72				
3	向山	佳延	伊那	北	2'	32"	55	4	藤本	絢也	風	越	2'	52"	37	•			
3	平岩 i	直樹	下	農	5′	01"	74	4	中川	清志	東海	好三	5′	04"	72				
3	中洞	出	東海力	三	26'	09"	42												
3	鈴木	善之	風	越	1'	16"	96	4	伊東	宏昌	伊;	那北	1'	17"	17	3.00			
7	花岡	広明	=	葉	1'	36"	81	8	倉澤	邦美	伊;	那北	1 '	37"	90				
3	金丸 耳	京平	伊那	北	2′	53"	72	4	伊東	宏昌	伊尹	那北	3′	02"	04	•			
3	湯川 邪	隹人	弥	生	1 '	09"	23	4	松木	俊之		葉	1'	09"	37	•			
3	松木 侈	定之	=	葉	2′	30"	38	4	森	克哉	向	陽	4′	19"	61	•			
3	永井 克	三仁	東海大	Ξ	1′	06"	75	4	唐澤	正義	岡名	工	1'	08"	31				
3	向山 知	1成	伊那	北	2′	44"	67									•			
3	坂上 俊	於	岡谷	I	3′	19"	13								1				
																•			
3	松沢・伊 向山・向		伊那	北	4′	16"	31	4	藤本・	7000000	風	越	4′	28"	40				
3	藤本・熊鈴木・伊	谷	風	越	9'	47"	99		松島・向山・	伊東	伊那		-	49"		•			
3	伊藤・鈴熊谷・松	木	風	越	4′	52"	13	4	向山・ 門田・木	之下	岡谷			03"	+				
3	伊那					9 8	点		唐澤・ 風	取 達 越				8 3		•			
7	下	農				1 4			長	姫				1 3	+				

## 南信高等学校新人体育大会水泳競技大会成績

種	目	位	氏 名	所	属	記	録	位	氏	名	所	属	記		録
自由形	5 0 m	1	木下 夏約	風	越	30"	07	2	白鳥	雅美	弥	生		30"	79
		5	橋本 史子	風	越	34"	12	6	宮坂	恵美	岡	谷南		34"	17
自由形	1 0 0 m	1	長沼有希子	飯田	女子	1′ 03″	92	2	木下	夏絵	風	越	1'	06"	57
		5	林	風	越	1' 17"	62	6	蔓本 8	かぐみ	伊	那北	1'	18"	67
自由形	2 0 0 m	1	長沼有希子	飯田	女子	2′ 17″	48	2	秋田	瞳	下	農	2′	19"	33
		5	野池 芳恵	()))	方実	3′ 18″	24								
自由形	4 0 0 m	1	秋田	下	農	4′ 50″	18	2	守屋	美紀	=	葉	5′	18"	30
自由形	8 0 0 m	1	守屋 美絲	2 =	葉	11′ 04″	11								
平泳ぎ	1 0 0 m	1	久保田あか	2 風	越	1′ 20′	98	2	清水	智香	=	葉	1'	21"	98
		5	宮坂 友美	美 東海	大三	1′ 32′	16	6	田切	友香	風	越	1'	34"	37
平泳ぎ	2 0 0 m														
背泳ぎ	1 0 0 m														
背泳ぎ	2 0 0 m	1	堀竹 民	子風	越	3′ 05	" 34	2	熊崎	笑子	茅	野	3′	07"	32
バタフライ	1 0 0 m	1	久保田あか	h 風	越	1′ 09	″ 21	2	長峯	美晴	向	陽	1'	22"	66
バタフライ	2 0 0 m	1	春日	奏 弥	生	2′ 56	″ 15								
個人メドレ	-200m	1	野口 佳	那 伊	那北	2′ 51	″ 82	2	橋本	史子	風	越	3 ′	24"	45
個人メドレ	-400m	1	野口 佳	那伊	那北	5′ 56	65								
リレー	4 0 0 m	1	久保田・ 堀竹・木	100	越	4′ 44	″ 17	2		<ul><li>池上</li><li>野口</li></ul>		那北	5 '	01	38
リレーメト		1	堀竹・宮	尺属	越	5′ 19	.67	2	下島	・松下 ・白鳥	3/5	生	5	25	3
学校	4 0 0 m 対 抗	4	100	越		1 0	9点	2		生				6	0点
		5	岡谷	東		2	3点	6	飯	田				2	3 点
			DODA SIDED												
								+							

位	氏 名	所 属	記録	位	氏 名	所 属	記録	競	技 場	気象	状沙
LVL	A d	り 海	nL PX	11/2	K A		記録	B	天候	気温	湿度
3	長峯 美晴	向陽	32" 75	4	池上 泰世	伊那北	32" 87	時	気圧	風向	風遠
7	田中友加里	向 陽	34" 27	8	伊藤 由香	赤穂	34″ 37	- 6			
3	白鳥 雅美	弥 生	1' 06" 81	4	春日 綾	弥 生	1' 11" 00	•			
7	伊藤 茜	伊那北	1' 19" 33	8	中村さやか	岡谷東	1′ 22″ 80				
3	林  爱	風 越	2 ' 50" 72	4	中島泉	飯 田	2′ 51″ 87	•			
3	中島 泉	飯田	6′ 08″ 89					•			
3	宮澤由希子	飯田	1′ 28″ 98	4	黒河内千絵	弥 生	1' 31" 24	•			
7	小平かおり	東海大三	1′ 36″ 72	8	小野 香織	岡谷東	1′ 39″ 65				
3	茅野 智美	岡谷東	3′ 08″ 86								
3	守屋 • 田中 柳沢 • 清水	二葉	5′ 13″ 33	4	中村・小野 小口・茅野	岡谷東	5′ 38″ 11				
3	池上・石川 野口・ <b>隻</b> 本	伊那北	5′ 47″ 77					•			
3	伊那北		5 4 点	4	二葉		4 2点				
7	飯田女子		16点	8	向 陽		15点	•			
								•			

#### 平成8年度 県高等学校総合体育大会成績報告

#### 県総合体育大会(優勝者……団体、個人、男女別)

<b>示心口冲月八五(</b> 图	(III) 1	四种、旧人、另头加入		
○陸上競技	(男子)	200M	伊藤 秀隆(松川)	21秒90
		800M	平林 義弘 (東海大三)	1分56秒42
		400M	伊藤 秀隆 (松川)	48秒33
		1, 500M	鈴木 哲也 (東海大三)	4分03秒79
		砲丸投げ	岡村 広和 (東海大三)	14M27
		学校対抗	東海大学第三高校	
	(女子)	3, 000M	碓井 美保 (諏訪実)	10分15秒11
		円盤投げ	宮坂由紀子(諏訪実)	36M24
○剣 道	(女子)	団体優勝	下伊那農業高校	
		個人優勝	伊藤 美奈 (赤穂)	
○テニス	(男子)	団体優勝	諏訪清陵高校	
		個人ダブルス優勝	花岡 武・今井 茂樹 (諏訪	清陵)
○バスケットボール	レ (男子)	優勝	東海大学第三高校	
○バレーボール	(男子)	優勝	東海大学第三高校	
○ソフトボール	(男子)	優勝	伊那弥生ヶ丘高校	
〇バドミントン	(男子)	団体優勝	岡谷工業高校	
		個人ダブルス優勝	今井 真・中野 智之 (岡谷	工業)
○新体操	(女子)	団体総合優勝	伊那弥生ヶ丘高校	
○弓 道	(女子)	団体優勝	諏訪二葉高校	
○水 泳	(男子)	50M自由形	笠原 裕矢(東海大三)	26秒07
		100M自由形	笠原 裕矢 (東海大三)	57秒23
		200M個人メドレー	丹下 智幸 (諏訪二葉)	2分10秒04
		400M個人メドレー	丹下 智幸 (諏訪二葉)	4分40秒63
	(女子)	50M自由形	藤本 文香 (東海大三)	28秒28
		200M自由形	長沼有希子 (飯田女子)	2 分16秒39
		100M自由形	藤本 文香(東海大三)	1分00秒69
		400M自由形	太田さぎり(東海大三)	4分39秒01
		800M自由形	太田さぎり(東海大三)	9 分38秒29
		200M個人メドレー	久保田あかね(飯田風越)	2 分32秒98
		400M個人メドレー	久保田あかね(飯田風越)	5 分23秒25
○ラグビー	(男子)	優勝	岡谷工業高校	
○スケート	(男子)	500M	笠原 健司 (岡谷工業)	38秒44
		5, 000M	平田 浩一(東海大三)	7 分39秒31

		2,000Mリレー	東海大三 (渡辺、金子、柳平、柿沢)
			2 分40秒44
	(女子)	1,000M	外ノ池亜希(東海大三) 1分26秒30
		2,000Mリレー	東海大三(大井、中村、安田、外ノ池)
			2 分58秒52
		フィギュア	小森 亜耶 (岡谷工業)
○漕 艇	(男子)	シングルスカル	山田 泰広 (岡谷東) 3 分49秒66
		ダブルスカル	笠原・豊野(岡谷南) 3 分42秒34
		ダブルスカル2部	小口・守谷(下諏訪向陽) 4分00秒40
		舵手付きフォア	下諏訪向陽高校 3分35秒05
	(女子)	シングルスカル	篠原 美鈴(岡谷東) 4分23秒18
		ダブルスカル	宮坂・下鳥(諏訪清陵) 4分04秒53
		舵手付きフォア	岡谷南高校 4分01秒13
○ウェイトリフティ	ング		
	(男子)	83キロ級	大西 洋平 (岡谷工業) 87.5キロ
○自転車	(男子)	ロードレース (45km	n)岡谷工業(久保田、原田、上島、今井)
			1 時間17分52秒
○フェンシング	(男子)	個人サーブル	唐沢 俊章 (伊那北)
		個人エペ	三沢 高志 (箕輪工業)
		団体フルーレ	伊那北A (唐沢、三沢、小牧、小林)
	(女子)	個人エペ	福田 愛 (伊那北)
		団体フルーレ	伊那北B(福田、中村、北野)
○ヨット	(男子)	FJ級	小林 祐二・小口 真史 (茅野)
	(女子)	FJ級	入野眞実子・中沢みゆき (茅野)
○ホッケー 〔定通制総体〕	(男子)	団体優勝	赤穂高校
○バレーボール	(女子)	団体優勝	飯田長姫高校
○バスケットボール	(男子)	団体優勝	飯田長姫高校
○バドミントン	(男子)	個人シングルス優勝	守谷 岳(箕輪工業)
○卓 球	(女子)		

## 平成8年度 県高校新人体育大会成績報告

#### 県新人体育大会(優勝者……団体、個人、男女別)

○陸上競技 (男子) 800M 一瀬 芳明 (阿南) 1 分59秒24

5,000M 伊藤 正幸 (東海大三) 15分26秒09

		3,000M障害	矢花 誠 (伊那北)	9 分36秒41
		5,000M競步	下平 賢哉 (飯田)	24分26秒30
		棒高跳び	白鳥 真也 (伊那北)	4 M20
	(女子)	100M	千代 薫 (諏訪実)	12秒90
		400M	小沢 知史(東海大三)	59秒79
		800M	小沢 知史(東海大三)	2分16秒33
		1,500M	小沢 知史(東海大三)	4 分45秒57
		400Mリレー	東海大三(宮崎、茂住、中島、西	i角)
				50秒96
		七種競技	茂住 千鶴 (東海大三)	3,730点
○柔 道	(男子)	軽量級	百瀬 零士(東海大三)	
		軽重量級	上原 正義(東海大三)	
○剣 道	(男子)	個人優勝	倉下 実 (岡谷南)	
○バスケットボール	(男子)	優勝	東海大学第三高校	
○バレーボール	(男子)	優勝	岡谷工業高校	
○ソフトボール	(男子)	優勝	伊那弥生ヶ丘高校	
〇パドミントン	(女子)	個人シングルス優勝	平出 千夏 (岡谷工業)	
		個人ダブルス優勝	平出 千夏・田中ゆう子 (岡谷)	[業]
○新体操	(女子)	団体総合優勝	伊那弥生ヶ丘(小松、古沢、上久	ス保、小林、
			根橋)	
				16.65点
		個人総合優勝	小松 三紗 (伊那弥生ヶ丘)	17.45点
		種目別ロープ優勝	小松 三紗 (伊那弥生ヶ丘)	8.45点
		種目別リボン優勝	小松 三紗 (伊那弥生ヶ丘)	9.00点
〇弓 道	(男子)	個人優勝	高木 秀訓(岡谷南)	
○サッカー		優勝	東海大学第三高校	
○ラグビー		優勝	飯田高校	
○漕 艇	(男子)	シングルスカル	笠原 昌幸 (岡谷南)	4分6秒39
		ダブルスカル	岡谷東A(牛尼・柿沢)	3 分42秒28
		舵手付きフォア	下諏訪向陽(名取、武居、原、	守屋、斉藤)
				3 分36秒56
	(女子)	シングルスカル	内沢 宏美 (岡谷東)	4分35秒30
		ダブルスカル	岡谷東(金子・篠原)	4分14秒58
		舵手付きフォア	諏訪清陵(柳沢、宮坂、阿部、	上島、波間)
				4分21秒58
○自転車	(男子)	スプリント	原田 充 (岡谷工業)	12秒41

		ロードレース	原田 充 (岡谷工業) 1 時間 5 分45秒
○フェンシング	(男子)	フルーレ団体	伊那北高校
		サーブル個人	三沢 高志 (箕輪工業)
		フルーレ個人	三沢 高志 (箕輪工業)
		エペ個人	三沢 高志(箕輪工業)
	(女子)	フルーレ団体	伊那北A
		エペ個人	北原 千佳 (伊那北)
		フルーレ個人	原 みずほ (伊那北)

#### 平成8年度 北信越総合体育大会成績報告

#### 北信越総合体育大会(優勝者……団体、個人、男女別)

○陸 上	(男子)	1, 500M	鈴木 哲也 (東海大三)	4分00秒69
○新体操	(女子)	団体総合優勝	伊那弥生ヶ丘高校	17.15点
○ラグビー	(男子)	Aブロック	岡谷工業高校	
○漕 艇	(女子)	ダブルスカル	諏訪清陵高校	3分45秒46
○自転車	(男子)	ポイントレース	丸山 厚(駒ヶ根工業)	5点
○フェンシング	(男子)	エペ個人	三沢 高志 (箕輪工業)	
○水 泳	(男子)	200M個人メドレー	丹下 智幸 (諏訪二葉)	2分09秒14
		400M個人メドレー	丹下 智幸 (諏訪二葉)	4分34秒98
	(女子)	50M自由形	藤本 文香 (東海大三)	27秒60
		100M自由形	藤本 文香(東海大三)	59秒55
○駅 伝	(男子)	優勝	東海大三(鈴木、永島、伊藤	、成田、浜、
			永井、木藤)	2 時間11分21秒

# 平成8年度 全国総合体育大会成績報告

○新体操	(女子)	団体総合優勝	伊那弥生ヶ丘高校	(入賞者) 8位 17.75点	
			(構成17.75・実施8.55)		
○漕 艇	(女子)	ダブルスカル	宮坂・下鳥 (諏訪清陵)	2位 3分58秒35	
○フェンシング	(男子)	サーブル	唐沢 俊章 (伊那北)	ベスト4	
	(女子)	エペ	福田 愛 (伊那北)	ベスト8	
○水 泳	(男子)	200M個人メドレー	丹下 智幸 (諏訪二葉)	3位 2分07秒08	
		400M個人メドレー	丹下 智幸 (諏訪二葉)	3位 4分31秒48	
○スケート	(男子)	学校対抗	東海大学第三高校	5 位 25点	

	2,000Mリレー	東海大学第三高校	6 位	2分39秒27
	500M	笠原 健司 (岡谷工業)	3 位	39秒26
		清水 亮平 (岡谷南)	5位.	39秒67
	5,000M	平田 浩一 (東海大三)	3位.	7分25秒12
	10, 000M	平田 浩一 (東海大三)	2位	12分15秒13
(女子)	学校対抗	東海大学第三高校	優勝	48点
	2,000Mリレー	東海大学第三高校	2位	2分55秒17
	500M	新谷志穂美(伊那北)	優勝	43秒08
		野明 純香 (岡谷南)	5 位	44秒69
		大井 啓子(東海大三)	6位	44秒70
	1,000M	外ノ池亜希(東海大三)	優勝	1分28秒03
		野明 純香 (岡谷南)	6位	1分31秒24
	1,500M	安田 有希(東海大三)	優勝	2分15秒57
		外ノ池亜希(東海大三)	2位	2分16秒01
	3, 000M	安田 有希 (東海大三)	2 位	4分55秒41



H 8 全国高校総合体育大会 エペベスト 8 伊那北高校 福 田 愛

# 平成8年度 南信高等学校体育大会参加生徒数

No.	学校名	全	日	制	定	寺 制
IVU	子权名	生 徒 数	総体	新人戦	生徒数	総体
1	富士見	4 7 7	8 7	7 2		
2	東海大三	1,163	2 3 8	2 2 2		
3	茅野	6 4 6	1 5 4	1 1 8		
4	諏 訪 実 業	6 7 6	1 5 3	1 1 9	4 1	1 8
5	諏 訪 清 陵	9 3 0	2 0 7	174		
6	諏 訪 二 葉	9 2 9	2 1 6	180		
7	下諏訪向陽	8 8 0	2 3 3	2 1 4		
8	岡 谷 東	7 8 0	190	1 5 2		
9	岡 谷 南	8 7 9	2 4 5	1 9 8		
10	岡谷工業	8 3 9	1 8 2	1 3 8		2 6
11	辰 野	8 3 0	2 1 3	181		
12	箕 輪 工 業	3 9 3	8 1	5 8	1 5	1 3
13	上伊那農業	4 9 9	1 5 3	1 2 4	4 6	4 5
14	高 遠	3 5 0	1 0 7	7 6		
15	伊 那 北	988	2 7 3	2 1 5		
16	伊那弥生ヶ丘	1,009	287	2 6 1		
17	伊 那 西	5 9 4	8 9	7 9		
18	赤    穂	9 9 9	2 5 4	2 1 8	5 4	2 7
19	駒ヶ根工業	4 2 2	1 0 8	8 9		
20	松川	5 8 3	1 6 6	1 3 7		
21	飯田	1,112	272	2 3 1		
22	飯田女子	7 4 3	1 1 0	1 0 0		
23	飯田風越	1,083	2 8 7	2 4 4		
24	飯田工業	4 3 7	1 1 0	1 0 5	6 8	3 2
25	飯 田 長 姫	7 1 7	2 2 9	1 9 9	1 4 1	5 2
26	下伊那農業	6 2 9	1 8 1	1 2 9		
27	阿智	4 6 0	1 3 8	1 1 2		
28	阿南	4 6 3	1 6 0	1 3 0		
台	計	20,515	5,123	4,275	3 9 9	2 1 3

# 平成8年度 南信高体連指導者講習会実施報告書

種目	MH EI	会場	講師	参 加 者	内容	反省及び感想
陸上競技	9月23日(日)	飯田総合運動場会		各校顧問 24名		前回十分な時間が取れなかったので同じテーマで実施し内容を深め. 充実した講習会を実施することができた。
体 操	5月19日(日)	議室 岡谷工業高校	松沢 展明 土屋 敦子	30名	平成8年度 採点規則伝達 採点実技	良くできた。
登山	12月8日(日) 予定	飯田風越高校	池迫 一行	生徒顧問	初歩のザイルワークと登攀技術の習得。	
フェンシング	9月22日(日)	伊那北高校小体育 館	草間 祥明	各校顧問 部員		デェスチャーの改正があり、生徒及び顧問にとっては有意義な講習 内容であった。高体連の顧問にも今後審判技術を身につけて頂き各 種大会で審判をやって頂けるような形をとっていきたいと思います。
柔 道	10月27日 (日)	辰野中学校	高体連柔道専門部 南信柔道連盟	各高校指導者 柔道部員	審判法が変わったための伝達講習。柔道技術の伝達講習。	できれば年2回ぐらい実施したい。新人戦が近いため良い講習ができた。(午前・午後)
バスケッ トポール	9月22日(日)	伊那弥生ヶ丘高校		23名	講義、レフリー(フットネス)実技講習。	沢山参加し、実技講習(その都度講評)もしっかりできたので、新 人戦以降南信地区審判のより一層のレベルアップを期待したい。
弓 道	2月15日(土) 16日(日) 予定	県営飯田弓道場	齋藤 節朗 (県弓道連盟理事 長)	学校弓道指導者 同好者	射技研修。 クラブ指導法の研修。 教職員大会。	
ソフトボ ール	8月10日(土) 11日(日)	伊那弥生ヶ丘・ 伊那西高校	鈴木 秀典 小林 俊宣	女子ソフトボー ル部 7校	試合形式(公認審判委員に立ってもらい公式のルールに基づいて) の講習を通してバッテリー技術、ゲームの流れを理解し、技術の 向上を図った。	
剣道	① 9月8日(日) ②12月8日 ③ 9年3月16日 予定	駒ヶ根市武道館	南信高体連剣道専門部	剣道部員 顧問	新ルールの説明と周知徹底。 審判技術の説明と実際。 試合練習を通じて技術と審判の向上。	新ルールが採用となり、その習熟を深めようと熱心な態度で受講していた。
パドミン トン	9月1日(日)	伊那北高校	南信高体連バドミントン専門部	生徒 60名 顧問 20名	プリントによって主要事項の講習。シングルス・ダブルスの試合 を行いながら、実際に審判業務を訓練。	敗者審判制をとるので各校での伝達講習をお願いしたい。
	7月7日(日)	伊那北高校	小林 茂仁 羅武 漢 (ヤマト卓球株式 会社)	生徒 135名 顧問 17名	<ul> <li>ストレッチ体操・ボールを使った遊び・グリップについて・基本的な打法(フォアハンド、バックハンド、ドライブ、カット、ソウツキ)</li> <li>ナットワークの練習方法</li> </ul>	に伸びる打ち方、フォームなど特に力を入れて頂き、それぞれのパラエティーに富んだ練習方法など学ぶことができ大変参考になった
新体操	7月28日(日)	諏訪二葉高校	木ノ島みつる	生徒 38名 顧問 専門委員 6名	徒手の基本。 手具操作の基本と応用 (フーブ・リボン・ローブ)	基本から応用まで、ていねいに教えていただき、大変有意義な講習 会になりました。
テニス	7月21日(日)	伊那北高校テニス コート	YONEX 青木 康哲 稲木 鉄志	生徒 68名 顧問 11名	ランニング・ストレッチ・ボレー・ストローク・スマッシュ・サ ーブ他	午前中は雨の為、体育館内の講習となった。午後は天候にも恵まれ 良い講習会となった。
水冰	5月26日(日)	岡谷勤労者体育セ ンタープール		水泳部顧問 関係者	日本水泳連盟規則変更に伴うルールの徹底。 クラブ指導方法。選手の競技力向上に向けての指導。	クラブ指導に参考になったと思います。
サッカー	5月16日 (木)	伊那北高校	丸山 英男	20名	日8年度ルールの説明。 寮制の意識統一を目的とする。	オフサイドなど日本協会から出される解釈が年々変わっているため に毎年必要かと思われる。
空 手	5月19日(日)	飯田風越高校	全日本空手道連盟 指導員	空手部員顧問	国体出場者2名による組み手でのポイントのとり方を解説をまじ えて話を聞きました。選手、顧問一同大変勉強になりました。国 体選手はやっぱり素晴らしいものをもっているものと感心しまし た。	毎年このような機会が欲しいものです。
漕 艇	4月20日(土)	下諏訪町漕艇場及び錬成の家	県漕艇協会強化部 員及び審判部員	1~3年部員	競漕規則の解説(変更点を中心に)競漕上の注意事項。艇の種類、 構造、取り扱い、漕法の基礎、安全教育など。	
バレーボ	9月1日(日)	赤穂高校	男子 島田 健一女子 水上 勝秀		指導者講習会・技術講習会 質疑応答・技術講習会	多数指導者と生徒が参加して頂き、素晴らしい講習会でした。
ソフトテ	8月9日(金) 8月10日(土)	伊那市営センター テニスコート		266人	審判講習及び各リーグ別練習試合。	特になし。
- 4	O HIUE (I)	17-7-1				

\*講師の先生の敬称を略させていただきました。

# 平成8年度 南信高等学校体育連盟表彰内申調書一覧

規定該当項		氏	á	名	生年月日	職 業 (学校名)	功 績 事 項 (抜 粋)
指導者功績章	ф	島	清	陵	35. 6.14	農業	スケート部 平田浩一選手の育成 第46回全国高等学校スケート選手権大会 男子5,000m 3 位、男子10,000m 2 位 渡辺壮一郎、金子智洋、柳平一寿、柿澤与一郎選手の育成 2,000mリレー6 位 (6 年度表彰済み)
,n	草	間	祥	明	37. 5.17	箕輪工業高校	フェンシング部 三澤高志選手の指導・育成(コーチ) 第4回アジアカデット選手権大会 フルーレ個人戦第7位 第51回国民体育大会(広島) 少年男子 フルーレ団体第3位 フェンシング部 武田 操選手の指導・育成(コーチ) 第51回国民体育大会(広島) 少年男子 フルーレ団体第3位
n	Ш	崎		巌	42. 5.24	箕輪工業高校	フェンシング部 三澤高志選手の指導・育成(監督) 上記に同じ フェンシング部 武田 操選手の指導・育成 上記に同じ
"	橋	Т	み	すず	39. 1.13	伊那弥生ヶ丘高校	伊那弥生ヶ丘高校新体操部 選手指導・育成 平成8年度全国高等学校総合体育大会 団体第8位
"	細	JII		洋	27. 9.30	東海大学第三高校	平成8年度全国高校スケート 女子学校対抗 優勝の指導
"	Ħ	中	み	どり	40. 8.26	岡谷工業高校	笠原健司選手の育成 平成8年度全国高校スケート 男子500m3位 国民体育大会500m優勝
"	林		通	弘	12. 2. 6	諏訪二葉高校	水泳部 丹下智幸選手の指導育成 (7年度表彰済み) 平成8年度全国高等学校総合体育大会 水泳競技 200m個人メドレー3位 400m個人メドレー3位
"	芦	H	俊	雄	38. 1. 4	岡谷南高校	漕艇競技部 岩本亜紀子選手の指導育成 1996年世界ジュニア漕艇選手権大会 9 位入賞 第51回国民体育大会漕艇競技 少年女子シングルスカル1,000m 2 位

規定	定該当	項	J	氏	2	1	生年月日	職 業 (学校名)	功 績 事 項 (抜 粋)
栄	光	章	安	H	有	希	53. 7.13	東海大学第三高校	第46回全国高等学校スケート競技選手権大会 (6、7年度表彰済み) 2,000mリレー2位 女子1,500優勝 3,000m2位 第52回国民体育大会スケート競技 少年女子1,500m3位
	ï		外)	池	亜	希	54. 3. 3	"	第46回全国高等学校スケート競技選手権大会 (6、7年度表彰済み) 2,000mリレー2位 女子1,000優勝 女子1,500m2位 第52回国民体育大会スケート競技 少年女子1,000m優勝 1,500m優勝 ワールドカップ日本代表
	"		平	Ш	浩	-	53. 6.26	"	第46回全国高等学校スケート競技選手権大会 (7年度表彰済み) 男子5,000m3位 男子1,000m2位 第52回国民体育大会スケート競技 少年男子10,000m優勝
	"		柳	平	_	寿	54. 11. 24	"	第46回全国高等学校スケート競技選手権大会 2,000mリレー6位
	"		金	子	智	洋	53. 10. 26	"	"
_	"		渡	辺	壮	一郎	54. 11. 15	"	"
	"		杮	沢	与	一郎	53. 8.30	"	"
	"		藤	森	ф	香 里	56. 1 . 2	"	″ 2,000mリレー2位
-	"		大	井	啓	子	54, 12, 11	"	"                     女子500m 6 位
	//		清	水	亮	1,7750	54. 6.27	岡谷南高校	第52回国民体育大会スケート競技 少年男子500m 3 位 1,000m 3 位
	"		野	明	純		54. 2. 2	"	第46回全国高等学校スケート競技選手権大会 (7年度表彰済み) 500m 5 位 1,000m 6 位
	"		笠	原	健	司	53. 11. 30	岡谷工業高校	第46回全国高等学校スケート競技選手権大会 500m 3 位 第52回国民体育大会スケート競技 少年男子500m優勝 1,000m 4 位
	"		新	谷	志	保 美	54. 8.10	伊那北高校	第46回全国高等学校スケート競技選手権大会 500m優勝 第52回国民体育大会スケート競技 少年女子500m優勝 (7年度表彰済み)

規定該当項	氏	名	生年月日	職 業 (学校名)	功 績 事 項 (抜 粋)
栄 光 章	東海大学第	第三高校 スケート部			第46回全国高等学校スケート競技選手権大会 学校対抗優勝 ″ 女子2,000mリレー2位 (大井啓子、藤森由香里、安田有希、外ノ池亜希)
"	岩本	亜 紀 子	53. 9.25	岡谷南高校	1996年世界ジュニア漕艇選手権大会 (7年度表彰済み) 女子クォドルプル(4×4人乗りスカル)選手(日本代表4人)として9位入賞 第51回国民体育大会漕艇競技 少年女子シングルスカル(1×)1,000m 2位
"	下鳥	まどか	53. 11. 13	諏訪清陵高校	平成8年度全国高等学校総合体育大会 漕艇競技会 女子ダブルスカル2位
"	宮 坂	麻 里	53. 4.16		"
"	武 田	操	53. 11. 18	箕輪工業高校	第51回国民体育大会フェンシング 少年男子フルーレ団体 3 位
"	三澤	高 志	54, 11, 30	"	″ ″ ″ ″ ″ ″
"	唐 沢	俊 章	53, 10, 3	伊那北高校	平成8年度全国高等学校総合体育大会 フェンシング競技大会 サーブル個人4位 第51回国民体育大会フェンシング 少年男子フルーレ団体3位
"	本 郷	雅美	53, 12, 26	伊那弥生ヶ丘高校	平成8年度全国高等学校総合体育大会 新体操競技 団体8位
"	吉 江	桃子	53. 9.19	"	"
"	溝 口	美 穂	53. 4. 3	"	"
"	上久保	麻理	54. 9. 5	"	平成8年度全国高等学校総合体育大会 新体操競技 団体8位 全国高等学校新体操選抜大会 団体5位
"	小 林	亜 樹	55. 12. 29	-11	"
"	林	由香里	54. 6. 9	"	"
"	小 松	三紗	55. 2. 8	"	"
"	古 澤	麻 衣	54. 6.17	"	"

規	定該当	項		氏	名		生年月日	職業(学校名)	功績事項(抜粋)
栄	光	章	根	橋	恭	子	55. 6.23	伊那弥生ヶ丘高校	全国高等学校新体操選抜大会 団体 5 位
	"		丹	下	智	幸	53. 6.13	諏訪二葉高校	平成8年度全国高等学校総合体育大会 水泳競技 (7年度表彰済み) 200m個人メドレー3位 400m個人メドレー3位
	"		園	原		徹	54. 5.29	岡谷工業高校	第28回全国高等学校バレーボール選抜優勝大会 3 位
	"		水	Ł	陽	介	54. 8. 9	"	"
	"		杉	村	貴	史	54. 7.12	"	"
	"		関		貴	秀	54. 6 . 4	"	<i>#</i>
	"		中	谷	宏	大	55. 8. 5	"	"
	"		松	本	慶	彦	56. 1 . 7	"	"
	"		下	平	博	文	54, 12, 16	"	"
	"		内	河	īE.	誠	54. 7.31	"	"
	"		小	林	智	浩	54. 9.19	"	"
	"		小名	> 野	宗	憲	54. 5.20	"	"
	"		小臣	日切	大	樹	55. 7. 7	"	<i>n</i>
	"		浜	島	哲	也	55. 11. 14	11:	"

# 平成9年度 南信高等学校体育連盟名簿

会 長	傳 田 利	勝(飯田長姫)								
副会長	名取孝	三(下諏訪向陽	)•;	九日	山 敞一郎(原	長野)・植	田	侑	申(飯	田工業)
代議員	富士見	(長) 竹	田	紀	男	(諭)	清	水	昭	長
	茅野	(長) 藤	岡	良	平	(諭)	立	石	普	美
	諏訪実	(長) 中	澤	清	人	(論)	玉	城	良	二
	清陵	(長) 松	下		勲	(論)	笠	原		浩
	二葉	(長) 重	田		肇	(諭)	岩	崎	隆	芳
	向 陽	(長) 名	取	孝	臣	(論)	柳	ЛП	慎	
	岡谷東	(長) 小	池	嘉	紀	(諭)	関		正	浩
	岡谷南	(長) 内	藤	好	昭	(諭)	井	出	敏	彦
	岡谷工	(長) 小	Ш	迪	彦	(諭)	壬	生	義	文
	東海大三	(長) 長名	111	孟	三	(諭)	有	賀	ΙĒ	秋
	辰 野	(長) 丸	山	敞一	一郎	(諭)	安	JII	裕	幸
	箕 輪 工	(長) 石	田	英	勝	(諭)	向	山	昇	治
	上 農	(長) 伊	澤	宏	翻	(諭)	赤	穂	好	児
	伊那北	(長) 北	原		明	(諭)	熊	谷		均
	弥生	(長) 唐	木	孝	之	(諭)	橋	Л	みす	ず
	高遠	(長) 長	田		孝	(論)	登	内		忍
	伊那西	(長) 高	松	彰	充	(論)	小	林	洋	子
	赤穂	(長) 竹	松	杉	人	(論)	田	中		隆
	駒 工	(長) 木	内	-	男	(諭)	山里	野井		武
	松川	(長) 橋	本	定	利	(諭)	高	橋		清
	飯田工	(長) 植	田	侑	申	(諭)	福	島		毅
	飯 田	(長) 塚	田	紀	昭	(論)	庄	司		勉
	飯田女	(長) 壬	生	照	道	(諭)	高	野	喜	宏
	風 越	(長) 柏	木	喜	弘	(論)	村	田	58/55	郎
	長 姫	(長) 傳	田	利	勝	(論)	鹿	養	広	COVIN.
	下農	(長) 阿	部	英	昭	(論)	松	村	真	
	阿 智	(長) 清	水	迪	夫	(論)	新		東洋	
	阿 南	13.5	30	ACCT.	男	(論)	塩	入	孝	

常任理事	伊藤志信(清陵)	湯 沢 勉(辰野)	南嶋俊三(長姫)
理事	松澤 公治(高遠)陸上	尾崎 広明(辰野)バドミン	宮澤 正(下農)レスリング
	石田 修(岡東)柔道	長谷川浩一(松川)体操	伊藤 和夫(岡南)漕艇
	吉村 洋一(下農)剣道	植松喜美子(二葉)新体	田中 寛人(岡工)ウェイトリフ
	市東 和美(風越)ソフトテ	北嶋 晋(二葉)弓道	松島 賢治(岡工)自転車
	平出 智也(二葉)テニス	溝口 正孝(赤穂)水泳	末松 英司(箕工)フェンシ
	市岡 洋一(上農)バスケ	唐沢 陽司(伊北)サッカー	青木 一男(茅野)ョット
	浦野 智(飯田)バレー	小沢 健(飯田)ラグビー	滝沢 真一(駒工)ホッケー
	佐藤 純也(富士見)ハンド	降旗 教彦(岡東)スケート	新海健一郎(飯田)空手
	寺本 俊也(伊西)ソフト	加藤 輝夫(箕工)スキー	西村 一夫(赤穂)定通
	片塩 安雄(岡東)卓球	杉山 昭久(風越)登山	為田 勝英(二葉)調査
			天野 修一(清陵)会報
監 事	中澤清人(諏訪実)	北 原 明 (伊那北)	
幹事	南嶋俊三甕	富夫河野則夫	鹿 養 広 司
	鹿 野 恵利子 小 川	五 男 松 原 壮 治	飯島昭久
専門部	諏 訪 地 区	上伊那地区	下伊那地区
陸上競技	守谷 秀明 (茅 野)	〇丸山ゆき子(辰 野)	○加藤 博(飯 田)
	○玉城 良二 (諏 訪 実)	竹内 秀樹(箕輪工)	○高野 喜宏(飯 田 女)
	○良波 克也(諏訪実)	佐々木俊秀(箕 輪 工)	北沢 豊治(風 越)
	滝沢 孝之(諏訪実)	和田 勲(箕輪工)	南嶋 俊三 (長 姫)
	伊藤 志信(清 陵)	駒村 英明(箕輪工)	鹿野恵利子(長 姫)
	○箕輪 健二(向 陽)	◎松澤 公治(高 遠)	○熊谷 賢二 (下 農)
	名取 和訓(向 陽)	矢島 秋弘(高 遠)	
	藤森 要(二 葉)	〇城田 忠承(伊那北)	
		白鳥 正(赤 穂)	
		○伊藤 馨(駒 工)	
柔 道	〇田中 昇(東海大三)	丸山 克彦 (辰 野)	○福島 毅(飯田工)
	小口 隆秀(東海大三)	〇石沢 育博(駒 工)	遠藤 一彦(飯 田 工)
	◎石田 修 (岡 谷 東)	〇大槻真由美(辰 野)	中原 清(阿智)
	○百瀬 一彦 (岡 谷 工)	小西 睦夫 (駒 工)	
剣 道	○芳澤 清人(東海大三)	〇北原 一正 (赤 穂)	○伊藤 満(長 姫)
	〇山田 喜久(二 葉)		〇三宅 浩一(長 姫)
	○有賀 健二 (岡 谷 南)		小平 紀文(長 姫)
			◎吉村 洋一 (下 農)
ソフト	堀 裕(富士見)	○滝沢 正(上 農)	木下 幸彦 (飯 田 女)
テニス	早川 清志(富士見)	〇中村 和幸(弥 生)	◎市東 和美 (風 越)

専門部	諏 訪 地 区	上伊那地区	下伊那地区
ソフト	清水 一央 (茅 野)	○東條 明彦 (弥 生)	○轟 秀夫 (阿 智)
テニス	村上 和彦 (茅 野)	関島 靖 (伊 那 西)	市川三保子 (阿智)
	〇岩崎 隆芳 (二 葉)		○中島万亀夫 (阿南)
	〇北澤 潔 (清 陵)		
	林 浩一郎 (清 陵)		
テニス	◎平出 智也 (二 葉)	○百瀬 仁志 (伊 那 北)	〇横山 智典(飯 田)
	○久保田多恵(岡 谷 東)	水田 敦郎(弥 生)	○竹内 弘(風 越)
	〇田中 好彦 (岡谷工)	中谷 章 (弥 生)	
		〇小林 和典(赤 穂)	
バスケッ	○有賀 正秋(東海大三)	〇松村 明(箕輪工)	〇庄司 勉(飯 田)
トボール	伊藤 冬樹(東海大三)	小松 緑之(箕輪工)	岩井 希(飯田女)
	小島 功(二 葉)	田中 聡 (箕輪工)	有馬 乃(飯田女)
	関口 正浩(岡谷東)	中村 満宏 (伊 那 北)	金子 京子 (風 越)
	藤森 政明(岡谷東)	飯島 真一(弥 生)	○塩野入郁雄(阿 南)
	原 正彦 (岡谷南)	中村 光志(弥 生)	井出真佐夫 (飯 田 工)
	立川 正(岡谷工)	浅井 秀俊(弥 生)	
	佐々木英雄(清 陵)	寺沢 秀孝 (伊 那 西)	
	○鈴木 幸夫 (諏 訪 実)	〇田中 隆(赤 穂)	
	有賀 浩(諏訪実)	岡崎 好男(上 農)	
	児玉 英樹 (茅 野)	◎市岡 洋一(上 農)	
パレー	齋藤 善治(富士見)	安川 裕幸(辰 野)	依田 哲也(松 川)
ボール	両角 明(東海大三)	鷹野 俊幸 (辰 野)	島田 健一(飯田工)
	中山 真一 (東海大三)	向山 昇治(箕輪工)	◎浦野 智(飯 田)
	〇中村 博幸 (茅 野)	嶋田 和明(箕輪工)	熊谷 敬俊(飯田女)
	立石 普美 (茅 野)	小松 睦美(上 農)	〇水上 勝秀(風 越)
	赤羽 祐史 (清 陵)	○金子 俊夫 (伊 那 北)	〇内藤 義人 (阿 智)
	笠原 浩 (清 陵)	〇北原 幸人(赤 穂)	矢島 秀次 (阿智)
	斉藤 明人 (二 葉)	伊藤 宇門(赤 穂)	小林 亜紀 (阿 南)
	為田 勝英 (二 葉)	山野井 武(駒 工)	
	磯谷 光一(向 陽)	大平 昭一 (伊那西)	
	○柳川 慎一(向 陽)		
	加藤 正明 (岡 谷 東)		
	山条 康弘 (岡 谷 東)		
	西沢 宏(岡谷東)		
	松澤 明(岡谷工)	A second second	

専門部	諏 訪 地 区	上伊那地区	下伊那地区
バレー	壬生 義文 (岡 谷 工)		
ボール	小池 忠男(諏訪実)		
ハンド	◎佐藤 純也(富 士 見)		
ボール	三石 真一(茅 野)		
	斉藤 仁(清 陵)		
	小口 政則 (岡 谷 東)		
ソフト	○曽根原洋一(二 葉)	○鈴木 秀典(弥 生)	松島 晃(松 川)
ボール		村田 直樹(弥 生)	○小林 俊宜(飯田女)
		◎寺本 俊也 (伊 那 西)	○村田 敏郎(風 越)
		西村 一夫 (赤 穂)	甕 富夫(長 姫)
		○大林 基春 (赤 穂)	飯島 昭久(長 姫)
			新井東洋夫 (阿智)
			伊藤 公一(阿 南)
			宮下 裕司 (下 農)
卓 球	◎片塩 安雄(岡谷東)	早川 孝志 (上 農)	○武藤 文明(飯田工)
	御子柴久雄(岡谷工)	○勝山 由一(伊那北)	沖津 隆司(飯田女)
	○赤羽 学(岡谷工)	〇松井さやか (伊 那 西)	〇米山 明廣(風 越)
	下平 哲也 (岡谷南)	木下 美智 (伊 那 西)	○伊藤 雅宣(長 姫)
	The Air of Charles and Sol Carl Annual School	倉田 慎司 (赤 穂)	矢沢 直樹 (阿 南)
		塚田 博文 (弥 生)	島崎 邦明(飯 田)
パドミ	○今井 靖(茅 野)	◎尾崎 広明(辰 野)	鹿養 広司 (長 姫)
ントン	○野口新太郎(向 陽)	宮澤 英明(箕輪工)	
	○清水 達郎 (岡 谷 工)	○矢野 貴直(高 遠)	
	○井村 敏明(岡谷工)	横川 明(赤 穂)	
	小口 政則 (岡 谷 東)		
体 摸	○佐治木範行(岡 谷 工)	○湯沢 勉(辰 野)	◎長谷川浩一(松 川)
		〇太田 良美(赤 穂)	○柴田 洋幸(松 川)
		1700	○岡庭 巴(風 越)
			橋爪みつる (飯 田)
新体搏	◎ 植松喜美子(二 葉)	○橋爪みすず (弥 生)	○橋爪みつる (飯 田)
	○小口 和子 (諏 訪 実)	登内 忍(高 遠)	
弓道	The second second second	○宮崎 修 (伊 那 西)	○横山 康司(飯田女)
	○征矢 憲(向 陽)	○酒井 敏裕(赤 穂)	〇古川 忠司 (下 農)
	○宮島 正明(岡谷南)	○原 周一郎(赤 穂)	
水		〇五味千万人 (伊 那 北)	○浅井 真也(長 姫)

専門部	諏	訪	地	区		上	伊那	7 地	区		下	伊那	18 地	区	
水 泳	〇守谷	秀明	(茅		野)	◎溝口	正孝	(赤		穂)	太田	美幸	(長		姫)
	○春日	和	(諏	訪	実)						〇井口	一紀	(風		越)
	佐藤	亘	(諏	訪	実)										
	伊藤	秀幸	(岡	谷	工)										
サッカー	奈良井	‡ 薫	(東	海力	(三)	〇上野	真一	(箕	輪	工)	〇村松	義晴	(飯	田	工)
	清水	一央	(茅		野)	○赤穂	好児	(上		農)	〇塩入	孝一	(kn)		南)
	〇丸山	英男	(清		陵)	◎唐沢	陽司	(伊	那	北)	今村	智司	(飯		田)
	梨子田	日敬三	(岡	谷	東)	福沢	桂	(弥		生)	田中	信明	(松		]]])
	ОШЕ	秀樹	(岡	谷	南)						田中	拓	(飯		田)
	百瀬	一利	(富	士	見)										
ラグビー	○湯沢	一道	(岡	谷	工)	○熊谷	均	(伊	那	北)	◎小沢	健	(飯		田)
											藤本	忠彦	(飯		田)
											○河野	則夫	(長		姫)
											唐沢	淳	(長		姫)
											○松村	真一	(下		農)
											○埋橋	浩	(下		農)
											〇天野	哲郎	(飯	田	工)
スケート	清水	昭長	(富	士	見)										
	伊藤	勇	(茅		野)										
	降旗	教彦	(岡	谷	東)										
	井出	敏彦	(岡	谷	南)										
スキー	〇竹内	佳一	(岡	谷	南)	〇向山	昇治	(箕	輪	工)	〇杉山	昭久	(風		越)
						◎加藤	輝夫	(箕	輪	工)					
						〇太田	良美	(赤		穂)					
登山	〇池迫	一行	(富	士	見)	〇川島	弘	(箕	輪	工)	○高橋	清	(松		JII)
	〇竹内	佳一	(岡	谷	南)	○福沢	桂	(弥		生)	◎杉山	昭久	(風		越)
											〇久根	敏	(風		越)
レスリン											田島	春男	(飯	田	工)
グ											宮沢	正	(下		農)
漕 艇	○内藤	好昭	(岡	谷	南)										
	◎伊藤	和夫	(岡	谷	南)										
ウェイト	◎田中	寛人	(岡	谷	I)										
リフティング															
自転車	◎松島	賢司	(岡	谷	工)										

専門部	諏	訪	地	X		上	伊那	地	X		下	伊那	地	区	
フェン						〇山崎	巌	(箕	輪	I)					
シング						◎末松	英司	(箕	輪	工)					
						○唐澤	俊樹	(伊	那	北)					
						〇西澤	義彦	(伊	那	北)					
ヨット	◎青木	一男	(茅		野)										
ホッケー						◎滝沢	真一	(駒		工)					
空 手	〇辻	清隆	(向		陽)	〇田中	敏章	(辰		野)	〇吉川	良彦	(長		姫)
	○伊藤	静彦	(岡	谷	南)						◎新海伽	建一郎	(飯		田)
											〇内川	源弘	(Bn)		南)
定 通	〇小口	和子	(諏	訪	実)	〇末松	英司	(箕	輪	I)	〇杉本	秀男	(飯	田	I)
						○小松	睦美	(上		農)	〇小川	五男	(長		姫)
						◎西村	一夫	(赤		穂)	○松原	壮治	(長		姫)
調査研究	為田	勝英	(=		葉)	白鳥	Œ	(赤		穂)	松島	晃	(松		]]])
県評議	松沢	明	(岡	谷	工)	城田	忠承	(伊	那	北)					
県表彰	伊藤	志信	(清		陵)	湯沢	勉	(辰		野)					
県会報	天野	修一	(清		陵)										

#### 平成9年度 会計決算報告

(収入の部)

南信高体連事務局

項目	本年度予算額	収入金額	差引残高	備	考
1)分 担 金	10, 098, 000	9, 873, 000	225, 000		
2)大会参加費	3, 692, 000	3, 702, 000	-10,000		
3)繰越金	2, 344, 326	2, 344, 326	0		
4)県補助費	200, 000	200, 000	0		
5)その他	65, 000	110, 903	-45, 903		
収入合計	16, 399, 326	16, 230, 229	169, 097		

#### (支出の部)

項 目	本年度予算額	支払金額	差引残高	備	考
1)事業費計	7, 410, 000	6, 772, 580	637, 420		
大 会 費	6, 060, 000	5, 812, 580	247, 420		
県外視察費	60,000	60,000	0		
地区補助費	90,000	90,000	0		
研究会費	700, 000	310,000	390, 000		
高体連史発行	500, 000	500, 000	0		
2) 事 務 費 計	3, 430, 000	3, 050, 745	379, 255		
傭 人 費	580, 000	580, 000	0		
通信費	150, 000	78, 190	71, 810		
消耗品費	300, 000	76, 373	223, 627		
役員旅費	1, 800, 000	1, 945, 803	-145, 803		
会 議 費	300,000	201, 564	98, 436		
備品費	0	0	0		
印 刷 費	100, 000	23, 887	76, 113		
事務局費	200, 000	144, 928	55, 072		
3)高体連分担金	4, 039, 200	3, 949, 200	90, 000		
4)傷病見舞い	50, 000	50, 000	0		
5)繰り出し金	100, 000	100, 000	0		
6)50 周 年	300, 000	70, 565	229, 435		
7)雑費	100,000	0	100,000		
8)予 備 費	970, 126	-7,000,000	7, 970, 126		
支出合計	16, 399, 326	6, 993, 090	9, 406, 236		

収入合計-支出合計=9,237,139 傷病見舞積立金累計 350,000

合 計 9,587,139

## 平成9年度 大会費決算報告

南信高体連事務局

	項目	予 算 額	支 給 額	支 出 額	残 額	備考
1	陸上	1, 200, 000	1, 200, 000	1, 200, 000	0	
2	柔 道	300,000	300, 000	300,000	0	
3	剣 道	350, 000	350, 000	350, 000	0	
4	ソフトテニス	230, 000	230, 000	230, 000	0	
5	テ ニ ス	220, 000	220, 000	220, 000	0	
6	バスケットボール	480, 000	480, 000	480,000	0	
7	パレーボール	430, 000	430, 000	430, 000	0	
8	ソフトボール	270, 000	270, 000	270, 000	0	
9	卓 斑	220,000	220, 000	220, 000	0	- <u> -  -  -  </u>
10	パドミントン	240, 000	240, 000	240,000	0	
11	体	350, 000	350, 000	350, 000	0	
12	弓 道	240,000	240,000	240,000	0	
13	水	250, 000	250, 000	250, 000	0	
14	サッカー	350, 000	350, 000	350,000	0	
15	ラ グ ビ -	- 110,000	110, 000	110,000	0	
16	登山	160,000	160, 000	160, 000	0	
17	漕	£ 160,000	160, 000	160,000	0	
18	フェンシング	30,000	30, 000	30, 000	0	
19	э у	70,000	35, 000	0	70, 000	
20	空 手 i	道 70,000	70, 000	70,000	0	·
21	ハンドボーク	30,000	30,000	22, 580	7, 420	
22	定 i	130,000	130, 000	130, 000	0	
23	調査研	定 20,000	0	0	20,000	
24	予 備	費 150,000	0	0	150,000	
	合 計	6, 060, 000	5, 855, 000	5, 812, 580	247, 420	

## 平成9年度 南信高等学校体育連盟事業報告

期E	Е		事	業	報	告
4月 1	1日	<b>&lt;春季総会&gt;</b>				[飯田市鼎文化会館
	.,,,,,,,,,,	常任理事会·理事会	(IH) ·	代議員会		
		・平成9年度役員に		1 41117		
		• 平成 8 年度事業報				
		• 平成 8 年度会計報				
		• 平成 9 年度事業計				
				VI C		
		・平成9年度予算に				
		• 平成 9 年度体育大				
		•南信高体連50周年	Marie and Marie	The second secon		
		• 平成 8 年度表彰者	につい	7		
		<ul><li>その他</li></ul>				
		春季総会				[飯田市鼎文化会館]
		• 平成 9 年度事業計	画およ	び体育大会は	こついて	
		• 南信高体連50周年		The second secon		
		専門委員会				[飯田市鼎文化会館]
		• 委員長、代表専門	<b>本員の</b>	聚山 在問針	上面	[
		•平成9年度 総合				
		理事会 (新)	平月八:	云安切につい	, (	
			* 1 ^			[飯田市鼎文化会館]
		• 平成 9 年度総合体	育大会!	こついて		
		・予算について		CANTAGORICA TOTAL		
		代表専門委員会(ラグ		総体組合せ、	運営につ	いて [飯田市鼎文化会館]
77	- 50 Line	漕艇 初心者リギング	溝習会			[下諏訪町艇庫]
20, 26, 27	7日	南信高校総合体育大会	ラグ	ピー		[岡谷工業高校]
26	6日	体操 講習会				[赤穂高校]
		男子:合同練習	女子: 第	新採点規則伝	译識習	
5月 1	日	代表専門委員会(登山)	総体統	用合せ、運営	について	[松川町烏帽子岳周辺]
8	日			を除く全種目		[飯田長姫高校]
1.5	NAME OF THE OWNER, OWNE			さ、運営につ	T. P. C.	[版出及始刊代]
						いて [箕輪工業高校]
15~18	R I	南信高校総合体育大会			建古にう	
	6日	サッカー 審判講習会	9 9	y —		[上伊那農業、伊那北高校]
			22992	2 2 2 2	E track	[伊那北高校]
16~17		南信高校総合体育大会		トテニス	L伊热	那市営センターテニスコート]
10 11		"	漕艇			[下諏訪漕艇場]
16~18	BH	"	陸上			[伊那市営陸上競技場]
		"	バスク	アットボール		[飯田、飯田長姫高校]
		"	テニス	Z	[岡谷市常	営テニスコート、岡谷東高校]
17	7日	"	新体控	杲		[伊那弥生ヶ丘高校]
17~18	3日	"	卓球			[伊那勤労者福祉センター]
		"		ーボール		10 次元300 日間正 5 7 3
				· ·	日工業 自	豊業者トレーニングセンター]
			L	23 1 . 499 2 1		450 THE REPORT OF A STATE OF THE PARTY OF TH
		"	**		以	子:伊那北、上伊那農業高校]
			柔道			[飯田市武道館]
		"	弓道			[県営飯田弓道場]
		"	剣道			[下伊那農業高校]
		"		・ボール		[伊那弥生ヶ丘高校]
		"	登山			[松川町烏帽子岳周辺]
	157	"	フェン	ノシング		[箕輪町民体育館]
17~19	日	"	バドミ	ントン		[男子:赤穂高校]
				Γ-/	7.7.1	根市民体育館、社会体育館]

期	日	事		業	報	告	
5月	18日	南信高校総合体育大会	体操				[岡谷工業高校]
	_	"	空手				[飯田長姫高校]
	_	11%	ホッケー	(県大	会)		[駒ヶ根工業高校]
		空手 空手道技術講習会					[飯田長姫高校]
	25日	南信高校総合体育大会					[赤穂高校]
6月	3日	水泳 指導者講習会		8			[サンヒルズ飯田]
0 / 3	10日	代表専門委員会(水泳)	総体組合	せ、運	営について	-	[飯田長姫高校]
	1011	第2回 50周年記念 実			H.1507 13	3	[飯田長姫高校]
	15日	南信高校総合体育大会		•	[KI]	公勤労者体	育センタープール]
	26日	第2回 理事会·代議員		在記今			
	2011	• 平成 9 年度総合体育	大会 成	持乃び	万省	•	
		• 会計中間報告	NA D	が見入し	<b>~</b> H		
		• 平成 9 年度新人体育	+41-	ルンプ			
		• 南信高体連発足50周			リンプ		
		・スキー指導者講習会					
						_	
-	2 12	• 平成10年度南信高体	理爭業記	条)画	) (2)(1	C /m #17#4	労者福祉センター〕
7月	6日	卓球技術講習会	A			し1尹ガり重力	
	25日	50周年記念 表彰者選考	委員会				[飯田長姫高校]
	26日	新体操 技術講習会					[諏訪二葉高校]
	27日	柔道 指導者講習会	and the same		E ton THE MAIN	W + + += +1 .	[辰野中学校]
8月1	~ 2日	ソフトボール バッテリ	一講習会		[伊那勤	労者福祉セ	ンタークラワンド」
	7日	代表専門委員会(陸上)		組合せ	、運営に	ついて	[飯田長姫局校]
9	、12日	ソフトテニス指導者講習	会				and the second
29	~31日	南信高校新人体育大会	陸上		[	飯田市総合	運動場陸上競技場]
	30日	陸上競技 指導者講習会				[飯田市	「総合運動場会議室」
9月	4 日	代表専門委員会(水泳、	ソフトオ	(ール)			[飯田長姫高校]
0.5000040		新人	大会組合	うせ、運	営につい	T	
		第3回 50周年記念 実	行委員会	<u> </u>			[飯田長姫高校]
	7日	南信高校新人体育大会				[飯	田運動公園プール]
		剣道 技術講習会	L.Tokiel				[駒ヶ根市武道館]
		バレーボール 指導者・	技術講習	会			[赤穂高校]
		バドミントン 寮判議習	1全				[辰野荒神山体育館]
19	3~14日		ソフトカ	ドール		「伊那弥生ヶ	・丘高校グラウンド]
10	18日	代表専門委員会 新人大	· 会組合t	+、運営	について	4.00.000.000.000.000.000.000	[飯田長姫高校]
	1011	(漕艇、テニス、ソフト	テニス	ハンド	ボール、金	道、卓球、	
		新体操、空手)	,			1,44	,
10	0 - 10 []	代表専門委員会(登山)	新人大人	と紹合せ	運営	下目を兼ね	る 「美濃戸山荘]
18		フェンシング 審判技術	港羽合		, Æ6,	1 74 6 710 10	[箕輪工業高校]
	21日	バスケットボール 審半	古太	A			[伊那弥生ヶ丘高校]
0.0	23日		漕艇	日云			[下諏訪漕艇場]
	6~27日	南信高校新人体育大会			Γ.Ε	明古ヴォ、	/ターテニスコート]
	~5日	"	テニス		L13	別川名でう	[岡谷市営庭球場]
	3~4日	"	ソフト	アース			[下伊那農業高校]
4	~5日	"	剣道			[/n III #	
		"	卓球			し打力が第	助労者福祉センター]
		"	弓道				[伊那市営弓道場]
		"	柔道				[駒ヶ根市武道館]
4	1~5日	"	登山				[八ヶ岳赤岳周辺]
		登山 自然観察講習会					[美濃戸山荘周辺]
	5日	南信高校新人体育大会	ハンド	ボール			[富士見高校]
-		"	体操				[岡谷工業高校]
		"	新体操				[伊那弥生ヶ丘高校]
			空手				[飯田長姫高校

期	H	事業報告	
793	16日		[飯田長姫高校]
	1011	(バスケットボール、バレーボール、ヨット、バドミン	
	23日		[飯田長姫高校]
	31日		
31日~		南信高校新人体育大会 バスケットボール [上	[車山高原]
0.2	月2日		<b>伊</b> 加辰美、伊加北高校」
	~2日		
11/11	2 []	州 ドミントン	[飯田、飯田風越高校]
	4 ⊟		[岡谷東、岡谷南高校]
	4 🗆	(フェンシング)	[箕輪工業高校]
Q	~11∃		7714 ACDTW547
-	~16日		田風越、飯田工業高校]
10	18日		[箕輪町民体育館]
	28日		[飯田長姫高校]
	20 🗆	常任理事会・理事会・代議員会	[平安閣]
		<ul><li>・平成9年度新人体育大会成績について</li><li>・平成9年度会計中間報告</li></ul>	
		・南信高体連表彰について	
		・ 平成 9 年度指導者講習会実施報告について	
		・平成9年度新人体育大会反省について	
		・平成10年度事業計画(案)について ・次期南信高体連事務局について	
		・第20回記念スキー指導者講習会について 専門委員会	
		MATERIAL STATE   1	
		・平成9年度の反省について	all one a LLC
	28日	・平成10年度事業計画及び予算について(総体、新人戦 50周年記念式典	
	2011		[平安閣]
		「開会の言葉 黙祷 会長挨拶 実行委員長挨拶 来賓 祝電披露 閉会の言葉	祝辞 来資紹介
	1	講演会	J
		[ A D T. ( PEC ) TO A D	
		演題「未知への挑戦」 講師 酒井浩文氏 祝賀会	
		10.707.0000	
		アトラクション(飯田長姫高校吹奏楽部)	
12月	7日	(開会の言葉 会長挨拶 来賓祝辞 乾杯 祝宴 万歳 剣道 技術講習会	
12/1	9日		[駒ヶ根市武道館]
	22日	スキー専門委員会 第20回スキー指導者講習会について 50周年記念会報委員会	[赤穂高校]
平成10年		5000年記念安報安貝会	[飯田長姫高校]
1月13~		第20回スキー指導者講習会	「本」文字 102
1 /110	100		[車山高原スキー場]
		特別講師 石井俊一氏によるデモンストレーション	at the start Libertie
		記念式典 (開式の辞 会長挨拶 経過報告 来賓祝辞 ) 講演会 演題「スキーと私」 講師 石井俊一氏	感謝状贈呈 閉式の辞)
		祝賀会 (開会の辞 会長挨拶 来賓祝辞 乾杯 万歳)	
	20日	50周年記念会報委員会	
2月	27日	50周年記念会報委員会	[飯田長姫高校]
- / 3	28日	弓道 指導者講習会	[飯田長姫高校]
3月	3日	平成9年度 会計監査	[池田町営弓道場]
HI KIN	O LI	南信高体連事務局引継ぎ	[飯田長姫高校]
14~	~15日	剣道 技術講習会	[飯田長姫高校]
		AND MUNICIPALITY	[駒ヶ根市武道館]

### 平成9年度 南信高等学校体育連盟大会日程

#### 総合体育大会

.,	tst []		tta E	A 48	参加選	手数
No.	種目		期日	会場	男子	女子
1	陸上競技	支	5月16日~18日	伊那市総合運動場陸上競技場	285	172
2	柔道	首	5月17日~18日	飯田市武道館	169	30
3	剣	首	5月17日~18日	下伊那農業高校	90	61
4	ソフトテニス	Z	5月16日~17日	伊那市営センターテニスコート	219	270
5	÷ = 3	Z	5月16日~18日	男子: 岡谷市営テニスコート、岡谷東高校 女子: 岡谷東高校	150	109
6	バスケットボール	ı	5月16日~18日	飯田高校、飯田長姫高校	406	322
7	バレーボール	IL.	5月17日~18日	男子:駒ヶ根工業高校、農業者トレーニングセンター 女子:伊那北高校、上伊那農業高校	293	271
8	ソフトボール	ル	5月17日~18日	伊那弥生ヶ丘高校	42	130
9	卓 耳	求	5月17日~18日	伊那勤労者福祉センター体育館	165	105
10	パドミント	ν	5月17日~19日	男子:赤穂高校 女子:駒ヶ根社会体育館、駒ヶ根市民体育館	143	133
11	体	操	5月18日	岡谷工業高校	18	8
12	新 体 技	操	5月17日	伊那弥生ヶ丘高校	0	23
13	弓 j	道	5月17日~18日	県営飯田弓道場	203	237
14	水	泳	6月15日	岡谷勤労者体育センタープール	72	84
15	サッカ	-	5月15日~18日	伊那北高校、上伊那農業高校	443	C
16	ラグビ	-	4月20・26・27日	岡谷工業高校	104	C
17	登	Ш	5月17日~18日	松川町烏帽子岳周辺	33	14
18	漕	艇	5月16日~17日	下諏訪町漕艇場	28	22
19	空	手	5月18日	飯田長姫高校	49	21
20	フェンシン	グ	5月17日~18日	箕輪町社会体育館	9	12
21	定	通	5月25日	赤穂高校	144	43
_	合 計				3065	2067

## 平成9年度 南信高等学校体育連盟大会日程

#### 新人体育大会

No.	種目		期	B	会場	参加	選手数
INCL	俚日		<del>19</del> 1		安场	男子	女
1	陸上競	技	8月29日~3	31日	飯田市総合運動場陸上競技場	201	12
2	柔	道	10月4日~	5 日	駒ヶ根市武道館	118	2
3	剣	道	10月4日~	5 日	下伊那農業高校	65	4
4	ソフトテニ	ス	10月3日~	4 日	岡谷市営庭球場	183	19
5	テニ	ス	10月3日~	5日	伊那市営センターテニスコート	155	12
6	バスケットボー	ル	10月31日~11月	2日	上伊那農業高校、伊那北高校	384	25
7	パレーボー	ル	11月1日~	2 日	男子:飯田高校 女子:飯田風越高校	222	24
8	ソフトボーク	ル	9月13日~1	4日	伊那弥生ヶ丘高校	24	10
9	卓	球	10月4日~5	5日	伊那勤労者福祉センター	151	7
10	パドミント:	×	11月1日~3	3 日	男子: 岡谷南高校 女子: 岡谷東高校	125	12
11	体	喿	10月5日		岡谷工業高校	21	
12	新 体 挡	喿	10月5日		伊那弥生ヶ丘高校	0	2
13	弓道	道	10月4日~5	B B	伊那市営弓道場	197	23
14	水	永	9月7日		飯田市運動公園プール	48	6
15	サッカー	-	11月8日~1	1日	飯田風越高校、飯田工業高校	390	- 1
16	登山	Li i	10月4日~5	日	八ヶ岳赤岳周辺	37	1
17	漕 般	廷	9月26日~27	7日	下諏訪町漕艇場	17	2
18	空   手	F ]	10月5日		飯田長姫高校	34	34
19	フェンシンク	7 ]	11月15日~16	6日	箕輪町民体育館	5	ŧ
20	ハンドボール	1	10月5日		富士見高校	22	7
	合 計					2399	1724
							4123

## 平成9年度 南信高等学校総合体育大会成績

#### ≪男子の部≫

No.	種目		種別	成
1	陸上競技	学	校対抗	①東海大三 ②伊南北 ③飯田 ④諏訪清陵 ⑤茅野 ⑥岡谷南 ⑦松川 ⑧上伊那農業
		個	人	(別紙)
2	柔道	学	校対抗	①東海大三 ②飯田工業 ③岡谷工業 ④阿智 ⑤上伊那農業 ⑥伊那北 ⑦辰野 ⑧諏訪清陵
			軽 量 級 (60kg以下)	①宮下     智幸(東海大三)     ②百瀬     零士(東海大三)       ③尾曽     茂人(飯田工)     ④竹入     良和(岡谷工)       ⑤中平     公治(東海大三)     ⑤宮下     倫幸(飯田工)       ⑤野沢     文将(岡谷工)     ⑤小澤     為壽(辰     野)
		個	軽中量級 (60-71kg)	①矢島晃太郎(東海大三)       ②萩田       弘朗(東海大三)         ③小森       正雄(岡谷工)       ④戸谷       健(東海大三)         ⑤小林       政美(岡谷工)       ⑤望月       信(東海大三)         ⑤市川       憲一(伊那北)       ⑤小松       昭宏(東海大三)
			中 量 級 (71-86kg)	①大野 史昌(東海大三)     ②字野 良博(飯田工)       ③山口 智弘(東海大三)     ④横沢 大輔(東海大三)       ⑤長谷川弘樹(東海大三)     ⑤宮坂 健治(東海大三)       ⑤原 友亮(飯田工)     ⑤下原 慶介(阿 智)
		人	軽重量級 (86-95kg)	①上原 正義 (東海大三)       ②小平 昇 (東海大三)         ③中嶋 慎二 (東海大三)       ④黒田 雅之 (東海大三)         ⑤大江 雅也 (阿 南)       ⑤栗岡 正和 (辰 野)         ⑤脇坂 洋一 (長 姫)       ⑤山田 直樹 (岡谷工)
			重 量 級 (95kg以上)	①宮島     和也(東海大三)     ②佐野     清治(飯田工)       ③塚田     豊和(阿智)     ④宮島     弘希(松川)       ⑤柳瀬     智豊(飯田)     ⑤林     章彦(飯田工)       ⑤熊谷     義和(飯田工)     ⑤降旗     伸司(辰野)
3	剣 道	学	校対抗	①岡谷南 ②下伊那農業 ③飯田 ④東海大三 ⑤高遠 ⑥赤穂 ⑦辰野 ⑧伊那弥生ヶ丘
		個	人	①倉下 実 (岡谷南) ②花岡 秀将 (岡谷南) ③小松 穂積 (岡谷南) ④熊谷 伸昭 (下 農) ⑤原 将太郎 (赤 穂) ⑥清水 士 (飯 田) ⑦赤羽慎太郎 (岡谷南) ⑧宮川 洋 (下 農)
4	ソ フ ト テ ニ ス		校対抗	①阿智 ②富士見 ③伊那弥生ヶ丘 ④飯田 ⑤上伊那農業 ⑥赤穂 ⑦飯田長姫 ⑧阿南
	¥	個	人	① 林 · 広 瀬 (長 姫) ②中 山·原 田 (赤 穂) ③池 上·村 沢 (弥 生) ④酒 井·田 仲 (下 農) ⑤森 下·松 梶 (風 越) ⑥遠 山・後 藤 (長 姫) ⑦宮 島・坂 巻 (飯 田) ⑧岡 田・小木曽 (阿 智)

No.	種目		種別	成
5	テニス	学	校 対 抗	①諏訪清陵 ②諏訪二葉 ③飯田 ④赤穂
		個	シングルス	①谷内     耕平(清 陵)     ②大浦     信輔(清 陵)       ③肥野     竜也(駒 工)     ④鬼窪     利英(二 葉)       ⑤小森     敦史(伊那北)     ⑥中村     恒介(清 陵)       ⑦橋爪     貴浩(弥 生)     ⑧中川     史浩(飯田工)
		人	ダブルス	①谷内 耕平・大浦 信輔 (清 陵) ②肥野 竜也・小出 靖浩 (駒 工) ③鬼窪 利英・牛山 佳樹 (二 葉) ④根橋 孝太・小口 秀明 (岡谷東)
6	バスケット ボ ー ル	学	校対抗	①東海大三 ②諏訪二葉 ③伊那北 ④諏訪清陵 ⑤上伊那農業 ⑥岡谷南 ⑦阿南 ⑧茅野
7	バレーボール	学	校対抗	①岡谷工業 ②東海大三 ③下諏訪向陽 ④岡谷南 ⑤茅野 ⑤飯田 ⑤赤穂 ⑤阿智
8	ソフトボール	学	校 対 抗	①伊那弥生ヶ丘 ②辰野 ③駒ヶ根工業
9	卓 球	学	校 対 抗	①伊那弥生ヶ丘 ②飯田 ③飯田風越 ④下伊那農業 ⑤駒ヶ根工業 ⑥松川 ⑦飯田長姫 ⑧赤穂
		個	シングルス	①中村 稔 (弥 生) ②高山 崇 (下 農) ③赤城 直樹 (飯 田) ④鈴木 國洋 (飯 田) ⑤伊藤 満 (下 農) ⑥宮原 祐徹 (飯 田) ⑦宮澤 俊光 (下 農) ⑧小椋 純也 (飯 田)
		人	ダブルス	①高山 崇・宮澤 俊光 (下 農) ②宮原 祐徹・鈴木 國洋 (飯 田) ③中川 隆裕・小木曽 靖 (長 姫) ④久保田貴幸・中村 稔 (弥 生)
0.	バドミントン	学	校対抗	①岡谷工業 ②下諏訪向陽 ③茅野 ④赤穂 ⑤東海大三 ⑥伊那北 ⑦飯田 ⑧諏訪清陵
		個	シングルス	①元島     理(岡谷工)     ②辻出 修治(茅 野)       ③酒井 洋介(岡谷工)     ④芦澤 智幸(岡谷工)       ⑤大蔵 剛(東海大三)     ⑥北原 純夫(岡谷工)       ⑦土屋 文護(向 陽)     ⑧田中 隆也(東海大三)
		人	ダブルス	①元島 理・北原 純夫 (岡谷工) ②辻出 修治・清水 真志 (茅 野) ③藤森 智和・土屋 文護 (向 陽) ④芦澤 智幸・宮澤 亮一 (岡谷工)
1	体操競技	学	校対抗	①岡谷工業 ②赤穂 ③飯田風越 ④下伊那農業 ⑤辰野
		個		①松沢 晃 (岡谷工) ②有賀 努 (赤 穂) ③今井 陽平 (岡谷工) ④新田 善明 (岡谷工) ⑤澤柳 和晃 (風 越) ⑥平田 亮 (下 農)

No.	種目		種別		成
12	弓 道	学	校対	抗	①岡谷南 ②伊那北 ③赤穂 ④飯田工業 ⑤諏訪二葉 ⑥飯田風越 ⑦駒ヶ根工業 ⑧飯田 ⑨下諏訪向陽
		個		人	①高木 秀訓 (岡谷南)       ②倉田 邦明 (伊那北)         ③太田 秀春 (二 葉)       ④小飼 文大 (岡谷南)         ⑤永井 弘樹 (伊那北)       ⑥池上 英孝 (弥 生)         ⑦小林 寛 (飯田工)       ⑧塩沢 健 (長 姫)         ⑨桜井 聡 (駒 工)
13	水 泳	学	校 対	抗抗	①東海大三 ②岡谷工業 ③伊那北 ④飯田風越 ⑤飯田 ⑥諏訪二葉 ⑦阿智 ⑧下伊那農業
		個		人	(別紙)
14	サッカー	学	校文	抗抗	①東海大三 ②飯田風越 ③伊那北 ④飯田 ⑤飯田工業 ⑤諏訪清陵 ⑤赤穂 ⑤松川
15	ラグビー	学	校文	抗抗	①岡谷工業 ②下伊那農業 ③伊那北
16	登 山	団		体	①岡谷工業 (小平 勝・白鳥 宏介) ②下伊那農業 (大平 雅之・遠山 茂) ③飯田風越 (深沢 章・斉藤 幹樹)
17	漕 艇	舵手	付きて	フォア	①諏訪清陵 ②下諏訪向陽 ③岡谷南
		ダブルスカル			①岡谷東 ②諏訪清陵
		シン	グルス	カイル	①笠原(岡谷南) ②上條(岡谷南) ③芳沢(清 陵) ④宮坂(向 陽) ⑤高橋(清 陵) ⑥久保田(岡谷東)
18	空 手	学校	交対抗	組手	①飯田 ②飯田長姫 ③阿南 ④飯田風越
		個	(料	手)	①山田 航太(長 姫) ②藤本 峰雄(飯 田) ③三井 真明(長 姫) ③宮内 勝久(飯 田) ⑤神藤 啓介(飯 田) ⑤菅沼 大樹(飯 田) ⑤福島 夕希(下 農) ⑤片桐 拡(風 越)
		人	( 3	型 )	①杉浦 真(長 姫) ②神藤 啓介(飯 田) ③牧内 義治(阿 南) ④中島 和宏(飯 田) ⑤牧内 怜士(阿 南) ⑥藤本 峰雄(飯 田) ⑥三井 真明(長 姫) ⑧山田 航太(長 姫)
19		20.7	校	対 抗	①伊那北 ②箕輪工業
	シング	個	フル	- v	①三澤 高志(箕輪工) ②伊井島伸也(伊那北) ③湯沢 将志(伊那北)
			I	~	①三澤 高志(箕輪工) ②大野 寛務(伊那北) ③上田 義邦(箕輪工)
		人	<b>サ</b> -	ブル	①伊井島伸也(伊那北) ②湯沢 将志(伊那北) ③中村 功平(伊那北)

No.	種	目	Ŧ	重 別	成績
20	定	通	バケット	学校対抗	①飯田長姫 ②赤穂 ③諏訪実業 ④飯田工業
			卓球	団体	①飯田工業 ②箕輪工業 ③赤穂 ④上伊那農業
				個人	①津金 伊織(赤 穂) ②北原 浩志(飯田工) ③木下 友和(飯田工) ④松澤 誠(飯田工)
			バド	学校対抗	①箕輪工業 ②赤穂 ③上伊那農業 ④飯田長姫
			ミントン	個人	①伊藤 貴一(上 農) ②伊藤 和樹(箕輪工) ③柴田 俊樹(箕輪工) ③井上 力(上 農)
			ソフトテ	学校対抗	①飯田長姫
			ニス	個 人	①都筑 啓之・原 大輔(長 姫) ②大池 一嘉・野口 洋平(飯田工) ③内山 勝秋・宮下 和明(飯田工) ④村山 輝幸・村沢 節朗(長 姫)



H9 全国総合体育大会 男子個人3位 岡谷南 高 木 秀 訓

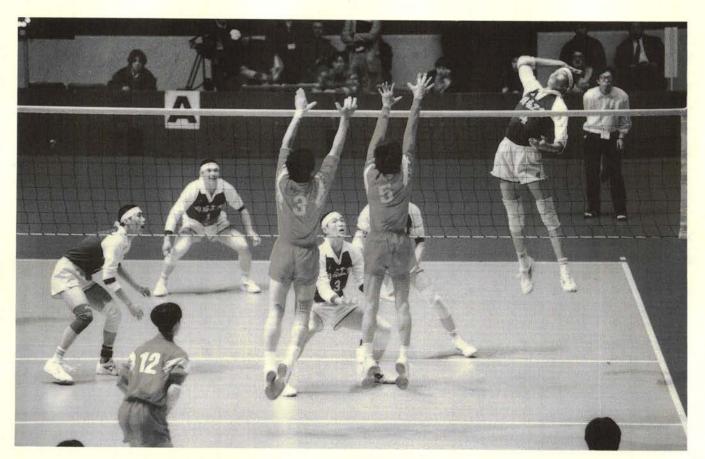
## 平成9年度 南信高等学校総合体育大会成績

#### ≪女子の部≫

No.	種目		種別	成
1	陸上競技	学	校対抗	①諏訪実業 ②東海大三 ③伊那弥生ヶ丘 ④飯田女子 ⑤飯田風越 ⑥松川 ⑦諏訪二葉 ⑧岡谷東
		個	人	(別紙)
2	柔 道	学	校対抗	①辰野 ②松川 ③下伊那農業 ④飯田
		個	(52kg以下)	①新村 れい(辰 野) ②竹入 理深(辰 野) ③佐々木 恵(松 川) ④浅野 有美(風 越) ⑤井口 恵(辰 野) ⑤御子柴ゆかり(辰野) ⑤竹内 真弓(岡谷南) ⑤太田 美穂(辰 野)
		人	(66kg以下)	①西田恵理子(松川)       ②小畑 純子(飯 田)         ③飯嶋 恵(飯 田)       ④木下恵利加(下 農)         ⑤小笠原美香(辰 野)       ⑤増沢 香(東海大三)         ⑤小池まゆみ(下 農)
			無差別級	①赤羽美智香(辰 野) ②唐沢 早苗(辰 野) ③坂本 紀子(松 川) ④高坂 陽子(辰 野)
3	剣 道	学	校対抗	①赤穂 ②東海大三 ③下伊那農業 ④岡谷南 ⑤伊那弥生ヶ丘 ⑥飯田長姫 ⑦飯田 ⑧伊那北
		個	人	①中村       真弥 (東海大三)       ②田中いづみ (赤 穂)         ③須山       美夏 (下 農)       ④武井菜美子 (東海大三)         ⑤北原       香織 (高 遠)       ⑥中島由紀美 (東海大三)         ⑦有賀久仁子 (岡谷南)       ⑧塩沢 麻由 (飯 田)
4	ソ フ ト テ ニ ス	学	校対抗	①飯田風越 ②伊那弥生ヶ丘 ③茅野 ④岡谷東 ⑤辰野 ⑥阿智 ⑦伊那西 ⑧高遠
		個	Д	①平 栗・松 田 (風 越) ②柳 澤・北 垣 (風 越) ③高 坂・宮 下 (風 越) ④荻 原・工 藤 (赤 穂) ⑤細 川・唐 澤 (伊那西) ⑥ 林 ・向 山 (伊那西) ⑦市 川・山 下 (弥 生) ⑧山 下・吉 田 (弥 生)
5	テニス	学	校対抗	①諏訪清陵 ②飯田風越 ③伊那弥生ヶ丘 ④岡谷東
		個	シングルス	①山岡 翠 (清 陵) ②米山 徹子 (清 陵) ③大塚真由美 (岡谷東) ④山本 由紀 (清 陵) ⑤丸山恵里子 (伊那北) ⑥中山 亜矢 (長 姫) ⑦竹松百合子 (弥 生) ⑧有賀美智代 (向 陽)
		人	ダブルス	①山岡 翠・米山 徹子 (清 陵) ②小林由紀恵・小泉 和子 (岡谷東) ③小林さつき・小池比呂子 (赤 穂) ④佐藤美佐子・浜 由紀乃 (岡谷東)

No.	種目	種別	成績
6	バスケット ボ ー ル	学校対抗	①東海大三 ②伊那弥生ヶ丘 ③上伊那農業 ④赤穂 ⑤飯田女子 ⑥飯田 ⑦岡谷東 ⑧諏訪実業
7	パレーポール	学校対抗	①東海大三 ②飯田風越 ③諏訪実業 ④飯田女子 ⑤下諏訪向陽 ⑤岡谷南 ⑤岡谷東 ⑤飯田
8	ソフトボール	学校対抗	①伊那弥生ヶ丘 ②赤穂 ③飯田風越 ④飯田女子
9	卓 球	学校対抗	①伊那西 ②赤穂 ③伊那北 ④飯田長姫 ⑤辰野 ⑥飯田風越 ⑦飯田女子 ⑧下伊那農業
		個シングルス	①渡辺 綾子 (伊那北) ②宮下 薫 (飯田女) ③平岩 恵美 (伊那西) ④米山友里子 (伊那西) ⑤大場 美和 (長 姫) ⑥古瀬 裕子 (長 姫) ⑦北原ちづる (伊那西) ⑧成澤 香理 (長 姫)
		人ダブルス	①鈴木 美保・平岩 恵美 (伊那西) ②米山友里子・松井 亜紀 (伊那西) ③古瀬 裕子・成澤 香理 (長 姫) ④大場 美和・吉本めぐみ (長 姫)
10	バドミントン	学校対抗	①茅野 ②下諏訪向陽 ③伊那弥生ヶ丘 ④諏訪二葉 ⑤諏訪清陵 ⑥赤穂 ⑦東海大三 ⑧岡谷南
		個シングルス	①平出 千夏(岡谷工) ②田中ゆう子(岡谷工) ③平林 有砂(茅 野) ④藤森 麻衣(茅 野) ⑤熊崎 恭子(茅 野) ⑥松枝ひとみ(長 姫) ⑦吉澤 珠紀(弥 生) ⑧清水 絵美(赤 穂)
		人ダブルス	①平出 千夏・田中ゆう子 (岡谷工) ②平林 有砂・藤森 麻衣 (茅 野) ③清水 絵美・伊藤 結子 (赤 穂) ④大西智恵子・三井 由香 (二 葉)
1	体操競技	学 校 対 抗	①赤穂 ②辰野
		個 人	①小川 由香 (赤 穂) ②酒井真由美 (赤 穂) ③野笹 真代 (赤 穂) ④樋口 真弓 (辰 野) ⑤茅野 瞳 (辰 野) ⑥藤沢留美子 (辰 野)
2	新 体 操	団体	①伊那弥生ヶ丘 ②諏訪二葉 ③飯田
		個 人	①小松       三紗(弥 生)       ②古澤 麻衣(弥 生)         ③平澤 絵里(伊那西)       ④上久保麻里(弥 生)         ⑤小林 亜樹(弥 生)       ⑥林 由香里(弥 生)         ⑦戸枝 美和(弥 生)       ⑧伊藤奈緒美(伊那西)
		種目別(ロープ)	①小松 三紗 (弥 生) ②上久保麻里 (弥 生) ③古澤 麻衣 (弥 生)
		(リボン)	①小松 三紗 (弥 生) ②平澤 絵里 (伊那西) ③古澤 麻衣 (弥 生)
3	弓 道	学 校 対 抗	①飯田女子 ②伊那弥生ヶ丘 ③飯田風越 ④諏訪二葉 ⑤飯田長姫 ⑥伊那西 ⑦下諏訪向陽 ⑧岡谷東 ⑨飯田

No.	種	目		種別	成
13	弓	道	個	人	①雄長 智子(飯 田) ②堀 みずほ(赤 穂) ③三沢 絵美(風 越) ④和田真理子(長 姫) ⑤三島奈津子(飯田女) ⑥小澤 綾子(向 陽) ⑦平澤 真紀(岡谷南) ⑧宮坂 智子(二 葉) ⑨横田 智美(弥 生)
14	水	泳	学	校対抗	①飯田風越 ②東海大三 ③伊那弥生ヶ丘 ④伊那北 ⑤諏訪二葉 ⑥岡谷東 ⑦飯田 ⑧下伊那農業
			個	人	(別紙)
15	登	Ш	団	体	①飯田風越 (原 陽子・田畑 由美) ②岡谷南B (渡辺 絵美・今井るみな) ③岡谷南A (清水 菜名・征矢 温子)
17	漕	艇	舵手	付きフォア	①諏訪実業 ②岡谷南 ③諏訪清陵
			ダフ	ブルスカル	①岡谷東 ②下諏訪向陽
			シン	グルスカル	①堀内(清 陵) ②篠原(岡谷東) ③森(向 陽)
18	空	手	学校	交対抗 組手	①飯田 ②飯田風越 ③飯田長姫
			個	(組手)	①北原麻衣子(飯 田) ②鈴木美穂子(飯 田) ③青嶋 信子(長 姫) ④中島ひとみ(飯 田) ⑤細沢 直子(飯田女) ⑤大塚 聖子(飯 田) ⑤桑田 雅美(長 姫) ⑤宮澤 和江(風 越)
			人	(型)	①北原麻衣子(飯 田) ②中島ひとみ(飯 田) ③細沢 直子(飯田女) ④桑田 雅美(長 姫) ⑤鈴木美穂子(飯 田) ⑥池上 梓(赤 穂) ⑦黒河内美穂(飯 田) ⑧遠山 綾子(長 姫)
19	2000	ェン	学	校対抗	①伊那北A ②箕輪工業 ③伊那北B
	シ	ング	個	フルーレ	①原 みずほ (伊那北) ②北野 友紀 (箕輪工) ③大金 由季 (箕輪工)
			人	I ~	①北野 友紀(箕輪工) ②原 みずほ(伊那北) ③中島 睦(伊那北)
21	定	通	バケト		①上伊那農業
			KV	- 学校対抗	①飯田長姫
			卓王	球 学校対抗	①上伊那農業
				個人	①木原 敏子(岡谷工) ②大槻 美鈴(赤 穂) ③鈴木望夏子(上 農) ③北原 秋津(上 農)
			13		①上伊那農業 ②赤穂 ③諏訪実業
			1	-	①永井美奈子(上 農) ②西村佳奈子(赤 穂) ③岩波 桂子(諏訪実) ④小出 弥穂(上 農)



第28回 全国高等学校バレーボール選抜優勝大会 第3位 岡谷工業高校

## 南信高校総合体育大会陸上競技大会

男子の部			-					平成9年5	H10~10E	(金~日)
種	目	位	氏	名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録
	1 0 0 m	1	赤羽	英邦	岡谷工2	11" 72	2	堀内 弘晃	清陵 3	11" 74
		5	松澤	博幸	茅野 3	11" 82	6	石田 秀樹	長姫 2	11" 93
	2 0 0 m	1	阿部	和也	下農 3	23″ 04	2	堀内 弘晃	清陵 3	23" 31
		5	太田	晶	飯田 3	23″ 48	6	溝部 潤也	東海大三3	23" 87
	4 0 0 m	1	市瀬	芳明	阿南 3	49″ 79	2	松澤 博幸	茅野 3	49″ 99
		5	溝部	潤也	東海大三3	51″ 49	6	太田 晶	飯田 3	51" 69
	8 0 0 m	1	市瀬	芳明	阿南 3	1′ 57″ 86	2	濱 和波	岡谷南3	1' 59" 14
		5	片桐	直紀	向陽 3	2' 03" 43	6	中島厚	上農 3	2' 03" 79
1	, 5 0 0 m	1	中川	敬介	東海大三2	4' 05" 18	2	野々村卓美	清陵 3	4' 09" 66
		5	大下	哲史	伊那北2	4′ 15″ 78	6	濱 昌弘	東海大三3	4' 16" 11
	5,000m	1	矢花	誠	伊那北3	15′ 25″ 50	2	木藤 良彦	東海大三3	15′ 34″ 06
		4	中川	敬介	東海大三3	16' 00" 49	6	大原 威雄	飯田 3	16' 07" 24
	1 1 0 m H	1	酒井	通友	伊那北3	16" 36	2	小松 正岳	岡谷南3	16″ 78
		5	宮島	真一	松川 2	16" 87	6	森本 学	東海大三1	18" 8"
	4 0 0 m H	1	梅本	陽介	東海大三3	57″ 04	2	大坪 躍	松川 3	58" 4
		5	溝部	潤也	東海大三3	62″ 50	6	熊谷 純	清陵 2	62" 8
3,0	0 0 m S C	1	矢花	誠	伊那北3	9′ 27″ 90	2	大原 威雄	飯田 3	9′ 58″ 3′
	1.17.	5	徳武	源介	東海大三3	10′ 21″ 84	6	塩川 健司	東海大三2	10′ 25″ 7
5,	0 0 0 mW	1	下平	賢哉	飯田 3	23′ 15″ 82	2	吉澤 永一	飯田 2	25' 25" 1
		5	長岡	葵	東海大三3	28′ 36″ 27	6	山田恵一郎	岡谷南 2	31' 29" 5
	走高跳	1	阿部	和也	下農 3	大会新 2 m05	2	松下 和雄	伊那北3	1 m9
		5	野牧	達矢	長姫 2	1 m70	6	兼子 道雄	風越 1	1 m6
	棒高跳	1	白鳥	真也	伊那北3	4 m20	2	山野井信彰	東海大三2	4 m1
		5	守屋	英臣	茅野 3	3 m60	6	米山 辰徳	箕輪工1	3 m6

位	氏	名	所 属	記録	位	氏 名	所 属	12 63	競	技場	気象	状 況
102		10	171 // // // // // // // // // // // // //	nC Ex	1M.	人 名	PJT IBS	記録	日	天候	気温	湿度
3	佐野	貴史	東海大三2	11" 77	4	源田 泰章	茅野 1	11" 77	時	気圧	風向	風速
7	平澤	雄輔	伊那北2	11" 95	8	橋詰 宏幸	岡谷工 2	12" 09				
3	小池	賢志	清 陵 3	23″ 36	4	佐野 貴史	東海大三2	23" 46	•			
7	赤羽	英邦	岡谷工 2	24″ 09	8	宮島 真一	松川 2	24" 25				
3	宮坂付	亘太朗	清 陵 3	50″ 46	4	平澤 雄輔	伊那北2	51" 13	•			
7	熊谷	憲	清陵 3	52" 29	8	濱 和波	岡谷南3	54″ 06				
3	守屋	浩行	岡谷南3	2′ 00″ 27	4	野々村卓美	清 陵 3	2' 01" 37	•			
7	熊谷	剛志	飯田 2	2' 05" 92	8	伊藤 優	上農 2	2' 08" 76				
3	中島	厚	上農 3	4′ 11″ 87	4	永島 貴史	東海大三3	4′ 15″ 65	•			
7	登内	智史	伊那北3	4' 18" 91	8	片桐 直紀	向陽 3	4 ' 20" 25				
3	伊藤	正幸	東海大三3	15′ 36″ 23	4	竹村 真	伊那北2	15′ 37″ 59	•			
7	細井	淳	上農 3	16′ 13″ 69	8	鎮西 和也	上農 2	16′ 33″ 00				
3	西尾	洋介	赤穂 2	16″ 83	4	大坪 躍	松川 3	16" 84	•			
7	村田	裕樹	長姫 2	19″ 22	8	向山 昭久	弥生 3	20″ 38				
3	小松	正岳	岡谷南3	59″ 14	4	酒井 通友	伊那北3	59″ 34	•			
7	倉沢	健一	飯田工3	63″ 14	8	川田 健司	清陵 2	68″ 40				
3	濱	昌弘	東海大三3	10′ 00″ 19	4	佐々木朝則	飯田工3	10′ 21″ 07				
7	田中	良樹	清 陵 2	10′ 35″ 96	8	塩沢 健志	飯田 2	10′ 37″ 75				
3	平出	和也	東海大三3	26′ 19″ 70	4	塚平 拓也	飯田 3	27' 25" 60	•			
7	澤柳	智和	阿南 3	32′ 21″ 50	8	熊谷 潤一	伊那北1	40′ 33″ 33				
3	宮沢	勝宏	飯田工2	1 m85	4	田中 稔	弥生 2	1 m75	•			
3	北原	正寛	上農 2	4 m00	4	両角 忠	岡谷南3	3 m80	•			
7	宮坂	智臣	茅野 2	3 m50	8	百瀬 俊正	上農 1	3 m20				

	種	E	1		位	氏	名	所	属	記	録	位	氏	名	所	属	記	録
		走	幅	跳	1	阿部	和也	下農	¥ 3		+2.9 6 m90	2	山野	井信彰	東海力	大三 2		+2.0 6 m49
					5	田口	正則	上農	£ 2		+2.9 6 m27	6	木下	裕史	上度	₹ 2		+3.1 6 m17
		Ξ	段	跳	1	松下	和雄	伊那	北 3		+2.3 13m01	2	山野	井信彰	東海ブ	大三2		+3.6 13m00
					5	奥村	直也	飯日	3		+2.8 12m30	6	本橋	真一	向肾	易 2		+3.2 12m22
		砲	丸	投	1	遠藤	邦彦	辰里	子 2		12m45	2	片桐	謙二	下点			11m92
				2.22.542	5	清水	豊	岡谷			10m75	6	田村	直大	諏訪	100		10m21
	円	ば	٨	投	1	田村	10.000,000	諏訪			37m42	2	山下		茅り諏訪	2000000		33m78 29m74
		76.	200	4n	5	10000	木康成	飯田諏訪	V 2 S 4 S		30m96 35m46	6	<b>神</b> 老	原哲也敏文	100000000	1 3		28m82
	_	^	ンマ	一投	5	田村	原哲也 直大	-	実3		25m14	6	宮崎	1000000	0000200	豊 3		22m82
		p	ŋ	投	1	白鳥	真也		3出3		50m42	2	山下	20 80	茅!	野 3		48m24
			1501	20/0	5	熊谷	憲	清	竣 3		43m12	6	向山	康昭	辰!	野 2		42m7(
	4	× 1	0 0	m R	1		\$②小池 反④堀内	清	陵		43″ 66	2	1/2/22/4/25	井·梅本 • 佐野	東海	天三		43″ 89
					5	今井	<ul><li>小松原</li><li>西尾</li></ul>		穂		45″ 13	6	酒井	原•大坪 宮島	10,1	Щ		45″ 57
	4	× 4	0 0	m R	1	③熊谷	中②熊谷 谷④宮沢	_	陵	3	' 29" 25	2	松澤	・野沢・羽場	_	野	3′	29″ 6
					5	777700000	<ul><li>守屋</li><li>浜</li></ul>	岡	谷南	3	′ 35″ 51	6		・米山・太田	1317	田	3′	
学	校		対	抗	1	東海	<b>東大三</b>				123点	-	3775	那北			-	94,
					5	茅	野				54点	6	岡	谷 南				39,
					-													
														\				
											<u> </u>							

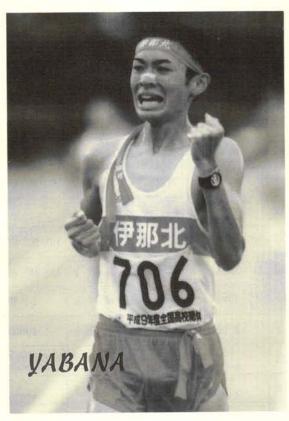
位	氏 名	<b>元</b> 厚	#3 <b>63</b>	Į4,	п д		F4 F5	競	技 場	象灵	状 況
11/2	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録	B	天候	気温	湿度
3	永原 浩希	飯田 3	+3.4 6 m48	4	松下 和雄	伊那北3	+2.1 6 m42	時	気圧	風向	風速
7	奥村 直也	飯田 3	+1.5 6 m12	8	酒井 順一	松川 3	+1.7 6 m10				
3	酒井 順一	松川 3	+3.2 12m97	4	永原 浩希	飯田 3	+0.4 12m46				
7	木下 裕史	上農 2	+0.5 12m19	8	田口 正則	上農 2	+2. 2 12m16				
3	赤塚 和也	岡谷東2	11m66	4	山下 泰幸	茅野 3	10m83				
7	小池 俊太	高遠 3	10m15	8	海老原哲也	諏訪実3	10m07				1
3	小池 俊太	高遠 3	33m66	4	遠藤 邦彦	辰野 2	32m58				
7	宮下竜一	駒工 3	28m90	8	赤塚 和也	岡谷東2	27m52				
3	佐々木康成	飯田工3	27m10	4	遠藤 邦彦	辰野 2	26m80				
7	下平 直樹	風越 3	22m62	8	野邑 光見	飯田工 2	19m86				
3	赤塚 和也	岡谷東2	48m14	4	太田 晶	飯田 3	43m70				
7	小松原秀和 達崎・源田	赤 穂 3	38m56	8	棚田 恭平	飯田 2	37m68				
3	山下・松澤橋詰・井原	茅 野	43″ 91	4	白鳥・新井平澤・酒井	伊那北	44″ 66				
7	長田·赤羽 佐野·溝部	岡谷工業	45″ 67	8	宮島・奥村永原・太田	飯 田	記録なし				
3	山野井•梅本	東海大三	3′ 30″ 99	4	酒井・平澤松下・新井	伊那北	3′ 34″ 42				
7	青山·西尾	赤穂	3′ 36″ 79	8	石田・山本常盤・中島	飯田長姫	3′ 43″ 29				
3	飯 田		67点	4	諏訪清陵		66点				
7	松 川		34点	8	上伊那農業		33点				

### 南信高校総合体育大会陸上競技大会

種	目	位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記録
	1 0 0 m	1	三枝 夏季	二葉 3	12″ 93	2	千代 薫	諏訪実3	13″ 05
		5	松長 由香	長姫 2	13″ 57	6	渡辺 綾	弥 生 1	13" 63
	2 0 0 m	1	三枝 夏季	二葉 3	27" 22	2	中島 あや	東海大三3	27″ 80
		5	勝又 章江	松川 3	28″ 16	6	古畑 繭子	茅野 2	28" 72
	4 0 0 m	1	小沢 知史	東海大三3	60″ 23	2	中島 あや	東海大三3	60″ 85
		5	渡辺 綾	弥生 1	65″ 06	6	山本かおり	茅野 2	65" 24
	8 0 0 m	1	高木沙知代	諏訪実3	2 ' 18" 47	2	小沢 知史	東海大三3	2' 19" 48
		5	北村めぐみ	諏訪実1	2 ' 25" 69	6	ビレス・ダ・コス タベロニック	東海大三3	2' 29" 71
	1,500m	1	小沢 知史	東海大三3	4 ' 48" 86	2	清水 理江	諏訪実 2	4 ' 49" 63
		5	清水 睦子	諏訪実 2	4′ 58″ 18	6	小池ゆかり	諏訪実 2	5′ 06″ 02
	3,000m	1	伊藤 香	飯田女3	16′ 28″ 09	2	高見 一枝	松川 3	16′ 53″ 86
		5	小林 宏美	風越 1	21' 05" 93	6	内藤こずえ	東海大三3	21' 40" 02
	1 0 0 m H	1	河野 綾子	弥生 3	16″ 50	2	茂住 千鶴	東海大三3	17″ 55
		5	菅沼 友紀	風越 3	17″ 79	6	上田 真理	諏訪実 2	17" 81
	4 0 0 m H	1	篠原 奈美	諏訪実3	68″ 41	2	中島 あや	東海大三3	69″ 32
		5	熊澤恵理子	諏訪実3	75″ 69	6	今井 由美	辰野 3	86″ 44
	3,000m	1	登内 理恵	伊那北1	10′ 14″ 23	2	滝沢 恵美	弥 生 3	10′ 17″ 62
		5	佐藤 綾野	諏訪実3	10′ 28″ 36	6	ビレス・ダ・コス タベロニック	東海大三3	10′ 58″ 77
	走高跳	1	埋橋 恵美	弥 生 3	1 m48	2	渡辺 綾	弥 生 1	1 m45
		5	井伊由美子	飯田 3	1 m40	6	伊藤めぐみ	辰野 1	1 m35
	走 幅 跳	1	三枝 夏季	二 葉 3	+3.0 5 m37	2	茂住 千鶴	東海大三3	+2.8 5 m18
		5	井伊由美子	飯田 3	+1.9 4 m99	6	林 のぞみ	阿智 3	+4.3 4 m57
	砲 丸 投	1	宮坂由紀子	諏訪実3	11m01	2	林 恵美	松川 3	9 m98
		5	小松 志保	諏訪実3	7 m90	6	伊藤みゆき	弥 生 3	7 m9(

位	氏 名	所 属	記録	位	氏 名	所 属	記録	競	技 場	気象	状 況
IM.	I, A	191 用写	iiC \$X	11/2	人 石	1917 // // // // // // // // // // // // //	市口 東京	日	天候	気温	湿度
3	津金かおり	諏訪実3	13″ 53	4	中山百合子	東海大三1	13" 53	時	気圧	風向	風速
7	松下 陽子	飯田女 2	13″ 73	8	勝又 章江	松川 3	13" 79				
3	津金かおり	諏訪実3	27" 83	4	中山百合子	東海三1	28" 08	•			
7	小林 加代	向陽 3	28″ 91	8	松下 陽子	飯田女 2	29" 28				
3	津金かおり	諏訪実3	62″ 09	4	樫山ゆかり	向陽 3	63″ 20	•			
7	熊澤恵理子	諏訪実3	67" 23	8	埋橋 恵美	弥 生 3	69″ 07	121			
3	登内 理恵	伊那北1	2′ 20″ 53	4	清水 理江	諏訪実 2	2′ 25″ 09	•			
7	横田 千咲	飯田 3	2′ 32″ 34	8	樫山ゆかり	向陽 3	2' 34" 72				
3	滝沢 恵美	弥 生 3	4′ 53″ 70	4	ビレス・ダ・コス タベロニック	東海大三3	4′ 58″ 10	•			
7	五味 純子	東海大三3	5′ 08″ 43	8	小嶋 恵理	飯田 2	5′ 15″ 81				
3	樫山さくら	風越 2	18′ 53″ 65	4	原 恵美子	長姫 2	21' 00" 52	•			
7	木下 祐香	飯田女1	22' 00" 91	8	熊谷美由紀	飯田女1	24' 44" 80				
3	勝又 章江	松川 3	17″ 69	4	津田 詩織	清陵 3	17" 69	•			
7	鎌倉実由季	飯田女3	18" 24	8	丸井 文恵	飯田女3	19″ 73				
3	土田 真理	諏訪実 2	70″ 33	4	菅沼 友紀	風越 3	75″ 05	•			
3	高木沙知代	諏訪実3	10′ 24″ 12	4	北澤 佳代	諏訪実2	10′ 26″ 61	•			
7	五味 純子	東海大三3	11' 02" 69	8	小嶋 恵理	飯田 2	11' 28" 75				
3	野池 房恵	岡谷東1	1 m40	4	菅沼 友紀	風越 3	1 m40	•			
7	原田 円	赤 穂 3	1 m35	8	宮島 英子	向陽 1	1 m30				
3	小田切智恵	東海大三1	+1.5 5 m05	4	林 恵美	松川 3	+1.9 5 m02	•			
7	吉田 絵利	岡谷南 2	+2.7 4 m57	8	平川みな子	岡谷南3	+3. 2 4 m39				
3	岩井 真美	岡谷東2	8 m22	4	津田 詩織	清陵 3	8 m01	•			
7	宮崎真奈美	風越 2	7 m66	8	春日 鈴美	弥 生 3	7 m33				

録	12	属	所	名	氏	位	録	記	属	所	名	氏	位		目		種
28m54		実 3	諏訪	志保	小松	2	大会新 37m08		実 3	諏訪	由紀子	宮坂田	1	投	ず ん	13	円
23m80		E 3	弥 生	鈴美	春日	6	26m04		₹ 3	清陶	詩織	津田	5				
26m58		実 3	諏訪	志保	小松	2	33m56		女3	飯田	文恵	丸井	1	投	P り	*	
25m30		支 2	風越	かおり	林が	6	25m60		女2	飯田	美奈子	牧内	5				
51″ 97		方実	諏討	10000000	篠原· 土田·	2	51" 76		大三	東海	②茂住		1	n R	1 0 0 1	× 1	4
55″ 18		風越	飯田	· 宮崎 ・菅沼		6	54″ 02		育	岡名	· 吉田 · 山寺	平川	5				
106点				大三	東海	2	140点				実業	諏訪	1	抗	対	8	校
31点				111	松	6	32点				風越	飯田	5				



H 9 全国高校総体 3000m障害 4位 矢 花

誠

位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録	競	技場	気象	状 況
Like	~ 1	121 1124	ac sa	LIL	X 4	171 194	11. 要来	日	天候	気温	湿度
3	有賀美由紀	高遠 2	26m34	4	千代 薫	諏訪実3	26m16	時	気圧	風向	風速
7	岩井 真美	岡谷東2	22m64	8	毛涯みゆき	松川 2	22m38				
3	茂住 千鶴	東海大三3	26m16	4	伊東 郁恵	茅野 3	25m62	•			
7	伊藤 純江	岡谷東3	24m00	8	岩井 真美	岡谷東2	21m96				
3	沖村・渡辺 埋橋・河野	伊 那 弥生ヶ丘	53″ 28	4	鎌倉・丸井 牧内・松下	飯田女子	53" 86	•			
7	本田・ 林 宮澤・松長	長 姫	55″ 68	8	小池·小林 矢沢·樫山	向 陽	57″ 39				
3	伊那弥生		57点	4	飯田女		34点	•			
7	諏訪二葉		24点	8	岡谷東		17点				



H 9 走り高跳び インターハイ 3位 下農 阿 部 和 成

#### 南信高校総合体育大会水泳競技大会

≪男子の部≫

平成9年6月15日(日)

《为了(A) 型(A)		_		_					_	_		-1-1	以り	407	1190	1 (0
種	目	位	氏	名	所	属	記		録	位	氏	名	所	属	記	£
自由形	5 0 m	1	熊谷	智史	風	越		26"	66	2	中村	公治	二	葉		26" 7
		5	中川	清志	東海	大三		28"	11	6	居山	純	東海	大三		28" 1
自由形	1 0 0 m	1	中村	公治	Ξ	葉		59"	19	2	熊谷	智史	風	越		59" 2
		5	中川	清志	東海	大三	1′	03"	27	6	木之	下 貴	岡	谷工	1'	03″ 8
自由形	2 0 0 m	1	平岩	直樹	下	農	2′	14"	16	2	清水	一也	東海	<b>第</b> 大三	2′	21" 8
		5	藤本	絢也	風	越	2′	49"	14							
自由形	4 0 0 m	1	飯澤	直也	岡:	谷 工	4'	40"	58	2	北澤	和城	飯	田	4′	49" (
自由形 1,	5 0 0 m	1	飯沢	直也	) (3)	谷 工	18'	25"	75	2	北沢	和城	飯	田	19'	28″ 8
平泳ぎ	1 0 0 m	1	横山	貴	東海	大三	1'	11"	88	2	北澤	翼	飯	田	1'	14" 2
		5	鈴木	善之	風	越	1'	19"	41	6	窪田	靖		葉	1'	19″ 9
平泳ぎ	2 0 0 m	1	天満	宏	東海	大三	2′	39"	14	2	横山	貴	東海	東大三	2'	41" 8
		5	金丸	京平	伊	那北	2′	52"	27	6	横山	元	東海	事大三	2'	53″ 9
背 泳	1 0 0 m	1	伊藤	康弘	風	越	1'	06"	15	2	倉田	洋史	東湘	事大三	1'	07" (
		5	松木	俊之	_=	葉	1'	08"	61	6	矢崎	紀文	岡	谷工	1'	26" 3
背 泳	2 0 0 m	1	伊藤	康弘	風	越	2'	20"	31	2	倉田	洋史	東湘	事大三	2'	22" 2
		5	清水	守	東湘	<b>i</b> 大三	2'	41"	51	6	湯川	雅人	弥	生	2'	30" 3
バタフライ	1 0 0 m	1	永井	克仁	東湘	<b>i</b> 大三	1'	03"	96	2	門田	真幸	岡	谷工	1'	06" 3
		5	小木	曾 晋	[Gir]	智	1'	16"	48							
バタフライ	2 0 0 m	1	永井	克仁	東湘	東大三	2'	29"	18	2	門田	真幸	岡	谷工	2'	38" 2
個人メドレー	2 0 0 m	1	松澤	啓之	伊	那北	2'	26"	67	2	水野	卓亮	koj	智	2'	36"
		5	居山	純	東湘	東大三	2'	47"	85	6	恩澤	知	長	姫	3′	08"
リレー	4 0 0 m	1		<ul><li>天満</li><li>倉田</li></ul>	東海	女三	4 '	11"	40	2		· 伊藤 木之下	岡	谷工	4'	12"
		5	熊谷	· 松島	風	越	4'	21"	76	-6	松木	<ul><li>中村</li><li>花岡</li></ul>	=	葉	4 ′	37"
リレー	8 0 0 m	1	天満	<ul><li>中川</li><li>北沢</li></ul>	東海	每大三	9'	16"	25	2	飯沢	• 門田 木之下	岡	谷工	9'	46"
メドレーリレ	4 0 0 m	1	倉田	<ul><li>横山</li><li>居山</li></ul>	東海	每大三	4 ′	30"	26	2	松澤	<ul><li>金丸</li><li>向山</li></ul>	伊	那北	4 ′	40"
		5	矢崎	• 野牧木之下	岡	谷工	5′	17"	49							
学 校	対 抗	1		大三			3	1 5	6点	2	岡	谷工				9 4
		5	飯	田				5	9点	6	=	葉				3 5

								-				ii.
位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	58	録	競	技場	気象	状も
ileses.	1 0 mg		30.00		10000	10.00	x 122.02%	1000	日	天候	気温	湿度
3	篠田 尚己	長 姫	27" 80	4	伊藤 俊幸	岡谷工	27"	94	時	気圧	風向	風过
7	今井 孝幸	赤穂	30″ 69	8	津田 祐貴	清 陵	30"	86				
3	平岩 直樹	下 農	1' 00" 42	4	篠田 尚己	長 姫	1 ' 02"	37				
7	清水 一也	東海大三	1′ 04″ 78	8	伊藤 俊幸	岡谷工	1′ 05″	42				
3	木之下 貴	岡谷工	2′ 25″ 39	4	向山 佳延	伊那北	2′ 31″	52	•			
3	坂上 健介	岡谷工	6′ 00″ 32						•			
3	森 克哉	向 陽	32' 40" 98		_							
3	天満 宏	東海大三	1' 14" 27	4	金丸 京平	伊那北	1′ 18″	33	•			
7	伊東 宏昌	伊那北	1′ 20″ 48	8	横山 元	東海大三	1′ 20″	52				
3	水野 卓亮	阿智	2′ 49″ 51	4	鈴木 善之	風 越	2′ 50″	25	•			
7	窪田 靖	二葉	2' 57" 21	8	伊東 宏昌	伊那北	3′ 01″	49				
3	北澤 克教	東海大三	1' 07" 24	4	湯川 雅人	弥 生	1' 07"	51	•			
3	北澤 克教	東海大三	2' 24" 23	4	松木 俊之	二葉	2′ 30″	05	•			
7	矢崎 紀文	岡谷工	3′ 04″ 15									
3	向山 知成	伊那北	1' 06" 62	4	原田 直	飯田	1′ 09″	60	•			
					10.							
3	向山 知哉	伊那北	2' 40" 21	4	原田 直	飯田	2' 40"	47	•			
3	北澤 翼	飯田	2′ 38″ 91	4	清水 守	東海大三	2' 42"	65				
7	坂上 健介	岡谷工	3' 12" 82						•			
3	北澤·間澤 山田·北澤	飯田	4′ 13″ 42	4	向山・伊東 金丸・松沢	伊那北	4′ 19″	02				
	NO.7				TAUC				•			
3	向山・伊東 松澤・金丸	伊那北	9′ 52″ 00	4	伊藤·藤本 鈴木·熊谷	風 越	10′ 05″	38				
3	伊藤·鈴木 熊谷·松島	風 越	4' 47" 17	4	北澤·北澤 原田·山田	飯田	4′ 50″	-	•			
3	伊那北		8 1 点	4	風 越		7 4	占	•			
	阿智		17点	-	A RES		1 4	ATT.	-			

## 南信高校総合体育大会水泳競技大会

≪女子の部≫

平成9年6月15日(日)

種	目	位	氏	名	所	属	12		録	位	氏	名	所	属	記		録
自由形	5 0 m	1	清水	智香	=	葉		30"	30	2	木下	夏絵	風	越		30"	67
		5	村松佐	由利	伊用	15 西		31"	34	6	寺沢	香奈	風	越		32"	46
自由形	1 0 0 m	1	清水	智香	Ē,	葉	1'	06"	94	2	木下	夏絵	風	越	1'	06"	95
		5	中村さ	やか	岡名	東	1'	18"	76	6	林	爱	風	越	1'	19"	00
自由形	2 0 0 m	1	吉江	貴子	東海	大三	2′	15"	77	2	長沼	有希子	飯田	女子	2'	20"	01
		5	寺沢	香奈	風	越	3′	01"	55	6	宇治	麻里子	向	陽	3′	08"	67
自由形	4 0 0 m	1	吉江	貴子	東海	大三	4′	48"	66	2	秋田	瞳	下	農	4′	50"	40
		5	中島	泉	飯	田	6′	20"	12	6	宇治	麻里子	向	陽	7′	01"	80
自由形	8 0 0 m	1	秋田	瞳	下	農	10'	11"	85	2	守屋	美紀	=	葉	11'	07"	87
平泳ぎ	1 0 0 m	1	松下	美紀	弥	生.	1'	28"	57	2	竹内	真梨	東海	大三	1'	28"	97
		5	小平か	おり	東海	大三	1'	33"	67	6	宮沢	由希子	飯	田	1'	33"	79
平泳ぎ	2 0 0 m	1	松下	美紀	弥	生	3′	12"	44	2	宮坂	友美	東海	大三	3′	17"	45
		5	宮沢	春子	風	越	3′	34"	87	6	石川	美穂	伊邦	那北	3′	43"	28
背 泳	1 0 0 m	1	宮坂	幸乃	岡名	谷 東	1'	19"	06	2	宮沢	かおり	岡石	谷南	1'	19"	86
		5	下嶋	爱	弥	生	1'	26"	02	6	茅野	智美	岡名	東	1'	30"	52
背 泳	2 0 0 m	1	宮坂	幸乃	岡:	谷 東	2′	53″	00	2	熊谷	笑子	茅	野	3′	17"	28
バタフライ	1 0 0 m	1	春日	綾	弥	生	1'	16"	07	2	伊東	悠子	東海	大三	1'	16"	79
バタフライ	2 0 0 m	1	久保田	あかね	風	越	2'	37"	55	2	伊東	悠子	東海	大三	2'	49"	26
個人メドレ	- 2 0 0 m	1	野口	佳那	伊	那北	2'	49	76	2	橋本	史子	風	越	3′	28"	01
個人メドレ	- 4 0 0 m	1	野口	佳那	伊	那北	6′	09′	95								
リレー	4 0 0 m	1		· 寺沢 · 木下	風	越	4 ′	38	89	2		<ul><li>小平</li><li>伊東</li></ul>	東海	大三	4 ′	50"	26
		5		·北原 ·野口	伊	那北	5′	07′	27	5	100000	<ul><li>小口</li><li>茅野</li></ul>	岡:	谷 東	5′	22"	9
メドレーリ	ν- 400m	1	吉江	<ul><li>竹内</li><li>小平</li></ul>	東海	東大三	5′	16	44	2		· 宮沢 田·木下	飯田	日風越	5′	23*	6
学 校	対 抗	1	飯田	風越				9	5点	2	東海	事大三				8	3 ≮
		5	諏訪	二葉				3	8点	6	岡	谷 東				3	5点
								7.									
										1							

位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録	競	技場	象灵	状 況
10000	24.00	1350			7,400			日	天候	気温	湿度
3	春日 香織	辰 野	30″ 74	4	白鳥 雅美	弥 生	31″ 32	時	気圧	風向	風速
7	長峯 美晴	向 陽	32″ 65	8	池上 泰世	伊那北	33″ 19				
3	白鳥 雅美	弥 生	1' 07" 40	4	春日 香織	辰 野	1' 07" 74	-			
7	隻本めぐみ	伊那北	1 ' 19" 60	8	丸山 双葉	弥 生	1' 19" 63	. 21			
3	中島 泉	飯田	2′ 50″ 69	4	林  爱	風 越	2' 59" 15	•			
7	井坪 真弥	風 越	3′ 33″ 81								
3	長沼有希子	飯田女子	4 ' 54" 63	4	守屋 美紀	二葉	5′ 24″ 15	•			
7	宮内 幸恵	風 越	7′ 30″ 90								
3	花岡 綾子	諏訪実	15′ 35″ 06	4	野池 芳恵	諏訪実	15′ 49″ 73	•			
3	黒河内千絵	弥 生	1′ 30″ 67	4	宮坂 友美	東海大三	1′ 32″ 42				
7	田切 友香	風 越	1′ 36″ 40	8	宮沢 春子	風 越	1' 41" 11	•			
3	宮沢由希子	飯 田	3′ 20″ 36	4	田切 友香	風 越	3′ 21″ 10	•			
3	村松佐由利	伊那西	1′ 21″ 67	4	堀竹 民子	風 越	1' 21" 99	-27			
7	熊崎 笑子	茅野	1′ 31″ 07	8	宮沢 春子	風 越	1 ' 33" 01	•			
3	茅野 智美	岡谷東	3' 22" 91								
3	長峯 美晴	向 陽	1' 20" 64					•			
3	春日 綾	弥 生	2′ 56″ 97								
3	原 望美	弥 生	4′ 05″ 72					•			
3	春日·丸山 下嶋·白鳥	弥 生	4′ 54″ 77	4	長井•向川原 守屋•清水	二葉	5′ 02″ 84	•			
3	下嶋・黒河内春日・白鳥	弥 生	5′ 31″ 24	4	池上·石川 野口· <b>姜</b> 本	伊那北	5′ 59″ 96	•			
3	伊那弥生ヶ丘		8 3 点	4	伊那北		40点				
7	飯田		19点	8	下伊那農業		15点	•			
			_					•			
			94			47					

## 平成9年度 南信高等学校新人体育大会成績

### ≪男子の部≫

No.	種目		種別	成
1	陸上競技	学	校対抗	①東海大三 ②茅野 ③諏訪清陵 ④上伊那農業 ⑤飯田 ⑥辰野 ⑦諏訪実業 ⑧飯田長姫
		個	人	(別紙)
2	柔道	学	校対抗	①東海大三 ②岡谷工業 ③飯田工業 ④飯田 ⑤辰野 ⑥諏訪清陵 ⑦上伊那農業 ⑧岡谷南
			60 kg 級 60kg以下	①中平     公治(東海大三)     ②尾曽     茂人(飯田工)       ③星野     政明(東海大三)     ④伊藤     孝祐(岡谷工)       ⑤千葉     茂(飯田工)     ⑤臼田     祐輝(辰野)       ⑤多田     和司(飯田工)     ⑤野口     明(長姫)
		個	66 kg 級 60-66kg	①小森     正雄(岡谷工)     ②望月     真(清陵)       ③上原     敬幸(東海大三)     ④宮下     倫幸(飯田工)       ⑤小澤     為壽(辰野)     ⑤遠藤     直人(伊那北)       ⑤下原     和博(阿智)     ⑤加藤     誠(東海大三)
			73 kg 級 66-73kg	①萩田     弘朗(東海大三)     ②戸谷     健(東海大三)       ③関     貴純(岡谷工)     ④中島     貴司(風越)       ⑤有賀     祐二(上農)     ⑤小泉     裕司(岡谷南)       ⑤小林     数馬(清陵)     ⑤五味     雅哉(岡谷工)
	#:		81 kg 級 73-81kg	①望月     信(東海大三)     ②宮坂     健治(東海大三)       ③松村     弘二(岡谷工)     ④折金     美展(飯田工)       ⑤福沢     裕樹(上農)     ⑤小沢     健夫(飯田)       ⑤波辺     岳大(岡谷南)     ⑤松澤     嘉貴(阿南)
			90 kg 級 81-90kg	
		人	100 kg 級 90-100kg	①中島 慎二 (東海大三)     ②黒田 雅之 (東海大三)       ③林 章彦 (飯田工)     ④小原 誠 (駒 工)       ⑤根橋 威信 (赤 穂)
			超100kg級 100kg以上	①宮島     和也(東海大三)     ②塚田 豊和(阿智)       ②木下 裕介(飯田工)     ④熊谷 義和(飯田工)       ⑤宮島 弘希(松川)     ⑤降旗 伸司(辰 野)
3	剣 道	学	校対抗	①岡谷南 ②下伊那農業 ③東海大三 ④赤穂 ⑤伊那弥生ヶ丘 ⑥伊那北 ⑦諏訪清陵 ⑧辰野
		個	人	①須山 一典(下 農) ②武居 雅紀(清 陵) ③土屋 勝昭(東海大三) ④伊藤 栄太(下 農) ⑤林 重光(飯 田) ⑥栗原 満雄(弥 生) ⑦春日 信章(東海大三) ⑧金子 寛和(二 葉)

No.	種目	種別	成
4	ソフトテニス	学校対抗	①富士見 ②阿南 ③赤穂 ④飯田 ⑤飯田風越 ⑤阿智 ⑦上伊那農業 ⑧伊那弥生ヶ丘
		個人	①宮 澤・松 浦(富士見) ②北 原・原 田 (赤 穂) ③中 山・原 田 (上 農) ④高 木・山 口 (阿 智) ⑤宮 下・黒河内 (弥 生) ⑥植 松・三 井 (富士見) ⑦森 下・松 梶 (風 越) ⑧後 沢・広 瀬 (長 姫)
5	テニス	学 校 対 抗	①飯田工業 ②諏訪清陵 ③岡谷東 ④赤穂
		個 シングルス	①谷内 耕平 (清 陵) ②小口 秀明 (岡谷東) ③根橋 孝太 (岡谷東) ④中村 直哉 (伊那北) ⑤橋爪 貴弘 (弥 生) ⑥小出 靖浩 (駒 工) ⑦小坂 浩司 (岡谷東) ⑧清水 貴弘 (赤 穂)
		人ダブルス	①谷内 耕介・斉川征志郎 (清 陵) ②根橋 孝太・小口 秀明 (岡谷東) ③佐藤 紘一・鈴木 洋平 (二 葉) ④橋爪 貴弘・原 洋平 (弥 生)
6	ソフトボール	学 校 対 抗	①伊那弥生ヶ丘 ②辰野
7	卓 球	学校対抗	①伊那弥生ヶ丘 ②飯田風越 ③駒ヶ根工業 ④飯田 ⑤岡谷工業 ⑥飯田工業 ⑦下伊那農業 ⑧伊那北
		個 シングルス	①中村 稔 (弥 生) ②今井 章広 (風 越) ③下平 泰司 (弥 生) ④中村 洋一 (弥 生) ⑤牧内 祥広 (風 越) ⑥松澤 敬一 (飯 田) ⑦戸崎 博 (飯 田) ⑧小川 史朗 (風 越)
8	体 操	学校対抗	①岡谷工業 ②下伊那農業 ③辰野
		個人	① 今井 陽平(岡谷工) ②橋場 良季(下 農) ③ 丸山 貴伸(下 農) ④西澤 和彦(辰 野) ⑤ 永井 洋充(岡谷工) ⑥ 有賀 功(辰 野)
9	弓 道	学校対抗	①伊那北 ②下伊那農業 ③諏訪二葉 ④飯田 ⑤赤穂 ⑥下諏訪向陽 ⑦駒ヶ根工業 ⑧飯田工業 ⑨東海大三
		個 人	①藤田 政人(向 陽) ②山岸 哲也(二 葉) ③金丸 慎吾(向 陽) ④山田 健吾(赤 穂) ⑤赤羽 大介(岡谷南) ⑥花岡 崇文(二 葉) ⑦山崎 辰也(飯田工) ⑧永田 勇二(東海大三) ⑨清水 宏一(下 農)
10	水 泳	学 校 対 抗	①飯田 ②東海大三 ③伊那北 ④諏訪二葉 ⑤諏訪清陵 ⑥岡谷工業 ⑦飯田風越 ⑧下伊那農業
		個 人	(別紙)
11	登 山	個 人(複)	①小平 勝・萩原 暁(岡谷工業)

No.	種目		種 別	成							
11	登 山	個	人 (複)	②小田 恭介・清水 隆二 (飯田風越A) ③深沢 章・斉藤 幹樹・小林 玄 (飯田風越C)							
12	漕 艇	舵手	F付きフォア	①岡谷南							
	1 部	9	ブルスカル	①諏訪清陵 ②諏訪実業 ③下諏訪向陽							
		シン	グルスカル	①久保田(岡谷東) ②春宮(岡谷南) ③下鳥(清 陵) ④松田(向 陽) ⑤竹内(諏訪実) ⑥荒井(岡谷東)							
13	空手	学校	交対抗 組手	①飯田長姫 ②飯田 ③阿南 ④飯田風越							
		個	組手	①牧内     怜士(阿南)     ②安藤     啓太(飯田)       ③牧内     義治(阿南)     ④菅沼大樹(飯田)       ⑤飯嶋     洋雄(長姫)     ⑥福島     夕希(下農)       ⑦神藤     啓介(飯田)     ⑧小池     一(長姫)							
		人	型	①杉浦 真(長 姫) ②神藤 啓介(飯 田) ③牧内 怜士(阿 南) ④牧内 義治(阿 南) ⑤菅沼 大樹(飯 田) ⑥福島 夕希(下 農) ⑦安藤 啓太(飯 田) ⑧小池 —(長 姫)							
14	ハンドボール	100	校 対 抗	①富士見 ②諏訪清陵							
15	バ レ - ボ - ル	1000	校対抗	①岡谷工業 ②伊那北 ③飯田 ④茅野 ⑤東海大三 ⑤赤穂 ⑤岡谷南 ⑤阿智							
16	バドミントン	,学	校 対 抗	①岡谷工業 ②茅野 ③下諏訪向陽 ④東海大三 ⑤諏訪清陵 ⑤赤穂 ⑦飯田 ⑧伊那北							
		個	シングルス	①酒井 洋介 (岡谷工) ②清水 昭宏 (茅 野) ③土屋 文護 (向 陽) ④矢島 啓企 (茅 野) ⑤下村 建二 (赤 穂) ⑤田中 隆也 (東海大三) ⑤林 健二 (岡谷工) ⑤古村 健 (向 陽)							
		人	ダブルス	①酒井 洋介・林 健二 (岡谷工) ②土屋 文護・古村 健 (向 陽) ③清水 昭宏・矢島 啓企 (茅 野) ④高内 努・中谷 英二 (茅 野)							
17	バスケット ボ ー バ	- makes	校対抗	①東海大三 ②飯田 ③諏訪二葉 ④諏訪清陵 ⑤伊那北 ⑥上伊那農業 ⑦阿南 ⑧岡谷南							
18	サッカー	- 学	校対抗	①東海大三 ②諏訪清陵 ③伊那北 ④辰野 ⑤飯田工業 ⑤飯田風越 ⑤下諏訪向陽 ⑤赤穂							
19		/ 学	校対抗	①伊那北 ②箕輪工業							
	シング	個	フルーレ	①中村 功平 (伊那北) ②大野 寛務 (伊那北) ③岡 澄嘉 (箕輪工)							
			サーブル	①中村 功平 (伊那北) ②湯沢 将志 (伊那北) ③大野 寛務 (伊那北)							
		人	I ~	①岡 澄嘉(箕輪工) ②大野 寛務(伊那北) ③湯沢 将志(伊那北)							

## 平成9年度 南信高等学校新人体育大会成績

### ≪女子の部≫

No.	種目		種別	成
1	陸上競技	学	校対抗	①諏訪実業 ②東海大三 ③飯田風越 ④岡谷南 ⑤伊那北 ⑥飯田女子 ⑦飯田長姫 ⑧赤穂
		個	人	(別紙)
2	柔 道	学	校 対 抗	①東海大三 ②飯田 ③飯田風越
		個	軽量級 52kg以下 級	①山内 優美 (風 越)     ②吉川久美子 (風 越)       ③原 友美 (東海大三)     ④両角 幸代 (富士見)       ⑤篠崎 杏奈 (富士見)     ⑤濱 有美江 (岡谷南)       ⑤原 瞳 (飯 田)     ⑤井上 歩 (岡谷東)
		人	中 量 級 70kg以下 級	①小笠原美香(辰 野) ②飯嶋 恵(飯 田) ③岩本 梨沙(東海大三) ④宮沢 亮子(下 農) ⑤尾曽奈津美(下 農)
			無差別級	① 荒井 淳子 (東海大三) ② 直江 芽子 (風 越) ③ 坂本 紀子 (松 川) ④ 金田理恵子 (風 越)
3	剣 道	学	校対抗	①東海大三 ②赤穂 ③下伊那農業 ④伊那弥生ヶ丘 ⑤飯田 ⑥岡谷南 ⑦飯田風越 ⑧伊那北
		個		①中島由紀美(東海大三)       ②清水真由美(飯 田)         ③伊藤 浩子(赤 穂)       ④平林 範子(東海大三)         ⑤漆戸真奈美(東海大三)       ⑥川島 明美(下 農)         ⑦牧内 由美(下 農)       ⑧那須 紘子(東海大三)
4	ソ フ ト テ ニ ス	学	校対抗	①茅野 ②伊那弥生ヶ丘 ③飯田風越 ④岡谷東 ⑤伊那西 ⑥高遠 ⑦阿南 ⑧諏訪清陵
		個		①平 栗・北 垣 (風 越) ②高 坂・宮 下 (風 越) ③ 鎌 ・和 田 (岡谷東) ④時 田・ 原 (飯田女) ⑤城 倉・中 村 (弥 生) ⑥白 鳥・小 池 (赤 穂) ⑦坂 本・中 村 (茅 野) ⑧志 水・河 角 (茅 野)
5	テニス	学	校 対 抗	①伊那弥生ヶ丘 ②赤穂 ③岡谷東 ④諏訪清陵
		個	シングルス	①杉本 仁美(岡谷南) ②大谷久美子(弥 生) ③上田 望(弥 生) ④伊藤 綾香(清 陵) ⑤平沢 久江(赤 穂) ⑥小池比呂子(赤 穂) ⑦小出嶋有美(弥 生) ⑧飯田 智美(岡谷東)
		人	ダブルス	①飯田 智美・阿部 勝江 (岡谷東) ②藤沢美誉子・二谷佳奈子 (伊那北) ③上田 望・大谷久美子 (弥 生) ④藤木 慶子・久保田有紀 (風 越)

No.	種目		種別		成
6	ソフトボール	学	校対	抗	①赤穂 ②飯田女子 ③飯田風越 ④伊那西 ⑤伊那弥生ヶ丘 ⑥諏訪二葉 ⑦飯田 ⑧飯田長姫
7	卓 球	学	校対	抗	①伊那西 ②飯田女子 ③飯田長姫 ④下伊那農業 ⑤飯田風越 ⑥伊那北 ⑦辰野 ⑧赤穂
		個		人	①渡辺 綾子(伊那北) ②瀧澤いくみ(伊那西) ③福沢恵美子(長 姫) ④秦 純子(下 農) ⑤金田 涼子(長 姫) ⑥松澤 理恵(飯田女) ⑦平沢 優理(上 農) ⑧和田 享子(伊那西)
8	体操競技	学	校対	抗	①赤穂
	12 P	個		人	①東金 千春 (赤 穂)     ②座光寺春美 (赤 穂)       ③羽場ケイナ (赤 穂)     ④樋口 真弓 (辰 野)       ⑤大宮 優子 (赤 穂)     ⑥上條美由紀 (辰 野)
9	新体操	学	校対	抗	①諏訪二葉A ②諏訪二葉B ③飯田
		個		人	①小林 亜樹 (弥 生) ②戸枝 美和 (弥 生) ③伊藤奈緒美 (伊那西) ⑤窪田安津子 (二 葉) ⑤高林佐千子 (二 葉) ⑦牧内亜沙美 (飯 田) ⑧ 窪田記代子 (二 葉) ⑨林 美里 (二 葉)
		П	_	プ	①小林 亜紀(弥 生) ②戸枝 美和(弥 生) ③伊藤奈緒美(伊那西)
		フ		プ	①小林 亜紀(弥 生) ②戸枝 美和(弥 生) ③伊藤奈緒美(伊那西)
10	弓道	学	校対	抗	①飯田女子 ②飯田風越 ③岡谷南 ④下諏訪向陽 ⑤飯田長姫 ⑥飯田 ⑦岡谷東 ⑧諏訪実業 ⑧伊那北
		個		人	①村松 由紀 (飯田女) ②塩澤小百合 (伊那西) ③小松 清香 (赤 穂) ④井原 寿恵 (飯田女) ⑤林 玲子 (飯田女) ⑥河井 梨江 (風 越) ⑦上條 彩香 (岡谷南) ⑧濱 久美子 (岡谷東) ⑨岡島 弘美 (飯田女)
11	水泳	学	校対	抗	①東海大三 ②伊那弥生ヶ丘 ③飯田風越 ④伊那北 ⑤飯田長姫 ⑥下伊那農業 ⑦下諏訪向陽 ⑧辰野
		個		人	(別紙)
12	登 山	個	人(	複)	①清水 美希・田畑 由美 (飯田風越C) ②井口 幸世・斉藤 光史 (飯田風越A) ③北原 祐子・島岡 彩 (飯田風越B)
13	漕 艇	舵手	三付きフ	ォア	①諏訪清陵 ②諏訪実業
	1 部	9	ブルスフ	カル	①諏訪清陵 ②岡谷南A ③諏訪実業

No.	種目	種別	成
13	漕 艇	シングルス	①大野 (諏訪実) ②小出 (岡谷東) ③北川 (岡谷南) ④林 (向 陽) ⑤小山 (岡谷南)
	2 部	ダブルスカ	ル ①岡谷南B
14	空 手	学校対抗 糸	日手 ①飯田 ②飯田長姫 ③飯田風越
		個組	①荒木     瞳(長 姫)     ②宮沢     和江(風 越)       ③鈴木美穂子(飯 田)     ④黒河内美穂(飯 田)       ⑤波多野さおり(飯田)     ⑥岡田 梢(飯 田)       ⑤山田 凉(飯 田)     ⑧湯澤 綾子(飯 田)
		人型	①鈴木美穂子(飯 田) ②黒河内美穂(飯 田) ③桑田 志保(長 姫) ④菅沼 優香(風 越) ⑤矢崎 朱理(向 陽) ⑥熊谷真由美(風 越) ⑦宮沢 和江(風 越) ⑧櫛原 和美(飯 田)
15	ハンドボール	学 校 対	抗 ①茅野
16	バ レ - ボ - ル	学 校 対	抗 ①東海大三 ②飯田風越 ③諏訪実業 ④諏訪二葉 ⑤伊那西 ⑤下諏訪向陽 ⑤飯田 ⑤岡谷南
17	バスケット ボ ー ル	学校対	抗 ①東海大三 ②伊那弥生ヶ丘 ③赤穂 ④飯田風越 ⑤岡谷東 ⑥飯田長姫 ⑦上伊那農業 ⑧伊那西
18	バドミントン	学 校 対	抗 ①下諏訪向陽 ②伊那北 ③諏訪清陵 ④辰野 ⑤東海大三 ⑥諏訪二葉 ⑦飯田長姫 ⑧茅野
		個 シングル	①吉田 深可(向陽)     ②田中ゆうこ(岡谷工)       ③阪田 智恵(向陽)     ④草間美彩都(向陽)       ⑤平澤 美幸(伊那北)     ⑤小川 亜矢(向陽)       ⑦濱 ゆき(清陵)     ⑥小平 洋美(清陵)
		人ダブル	①吉田 深可・阪田 智恵(向 陽) ②小川 亜矢・草間美彩都(向 陽) ③濱 ゆき・小平 洋美(清 陵) ④中山 香・中山 千恵(清 陵)
19	フェングシング	学 校 対	抗 ①伊那北 ②箕輪工業
		個フルー	①北野 友紀(箕輪工) ②大金 由季(箕輪工) ③中村 華子(伊那北)
		人工	①大金 由季(箕輪工) ②氣賀澤優子(伊那北) ③北野 友紀(箕輪工)

## 南信高校新人体育大会陸上競技大会成績

男子の部≫	-						平成9	年8月	]29~31日	(金~日)
種目	位	氏	名	所 属	記 録	位	氏	名	所 属	記 録
1 0 0 m	1	佐野 貴	史	東海大三2	11″ 05	2	達﨑	友希	茅野 1	11" 08
	5	源田 寿	章	茅野 1	11" 43	6	赤羽	英邦	岡谷工 2	11" 44
2 0 0 m	1	達崎 友	<b>泛希</b>	茅野 1	22″ 63	2	佐野	貴史	東海大三2	22" 82
	5	立石 一	一成	清陵 1	23" 22	6	源田	泰章	茅野 1	23" 54
4 0 0 m	1	平澤 故	推輔	伊那北2	51″ 77	2	林	善史	諏訪実 2	51″ 86
	5	松田 恒	真也	岡谷南1	53″ 69	6	佐野	貴史	東海大三2	54″ 02
8 0 0 m	1	熊谷	訓志	飯田 2	2' 02" 54	2	林	善史	諏訪実 2	2′ 03″ 10
	5	矢崎	優	茅野 1	2' 07" 13	6	米山	道彦	飯田 2	2′ 07″ 15
1,500m	1	中川 苟	改介	東海大三2	4' 07" 55	2	永島	貴史	東海大三2	4′ 17″ 09
	5	熊谷 岡	訓志	飯田 2	4′ 18″ 36	6	田中	良樹	清陵 2	4′ 18″ 75
5,000m	1	中川 荀	放介	東海大三2	15′ 24″ 10	2	永島	貴史	東海大三2	15′ 31″ 55
	5	竹村	真	伊那北2	16′ 02″ 63	6	田中	良樹	清陵 2	16′ 24″ 88
1 1 0 m H	1	西尾	羊介	赤 穂 2	16″ 29	2	宮島	真一	松川 2	16" 4
	5	村田	俗樹	長姫 2	19″ 41	6	梅本	陽介	東海大三2	21" 1
4 0 0 m H	1	梅本	場介	東海大三2	56″ 97	2	宮島	真一	松川 2	59″ 8
	5	熊谷	純	清陵 2	61″ 80	6	森本	学	東海大三1	63″ 2
3,000mSC	1	塩川(	健司	東海大三2	9′ 54″ 12	2	田中	良樹	清陵 2	10′ 00″ 7
	5	鎮西	和也	上農 2	10′ 17″ 85	6	塩沢	健志	飯田 2	10′ 19″ 1
5,000mW	1	吉澤	永一	飯田 2	24' 41" 66	2	富永	友和	上農 2	30′ 46″ 1
	5	шп	祐二	長姫 2	31′ 28″ 00	6	毛利	隆史	辰野 2	31′ 42″ 5
走高跳	1	田中	稔	弥生 2	1 m80	2	宮澤	勝宏	飯田工 2	1 m8
	5	達﨑	友希	茅野 1	1 m60					
棒高跳	1	北原	正寛	上農 2	4 m10	2	米山	辰徳	箕輪工1	4 m(
	5	岩波	貴裕	茅野 1	3 m20	5	向山	康昭	辰野 2	3 m <sub>2</sub>

位	п. 4	7 元 厚	EQ CS	file	IT.	E .	-C 19	57			競	技 場	気象	状 況
IV.	氏 名	3 所 属	記 録	位	氏	名	所 属	記	3	录一	日	天候	気温	湿度
3	石田 秀樹	長姫 2	11″ 30	4	西牧	裕太	飯田工 2		11" 4	11	時	気圧	風向	風速
7	立石 一版	清 陵 1	11" 53	8	佐脇	義和	岡谷工1		11" 7	76	i de con			
3	石田 秀樹	長 姫 2	23″ 10	4	平澤	雄輔	伊那北2		23" 1	19	•			
7	橋詰 宏報	岡谷工2	23″ 91	8	羽場	誉浩	茅野 2		23" 9	95				
3	梅本 陽介	東海大三2	52″ 02	4	羽場	誉浩	茅野 2		52″ 7	71	•			
7	熊谷和	清陵 2	54" 28	8	米山	道彦	飯田 2		54″ 4	13				
3	野沢 陽-	茅野 2	2' 04" 97	4	越田	真二	清陵 1	2'	06" 6	88	•			
7	北原浩二	東海大三1	2' 07" 80	8	片桐	光史	飯田 1	2'	09" 6	8				
3	原 浩德	東海大三1	4' 17" 25	4	竹村	真	伊那北2	4′	17" 6	1	•			
7	野沢 陽-	茅野 2	4 ′ 22″ 49	8	伊藤	優	上農 2	4'	23" 1	7				
3	塩川 健司	東海大三2	15′ 35″ 82	4	池上	芳幸	上農 2	15'	42" 7	1	•			
7	塩沢 健志	飯田 2	16′ 26″ 54	8	平澤	宏幸	飯田工 2	16'	56" 1	4				
3	森本 学	東海大三1	17" 21	4	ЛІШ	健司	清陵 2		18" 7	8	•			
7	五味 博幸	諏訪実1	21" 41											
3	西尾 洋介	赤穂 2	60″ 91	4	川田	健司	清陵 2		60″ 9	4	•			
7	村田 裕樹	長姫 2	66" 01											
3	河西 勇輝	東海大三1	10′ 07″ 98	4	徳武	源介	東海三2	10'	07" 99	9	•			
7	山本 守	諏訪実 2	10′ 45″ 05	8	野村	知秀	伊那北2	10'	47" 94	4				
3	片桐 俊文	風越 1	31′ 00″ 68	4	原	直樹	松川1	31′	04" 34	4	•			
7	弾塚 邦男	上農 2	32′ 12″ 77	8	城田	広幸	下農1	33′	18" 93	3				
3	野牧 達矢	長姫 2	1 m80	4	北原	正寛	上農 2		1 m7(					
3	山野井信彰	東海大三2	3 m80	4	宮坂	智臣	茅野 2		3 m60		2			
7	伊藤 義彦	辰野 1	2 m80	8	瀧澤	知哉	岡谷工1		2 m60					

位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録
跳 1	山野井信彰	東海大三2	+2.4 6 m42	2	木下 裕史	上農 2	+3.1 6 m25
5	田口 正則	上農 2	+ 2. 3 6 m06	6	本橋 真一	向陽 2	+2.1 6 m04
跳 1	山野井信彰	東海大三2	+ 2. 4 12m53	2	本橋 真一	向陽 2	+1.7 12m40
5	田口 正則	上農 2	+2.3 12m10	6	西尾 洋介	赤 穂 2	+2.0 12m08
投 1	遠藤 邦彦	辰野 2	13m00	2	片桐 謙二	下農 1	11m10
5	羽場 誉浩	茅野 2	8 m98	6	神沢 尚宏	向陽 2	8 m79
投 1	遠藤 邦彦	辰野 2	32m66	2	片桐 謙二	下農1	30m00
5	菅沼 洋輔	向陽 2	27m20	6	松澤 大吾	茅野 1	25m74
投 1	遠藤邦彦	辰野 2	29m60	2	千葉 景	Advadendarete	26m00
5	野邑 光見	飯田工2	21 m 18	6	片桐 俊文	000 mg	20m24
投 1	菅沼 洋輔	向陽 2	43m30	2	0.0000.0400 0.0000	1000 CARLOS NO	40m70
4	WO ACUS NOW	Carlette / Far 1923	Adviron-New York	880.10	1000 and 1	Checkeron II	37 m 42
	(Fritzen) Cresta	75521.000.005			山野井•梅本		3,301点
200   550	③達崎④源田 唐澤・中村	8_ 8.			森本·佐野 矢島·高橋		45" 76
	窪田•平澤 ①山野井②佐野	Latina Andreas		2	小野·立石	諏訪清陵	3′ 34″ 33
5	熊谷・宮島	飯田	3′ 39″ 60	6	唐澤・中村	伊那北	3′ 39″ 64
抗 1	東海大三		144点	2	茅 野		8 1 点
5	飯 田		5 1点	6	辰 野		4 2点
	跳     1       5     跳       3     5       3     1       4     5       4     1       4     1       5     1       5     1       5     1       5     1       5     1       5     1	跳     1     山野井信彰       5     田口 正則       號     1     山野井信彰       5     田口 正則       投     1     遠藤       方     羽場     善浩       投     1     遠藤     邦彦       投     1     遠藤     邦彦       投     1     遠藤     邦彦       投     1     宮藤     上       投     1     宮藤     上       投     1     宮崎     中       投     1     宮崎     中       日     1     宮崎     中       日     1     3     京谷       日     1     東     上       日     1     東     上       日     1     東     上       日     1     東     上       日     1     日     日     日       日     1     日     日     日     日       日     1     日     日     日     日     日     日     <	3	3	跳 1       山野井信彰       東海大三2       +2.4 6 m42       2         5       田口 正則       上農2       +2.3 6 m06       6         跳 1       山野井信彰       東海大三2       +2.4 12m53       2         5       田口 正則       上農2       +2.3 12m10       6         投 1       遠藤 邦彦 辰野2       13m00       2         5       羽場 誉浩       茅野2       8 m98       6         投 1       遠藤 邦彦 辰野2       32m66       2         方 菅沼 洋輔 向陽2       27m20       6         投 1       遠藤 邦彦 辰野2       29m60       2         5       野邑 光見 飯田工2       21m18       6         投 1       菅沼 洋輔 向陽2       43m30       2         4       岩波 貴裕 茅野1       38m36       6         種 1       宮島 真一 松川2       4,070点       2         日 1       ①宮坂②羽場 第 野 44" 46       2         1 下 平澤 伊那北 45" 63       6         1 原子・中村 窪田・平澤 伊那北 45" 63       6         1 熊谷・宮島 片桐・米山             5 片桐・米山             3 33" 07       2         5 片桐・米山             5 片桐・米山             3 39" 60       6	跳 1       山野井信彰       東海大三2       +2.4 6 m42 1 2 木下 裕史 6 m42 2 4 2 木下 裕史 +2.3 6 m06 6	跳 1 山野井信彰 東高大三2

位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録	競	技場	気象	状 況
U.	4	171 104	al sx	IM.	A A	171 启	nL #x	日	天候	気温	湿度
3	長沼 賢吾	飯田 2	+2.3 6 m23	4	宮島 亮	飯田 2	+2.2 6 m20	時	気圧	風向	風速
7	宮下 真司	下農 2	+2.5 6 m03	8	宮坂 智臣	茅野 2	+1.9 6 m02	020			
3	神沢 尚宏	向陽 2	+1.8 12m21	4	木下 裕史	上農 2	+1.7 12m19	•			
7	熊谷良太郎	弥 生 2	+1.6 12m03	8	村松 忠仁	下農 2	+1.7 11m80				
3	日暮 健太	高遠 1	9 m41	4	野邑 光見	飯田工2	9 m07	•			
7	松澤 大吾	茅野 1	8 m54	8	千葉 景	諏訪実1	8 m17	22/0			
3	日暮 健太	高遠 1	29m82	4	野邑 光見	飯田工 2	28m54	•			
7	棚田 恭平	飯田 2	24m82	8	中根 宏	清陵 1	24m08				
3	宮坂 忠之	諏訪実1	24m76	4	日暮 健太	高遠 1	23m78	•			
7	棚田 恭平	飯田 2	14m18	8	上條雄一郎	諏訪実1	14m02				
3	山田恵一郎	岡谷南 2	40m36	4	坂牧 弘之	風越 2	38m36	*			
7	向山 康昭	辰野 2	37m30	8	棚田 恭平	飯田 2	37m16				
3	井原・橋詰佐脇・赤羽	岡谷工業	45″ 05	4	石田・常盤 下澤・中島	飯田長姫	45″ 54				
7	宮澤・西牧藤木・松澤	飯田工業	45″ 80	8	長沼・棚田 米山・宮島	飯 田	46″ 69	9			
3	源田・中島 達﨑・羽場	茅野	3′ 37″ 67	4	金子・奥谷 竹沢・ 林	諏訪実業	3′ 39″ 45				
7	石田・常盤下澤・中島	飯田長姫	3′ 44″ 48	8	井原・橋詰 齋藤・佐脇	岡谷工業	3′ 44″ 55				
3	諏訪清陵		5 8 点	4	上伊那農業		5 2点				
7	諏訪実業		3 8点	8	飯田長姫		3 8 点	•			
								•			
								•			
								•			

### 南信高校新人体育大会陸上競技大会成績

≪女子の部≫ 平成9年8月29~31日(金~日) 種 B 位 氏 名 所 属 記 録 位 氏 名 所 属 記 録 長 姫 2 13" 29 小田切智恵 東海大三1 13" 39 100 m 1 松長 由香 2 繭子 茅野 2 13" 73 土田 真理 諏訪実2 13" 70 古畑 東海大三2 27" 26 繭子 茅野 2 27" 80 200 m 1 宮崎 祐子 2 古畑 伊藤 沙知 28" 60 松下 陽子 28" 47 6 諏訪実1 飯田女2 62" 80 2 降旗 伴美 諏訪実 2 64" 72 4 0 0 m 宮崎 祐子 東海大三2 1 67" 41 牛山 仁美 茅野 1 68" 57 6 5 金子亜由美 向陽 1 2' 24" 12 2' 21" 79 2 登内 理恵 伊那北1 800m 清水 理江 諏訪実 2 1 向陽 1 2' 36" 05 北村めぐみ 諏訪実1 2' 32" 19 6 金子亜由美 井口 里美 東海大三1 5' 04" 01 1.500m 北澤 佳代 諏訪実 2 4 ' 59" 35 2 5' 17" 08 6 小嶋 恵理 飯田 2 5' 19" 83 清陵 1 長田みさき 清水 理江 10' 22" 14 諏訪実2 10' 12" 24 2 3.000m 登内 理恵 伊那北1 1 長田みさき 清陵 1 11' 35" 69 11' 26" 51 6 里美 東海大三1 井口 16" 15 2 花岡 美咲 赤 穂 2 17" 05 100mH 土田 真理 諏訪実2 18" 73 二葉 1 18" 52 6 林 真理子 長姫 1 藤井美智恵 70" 47 降旗 伴美 諏訪実2 73" 04 東海大三2 2 4 0 0 mH 宮崎 祐子 牛山恵理子 諏訪実1 93" 65 79" 80 4111 舞 諏訪実1 6 19' 38" 84 原 恵光子 長 姫 2 19' 05" 27 2 榊山さくら 風越 2 3,000mW 24' 34" 69 下平 要 飯田女1 岡谷東1 1 m35 野池 房恵 1 m35 跳 櫻井 美和 伊那北1 走高 1 1 m25 片桐 由紀 飯田女1 1 m20 岡谷南2 矢嶋みどり +1.0+2.2宮島 英子 向陽 1 走 幅 跳 小田切智恵 東海大三1 1 4 m95 5 m33 +1.9+1.4佐久 恭子 清陵 1 小松美智代 赤 穂 1 5 4 m55 4 m59 岩井 真美 岡谷東2 7 m86 8 m31 宮崎真奈美 風越 2 砲丸投 1 7 m00 7 m15 前野友佳里 飯田女2 有賀美由紀 高遠 2

Į.	E 27	- F	E4 C5	j.i.,	E 4	a =	57	=4	競	技 場	気象	状 況
位	氏 名	所 属	記録	位	氏 名	所 属	記	録	B	天候	気温	湿度
3	松下 陽子	飯田女2	13″ 53	4	上原 亜希	二葉 1	13	63	時	気圧	風向	風速
7	伊藤 沙知	諏訪実1	13″ 74	8	上島 美佳	諏訪実1	13	90				
3	土田 真理	諏訪実 2	28" 10	4	降旗 伴美	諏訪実 2	28	21	•			
7	小林友紀恵	伊那西1	28″ 68	8	貝原 由香	風越 2	28	85				
3	古畑 繭子	茅野 2	64" 87	4	宮澤 弥生	風越 1	67'	06	•			
7	松下 陽子	飯田女2	70″ 01	8	上島 美佳	諏訪実1	72	03				
3	小嶋 恵理	飯田 2	2′ 28″ 00	4	埋橋志穂美	伊那北1	2′ 29′	96	•			
7	松枝 智子	飯田 1	2′ 38″ 63	8	清水 睦子	諏訪実 2	2′ 40′	97	252			
3	小池ゆかり	諏訪実 2	5′ 04″ 44	4	埋橋志穂美	伊那北1	5′ 14′	15	•			
7	原 参和子	伊那北1	5′ 29″ 03	8	松枝 智子	飯田1	5′ 36″	27				
3	北村めぐみ	諏訪実1	10′ 31″ 36	4	北澤 佳代	諏訪実 2	10′ 38″	77	•			
7	小嶋 恵理	飯田 2	11′ 50″ 74	8	松下奈津子	風越 1	12′ 16″	99	258			
3	武居 沙織	岡谷南2	17″ 50	4	宮澤 香織	長姫 1	18"	46				
7	伊藤 恵	向陽 1	19″ 03	8	佐久 恭子	清陵 1	19"	78				
3	藤井美智恵	二葉 1	74" 81	4	中山百合子	東海大三1	77"	16	•			
5									Mar.			
3	小林 宏美	風越 1	19' 40" 42	4	木下 祐香	飯田女1	20′ 42″	64				
3	吉田 絵利	岡谷南 2	1 m25	4	伊藤えり子	赤 穂 1	1 r	n25				
7	行田 愛	二葉 2	1 m15									
3	吉田 絵利	岡谷南2	+2.2 4 m75	4	花岡 美咲	赤穂 2		1.5 n62	•			
7	名取 春香	向陽 1	+1.0 4 m51	8	有賀 絵美	弥生 2		2. 8 n35				
3	清水 亜紀	弥生 2	7 m50	4	堀内美穂子	諏訪実1	7 n	n 43	•			
7	北原真知子	清陵 2	6 m87	8	伊藤 恵	向陽 1	6 n	n87			3 8	

	種	E	1		位	氏		名	所	属	56	録	位	氏	名	所	属	12	録
		円	盤	投	1	堀内	美種	妻子	諏記	5実 1	29	m60	2	有賀	美由紀	高点	호 2		27m06
					5	矢帆	りみと	: 9	岡名	济南 2	25	5" 44	6	松長	由香	長女	臣 2		24″ 06
		ゃ	り	投	1	林	かま	5 9	風	越 2	26	5m04	2	岩井	真美	岡谷	東 2	i i	24m86
					5	堀卢	<b>列美</b> 種	手	諏記	族 1	22	2m02	6	有賀	美由紀	高点	壺 2		20m68
		七		種	1	渡辽	2	綾	弥	生 1	3, 5	52点	2	武居	沙織	岡谷	南 2	2	,869点
	4 >	< 1	0 0 1	n R	1		枝②原條④/		伊	那西	55	3″ 95	2		小田切 • 井口	東海	大三	1	54″ 04
					5		‡・粒 マ・上		諏記	方二葉	58	5″ 07	6		<ul><li>大島</li><li>貝原</li></ul>	飯田	風越		55″ 23
学	校	3	対	抗	1	諏	访実	業			1 1	4点	2	東海	大三				6 2点
					5	伊	那	北			3	5点	6	飯田	女子				3 5 点
																			-
					-	-							-						

位	氏 名	所 属	記 録	付	氏 名	所 属	記 録	競	技 場	気象	状況
DZ.	Д - 1	171 194	nL 93	IV.	X 4	191 州南	iiL yx	日	天候	気温	湿度
3	岩井 真美	岡谷東2	26m60	4	金子亜由美	向陽 1	25m50	時	気圧	風向	風速
7	毛涯みゆき	松川 2	23″ 52	8	宮島 英子	向陽 1	23m30				
3	堀内かおり	岡谷南 2	23m14	4	花岡 美咲	赤 穂 2	23m08	•			
7	名取 春香	向陽 1	20m34	8	唐沢 由美	飯田女 2	19m44				
3	原·林 宮澤·松長	飯田長姫	54″ 61	4	前野・唐沢 石原・松下	飯田女子	54" 88				
7	藤井·伊藤 松尾·花岡	赤穂	55″ 34	8	上島・土田降旗・伊藤	諏訪実業	58" 63	•			
3	飯田風越		40点	4	岡谷南		3 9点				
7	飯田長姫		3 2点	8	赤穂		28点	•			
								•			
								•			
								.:•:			
								•			
								•	4		
								•			
								•			
								•			

## 南信高校新人体育大会水泳競技大会

種	目	位	氏	名	所	属	5		録	位	氏	名	所	属	記		録
自由形	5 0 m	1	中村	公治	=	葉		26"	39	2	間澤	一樹	飯	田	3	27"	25
		5	清水	守	東海	大三		28"	65	6	鈴木	善之	風	越	29	08	}"
自由形	1 0 0 m	1	中村	公治	=	葉		58"	65	2	木之门	貴	岡石	工谷	1'	00"	95
		5	清水	一也	東海	大三	1'	02"	34	6	中洞	出	東海	大三	1'	08"	87
自由形	2 0 0 m	1	平岩	直樹	下	農	2′	10"	19	2	門田	真幸	岡	工谷	2'	20"	51
自由形	4 0 0 m	1	伊原	裕貴	飯	田	4′	大会14"		2	平岩	直樹	下	農	4′	34"	91
自由形	1,500m	1	伊原	裕貴	飯	田	16'	大会	会新	2	北澤	和城	飯	田	19'	05"	20
平泳ぎ	1 0 0 m	1	天満	宏	東湘	大三		14"		2	金丸	京平	伊	那北	1'	15"	58
		5	福島	大介	清	陵	1'	24"	31	6	関	政也	清	陵	1'	25"	59
平泳ぎ	2 0 0 m	1	天満	宏	東湘	<b>i</b> 大三	2'	41"	05	2	横山	元	東海	大三	2'	49"	76
		5	金丸	京平	伊	那北	2'	54"	12	6	上島	司	清	陵	3′	35″	21
背 泳	1 0 0 m	1	北沢	克教	東湘	東大三	1'	05"	94	2	伊藤	康弘	風	越	1'	06"	77
		5	高木	泰孝	伊	那北	1'	23"	26	6	矢崎	紀文	岡	谷工	1'	24"	28
背 泳	2 0 0 m	1	伊藤	康弘	風	越	2'	21"	04	2	松木	俊之	1	葉	2'	26"	98
バタフライ	1 0 0 m	1	門田	真幸	岡	谷工	1'	06"	74	2	原田	直	飯	田	1'	08"	40
バタフライ	2 0 0 m	1	原田	直	飯	田	2'	42'	42								
個人メドレ	-200m	1	北沢	克教	東海	毎大三	2'	31	50	2	北澤	翼	飯	田	2'	32"	11
		5	恩澤	知	長	姫	3′	03	46								
個人メドレ	-400m	1	北澤	翼	飯	田	5′	29	94	2	水野	卓亮	[Sol	智	5′	33"	72
リレー	4 0 0 m	1		<ul><li>山田</li><li>伊原</li></ul>	飯	田	4 '	03	47	2		<ul><li>北沢</li><li>清水</li></ul>	東海	每大三	4 ′	08"	43
リレー	8 0 0 m	1	北澤	<ul><li>間澤</li><li>伊原</li></ul>	飯	田	8'		会新 ″ 65		清水	<ul><li>天満</li><li>北沢</li></ul>	1200	梅大三	9'	15"	65
メドレー!	リレー 400m	1	伊原	<ul><li>北澤</li><li>北澤</li></ul>	1377	H		1 50 7	″ 48		北沢	<ul><li>天満</li><li>清水</li></ul>	東海	梅大三	4 '	36"	59
学 校	対 抗	-	as de	高校			3.	1 3	0点	2		大三		13点			
		5	觀討	清陵				3	2点	6	岡谷	工業				3	1点

14	E 0	a. B	57 63	14	II. 17	at 69	EA CE	競	技 場	気象	状 況
位	氏 名	所 属	記録	位	氏 名	所 属	記 録	日	天候	気温	湿度
3	木之下 貴	岡谷工	27″ 40	4	山田 裕介	飯田	27" 72	時	気圧	風向	風速
7	津田 祐貴	清陵	29″ 93					9			
3	間澤 一樹	飯田	1' 01" 37	4	山田 裕介	飯田	1' 01" 59	•			
7	藤本 絢也	風 越	1′ 11″ 26	8	関 智明	伊那北	1' 11" 86				
3	清水 一也	東海大三	2' 21" 41	4	関 智明	伊那北	2′ 48″ 70	·			
3	北澤 和城	飯田	4′ 52″ 57					25			
3	小林 昌弘	清陵	24' 59" 90					•			
3	窪田 靖	二葉	1′ 16″ 76	4	横山 元	東海大三	1′ 18″ 98				
7	北川 大輔	清陵	1′ 34″ 38	8	片山 了輔	向 陽	1′ 48″ 99	•			
3	鈴木 善之	風越	2′ 49″ 97	4	窪田 靖	二葉	2′ 50″ 83	•			
3	松木 俊之	二葉	1′ 09″ 36	4	清水 守	東海大三	1' 16" 21				
7	森 克哉	向 陽	1′ 51″ 04					•			
3	丸山 達也	長 姫	1′ 27″ 73	4	倉澤 邦美	伊那北	1′ 39″ 14	٠			
3	水野 卓亮	阿 智	2′ 35″ 87	4	居山 純	東海大三	2′ 49″ 03	•			
			7					•			
3	三井·阿部 宮崎· 関	清 陵	4′ 39″ 06	4	高木・金丸倉澤・関	伊那北	4′ 47″ 23				
3	関・岡田 高木・金丸	伊那北	11' 00" 00					3.00			
3	高木・金丸 倉澤・岡田	伊那北	5′ 32″ 61								
3	伊 那 北		60点	4	諏訪二葉		4 0点	• 7			
7	飯田風越		26点	8	下伊那農業		15点	1			

## 南信高校新人体育大会水泳競技大会

≪女子の部	>						平	成9年9月	7日(日)
種	目	位	氏 名	所 属	記録	位	氏 名	所 属	記 録
自由形	5 0 m	1	寺沢 香奈	風 越	30″ 35	2	白鳥 雅美	弥 生	30″ 57
		5	橋本 史子	風 越	32″ 33	6	小平かおり	東海大三	32" 43
自由形	1 0 0 m	1	白鳥 雅美	弥 生	1′ 05″ 66	2	春日 香織	辰 野	1' 07" 70
		5	北原千恵美	伊那北	1′ 22″ 32	6	河角奈津子	諏訪実	1 ' 25" 36
自由形	2 0 0 m	1	中島泉	飯田	2′ 49″ 15	2	長井百合子	二葉	2′ 51″ 64
		5	井上 美和	伊那北	3′ 08″ 95				
自由形	4 0 0 m	1	秋田 瞳	下 農	4′ 54″ 06	2	中島泉	飯田	6′ 03″ 57
自由形	8 0 0 m	1	秋田 瞳	下農	大会新 9′54″84	2	宇治麻里子	向 陽	13′ 35″ 68
平泳ぎ	1 0 0 m	1	竹内 真梨	東海大三	1′ 28″ 06	2	田切 友香	風 越	1′ 30″ 02
		5	若林那保子	赤穂	1 ' 43" 20	6	赤沼 美穂	伊那北	1 ' 45" 1
平泳ぎ	2 0 0 m	1	田切 友香	風 越	3′ 16″ 49	2	赤沼 美穂	伊那北	3′ 47″ 48
背 泳	1 0 0 m	1	宮沢かおり	岡谷南	1 ' 21" 85	2	村松佐由利	伊那西	1' 22" 0
		5	丸山 双葉	弥 生	1′ 32″ 37				
バタフライ	1 0 0 m	1	伊東 悠子	東海大三	1' 14" 94	2	清信 明美	長 姫	1' 57" 3
バタフライ	2 0 0 m	1	伊東 悠子	東海大三	2′ 53″ 00				
個人メドレ	- 2 0 0 m	1	寺沢 香奈	風 越	2′ 56″ 10	2	田島由加里	弥 生	3′ 16″ 8
リレー	4 0 0 m	1	竹内・宮坂 伊東・小平	東海大三	4′ 56″ 72	2	橋本・田切 井坪・寺沢	風 越	5′ 04″ 0
メドレーリ	ν- 400m	1	宮坂·竹内 伊東·小平	東海大三	5′ 24″ 40	2	春日·丸山 田島·白鳥	弥 生	5′ 47″ 9
学 校	対 抗	1	東海大三		8 2 点	2	伊那弥生		63 \$
		5	飯田長姫		2 1点	6	下伊那農業		1 6 点
							<u> </u>		

位	氏 名	所 属	記録	位	氏 名	所 属	記 録	競	技場	気象	状沥
DL.	K 4	191 周期	前上 数	11/	人 名	別 禹	前口 卖来	H	天候	気温	湿度
3	春日 香織	辰 野	31" 03	4	竹内 真梨	東海大三	31" 07	時	気圧	風向	風速
7	村松佐由利	伊那西	34" 43	8	田島由加里	弥 生	34″ 06	85			
3	小平かおり	東海大三	1′ 12″ 91	4	向川原真帆	二葉	1′ 21″ 65				
7	井上 美輪	伊那北	1′ 27″ 38	8	吉沢 麗子	二葉	1' 29" 83	100000			
3	井坪 真弥	風 越	2′ 57″ 42	4	五味 陽子	諏訪実	3′ 06″ 95	•			
3	宇治麻里子	向 陽	6′ 33″ 44					•			
3	宮坂 友美	東海大三	1′ 32″ 54	4	小野 香織	岡谷東	1′ 41″ 31				
7	原 香子	長 姫	1′ 46″ 07								
3	宮坂 友美	東海大三	1′ 27″ 97	4	春日 望	弥 生	1′ 29″ 77	*•155			
0	F-1 7			92				•			
3	橋本 史子 田島·丸山	風越弥生	3′ 18″ 40 5′ 05″ 88	4	原 望美 井上・酒井	弥 生	4′ 03″ 08				
3	竹村・白鳥 松島・原	長 姫	6' 52" 85		田中・北原	伊那北	5′ 42″ 91				
3	清信·福澤 飯田風越		6 1点	4	伊那北		30点	•			
8	向 陽		13点	8	辰 野		13点				
								•			
								•			

## 平成9年度 県高等学校総合体育大会成績報告

#### 県総合体育大会(優勝者……団体、個人、男女別)

県総合体育大会 (愛服 ○陸 上		3,000M障害	矢花 誠 (伊那北) 9分23秒	39
		走り高跳び	阿部 和也(下伊那農業) 2 M	001
		棒高跳び	白鳥 真也 (伊那北) 4 M	140
		5,000M競步	下平 賢哉 (飯田) 23分11秒	26
		三段跳び	松下 和雄 (伊那北) 13M	130
	(女子)	800M	高木沙知代(諏訪実) 2分16秒	26
		3, 000M	登内 理恵 (伊那北) 9分51秒	22
		円盤投げ	宮坂由紀子(諏訪実) 37M	122
		学校対抗	諏訪実業 46	6点
○柔 道	(男子)	団体優勝	東海大学第三高校	
		軽量級	百瀬 零士(東海大三)	
		軽重量級	上原 正義(東海大三)	
○剣 道	(男子)	団体優勝	岡谷南高校	
		個人優勝	倉下 実 (岡谷南)	
○バスケットボール	(男子)	優勝	東海大学第三高校	
	(女子)	優勝	東海大学第三高校	
○バレーボール	(男子)	優勝	岡谷工業高校	
○ソフトボール	(女子)	優勝	伊那弥生ヶ丘高校	
○新体操	(女子)	団体総合優勝	伊那弥生ヶ丘(小松、古沢、上久保、林、	
			小林、根橋) 18.4	0点
		個人総合優勝	小松 三紗 (伊那弥生ヶ丘) 17.0	4点
		種目別ロープ優勝	小松 三紗 (伊那弥生ヶ丘) 8.8	3点
		種目別リボン優勝	小松 三紗 (伊那弥生ヶ丘) 8.2	1点
〇弓 道	(男子)	団体優勝	飯田工業高校(古林、木下、福沢、藤本、	
			小林、入野、田中)	
○水 泳	(男子)	200M背泳ぎ	伊藤 康弘 (飯田風越) 2分19程	少68
		400M自由形	伊原 裕貴(飯田) 4分11和	少84
		1,500M自由形	伊原 裕貴 (飯田) 16分48科	少90
	(女子)	800M自由形	秋田 瞳(下伊那農業) 9分55種	少62
○漕 艇	(男子)	シングルスカル	笠原 昌幸(岡谷南) 3分57程	少08
		ダブルスカル	柿沢・牛尼(岡谷東) 3分31和	少43
		舵手付きフォア	諏訪清陵高校(中村、小松、後町、渋木、高	(木)
			3 分29科	少40

	(女子)	シングルスカル	堀内可奈美 (諏訪清陵)	4 分32秒36
		ダブルスカル	金子・内沢(岡谷東)	4分03秒03
		舵手付きフォア	諏訪清陵高校(山田、小池、真	壁、小林、矢崎)
○ラグビー	(男子)	優勝	岡谷工業高校	
○スケート	(男子)	5,000M	小島 直也(岡谷南)	7分11秒80
	(女子)	フィギュア	小森 亜耶(岡谷工)	1.5点
○重量挙げ	(男子)	64キロ級	五十嵐敦司 (岡谷工業)	150キロ
			(スナッチ70、	ジャーク80)
○自転車	(男子)	200Mハロン	原田 充 (岡谷工業)	12秒08
		スプリント	原田 充 (岡谷工業)	12秒33
		ポイントレース	原田 充 (岡谷工業)	54点
		ロードレーサー1,0	000Mタイムトライアル	
			桑沢 和展 (岡谷工業)	1分19秒95
		ロードレーサー3,0	00M個人追い抜き	
			桑沢 和展(岡谷工業)	4分13秒25
○フェンシング	(男子)	フルーレ団体	伊那北高校(伊井島、湯沢、中	村、大野)
		エペ個人	三沢 高志 (箕輪工業)	3 勝
		サーブル個人	伊井島伸也 (伊那北)	2勝1敗
	(女子)	フルーレ団体	伊那北高校A(原、中村、中島	,)
		エペ個人	北野 友紀 (箕輪工業)	
〔定通制総体〕				
○バスケットボール	レ (男子)		飯田長姫高校	
○バドミントン	(男子)	シングルス	伊藤 貴一 (上伊那農業)	

## 平成9年度 県高校新人体育大会成績報告

### 県新人体育大会(優勝者……団体、個人、男女別)陸上

〇陸 上 (男子) 棒高跳び 山野井信彰(東海大三) 4 M10 砲丸投げ 遠藤 邦彦 (辰野) 13M12 八種競技 宮島 真一(松川) 4,294点 (100M…12秒26/幅跳び…5 M75/砲丸投げ…9 M06 400M…53秒72/110M障害…16秒75/やり投げ…34M66 走り高跳び…1 M60/1,500M…4分53秒15) 5,000M競步 吉沢 永一 (飯田) 22分08秒88 (女子) 3,000M 登内 理恵 (伊那北) 10分22 走り幅跳び 小田切智恵(東海大三) 5 M43

○柔 道	(男子)	100キロ級	中島 慎二 (東海大三)
		100キロ超級	宮島 和也(東海大三)
○バレーボール	(男子)	優勝	岡谷工業高校
	(女子)	優勝	東海大学第三高校
○新体操	(女子)	団体総合優勝	諏訪二葉高校 13.95点
		個人総合優勝	小林 亜樹 (伊那弥生ヶ丘) 15.93点
		種目別フープ優勝	小林 亜樹 (伊那弥生ヶ丘) 8.04点
○弓 道	(男子)	個人優勝	花岡 崇文 (諏訪二葉)
	(女子)	団体優勝	飯田女子高校(林玲子、村松、吉川、岡島、
			井原、吉村、林)
		個人優勝	林 玲子 (飯田女子)
○ラグビー	(男子)	優勝	飯田高校
○フェンシング	(男子)	フルーレ団体	伊那北高校(湯沢、中村、大野)
		フルーレ個人	中村 功平 (伊那北)
		エペ個人	岡 澄嘉(箕輪工業)
		サーブル個人	中村 功平 (伊那北)
	(女子)	フルーレ団体	伊那北高校(中村、北条、気質沢)
		フルーレ個人	北野 友紀(箕輪工業)
		エペ個人	大金 由季(箕輪工業)
○漕 艇	(男子)	舵手付きフォア	岡谷南高校(伊東、今井、両角大、両角直、沢井)
			3 分56秒95
		シングルスカル	久保田耕介(岡谷東) 4分09秒16
		ダブルスカル	諏訪清陵高校(宮坂・黒沢) 3分52秒13
	(女子)	舵手付きフォア	諏訪清陵高校(沢柳、松崎、津金、増沢、金沢)
			4分11秒27
		シングルスカル	大野亜沙美(諏訪実業) 4分38秒12
		ダブルスカル	諏訪清陵高校(堀内·波間) 4分27秒53
○ボクシング	(男子)	バンダム級	半沢 信也(飯田)
		フェザー級	北村 覚(飯田)
		ライト級	小林 卓也(飯田)
		ライトウエルター級	下平 慎志(飯田)
		ウエルター級	舟登 祐介(飯田)

### 平成9年度 北信越総合体育大会成績報告

#### 北信越総合体育大会(優勝者……団体、個人、男女別)

○陸 上	(男子)	3,000M障害	矢花 誠 (伊那北) 9分10秒62
	(女子)	円盤投げ	宮坂由紀子(諏訪実業) 38M70
○バレーボール	(男子)		岡谷工業高校
○新体操	(女子)	団体	伊那弥生ヶ丘(小松、古沢、上久保、林、
			小林、根橋) 17.40点
		個人	小松 三紗 (伊那弥生ヶ丘) 16.050点
〇弓 道	(男子)	団体	飯田工業高校
○水 泳	(男子)	1,500M自由形	伊原 裕貴 (飯田) 16分26秒24
○ラグビー	(男子)	Bブロック優勝	岡谷工業高校
		Cブロック優勝	飯田高校
○漕 艇	(女子)	ダブルスカル	金子・内沢(岡谷東) 4分04秒80
○フェンシング	(男子)	エペ個人	三沢 高志 (箕輪工業)
		サーブル個人	伊井島伸也 (伊那北)

### 平成9年度 全国総合体育大会成績報告

					(入賞者)
〇陸 上	(男子)	走高跳	阿部 和也(下伊那農業	3位	2 M06
		3,000M障害	矢花 誠 (伊那北)	4 位	9分01秒65
○バレーボール	(男子)		岡谷工業高校	2位	
○新体操	(女子)	女子団体	伊那弥生ヶ丘(小松、古	沢、上久	7.保、林、
			小林、根橋)	8位	17.60点
〇弓 道	(男子)	男子個人	高木 秀訓 (岡谷南)	3位	
		男子団体	飯田工業高校	5 位	
○水 泳	(男子)	400M自由形	伊原 裕貴(飯田)	6位	4分07秒37
○漕 艇	(男子)	ダブルスカル	柿沢·牛尼(岡谷東)	5 位	4分03秒02
○全国混成大会	(男子)	5,000M競步	下平 賢哉 (飯田)	7位	22分52秒30

# 平成9年度 南信高等学校体育大会参加生徒数

Ma	A44 445 57	全	B	制	定明	争制
No.	学校名	生 徒 数	総体	新 人 戦	生徒数	総体
1	富 士 見	4 6 3	9 9	7 4		
2	東海大三	1,163	2 3 4	2 1 9		
3	茅野	6 0 7	1 4 4	1 0 7		
4	諏 訪 実 業	6 1 1	1 3 8	1 2 3	4 0	1 7
5	諏 訪 清 陵	8 8 4	183	1 9 5		
6	諏 訪 二 葉	889	2 1 7	2 0 3		
7	下諏訪向陽	8 0 0	2 2 5	2 0 8		
8	岡 谷 東	7 4 5	1 5 8	1 2 9		
9	岡 谷 南	7 9 4	2 1 1	174		
10	岡谷工業	7 7 1	1 7 2	1 2 6	2 4	2 2
11	辰 野	7 6 7	2 2 0	1 5 1		
12	箕 輪 工 業	3 5 7	9 4	5 3	1 2	1 2
13	上伊那農業	4 5 7	1 6 0	1 1 8	3 9	3 9
14	高 遠	3 4 8	8 7	1 9 6		
15	伊 那 北	9 0 9	2 5 2	2 3 6		
16	伊那弥生ヶ丘	9 3 2	2 9 4	6 3		
17	伊 那 西	5 9 9	9 9	8 8		
18	赤穂	9 1 5	1 5 4	2 2 9	6 8	2 3
19	駒ヶ根工業	3 4 7	1 0 7	8 2		
20	松 川	5 8 7	1 4 6	1 1 9		
21	飯 田	1,039	2 7 5	2 4 2		
22	飯田女子	7 3 4	106	9 4		
23	飯田風越	1,043	260	2 4 2		
24	飯田工業	4 4 4	1 0 9	1 0 5	5 5	3 :
25	飯田長姫	6 8 1	2 3 7	187	1 1 3	4 3
26	下伊那農業	6 0 6	1 9 3	1 5 3		
27	阿 智	4 5 5	1 2 6	1 0 2		
28	阿 南	4 2 1	1 5 4	1 0 5		
	合 計	19,392	4,945	4,123	3 5 1	1 8

# 平成9年度 南信高体連指導者講習会実施報告書

種目	期日	会 場	議師	参 加 者	内容	F de Ti de 18 de
	4月19日(土)	下諏訪町漕艇場及			内 容 (1) リギングの初歩的技術の習得。(2) 艇の扱い、構造、部品等	反省及び感想
	1771011 (11)	び漕艇庫	(県漕強化部員・	一心に男9名、女	の確認とナックルフォアによる漸注宝技識器 (3) 結満相則の解	例年やっているものだが、安全な漕法を身につけるために必要なも のである故、各校でもそれぞれ対応することにしている。
			清陵専門委員) 伊東 敏隆 (県漕審判部副部長)	12名、顧問 4 名	説(主に今年度の変更点について)と競漕上の注意事の確認。	
体 操	4月26日(土)	赤穂高校	中南信の体操部顧問の先生方 土屋 敦子	講師 10名 生徒約40名	女子) 動きの練習を中心に指導を受ける。 (平均台・平行棒を含む)	多勢の参加の練習で皆刺激を受けていたようであった。今後も機会 をみて継続したい。
サッカー	5月16日 (金)	伊那北高校合宿所	丸山 英男 (諏訪清陵高校教諭)	顧問 25名	男子) 6種目合同練習 ルール解釈について (1) オフサイドについて (2) スローイン について (3) 警告・退場について	もう少し多くの先生方の参加が欲しかった。
空 手	5月18日(日)	飯田長姫高校体育 館	飯田空手道連盟	各校顧問部員	組み手のポイントの取り方をあらゆる面で実演してもらう。正しい突きと決め手の扱い方。 春の総体で優勝したチームの数人と全国大会出場の選手と組み手	参加者全員勉強になりました。
卓球	7月6日(日)	伊那勤労者福祉センター	平岡 義博 (株式会社タマス)	生徒 160名 顧問 21名	試合。 基本的な練習の仕方。(シェイクハンド、ペンホルダー) いろい ろな打法、グリップ、足の使い方、腰の回転、肘の運動。払いの 方法及びストップ処理。サービスの出し方。サービスに対するレ シープの仕方。	車球台21台を使い、各打法の基本的なポイントの説明を受けながら 体験できた。基本的なことを丁寧に説明を受け大変参考になり、勉 強することができた。
テニス	7月20日(日)	飯田風越高校テニスコート	県テニス協会 三村 功 馬場 照夫 荻上 真代	生徒 男子 42名 女子 29名 顧問 12名	(1) ストローク (2) ボレー (3) サービス (4) ダブルスフォーメーション についてのドリル紹介。 技術的注意点。	天候に恵まれたが雨天時には体育館では対応しきれない。
新体操	7月26日(土)	諏訪二葉高校	橋爪みつる 横前佐知子	生徒 19名 顧問 4名	パレー (柔軟、パーレッスン) 新体操徒手の基本、手具扱いについて。個人・団体構成について。	大変有意義な講習会でした。
柔 道	7月27日(日)	辰野中学校	南信柔道連盟	82名	各校部員指導者。柔道の形、競技方法。	年々競技人口が減少してきている (女子は増加傾向) 集中してよく できた。
ソフトボール	8月1日(金) 2日(土)	伊那市勤労者福祉センターグランド		女子ソフトボー ル部員及び顧問	長野県ソフトボール協会南信支部の公認審判員に立ってもらい、 実際のゲームを通してバッテリーを含む守備 (基本プレー及びそ の連携) の技術の向上を図った。	2 日間好天に恵まれ、また伊那市及び県ソフトボール協会南信支部 の前面の協力のもと、有意義な講習会を実施できた。
ソフトテニス	8月9日(土) 23日(土)	伊那市営センター テニスコート	高体連専門部	130人	審判講習会及び団体形式で試合を行なう。	生徒減で参加が少なくなった。
陸上競技	8月30日(土)	飯田市総合運動場 会議室	北澤 豊治 (飯田風越高校)	南信高校陸上部 顧問 32名	陸上競技の障害に効果のある鍼灸第2回。(講習及び実演講習会)	次回は大会終了後の限られた時間ではなく、充分に時間を取り充実 たものにしたい。
バレーボ ール	9月7日(日)	赤穂高校	角田 武	生徒 200名 顧問 40名	午前基礎練習 (1) オーバーハンド、アンダーハンドパス、スパイク、ブロック (2) チーム練習 ①コンビ ②5点マッチ (3) リベロ別の説明	多くの顧問と生徒に参加していただき盛り上がりのある講習会でした。
パドミン トン	9月7日(日)	辰野荒神山体育館	南信地区バドミン トン専門部	生徒 70名 顧問 10名	①事前練習 ブリントを使用し、審判法及び競技規則の解説。 ②実地練習 シングルスとダブルスを行なう中で審判の練習を行 なう。	体育館の管理の方が9:00になっても来て下さらず開場が遅れて多くの人に迷惑をかけた。
剣 道		駒ヶ根市武道館	南信高体連剣道専門部	部員及び顧問	新ルールの設明と周知徹底。審判実技の説明と実際。試合練習を通じて剣道技術の向上と審判技術の向上を図った。	新ルールが採用になり、その習熟を深めようと熱心な態度で受講していた。
フェンシ ング	9月21日(日)	箕輪工業高校体育 館	山本 政典	各校顧問 生徒	最新ルールについての説明、審判ジェスチャーの確認、モデルチームによる審判実技の実施、識評。	とけた。 生徒の審判実技の習得は、普段の練習にも使用でき、内容のあるよ い講習会であった。
バスケッ トボール	9月23日(火)	伊那弥生ヶ丘高校	江取 光雄 (県協会審判委員 長)	40名	(1) 講義 (ルールについて) (2) 動きのトレーニング (リードレフリー→トレイル、トレイル→リード) 1 on 1、2 on 2、3 on 3 を生徒に行なってもらう中で判定する。(3) ゲーム (4) ルールテスト	高体連以外の一般の方々の参加や初めて行なう方の参加もあり安実
	10月4日(土)	美濃戸山荘周辺 せていただきました	専門委員会	生徒顧問		当日雨で寒さに耐えながらの観察会ではあったが楽しいものになった。

## 平成9年度 南信高等学校体育連盟表彰内申調書一覧

規定該当項	J	氏	名		生年月日	職 業 (学校名)	功 績 事 項 (抜 粋)	
功 労 章	傳	田	利	勝		飯田長姫高校	平成8、9年度南信高等学校体育連盟 会長	
"	南	嶋	俊	Ξ		飯田長姫高校	理事長	
指導者功績章	木	下	īΕ	明	30. 1. 4	飯田高校教諭	水泳部の顧問として、伊原裕貴選手の育成	
"	中	Ш	光	康	36. 3.16	飯田工業高校教諭	弓道部顧問。平成9年度 全国高校総体弓道競技(8/1~4) 団体の部8位入賞	
"	高	野	健太	郎	46. 6.22	岡谷東高校教諭	平成9年度 全国高校総体夏季大会において漕艇男子ダブルスカル (牛尼、 柿澤)を5位入賞させる。	
"	熊	谷	賢		25. 6. 8	下伊那農業高校教諭	陸上班 阿部和也選手の育成。平成9年度全国高校総体陸上競技 男子走り高跳び3位入賞。	
"	加	藤	尚	也		諏訪清陵高校教諭	第53回国民体育大会スケート競技 少年男子10,000m 4 位 牛山貴広選手の指導。	
<i>II</i> -	外,	/ 池	信	平		東海大学第三高校 男 子 コ - チ	平成9年度全国高等学校総合体育大会スケート競技選手権大会 男子1,500m3位 小澤晴樹選手の育成	
"	耐	角	実	晃		東海大学第三高校 女 子 コ ー チ	第53回国民体育大会スケート競技 少年女子2,000mリレー3位 大井啓子 選手の指導。	
栄 光 章	古	林		潤	55. 3.14	飯田工業高校	平成 9 年度 全国高等学校総合体育大会 弓道競技 男子団体の部 8 位	
"	田	中	元	気	56. 3.13	"	"	
"	福	沢	貴	洋	55. 1.31	"	"	

規定	定該当	項	1	天	名		生年月日	職 業(学校名)	功 績 事 項 (抜 粋)
栄	光	章	入	野	哲	郎	54. 7.19	飯田工業高校	平成9年度 全国高等学校総合体育大会 弓道競技 男子団体の部8位
	"		小	林		寛	54. 12. 24	"	"
	"		木	下	賢	治	54. 11. 22	"	<i>"</i> "
	"		園	原		徹	54. 5.29	岡谷工業高校	平成9年度 全国高等学校総合体育大会 バレーボール男子 準優勝 (8年度表彰済み
	"		中	谷	宏	大	55. 8. 5	"	" ( "
	"		杉	村	貴	史	54. 7.12	"	" ( "
	"		松	本	慶	彦	56. 1. 7	"	" ( "
	"		関		貴	秀	54. 6. 4	"	" ( "
	711		水	上	陽	介	54. 8. 9	"	" ( "
	"		下	平	博	文	54. 12. 16	"	" ( "
	11		内	河	正	誠	54. 7.31	"	" ( "
	"		小田	切	大	樹	55. 7. 7	"	" ( "
	"		小	林	智	浩	54. 9.19	<i>"</i>	" ( "
	"		小谷	野	宗	憲	54. 5.20	"	" ( "
	"		浜	島	哲	也	55. 11. 14	"	" ( "
	"		伊	原	裕	貴	56. 10. 6	飯 田 高 校	平成 9 年度 全国高等学校総合体育大会 水泳競技 男子400m自由形 6 位 第52回 国民体育大会夏季大会水泳競技 少年 B 男子400m自由形 3 位 (4 分04秒47 県新記録・県高校新記録

規定該当項		氏	名		生年月日	職業(学校名)	功績事	項 (抜 粋)
栄 光 章	烱	部	和	也	54. 4. 2	下伊那農業高校	平成9年度 全国高等学校総合体育大会	陸上競技大会 男子走り高跳び 3 位
"	矢	花		誠	55. 3.16	伊那北高校	平成9年度 全国高等学校総合体育大会	陸上競技大会 男子3,000障害 4位
"	新	谷	志传	呆 美	54. 8.10	"	平成 9 年度 全国高等学校総合体育大会	スケート競技 女子500m 4 位 (平成7、8年度表彰済み)
"	柳	平		寿	54. 11. 24	東海大学第三高校	平成 9 年度 全国高等学校総合体育大会 第21回 全日本ジュニアスピードスケー 男子1,000m 1 日目 2 位 500m 2 日目	ト選手権大会
"	小	澤	晴	樹	55. 3.14	"	平成9年度 全国高等学校総合体育大会	スケート競技 男子1,500m 3 位
"	渡	辺	壮 -	一郎	54, 11, 15	"	"	男子2,000mリレー5位
"	柳	平		寿	54. 11. 24	"	"	"
"	渡	辺	伸力	太郎	54. 11. 15	"	11.	"
"	小	澤	晴	樹	55. 3.14	"	"	"
"	521.70.0	毎大学	第三				平成9年度 全国高等学校総合体育大会	スケート競技 男子学校対抗 4位
"	大	井	啓	子	54. 12. 11	東海大学第三高校	第53回国民体育大会スケート競技 少年	女子2,000mリレー 優勝メンバー (平成8年度表彰済み)
"	清	水	亮	平	54. 6 . 27	岡谷南高校	平成 9 年度 全国高等学校総合体育大会 男子500m 5 位 1,000m 3 位	スケート競技 (平成8年度表彰済み)
"	市	Щ		興	54. 10. 7	"	平成9年度 全国高等学校総合体育大会 スク	rート競技 男子2,000mリレー 6 位
"	伊	藤	勇	祐	54. 8. 2	"	"	

規	定該	当马	Į į	E	E	名		生年月日	職 業 (学校名)	功 績 事 項 (抜 粋)
栄	光		章	西	田	浩	紀	54. 12. 11	岡谷南高校	平成9年度 全国高等学校総合体育大会 スケート競技 男子2,000mリレー6位
	"	6		清	水	亮	平	54. 6.27	"	″ (平成8年度表彰済み)
	"	s		岡谷南	南高校	スケー	ト部			平成9年度 全国高等学校総合体育大会 スケート競技 男子学校対抗5位
	"	Š.		柿	澤	義	紀	54. 4.28	岡谷東高校	平成9年度 全国高等学校総合体育大会夏季大会 漕艇 男子ダブルスカル 5位
	"	S.		牛	尼	裕	之	54, 12, 14	"	" "
	"	8		小	松	三	紗	55. 2. 8	伊那弥生ヶ丘	平成 9 年度 全国高等学校総合体育大会 新体操競技 団体 8 位 (平成 8 年表彰済み)
	"	×		古	澤	麻	衣	54. 6.17	"	" ( " )
	"	Œ		根	橋	恭	子	55. 6.23	"	" ( " )
	"	):		上久	保	麻	里	54. 9. 5	"	" ( " )
	"			小	林	亜	紀	55. 12. 26	"	" ( " )
	"			林		由看	手里	54. 6. 9	"	" ( " )
	11			戸	枝	美	和	56. 7.13	"	" ( " )
	"			牛	ш	貴	広	56. 5. 1	諏訪清陵高校	第53回国民体育大会スケート競技大会 少年男子10,000m 4 位

### 任期を顧みて

### 陸 上

専門委員長 松澤 公治

任期を終了するにあたり、高体連事務局をはじめ専門委員・各高校の顧問の先生方の大変協力的な雰囲気につつまれ、何の苦労もなく任期を終了することができましたことに対し心よりお礼申し上げます。

また、大会を運営するにあたり、お忙しいなか貴重な休日にもかかわらず快く高校生の審判をお 引受けいただきました南信陸上競技協会の方々、高体連の大会を高校教育の一貫であるという認識 のもとに全面的にご協力いただいた伊那市教育委員会・飯田市教育委員会の皆様のお力添えに対し ても深く感謝申し上げます。

任期中特に感じたことは、各高校の顧問の先生方が本当によく大会運営に協力してくれたということです。自分が若いころ炎天下汗だくになりながら、また、雨の日にずぶぬれになりながら競技運営をしているなか、引率顧問を決め込んだ顧問の先生が、テントの中で寝っころがり本を読んでいる姿等を見たりすると矛盾を感じることがありましたが、最近では全員の顧問の先生方が何らかの形で進んで競技運営に参加してくれるようになり、南信大会は選手・補助員生徒・顧問が一体となり積極的に競技運営に参加する、手造り大会が定着してきたことを強く感じます。

また、個人的感想をいわせていただくなら、競技運営をする立場で多くの高校の多くの生徒に接 し、前向きに競技に取り組む選手は勿論、補助員として一生懸命競技運営に協力してくれた高校生 を身近に感じ、今時の高校生は困ったもんだと思い込んでいた現在の高校生に対する自分の認識が 間違っていたことに気付いたのも、任期中私が得た大きな収穫でもありました。

さて、本年度は、南信の選手が3名インターハイ等で上位入賞を果たしたり、駅伝も男女共南信地区が全国大会への出場権を得るなど競技成績においても充実していたものの、陸上の南信大会が昭和59年に伊那市の全天候型競技場で開催するまで、高校等のグランドに石灰でトラックを書き雨の日はたんぽのような中で競技を行っていた時代にくらべ、地区内に2つの全天候型競技場を有する大変恵まれた環境にありながら、当時の方が競技レベルが高かった種目もあり、投擲・跳躍競技にその傾向がみられます、特に女子の投擲種目の中には実に昭和43年の記録がいまだに大会記録として残っているのが現状です。競技人口の減少等による難しい問題はあるものの、大会を実施するうえでの施設及び運営上の問題が解決されてきた現在、専門委員を中心に、各高の指導者の専門的指導力を1高校の指導に留まらず広く活用し、各学校の枠を越えた南信地区高校全体の競技力向上と、中学との連携による競技人口の拡大に向け取り組むことが南信高体連陸上専門部の次なる大きな課題であると思います。

専門委員長 石田 修

専門委員長となって3期6年が過ぎ、この大役を無事果すことができましたのも、事務局の先生 方をはじめ、各専門委員、各校顧問の先生方、また南信柔連の諸先生方の、ご協力とご支援の賜と 心より感謝申し上げます。

平成8年度、9年度を省りみますと、平成8年度は、地元長野県開催でありました北信越大会へ南信地区から、東海大学第三高校、岡谷工業高校、飯田工業高校が県代表高として出場することができ、確実にこの地区の柔道レベルが向上しているものと思いました。さらに平成9年度には、東海大学第三高校が県大会優勝を果し、京都インターハイへと駒をすすめました。女子柔道におきましては、辰野高校の健闘が光りましたが、部員の人数等の面で、これからは、他地区同様に困難が予想され、心配されるところです。各校の顧問の先生の功績に拍手をおくるとともに、上記の学校が核となり、南信地区高校柔道のさらなるレベルアップと発展がありますよう、祈っております。

最後に南信高体連50周年の記念式典、祝賀会も盛会に行なわれ、改めて、飯田長姫高校の事務局の先生方にお礼を申し上げ、この節目の年に役員として参加できましたことを、うれしく、又誇りに思っております。ありがとうございました。

### 剣 道

専門委員長 吉 村 洋 一

専門委員長として2期目の2年間を無事過すことができたのは、事務局の先生方をはじめ、専門 部や各校顧問としてご指導いただいている先生方のご支援のお蔭と心から感謝申し上げます。

南信地区全体の競技力をはじめとするレベルアップを目的に、専門部の先生方を中心として年3回の実技講習会を実施してきました。その成果が、1期目の平成6年度には南信地区代表としては、実に約30年ぶりに男子団体として下伊那農業高校が県優勝を果し、全国大会へと駒を進め、続く平成7年度には女子団体で赤穂高校が県優勝を果し、地道な活動が地に着いてきたことを実感させる2年間となりました。

2期目となった今期も平成8年度には女子団体で下伊那農業高校、平成9年度には男子団体で岡谷南高校がそれぞれ県優勝し、全国大会への出場を果すことができました。これらの成果は専門部の先生方を中心に、南信地区のレベルを向上させたいと願う、それぞれの先生方の思いが一致し、それに対応する手段を講じた結果だと考えます。また、陰で自分の時間を削りながら、日頃熱心に生徒に対するご指導をいただいている各校顧問の先生方のご尽力のたまものと改めて敬意を表するものです。

来年度は北信越大会が長野県で開催されることが決っており、地元開催の北信越大会において、南信地区の代表校が会場狭しと活躍することを祈念しています。また部員数の減少も危惧される中、部員確保も重要な要素になってきた昨今ではありますが、全国大会への出場を目標に各校精進され一層のレベルアップを期待いたします。最後になりましたが、大会審判に多大なご協力をいただいている飯田地区剣道連盟の先生方に感謝申し上げます。

### ソフトテニス

専門委員長 市 東 和 美

この2年間の特色は、女子に上田西という新勢力が、全国から有力選手(全中の1位から3位)を補強し、あらゆる場面で県下の有力校を倒し活躍してきたあおりをくって、南信勢もなかなか勝負にならない状態であったと言える。そして生徒減、新勢力の台頭でソフトテニス離れが進んできているのである。これに対して男子は、全県的にも南信的にも戦国時代に突入し、勝負そのもののおもしろ味が増してきたし、全国的にも南信勢が出場するチャンスが増えてきた。その一方で技術的な稚拙さが目に付いてきているが、時間をかけてじっくり練習をして欲しいと思う。勝つ事は大切な事であるが、新勢力とのあまりにも大きな力の差が、顧問、生徒のやる気を失わせている事も事実である。クラブ本来のあり方をもう一度確認する良い機会かもしれないと思う。

南信全体としては、各校とも以前より活気が失くなって来ているのでもう一度活を入れ直して欲 しいと願っている。

### テニス

専門委員長 平 出 智 也

急遽仕事を引き継いだため、仕事に対する理解不足により他の専門委員、各校の顧問の方々には ご迷惑をおかけしました。今年度の計画された事業を無事終了できたことを、事務局ならびに先生 方にお礼申しあげます。

今年度は、総合体育大会・新人大会とも大会期間中に雨天の日があり、日程が大幅に狂い、終了時間を遅らし試合を消化しました。それにより遠方から参加の生徒の帰宅時間が通常より遅れてしまいました。現在の使用コート数、日程、参加者数では雨天等のちょっとした中断で期間内に終了することは難しくなりますが、運営を工夫をし、生徒に無理のない試合進行を考えていきたいと思っています。

シード校が確実に上位を占めるという構図が続いていましたが、男子では平成9年度新人大会で シード4校中3校が入れ替わる結果となり実力が拮抗し混戦の様相を呈してきました。女子はシー ド校を含めた数校と他の学校に差があり、上位校の顔ぶれは変わりそうにありません。平成8年度 諏訪清陵高校がインターハイへ出場したことに代表されるように、ここ数年男子は県大会において ある程度の実績を残しています。一方で女子は他地区との差がなかなか縮まらず、県大会で上位に 食い込むことは難しい状況です。生徒個々に目標を定めさせ、それに向けて努力させることが大切 です。顧問が生徒にどれだけの機会を与えてやれるか、関われるかが結果を左右するものだと思い ます。

南信大会・県大会とも生徒による審判の判定でもめるケースが起きています。そのほとんどが審判生徒、選手ともルールを十分理解していないことによるものです。審判講習会等の実施を含めた 審判技術向上のための対策をとる必要があります。応援マナー、ゴミの片づけ等々技術面以外の課題も多く残っています。

競技技術の向上、審判技術の向上、マナーの向上等の課題について先生方と協力して解決し、さ

らなる発展を目指したいと思います。今後もご協力お願いいたします。

#### バスケットボール

専門委員長 市 岡 洋 一

南信高体連50周年という節目の年に、無事バスケットボール専門部の仕事も終了しようとしていますが、南信高体連の事務局を円滑に運営された飯田長姫高校の先生方、また南信地区のバスケットボール部の顧問の先生方、諏訪地区・上伊那地区・飯伊地区の協会の皆様に心より感謝申し上げます。

成績面では、男子が東海大学第三高等学校が本年度もインターハイに出場し、県下のトップの座を守り続け、女子では同じく東海大学第三高等学校がインターハイに出場、また上伊那農業高等学校も県大会決勝戦では負けたものの、北信越大会まで駒を進めることができましたが、男女とも北信越地区や全国大会レベルの中では、まだまだ他県と比較すると開きがあるのも現状です。

我々指導者の、より一層の研究や練習内容への工夫、また技術力をつけるための講習会への取り 組みができれば、レベルアップにもつながるのではないかと思われますが、費用の限られた中での ことですから、工夫や県高体連専門部レベルでの協力体制も大切ではないかと思います。

審判技術面においては、例年行っている講習会が定着し、各顧問の先生方をはじめ、協会の参加も増加し、長野県バスケット協会審判長の江取講師をお迎えして、より実践的な審判を目指して継続して行くと共に、県下の中でも南信地区に日本公認審判員が多いので、人数的な現状の維持と、より一層上級の審判育成や若い審判員の育成、女性審判員の育成等課題も沢山ありますか、実際の技術指導にも生かせる審判講習会を計画し、より多くの先生方の受講を期待したいと思います。

大会運営面では、各地区大会はもとより、平成8年度・平成9年度共に県高校総合体育大会を南信地区で開催するにあたり、地元の顧問・専門委員・南信地区の顧問全員が一丸となって、すばらしい大会となり、他地区の先生方にも南信の団結力をほめていただき、専門委員長として本当に感謝申し上げます。

3年前からこの専門部を引き継ぎ、最初に感じたことは、本当に各先生方が協力し、団結し最後まで責任を持って仕事をやっていただける専門部であると感じましたが、振り返ってみると本当にそのとおりであり、これからもこの雰囲気と、協力体制は変えることなく継続していってほしいと思います。

最後に、2期4年間にわたり、南信地区高体連事務局のご苦労を頂き、専門部をかげながらバックアップしていただいた先生方にこの場をお借りしてお礼と感謝を申し上げます。

### バレーボール

専門委員長 浦 野 智

平成9年11月の新人体育大会をもって、高体連行事をすべて終了いたしました。平成8年、9年と各大会を開催していただいた学校、市町村に対し深く御礼申し上げます。平成8年度男子、これまで南信、県、北信越、全国にわたり活躍してきた岡谷工業が破れ伊那北高校が優勝。昭和51年以

来のできごと。続くインターハイにおいても、このダメージが尾を引き、準決勝で東海大学第三高校に破れる波乱が生じた。東海大第三は、準決勝で岡谷工業を破った勢で決勝の長野東をも破り初優勝し全国大会へと駒を進める活躍は特記べきことである。女子においては、飯田風越が県大会で4位に入る健闘。平成9年度男子岡谷工業は、エース松本君を軸に強い岡工として登場。他チームを寄せつけない強さを発揮し、県大会、北信越大会とも優勝。京都亀岡市で行われたインターハイにおいては、強豪がひしめく中で堅実なる試合運びを展開し決勝へと駒を進める。名門釜利谷との戦においては、岡谷工業のペースで試合展開するも、駒不足の感あり1対2で惜敗。決勝戦で負はしたが岡工の健闘に対し心より拍手を贈りたい。上海の全日本高校選抜遠征には、岡谷工業の関責秀君、松本慶彦君そして広報担当として浦野智が同行する。全日本高校選抜のキャップテンとして、又セッターとして活躍した関君、選抜のエースとしてその技量をいかんなく発揮した松本君等の活躍で、3勝1敗の好成績で遠征を終了することができました。女子においては、主力を1、2年生固めている東海大学第三高校が県大会、そして北信越大会で健闘し3位の好成績をのこした。11月岡谷市で行われた県大会におきましては、岡谷工業、女子東海大学第三高校の南信勢がアベック優勝。これは久々のことである。両チームとも選抜優勝大会での活躍が大いに期待できる。

今後は伝統ある南信高体連バレーボール専門部の益々の発展と飛躍を期待したい。リベロ制導入 に伴い部員数の増大とチーム強化に専念して欲しいと願います。その原動力は、顧問間の和、即ち チームワークである。10年間の皆々様のご協力とご支援に対し、感謝申し上げます。

### ソフトボール

専門委員長 寺 本 俊 也

#### 1. はじめに

平成8~9年度を無事、終えるに当り、南信高体連事務局をはじめ、専門委員・クラブ顧問の 先生方、及び県ソフトボール協会南信支部の方々には多大なる御支援をいただきました。この場 をお借りして御礼申し上げます。

さて、「ソフトのまち伊那」を中心に広い裾野を持つ当地区において、最近の状況はどうなのか、またこれからの展望は…?思いつくままに記してみたいと思います。

#### 2. 南信地区の活躍

ここ数年における生徒減少の傾向は、当地区内のソフトボール部にも影響を与え、各校とも部 員確保に四苦八苦している状況を反映してか、参加校(チーム)の減少が目立ちました。最盛期 には男子 4 校、女子13校を数えたのが、本年度秋の新人戦では、男子 2 校、女子 8 校と随分、目 減りしてしまいました。専門部としても、大きな課題を残す結果となりました。

そういった部員減の状況は、毎日の練習にも暗い影を落とし、チーム内における切磋琢磨、地区内における競争意識の低下を生み出し、同時に競技力の低下につながる恐れがあります。本年度、伊那弥生ヶ丘の男子が新人戦県大会において、初戦敗退したことは、憂慮されるべき問題を我々に提示してくれました。

しかしながら、この様に厳しい状況下でも女子の活躍は見逃せません。本年度インターハイ県 大会において、飯田風越が3位、北信越大会に駒を進めました。また、新人戦県大会では赤穂と 飯田女子が3位、特に赤穂は準決勝において優勝校の豊科と最終回まで息詰まる接戦を演じてく れました。来年度インターハイ予選に向けて、光明がさした感があります。

このような厳しい状況の下で、一定レベルを維持、そして更にレベルアップをめざして日夜、 精進をされている学校が、また顧問の先生がいる限り「ソフトの灯」は決して消えるものではな い、と確信しています。

#### 3. おわりに

時代が変わっても、物質的に、また金銭的に豊かになっても、「心」は失うべきではありません。これからも南信地区の競技力向上、そして将来を背負って立つであろう人間づくりをめざして、クラブ活動は重要な意味を持ちます。スポーツを通じての人間形成に我々指導者は決して手を抜くことなく、地道に取り組んでいくべきだと思います。

また、本年度は、第35回北信越高等学校ソフトボール選手権大会が伊那市で行われ、大会運営 も、無事終えることができました。その際、地元の伊那西高校、伊那弥生ケ丘高校、赤穂高校の 女子部員には、大会補助員として随分と御無理をお願いしました。ここに御報告するとともに御 礼申し上げます。

# 卓球

卓球専門委員長 片 塩 安 雄

専門委員長として、3期6年が過ぎました。この2年間を顧みますと、高体連事務局をはじめ、 専門部の先生方、各校顧問の先生方のお陰で何とか勤めることができ、大変有難く感謝申し上げま す。毎年県大会を持ち回りで開催していますが、平成8年度は、総合体育大会を岡谷市民総合体育 館で、9年度は、国体を茅野市総合体育館で開催しました。卓球の大会は高体連主催の地に卓球連 盟主催の大会もあり、こちらも任されていますので大変ですが、いずれの大会も関係諸先生方には、 多大な御尽力をいただき無事終了することができ、心より感謝申し上げます。

平成10年度は、中部日本ジュニア、全日本ジュニアの県大会が南信に回ってきますので、よろしくお願い致します。南信のレベルも除々に上ってきて県大会で活躍する学校や個人がいますことは大変嬉しく思っています。しかしながら、最近部員数が減少し、参加チーム数、個人の数が減ってきていますことは、誠に残念に思います。日頃、熱心に指導されています顧問の先生方には、益々南信のレベルアップのため、また、部員の確保、各種大会運営に更なる御尽力と御協力をお願い申し上げます。長い間続いています技術講習会には、多くの部員、顧問に参加していただき、有難く思っています。来年度の期日、講師は未定ですが多数の参加をお願い致します。

団体強化と競技力向上のために、毎年3月下旬に2泊3日で中南信地区は、岡谷市民総合体育館で合宿を開催しています。参加対象は地区専門部より推薦された者ですが、推薦されましたら積極的に参加して個人の技術向上を図ると共に、学校で伝達講習をしてクラブ活動での中心的人物とし

て活躍して欲しいと思いますので先生方の御支援をお願い致します。

### バドミントン

専門委員長 尾崎 広明

今年で専門委員長として、二期4年を無事に終えることができました。これもみな各校バドミントン部顧問の先生方の御協力のたまものです。感謝を申し述べたいと思います。特に代表専門委員として、南信地区バドミントンの発展のために情熱的に貢献して頂いた下諏訪向陽高校の野口新太郎先生、高遠高校の矢野貴直先生、茅野高校の今井靖先生、岡谷工業高校の清水達郎先生と井村敏明先生には、高校生バドミントンの指導的立場からもご尽力頂きました。この紙上をお借りし、厚く御礼を申し述べたいと思います。

さて、この2年間の南信地区の高校の活躍を振り返ってみますと、男子では岡谷工業高校の活躍が印象に残ります。団体戦、個人戦とも常に長野県のトップ争いをするチームでありました。昨年度はインターハイと国体に、今年度は北信越大会に出場しています。また今年は茅野高校、下諏訪向陽高校にも強い生徒が集まっており、県大会上位を南信地区が多く占めることになりました。

女子では昨年、赤穂高校平松志保さんがインターハイへ、そして昨年と今年、岡谷工業高校の平 出干夏さんが全日本ジュニア大会へ共にシングルスの県代表として参加しました。又今年の新人戦 では下諏訪向陽高校が団体戦、個人戦共に大活躍を見せ、ひさびさに南信地区の女子が県大会で脚 光を浴びることになり、大変うれしく思いました。

南信地区は高校入学後バドミントン競技を始める生徒が多いので、2年という短時間で、県大会で通用する選手を育成するのはなかなか大変な事ではありますが、各校の顧問の先生方、各専門委員の先生方、南信地区バドミントン協会各位と地域の皆々様からの一層の御理解と御協力を頂き、南信地区のバドミントン界が発展していくことを祈念いたします。

# 体 操

専門委員長 長谷川 浩 一

3期6年間、専門委員長という大役を無事終了できましたのも、高体連事務局をはじめとし、各専門委員、顧問の先生方、協会の方々のご支援、ご協力のおかげと心より感謝いたします。さらに、毎年春、秋と会場をお借りしています岡谷工業高校の関係の先生方には多大なご苦労とご援助をいただき競技運営ができますことを重ねて感謝いたします。

この2年間を振り返りますと、大きなケガ、事故もなく無事終了できましたことが何よりありが たい事でありました。しかしながら、器具の破損が目立ち始め、特に床のパネルの破損が深刻であ ります。この事は現在高体連のご指導をいただきながら各関係機関に費用的な面の援助をお願いし ているところであります。競技の性質上安全面に関して細心の注意を払わなければならず大きな課 題として残されています。今後も継続的に各関係機関へ働きかけ、お願いをしていかなければなら ないと考えております。

さて、年々競技人口が減少傾向にある中、各顧問の先生方の熱心な指導により何とか大会運営が

できているのが現状です。会場作り、器具用具の準備、片付けにはかなりの労力が必要であり大会に関わる者全員総出で行っておりますが、今年は初めての試みとして旧体育館を使用させていただき (新人大会)大会を実施しました。結果、若干会場は狭いものの器具の運搬にかかる時間の短縮、労力の削減等良い方向であったのではないかと思います。競技力に関しては、赤穂高校の女子が2年連続団体で北信越大会に出場、今年は個人2人が全国大会への初出場を果たし今後を期待したいところです。競技の低年齢化の進む中、競技人口の底辺拡大が大きな課題であります。今後ジュニア育成も含めこの課題解決に向け知恵をしぼっていかなければならないと考えております。

終りに、多くの方々のご支援、ご協力に感謝するとともに、各校の更なる活躍を期待いたします。 ありがとうございました。

# 新 体 操

専門委員長 植 松 喜美子

委員長となって2期目の2年間でしたが、事務局をはじめとし、各専門委員、審判員の方々の協力を得まして(特に会場校の伊那弥生ヶ丘高校には大変お世話になりました)無事終了することができましたことを心より感謝申し上げます。

この2年間、伊那弥生ヶ丘高校の活躍は目ざましいものがありました。北信越大会優勝、インターハイでの2年連続の8位入賞、そして8年度全国選抜大会では堂々5位入賞と輝かしい成績を残しました。監督の橋爪先生の熱心なご指導、選手の皆さんの努力に拍手を送りたいと思います。

今年度よりルールが大幅に改正され、また新人大会からは今までずっと。6人でやってきた団体が5人になるという大きな変更もありました。今までより一層高いレベルの徒手的要素が求められるようになり、初心者にとってはかなり厳しいものがありますが、弥生の活躍に刺激され、他の高校も大いに健闘し、南信地区高校が県大会では上位を占めております。

しかし課題となっている新入部員の確保ということについては、なかなか新体操に取り組む生徒の数が増えず、頭の痛いところです。今まで言われ続けております、新体操の競技人口の増加を、またこれからも課題とし、専門委員、各校顧問の先生方をはじめ、皆で力を合わせてやっていきたいと思っております。

## 弓 道

専門委員長 北 嶋 晋

前委員長の山口先生から仕事を引き継いではや2年が経とうとしています。最初の年はいろいろわからないところが多くて、他の専門委員の先生方にご迷惑をかけてしまいました。2年目に入ってすこしずつわかるようになってきましたが、それでも随所にミスがあり、申し訳ないと思っています。

さて、年度の5月には高校総体南信大会が始まります。山口先生の時から会場を、それまでの飯田市営弓道場と風越高校の2会場から、全国でも屈指の設備を誇る飯田県営弓道場に変え、5人立ち3射場で実施することになりました。そんな施設で弓が引ける訳ですから全国のどんな弓道場に

行ってもその会場に圧倒されることなく戦えるのだと思います。事実ここ数年間南信勢の全国大会での活躍が目立っています。6月の県高校総体が終わると、一週間後に南信だけ国体の地区予選を実施しています。他の3地区は地区総体が国体予選を兼ねているのですが、南信は全国につながるチャンスをより多く与えたいという考えからずっと以前から行ってきました。その甲斐あって、毎年長野県の少年男女のメンバーに南信から選手が選ばれています。今年度は私自身が少年女子の監督として北信越ミニ国体を勝ち抜き、大阪で開かれたなみはや国体に出場することができました。国体というと、全国的に3年生が6月の県総体で引退してしまい、7月の県の選考会に出場しない傾向があるのですが、南信の選手は3年生がそこまでやってくれるのでありがたく思っています。今年度秋の新人戦では個人戦で男女とも優勝をおさめ、また団体戦でも女子が優勝しました。3月の選抜大会での活躍に期待したいと思います。

ここまで良いことばかり書いてきましたが、今、全国的に運動部の部員の減少が指摘されている中、長野県でも同様に部員不足が現実のものとなってきています。今年度新人南信大会でも団体の組めない学校がでてきています。部員数の調査でも厳しい数字がでてきました。世相を反映しているのでしょうが、将来を見通すと悲しくなってきます。

最後に良いこと、悪いことをふまえて、私達弓道の指導者達は自分の射技の向上を計りながら、 一人でも多くの弓道を愛する生徒達を育てていけたらいいなあと願ってやみません。新年度が皆様 にとって一層の飛躍の年となりますように。

# 水 泳

専門委員長 溝 口 正 孝

平成9年度の総合体育大会は岡谷勤労者体育センター屋外プールで開催された。快晴に恵まれ、 例年に比べて新記録は少なかったものの、まずまずの大会でした。

岡谷のプールは施設が整っていて、スタンドも広く、選手の応援にも適した場所で毎年気持ちの 良い大会ができる。

岡谷市教育委員会も恒例のことを承知していて、準備の段階より、大変よく協力してくれている。本年は春は気候が寒かったためか、プールの水温がなかなか上がらずに、水温が低く20度そこそこでした。水温が低いと競技選手の体調コンディションがまず心配となる。水泳競技には水温は大体26度前後が一番適温とされている。低いと体調に影響が出るので、室内の温水プールも補助的に使用させていただいていて、岡谷市教育委員会も気を遣ってくれる。早目にプールに水を入れてくれるよう、毎年依頼はしているが、市の方でも市民に開放することが前提であるため、その関係で高体連とは調整が難しい。

スイミングプールで選手が水に慣れているとはいえ、屋外のプールで泳ぐ場合の方が気合いが入るし、熱気がこもってくる。

天候に恵まれると、水温も徐々に上がってくるので心配はいらないが、時として曇りや雨の日には、水温も気温も低くなるため、体調の方が心配になってくる。競技上の問題点は年ごとに、長い種目、例えば1,500m自由形、800m自由形、400m個人メドレーにエントリーする選手が減少し、5

0m自由形とか100mの種目に選手が増加して、持続性を必要とする種目が減少して来ている。冬場のトレーニングも一つの課題である。何もトレーニングは水泳だけではなく他の運動種目をとり入れて、体力作りをすることが必要であると思うが、各校の水泳部には、その場所がないためか、走ることが中心になってしまう。走ることも大切だが、冬場は各校がどのようにトレーニングをやっているかが、一つの課題でもある。

南信地区は県大会でも活躍し、北信越大会へも多くの選手を出場させ全国大会へも出場している。 その点で徐々に力をつけて来ていると思う。

これからも高体連は水泳連盟と協力して、多くの優秀な選手を育て、全国的なレベルの選手を育てることがこれからの課題であると思う。

### サッカー

専門委員長 唐澤陽司

5 期10年間の任期が終了いたしました。この間公私に渡りご協力下さいました顧問の皆様、また 関係各位に心から感謝申し上げます。

平成8・9年の南信地区を振り返ってみますと、総体、新人大会共に東海大学第三高校が優勝するといった状況でした。走力・技術と頭一つ出ている感がしました。しかし、他の高校もただ見ているだけでなく県大会でも以前の南信といった戦い方ではなく好勝敗を展開し、南信地区高校も全体にレベルが上がっている気がします。8年度の飯田風越のベスト4入を筆頭に数校がベスト8、ベスト16まで勝ち上がるなど特定の高校でなく複数の高校が頑張りました。南信の東海大学第三高校は県大会でも活躍、8年度総体準優勝、新人大会優勝と結果を残しつつあります。南信地区高校がまだ県を制し全国大会へは出場していません。私が専門委員長になって以来、「南信地区から全国大会出場」をテーマに地区全体の顧問、選手頑張って来ましたが、来年以降も続きます。目標達成のため一丸となりましょう。

日本代表がワールドカップフランス大会へ初出場を決めた今年、サッカー熱はいよいよ上昇しています。しかし、南信の状況は今年の新人大会を見ると部員数が少し11人以下で大会に臨んだ高校が5校、出場しなかった高校が1校と部員数と人気は別ものといった現状があります。各校の生徒数の減少もありますが今後考えなくてはならない事かと思います。

最後に9年度の総体から各地区8校、32校による県大会が実現しました。出場校が増えたことにより多くの高校に県大会出場のチャンスが広がったわけですが、県の専門部として心配することは県大会のゲームのレベルの低下です。ただ県大会に出るのではなく、1つでも多く勝とうとする気持ちがこれからは大切になってきます。県大会を盛り上げ、より良いゲームをするためにも、毎日の練習を欠かさず選手ひとりひとりが頑張ることが結果につながると思います。南信地区のためこれからも多面に渡り頑張りましょう。来年度以降も総体、新人大会、選手権大会と3大会が行われます。今年度同様に会場の提供、審判とお世話になるかと思います。今年度以上の協力をお願いし2年間の反省といたします。

# ラグビーフットボール

専門委員長 小 沢 健

4期8年間無事終了できましたのも、各専門委員の先生方の御協力と事務局の先生方の御理解と 御指導があったからこそと感謝申し上げます。

この2年間以前にも増して南信がレベルアップしてきており、県大会もまるで南信大会のようになってきております。岡谷工業・下伊那農業はもちろん、以前のベスト4常連校飯田長姫に変わり飯田・伊那北が勃興してきました。その中で、今まで岡谷工業が抜き出た状態でしたが、上位4校の力が接近してきています。結果的にそれがレベルアップにつながっているといえます。

又、以前にも増して部員不足が上げられます。大会が4月ということもありますが、出場出来ないチームや新入生を入れて出場するチームもあり、大会運営上困難が生じ、そして対策が必要であるといえます。何度もいわれてきていることですが、小子化に伴い他のスポーツ隆盛(人気)とラグビーにとっては逆風ばかりです。高体連登録種目で一番人数の多くいる競技なので人数集めが一番大変なのです。怪我をするスポーツなので人数が少ないところにもってきて怪我で余計に出場選手がそろわなくなることもありました。7人制も含め今後の課題だと思います。

しかし、以前3月に実施していた大会を4月にもってきたわけですが、5月の県大会にむけての 前哨戦になると共に、新年度の早い時期にゲームが行なわれることは、各チームにとって良い刺激 材料にもなっており、その点は良かったといえると思います。

最後になりましたが、今年まで34年間南信勢の県大会優勝が続いておりますが、南信6校が切磋 琢磨してこの記録を50年そして100年と延ばしていってくれることを期待して任期終了致したいと 思います。

# 登 山

専門委員長 杉山昭久

2年間の任期を終えることができました。この間、御協力と御支援をいただいた専門委員の先生 方をはじめ各地域の方々に感謝申し上げます。

この2年間は、春に松川町鳥帽子岳、秋は八ヶ岳の美濃戸山荘周辺で実施しました。昨年と同様に、大会に参加して来る高校が限られ、特に上伊那地区においては一校も出場が無い状況にあります。他地区においても、山岳部の部員不足が聞こえてきます。ここ南信地区にしても、部員不足の高校が数多く見られることは昨年もこの場を借りて述べさせていただきました。それでも、山に興味を持って参加してくれる若い仲間がまだ多数いる事を大変うれしく思います。

春、秋の両大会も、1日目は、読図力を見るコース、及ポイントオリエンテーリング、2日目は 交流登山を実施し、山への興味を深めました。今年度、秋の大会の中に自然観察研修を組み入れ、 植物、樹林をはじめ、特に秋の代表であるきのこの選別をし、食べられるもの、食べられないもの の学習をしました。山に入って、山に登ることは基本ですが、草花、樹木、動物、鳥等、木の実、 きのこ等を覚えることが、山への興味を一層、深めることになります。ぜひ、広い視野にたっての 山登りを心がけて欲しいと思います。 自然との触れ合いが、無くなって来ている今日、故郷には、まだまだすばらしい自然が残っています。大いに自然の中で楽しんで欲しいものです。

## 漕 艇

専門委員長 伊藤和夫

#### [本年度の反省および感想]

5月の南信総体、9月の南信新人大会(県新人大会を兼ねる)ともに好天には恵まれ、大会運営 が予定どおりできたことについて、各校顧問および県漕艇協会審判部・施設部など関係各位に感謝 申し上げたい。戦績面についていえば、昨年度・一昨年度の上位大会=全国高校総体では3位以内 入賞を輩出してきたが、今年度は、男子ダブルスカルの岡谷東高校の5位入賞1つにとどまり、少 し寂しい結果となった。とはいえ、5年前を境に各校とも部員数が激減している現状にあっては、 選手の健闘を讃えたいと思う。漕艇は他のスポーツと違って特殊な面が多く、1つ間違えば練習中 に事故につながるので、事故防止には最も気を使っている。幸い、諏訪湖での漕艇活動中の死亡事 故は耳にしていないが、他県では必ず年に1~2件起こっているし、艇の転覆・落水・衝突は諏訪 湖でもしばしばあるので、顧問も気を抜くことができない。それだけに、シーズンが終って路上ト レーニングに移った今は、ホッと一安心が正直な気持ちである。漕艇部活動をしている学校がすべ て諏訪湖周辺にあるため、南信・県ともに専門委員長校が同一となって、南信大会・県大会・北信 越大会と続いた4月中旬から7月初旬の間は、準備・大会運営・事後処理に追われ続け、校務とも 重なって正直のところ苦しい時期であった。とくに北信越大会は、他の北信越 4 県を迎えての大会 であり、全国でもトップレベルにある地区の大会ということもあって、気を使うことも多かった。 しかし6/21~6/22の大会当日は前日の荒天が嘘のように晴れ上り、絶好のコンディションでレー スを終えることができて、北信越事務局の任を無事果すことができたことを喜んでいる。しかも6 種目すべてに本県クルーが決勝進出を果し、女子ダブルスカルでは岡谷東高校が優勝して、花を添 えてくれた。本年度をもって岡谷南高校は2年間の専門委員長の任期を終るが、南信高体連事務局 の長姫高校にはお世話になり、厚くお礼を申し上げる次第である。

#### 〔競技の現状と課題〕

現在、各校顧問の最大の悩みは、部員数の減少である。とりわけ、来年度の3年生は各校とも極端に少ない。クラブのリーダーとなるべき3年生が少ないことは、競技力の向上にマイナス材料となりはしないかと心配である。是非とも来年度は新入部員を各校とも10名近く入部させて、かつての活気を取り戻したいものである。明るい材料としては、11月上旬に台北市で行われたアジア選手権の全日本メンバーに、岡西(清陵卒)、池田・金子・岩本(ともに岡南卒)の4名が入ったことである。特に岩本は昨年の世界ジュニア出場にひきつづいての全日本出場でもあり、このことを宣伝材料として勧誘がうまくゆけばと考えている。また、消波堤の設置も見通しがついたので、遠くない将来には、早朝練習を減らして放課後練習を主体に行えるはずなので、この点からも部員獲得につなげたい。少ない部員ではあっても、練習量では他県に決して負けることはなく、また各校間の垣根が低くなって合同練習の機会も多くなっているので、次年度も全国高校総体で入賞できるク

ルーは必ずあると期待している。諏訪実業高校の加入も大きな刺激となっており、実業部員のひた むきな姿に学び、原点に返って各校が更なる気力を積むことで、いっそうの発展があることを願い ながら筆をおくこととする。

### ホッケー

専門委員長 滝澤 真 一

ホッケー競技は、現在では赤穂高校男子および女子、駒ヶ根工業高校の男子という県下に男子 2 チーム、女子 1 チームのみという体制であるが、やまびこ国体以来駒ヶ根の地において盛んに行われ、かつては全国大会出場もねらえる競技力を有していた。県下 2 校という体制であるので、高体連関係の大会は当初から県大会として実施されている。近年までは男子の実力は両校ともに負けず劣らず、1 年おき程度の割合どちらかが北信越大会へ出場していた。また、女子は赤穂高校のみであるので無条件で北信越大会に出場する権利を有している。しかしながら、近年では十分な練習試合等の経験を積むことができないため北信越大会に出場はしても上位入賞を狙えるようなチームにはなれず、良くて北信越 4 位、ほとんどの場合が 5 位という成績であった。

私が専門委員長として担当した平成8年度の総合体育大会ホッケー競技会では、赤穂高校男子チームと駒ヶ根工業高校男子チームの試合においては、1回戦2回戦ともに同点で延長戦まで行い雌雄を決するという拮抗した試合を展開したため、北信越大会への出場権を得た赤穂高校男子には大きな期待をかけたが、結果は北信越5位とふるわなかった。赤穂高校女子も同じく北信越で5位という成績だった。やはり、練習量の不足・試合経験の少なさ等、競い合う相手が県内にいないことが大きく影響しているものと思う。

それにもまして、平成8年度の新人戦からは、競技人口の減少という深刻な問題が発生してしまった。そもそも、ホッケー競技はサッカーと同じく11人で行われる競技であるが、駒ヶ根工業高校のホッケー部では、3年生が引退した後にはホッケー部員の人数が11人に満たないというかつて無い状況になってしまい、出場を辞退した。これにより事実上新人戦は実施できなかった。

さらに、平成9年度になっては、両校のホッケー部で、新入部員の確保・部員の拡大を大きな課題として取り組みを進めてもらったにも関わらず、昨今の少子化に伴う学級減や定員割れの影響もあってか、部員数の減少は更に進み、駒ヶ根工業高校男子は、出場を辞退した。赤穂高校においても、新入部員は極めて少なく、春の総体時は人数を満たしていたものの、秋の新人戦では3年生引退に伴い男子・女子ともに部員数が規定に満たないという状況に陥った。結果的に、現在の時点で部員数の満ちているホッケー部は県内に存在していないというきわめて深刻な状態となってしまい、このままの状況が続いていくならば、長野県の高校体育からホッケー競技が消滅してしまうとも思われる。

任期を顧みて、この2年間はホッケー競技にとっては最も悪い状況となってしまったが、来年度 以降は、長野県ホッケー協会にも協力を仰ぎながら、ホッケー競技の魅力をアピールする機会をな るべく多く設け、赤穂・駒工の両校においての新入部員の確保および2年生部員も多く獲得できる ようなとりくみを一段と強化していかなければならない。そして、練習試合はおろか本格的なチー ム練習もままならない現在の状況から一日も早く脱し、北信越大会においても上位入賞がねらえる ようなチームを作り出せるよう様々な条件の整備にとりくんでいってほしい。

# 空 手

専門委員長 新海 健一郎

本年で南信高体連空手道が発足して10年がたちます。高体連加盟当初は事務局を始め、多くの先生方に大変お世話になりました。当初3校位で数名の参加でしたが、本年は11校、個人戦では80名近い生徒の参加でした。5月の総体、10月の新人戦と無事に終りほっとしているこの頃です。ここ数年の各校の様子は、卒業をした先輩達が母校に出向いて空手の技術を教えていくという、先輩から後輩へという大変良いシステムが見られるようになってきました。そしてレベル的にも県内で上位をしめていく学校が南信にも数校出てき、専門委員としても大変うれしいことです。しかしまだ気になることは、空手という特殊な種目ゆえに、クラブ顧問等でお願いする時にスムーズにいかない事があるとお聞きすることです。空手指導者講習会を毎年大会終了後に開催し何かと御理解を頂き、御協力をお願いしています。空手を少しかじった私のようなものが言うのも変ですが、どんなスポーツ(空手以外にほとんど知らない私ですが)でも、熱心に真剣に取り組めば何かしら得るものがあると思います。今後とも南信空手専門部をよろしくお願いします。

さて、ここ数年私の感じている事に礼儀を忘れつつある高校生が少しずつ増えているのではないでしょうか。大会会場における各自のモラル、顧問、審判員に対する礼儀などが軽じられている気がします。実力がついてくると態度が横柄になり周りへの考慮が薄れてくる……これは誰しも若い時に陥りやすい所だと思います。しかし、ある時にこれではいけないと気がついて欲しい事だと思います。スポーツをやっている人の気持ち良さとは一体何であろうかと私自身も振り返って考えていきたい課題だと思います。10年間を考えるに色々な思い出があります。これからも南信の空手の発展のためによろしくお願い致します。空手の専門委員をやってきて本当に楽しかった10年間でした。

## 定通部

専門委員長 西村一夫

前委員長の飯田長姫高校小川先生より、次の専門委員長は上伊那地区でとの事で、上伊那農業と話合いのうえ引き受けることになった。初めての定通制勤務2年目の事であり、1年間をただただ夢中で過ごした後のことであった。それまで定時制の実態を何も知らない中で、どうしたらスムーズに、うまく大会が展開できるか?協力体制は?。そんな中で初めて赤穂高校一校で全種目開催することとなった。専門部や出場校には大変楽であるが、その陰には多くの先生方、昼間の生徒諸君の犠牲的協力を2年間強いることとなった。

定時制の特質上前日の会場作り、更衣室の清掃張り紙の準備等すべて全日のクラブ生徒、顧問、 体育科職員、定時制職員で総掛かりであった。そして当日の補助員、顧問、各専門部の先生方等多 くの絶大なる協力があって初めて無事開催できたことを特記しておきたい。 それにしても、定通部の大会が総体の一週間後と決まっており、丁度その時期は期末テストと重なっており、準備や補助員をお願いすることが心痛であった。定通部が高体連の一専門部であり、協力関係の中にあるにしても、なかなか理解の得られないところでもあり、無理(大変)と思われるところでもある。今後、期末テスト等で難しい場合など、定時制職員の総出で運営することも考慮しなければならないかもしれない。その場合、旅費日当の予算もふやさなくてはいけないであるう。

ともかく、2年間多くの先生方、生徒諸君の絶大な協力を受け、無事次期諏訪地区に引き渡せる 事ができ、感謝している次第である。

## フェンシング

専門委員長 末 松 英 司

専門部活動も無事2年間終了することができました。これも偏に南信高体連事務局をはじめ関係 各位の御協力と深く感謝申し上げます。

長年フェンシング競技は県高体連によって運営されてきましたが、2年前より南信高体連の御協力のもと、予算面においても援助して頂くようになり充実した運営内容になってきました。

当専門部の活動内容としましては他に審判技術講習会が上げられます。顧問・生徒を対象にここ数年行なってきましたが、真剣に取り組む受講生のもと大会運営にも生かされてきています。今後も内容の充実を計り多くの機会を与えていきたいと考えています。

ここ数年、競技力も向上し、インターハイ入賞、国体入賞と実績を残してきましたが、本年度は 全国大会での入賞がなく寂しい結果となってしまいました。これは競技人口の減少というところからきている面もありますが、フェンシング経験のない生徒の確保が年々難しい状況になってきているという点にもあります。専門部活動はもちろんですが、今後は小学校、中学校へのはたらきがけも真剣に考えていかなければいけない時期にさしかかってきていると思います。嬉しいことに昨年度より小学生によるクラブチームもでき活動も活発になってきました。地域との連携を計り、指導者の確保はもちろんですが、長い目でみた計画を専門部として立てていかなければいけないと考えています。

課題も多く残されている状況ですが、今年度の反省をもとに、より一層充実した専門部活動にしていきたいと思います。

### スキー

専門委員長 加藤輝夫

スキー指導者講習会は今年度20回を数えました。20回記念講演会として、初日だけではありましたが、元デモンストレーターの石井俊一氏を特別講師としてお招きし、素晴らしい滑りを披露していただきました。記念式典では長年に渡りご尽力頂いている信州総合開発株式会社・車山スキースクールならびに北澤忠義先生に感謝状を贈呈することができました。また、引続き、「スキーと私」を演題に、石井俊一氏の特別講演をお聞きしました。

講習内容においても、近年爆発的な人気になっているスノーボードの体験を取入れ、好評でありました。これも北澤忠義先生・事務局をはじめとする諸先生方の多大なるご尽力と、信州総合開発株式会社・車山スキースクールの関係諸氏のご協力、ご指導の賜物と存じ、厚くお礼申し上げます。この講習会が30回・40回とより一層充実・発展するために今後ともよろしくお願い致します。

今年度は県高校スキー大会においても、女子大回転で杉本奈央選手(東海大学第三高校2年)が、 女子回転で古井あすか選手(東海大学第三高校1年)が南信からは平成3年以来の久々にインター ハイに出場いたします。これも関係諸団体の皆様のご尽力の賜物と感謝申し上げます。伊那・飯田・ 下伊那地区にもスキー場があり、そこから選手も育って来ていると思います。各校にスキー競技に 興味を持っている生徒がおりましたら専門部までご連絡をお願い致します。

### ハンドボール

専門委員長 佐藤純也

平成9年度より齋藤先生(清陵高校)から専門委員長を引き継ぎました。南信地区は他地区に比べ中学校でのハンドボール活動が盛んで加盟校も多い地区です。しかしながら高校でのチームは2校(男子のみ)と少なく、県ハンドボール協会でも頭を痛めているところであります。近年女子のチームも2、3の学校でできそうだということもあり、やや時期早尚の感もありましたが本年度新人戦より予算化していただき初めて南信大会を開催しました。男子2チーム(富士見、清陵)女子1チーム(茅野)のエントリーで、男子のみの試合でしたが運営面では各方面よりご協力をいただき無事終えることができました。試合の方は内容はともかく1点を争う好ゲームでした。また会長の傳田先生には遠方より激励にきていただき感謝しております。今後様々な課題がありますが、充実した大会を開催できるよう専門部としても努力してまいりたいと思います。関係各位のご指導とご協力をお願い申し上げるとともに、南信高体連事務局の皆様に心より感謝し結びといたします。

## レスリング

専門委員長 宮 沢 正

専門委員長を田島春男先生(飯田工業)より引き継いで早2年、任期を無事終了できましたのも 高体連事務局をはじめ、諸先生方のお陰と深く感謝申し上げます。

ここ数年、県下における高校レスリング界は、一気に全国のトップへレベルアップし、全国ジュニア強化選手にも数多く指定される様になりました。その反面、県大会を勝ち抜いていくことがとても困難になってきています。こうしたなか、南信地区においては、団体、個人ともに県代表として2年連続で北信越大会に出場することができ、大きな成果であったと思います。

しかしながら、南信地区では部員の確保があいかわらず深刻な悩みであり、現状では競技人口の 増加が計れず、頭打ちの状態になっています。そのためか、日常の練習にも小人数うえの限界があ り、部員の減少が南信地区のレベルダウンの一因となっていると言えます。又、指導者不足も今後 の大きな課題であると考えられます。

各校にレスリング競技に興味のある先生、生徒がいらっしゃいましたら、専門部までご連絡をい

ただければ幸いです。又、これからも、微力ではありますが、更に底辺の拡大とそれに伴う競技力 向上に努めていきたいと思います。どうか先生方の温かいご協力をお願い致します。

### ヨット

専門委員長 青木一男

全国的にヨットの競技人口が減少する中で長野県も例に漏れず、特に今期は選手が減少し、昨年度は新人戦が、本年度は総体・新人戦共に開催を断念せざるを得なかった。北信越レベルでも近年、強豪と呼ばれた高校が相次いで廃部に追い込まれ、ヨット種目の低迷は深刻な問題になっている。長野県内ではヨットのできる環境が諏訪湖と野尻湖に限られ、都市部での活動となると諏訪湖周辺高校のみが対象となり、ただでさえ選手確保の状況が難しかった。辛うじて茅野高校のみが伝統的にクラブとしての活動ができたが、本年度3年生が引退したことで茅野高校の活動もストップしている。実質上の選手数としては長野県ヨット連盟ジュニアヨットクラブ出身の選手が、数名諏訪湖周辺高校に存在するだけであり、連続的な活動は行っていない。

ョット選手の確保の困難さは近年始まったわけではなく、茅野高校のヨット部創立当時から慢性的にあった問題だった。それでも1年生から3年生まで合わせて数名の選手はなんとか確保できていた。平均すると各学年1・2名である。10年前のマリンブームが起こったときでさえ部員は数名しかいなかった。現在のような状況になった一つのきっかけは、部員不在の学年があったときからだった。新入部員が1人も入らなかった年があったことで、後に主力選手が2年生となる年があり、これが競技力の低下につながってしまった。指導者の不足も競技力の低下の一因であった。長年競技力の指導は、教職員にヨット経験者がいなかったために専ら長野県ヨット連盟に頼らざるを得なかった。しかし、ヨット連盟そのものも近年成年選手確保が難しくなると同時に指導者不在となったため、高校生選手の競技力低下は更に拍車を掛けた結果となってしまった。ヨット競技というものが国民になかなか馴染みのないものである中で、競技力の低下はそのまま選手の確保にも支障を来す結果となったように思える。

ョット選手の確保ができなくなってしまった原因はいくつか考えられる。長野県のヨット競技が本来背負っていた要因として、練習場所が限定されること、校外での活動になってしまうこと、練習の期間が限られること、などが挙げられるが、近年では、更に、生徒数そのものの減少、指導者不足、県内で高校のクラブとして活動している高校が茅野1校のみであること、種目がFJ級にのみ限定されてしまったこと(ジュニアヨットスクールではFJ級は採用されていない)、生徒のクラブ活動そのものの価値観の変化、諏訪湖の環境汚染によるイメージの劣化等々、様々な要因が挙げられる。

ョット専門部と長野県ヨット連盟では、今後の高校生の選手確保について何度も合同の会議を開いてきた。なかなか良い突破口は見つからないものの、現在次のような取り組みをしている。1つは長野県ヨット連盟の組織の見直し、2つ目は茅野高校OB会を中心とするバックアップ体制の組織強化、3つ目はジュニアヨットスクールの充実活性化とスクール上がりの選手の発掘である。取り組みとしてはすぐに効果の上がるものではないが、高校ヨットのみならず長野県ヨット競技の活性化を望むには、長期的展望を持って選手層の底辺拡大を押し進める以外に方法はないと考えられる。

# 南信高等学校体育連盟規約

#### 第一章 総 則

(名称及び事務局)

第1条 本連盟は南信高等学校体育連盟と称し事務局を理事長の在任校に置く。

(組織)

第2条 本連盟は南信地区における加盟高等学校をもって組織する。

第3条 本連盟を次の地区に分ける。

(諏訪地区 ) 諏訪郡 岡谷市 諏訪市 茅野市

(上伊那地区) 上伊那郡 伊那市 駒ヶ根市

(下伊那地区) 下伊那郡 飯田市

(目 的)

第4条 本連盟は南信地区高等学校の保健体育の振興をはかると共に高等学校相互の親善と融和を 期して健全なスポーツの発展に努力する。

(事業)

第5条 本連盟は前条の目的を達するための研究会、講習会、競技会、その他必要事業を行なう。

### 第二章 役員及び機関

(役員)

第6条 本連盟に次の役員を置く。

- 1、会長1名、副会長3名(内1名は定通部会を代表する者)、代議員若干名、理事長1名、常任理事3名(理事長を含む)、理事若干名、専門部委員長若干名、専門部委員若干名、監事2名
- 2、会長は代議員会において選出する。会長は本連盟を代表し会務を統括総理する。
- 3、副会長は代議員会において選出する。副会長は会長を補佐し会長事故ある時はその職務を代行する。
- 4、代議員は加盟高等学校長と当該高等学校の職員中より1名、計2名をもってこれにあてる。
- 5、理事長は常任理事の互選により選出し、代議員会の承認を得て会長が委嘱する。理事 長は常任理事会の決定するところにより会長の承認を得て会長が委嘱する。
- 6、常任理事は各地区より推薦された者で代議員会の承認を得て会長が委嘱する。
- 7、理事は各専門委員会より選出された委員長で、代議員会の承認を得て会長が委嘱する。
- 8、幹事は会長が委嘱し庶務・会計等の業務に従事する。
- 9、専門委員長は当該専門委員の互選により選出し、代議員会の承認を得て会長が委嘱する。
- 10、専門部委員は各地区より推薦された者で代議員会の承認を得て会長が委嘱する。専門

部委員は専門部委員会を組織する。

11、監事は代議員が推薦し代議員会の承認を得て会長が委嘱する。監事は本連盟にかかわる会計を年1回以上監査する。

(役員の任期)

第7条 役員の任期は2ヶ年とする。補欠による役員の任期は前任者の残任期間とする。

(機 関)

第8条 本連盟に下記の機関を置く。

1、代議員会 2、常任理事会 3、理事会 4、専門部委員会 5、事務局

(代議員会)

- 第9条 代議員会は本連盟の最高議決機関であって、会長が招集し、年間行事計画、予算、規約改正、本規約に定める役員選出及び承認等の重要事項を審議決定する。
  - 2、代議員会は毎年4月に開催する。但し、会長が必要と認めた時は臨時代議員会を開く ことができる。又、加盟高等学校の半数以上の要求があった時は会長は臨時代議員会を 開かねばならない。
  - 3、代議員会は加盟高等学校の過半数の出席をもって成立する。
  - 4、代議員会における議決権数は各校1票とする。
  - 5、代議員会の議決は加盟高等学校の過半数の出席をもって成立し、可否同数の時は議長が決定する。
  - 6、県評議員は代議員会に出席するものとする。

(常任理事会)

第10条 常任理事会は代議員または理事会の決定に基づき本連盟の運営にあたる。但し、緊急の必要ある時は会長がこれを専決することができる。この場合会長は最近の常任理事会に報告しその承認を得るものとする。

(理事会)

- 第11条 理事会は会長が招集し、会長、副会長、理事長、常任理事、理事(各専門委員長)をもって構成する。
  - 2、理事会は各専門委員長を統一し本連盟運営の企画にあたる。

(専門部委員会)

- 第12条 専門部委員会は会長が招集し、会長、副会長、理事長、常任理事、理事並びに所属部門の 専門委員をもって構成する。
  - 2、専門部委員会はそれぞれ所管事項の業務を遂行する。
  - 3、専門部委員会は下記の通りとする。

陸上競技、バスケットボール、ソフトテニス、卓球、バレーボール、バドミントン、サッカー、柔道、剣道、弓道、体操、水泳、ラグビー、空手、登山、ウエイトリフティング、ソフトボール、漕艇、テニス、スケート、フェンシング、ヨット、ホッケー、レスリング、調査研究、定通部会、ハンドボール、スキー

4、新しく専門部を設置するにあたっては代議員会の承認を得なければならない。 (事務局)

第13条 事務局は会長、理事長、幹事をもって構成する。

### 第三章 会計その他

(拠出金)

第14条 本連盟の経費は加盟高等学校の毎年5月1日現在の生徒数によって算出した、拠出金、大会参加料、その他補助金をもってこれにあてる。金額は代議員会において決定する。

2、本条の拠出金は5月31日までに本連盟に納入しなければならない。

(会計年度)

第15条 本連盟の会計年度は4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(帳 簿)

第16条 本連盟の事務局には下記の書類を備えるものとする。

1、規約並びに関係書類 2、役員名簿 3、加盟高等学校役員名簿

4、出納簿 5、備品台帳

(永年保存書類)

第17条 本連盟の事務局には下記の書類を永年保存するものとする。

1、役員一覧表 2、収入·支出決算書 3、事業報告書

4、大会成績一覧表 5、その他永年保存を要するもの

### 第四章 付 則

(県高体連)

第18条 長野県高等学校体育連盟南信地区理事及び評議員は代議員会において選出する。副会長は 県評議員を兼ねるものとする。

(定通大会)

第19条 定通大会は年1回とし定通部会を代表する本連盟の副会長(副会長不在の時は最寄りの定時制教頭が代行する)が大会運営の責任者として会長を積極的に補佐する。

第20条 本連盟規約は昭和38年4月1日よりこれを施行する。

(昭和31年4月制定)

(昭和50年12月一部改訂)

# 南信高等学校体育連盟大会開催基準要項

平成 5 年11月25日 制 定 平成 9 年 4 月11日 改 正

南信高等学校体育連盟(以下 南信高体連)は全国・北信越・長野県高等学校体育連盟傘下の団体である。従って南信高等学校体育大会開催にあたってはそれらの団体の目的及び参加資格等の基準が前提となる。その前提のもとに南信高体連の大会開催基準要項をここに定める。

### (1) 大会の主催、主管及び役員

1、大会の主催は南信高体連・主管は当該専門部とする。

主催は春季・秋季の2大会を限度とする。

共催は開催市町村教育委員会とする。

2、大会役員は次の通りとする。ただし、必要に応じてその他の役員を置くことができる。

イ、大 会 長 南信高体連会長

口、副大会長 南信高体連副会長

ハ、大会委員長南信高体連理事長

二、副大会委員長 南信高体連常任理事

### (2) 開催種目

1、競技種目は次の通りとし、春季(インターハイ予選)及び秋季大会(新人戦)を開催する。 陸上競技、柔道、剣道、ソフトテニス、テニス、バスケットボール、バレーボール、ソフトボール、卓球、バドミントン、体操、新体操、弓道、水泳、サッカー、ラグビー、登山、漕艇、ヨット、定通、空手、フェンシング、ハンドボール

但し定通は春季大会のみ、ラグビーは新人戦 (3月開催) のみとする。

2、前項以外の新たな種目で大会開催を希望する場合は、計画書を常任理事会、理事会、代議員会 に提出し代議員会で開催の可否を決定する。

### (3) 大 会 運 営

- 1、春季大会は5月、秋季大会は前期10月上旬、後期11月上旬とする。尚、上記原則以外の場合は 理事会、代議員会の承認を得るものとする。
- 2、日程は土曜日、日曜日の2日間を原則とする。尚、上記原則以外の場合は理事会、代議員会の 承認を得るものとする。
- 3、会場は学校施設を利用することを原則とする。
- 4、競技方法については、団体競技は一校1チームによるトーナメント戦を原則とする。個人競技 は種目毎に決められた方法・出場枠による学校対抗(団体)戦と個人戦としトーナメント戦を 原則とする。(尚個人戦出場枠の変更については、理事会・代議員会の承認を得ることとする。)

- 5、組み合わせ抽選は代表専門委員会で行なう。尚、各種目で決められた方法によりシード制で行 なうこととする。
- 6、競技役員の構成は代表専門委員会で行ない、次の役員をおく。 総務役員(救護、報道、記録等)、競技委員、審判員、生徒補助員、その他。(これらの役員は できるだけ大会参加者を当てることとする。)
- 7、監督及び引率者は当該校教職員(細部についてはそれぞれの競技要項による。)とする。大会 当日は監督会議(含引率者)を開催するものとする。

### (4) 大 会 経 費

- 1、会計予算に計上され理事会、代議員会にて承認された大会費内で支出し、役員・審判員旅費日 当(監督を兼ねる場合は日当のみ)、補助員手当、会場費、用具代、に当てるものとする。尚、 金銭の取り扱いは専門委員長が責任を持って行なう。
- 2、南信大会参加料の400円以外の参加費はいかなる名目でもこれを徴収してはならない。
- 3、会計報告及び成績報告、反省記録の報告は大会終了後10日以内に専門委員長が事務局へ提出する。

### (5) 表 彰

- 1、各種目団体・個人とも3位以内に賞状を授与する。
- 2、優勝旗、優勝杯は理事会の承認を得て種目毎に授与することができる。(南信高等学校体育連盟としては授与しない。)
- 3、参加賞、記念品等は授与しない。

### (6) その他

- 1、報道関係への結果報告は決められた手続きにより各専門委員長が責任を持って行なう。
- 2、専門委員長が年度途中交替を余儀なくされた場合は、副委員長が変わって代行するものとする。
- 3、参加資格については、全国高等学校総合体育大会開催基準要項及び長野県高等学校体育連盟大 会開催基準要項に準ずるものとする。
- 4、代議員会承認事項は別表に記するものとする。

# 南信高等学校体育連盟表彰規定

昭和63年11月24日 制 定 平成元年6月27日 一部改正

- 第1条 この規定は南信高等学校体育連盟(以下連盟という)の向上発展に尽力しその功績が顕著であった者を表彰するために定めるものである。
- 第2条 前条の目的を達成するために表彰委員会(以下委員会という)を設ける。
- 第3条 委員会の構成は次の通りとし、本連盟の会長がこれを召集する。
  ・委員長(会長)・副委員長(副会長)・委員(理事長、常任理事、評議員)をもって構成する。
- 第4条 委員長は委員会を代表し会議を統括する。副委員長は委員長に事故ある時はその責務を代 行する。
- 第5条 委員会は各学校並びに各専門部及び各地区高体連より推薦を受けた者について審議し、表 彰を受ける者を決定する。
- 第6条 表彰を受ける者は次のいずれかに該当する者であることを要す。
  - 1、本連盟の向上・発展に尽力し、特に功績の大であった者。
  - 2、全国高等学校総合体育大会及びこれに準ずる大会に於いて優秀な成績を収めた生徒も しくはチーム。
  - 3、優秀選手あるいはチームを多年亘り指導育成した者。
- 第7条 表彰の規定は委員会に於いて選考し、代議員会の承認を得る。
- 第8条 本規定の変更は代議員会に於いて決定する。
- 第9条 表彰は毎年本連盟の春季総会で行ない、表彰状を贈る。
- 第10条 この規定の実施は別に定める細則による。 この規定は昭和63年11月24日より施行する。

# 南信高等学校体育連盟表彰規定細則

### 1、表彰の対象

- ・本連盟加盟校の教職員、並びに学校長が委嘱した指導者とする。
- 2、功労者表彰[功労章]
  - ア) 本連盟の理事として通算6年以上その責務を果たした者。
  - イ) 本連盟の会長・理事長としてその責務を果たした者。
  - ウ) 前項以外で委員会がこれに準ずる功績があったと認める者。
- 3、優秀選手の表彰 [栄光章]
  - ・規定第6条2項にいう、これに準ずる大会に於いて優秀な成績を収めた者とは次のいずれか

に該当する者をいう。

- ア)全国高等学校種目別選抜大会、全国高等学校種目別選手権大会、国民体育大会、種目別全日本選手権大会等に、個人種目6位以内、団体種目8位以内の成績を収めた者。
- 4、優秀指導者の表彰 [指導者功績章]
  - ア) 前項の選手を育成した者。
  - イ)上記以外で多年に亘り優秀選手並びにチームを育成指導し、規定第5条により推薦を受けた者。

# 表彰要項の申し合わせ

- 1、生徒の表彰について
  - ・年度末の全校集会などの折、当該校長より表彰する。
- 2、役員の表彰
  - ・春季総会の折に高体連の会長より表彰することができる。
- 3、推薦用紙について年度初めに各校及び各専門部に配布する。
- 4、その他
  - ア)表彰は原則として年1回だけとする。
  - イ)表彰は表彰状を送る。

# 南信高等学校体育連盟傷病等見舞金規定

(目 的)

第1条 この規定は南信高等学校体育連盟(以下連盟という)に係る運動競技中の生徒及び役員等の負傷、廃疾又は死亡に対して給付する見舞金に関することを定める。

(定義)

- 第2条 この規定において次の各号に掲げる用語の定義は、それぞれの当該各号に定めるところに よる。
  - 一、運動競技大会等次に掲げる大会又は行事をいう。
    - ア 南信高等学校総合体育大会(定通大会を含む)
    - イ 南信高等学校新人体育大会(定通大会を含む)
    - ウ 本連盟行事予定に組まれた講習会
    - ェ 部活動外生徒参加のブロック大会
  - 二、運動競技中

運動競技大会等の期間中、競技会場及び指定された練習会場における競技及び練習中をいう。

#### 三、生徒•役員等

- ア 連盟の加盟の生徒で、学校長が第一項に規定する運動競技大会に参加を認めたものをいう。 補助員もこれに準ずる。
- イ 連盟の会長が当該運動競技大会等の役員等として委嘱した者をいう。

(見舞金の給付)

第3条 連盟は、生徒及び役員等が運動競技大会等の運動競技中に負傷し、又は障害となり、もし くは死亡した場合には、当該生徒及び役員等又は保護者に対して見舞金を給付する。

(見舞金の種別等)

第4条 見舞金の種別要件及び額は次の通りとする。

種	別	要	金 額
	見舞金	1週間以上の入院を必要とする傷病	5千円以内
傷病見		1ヶ月以上の入院を必要とする傷病	1万円以内
		3ヶ月以上の入院加療を必要とする傷病	3万円以内
障害身	見舞金	日本体育・学校健康センター施行規則別表に規定する障害	10万円以内
死亡身	見舞金		10万円以内

前項の規定にかかわらず、前項の傷病見舞金の給付について急施を要すると連盟の会長が 認める時は、審査会の決定をまたずに最低額の給付を行なうことができる。但し、この場合、 会長は事後審査会に報告しなければならない。

(請求の手続き)

第5条 見舞い金を請求しようとする時は、見舞い金請求書(別記1号様式)に運動競技大会の責

任者の交付する障害等証明書 (別記 2 号様式) を添えて連盟の会長に提出しなければならない。

#### (審査会)

- 第6条 1、見舞金の給付の可否及び額を審査するため連盟に審査会をおく。
  - 2、審査会は委員若干名で組織する。
  - 3、委員は、連盟の会長が委嘱し、任期は2年とする。ただし補欠による委員の任期は前任者の残任期間とする。
  - 4、委員は再任を妨げない。
  - 5、委員会に委員長を置く。委員長は委員の互選による。
  - 6、委員長は、委員会の会務を総括する。
  - 7、審査会の運営に必要な事項は会長が別に定める。

#### (経費)

- 第7条 見舞金に要する経費は次に掲げるものをもって充てる。
  - イ 積 立 金 (毎年50,000円)
  - ロ その他の収入

#### (会計)

- 第8条 この見舞金の会計は特別会計とする。
- 第9条 この見舞金の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。
- 第10条 この見舞金の会計は、本連盟の監査を受けなければならない。

#### (規定の改正)

- 第11条 この規定を改正しようとするときは、代議員会の承認を必要とする。
- 第12条 この規定に定めるもののほか、必要な事項は会長が別に定める。

#### 附目

- 1、本連盟規定は平成3年4月1日より施行する。
- 2、平成4年11月26日一部改訂

# 審查会運営規定

- 第1条 1、この審査会は、必要に応じて委員長が召集し、議長となる。 2、委員長に事故ある時は、委員長の指名する委員がその職務を行なう。
- 第2条 審査会は、委員の半数以上の出席がなければ、審査及び見舞金の決定をすることができない。
- 第3条 1、審査会の議事については、会議録を作成しなければならない。 2、前項の会議録には、その都度議長及び委員1名が署名しなければならない。
- 第4条 審査会の決定事項については、南信高等学校体育連盟理事会に報告しなければならない。
- 第5条 審査の費用は南信高等学校体育連盟の一般会計より支出する。
- 第6条 この規定の定めるもののほか、審査会に必要な事項は、委員長が南信高等学校体育連盟会 長と協議して定めることができる。

#### 審査委員の選出について

- 各地区より1名を選出し、理事長・事務局1名の5名で委員会を編成する。
- 任期は2年とし、4月の代議員会の折に選出する。

#### 附 則

1、この規定は平成3年4月1日より施行する。

# 平成8年度南信高体連事務局



鹿養 河野 小川 松原 **甕** 鹿野 南嶋 矢島

# 平成9年度南信高体連事務局



 飯島
 小川
 鹿養
 河野

 甕
 南嶋
 鹿野
 松原

## 編集後記

各学校の先生方及び関係各位の御協力を賜わり、無事 2 年間の事務局業務を 終了することができました。

事務局員一同ここに厚く心より感謝をし、お礼申し上げます。